ヒトノモノ
モノクロイド
Monochroid
DOJIN
R18
成人向け

オフィスビル群
その一角にある
歓楽街
仕事に疲れた社会人を
癒すその場所で
ある「噂」が流れた
百戦錬磨の風俗嬢や
熟練の女優をも慄(おのの)かせる…
魔性の女が
街行く男たちを
喰い漁っているという話だ

いわく
絶世の美女で
意中の相手がいようが
目を奪われ生殖器が反応する
いわく
彼女の体に触れた男は
生殖本能が
抑えられなくなる
いわく
交わったが最後、
彼女とのセックス以外
考えられなくなる……だとか
そんな彼女…
「魔女」の好物は……

お好きな部屋にお進みください

黒髪魔女編 6

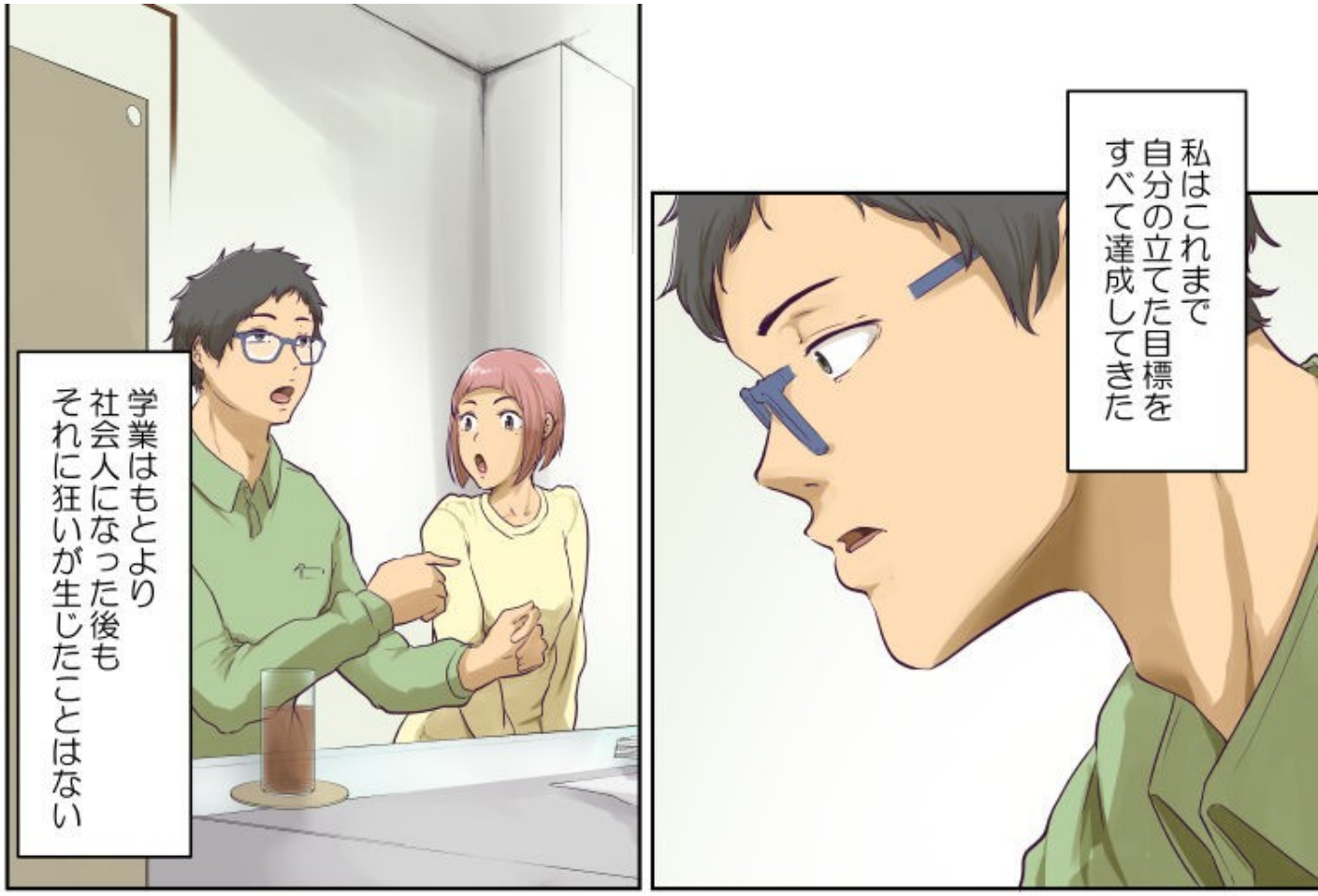
黒ギャル魔女編 88

金髪ハーフ魔女編 170

褐色ハーフ魔女編 252

黒髪魔女編

Happy wedding
ﾒｯﾛ
ﾒｯﾛ
衣装は…
……はい
出来ればその形で
最近の流行は…
……そうですね
お勧めは…


私はこれまで
自分の立てた目標を
すべて達成してきた
学業はもとより
社会人になった後も
それに狂いが生じたことはない

人脈を作り・出世を
繰り返した
そうして、経営陣の娘との
婚約までこぎつけた
ゆくゆくは
関連企業を任せて
もらえるだろう

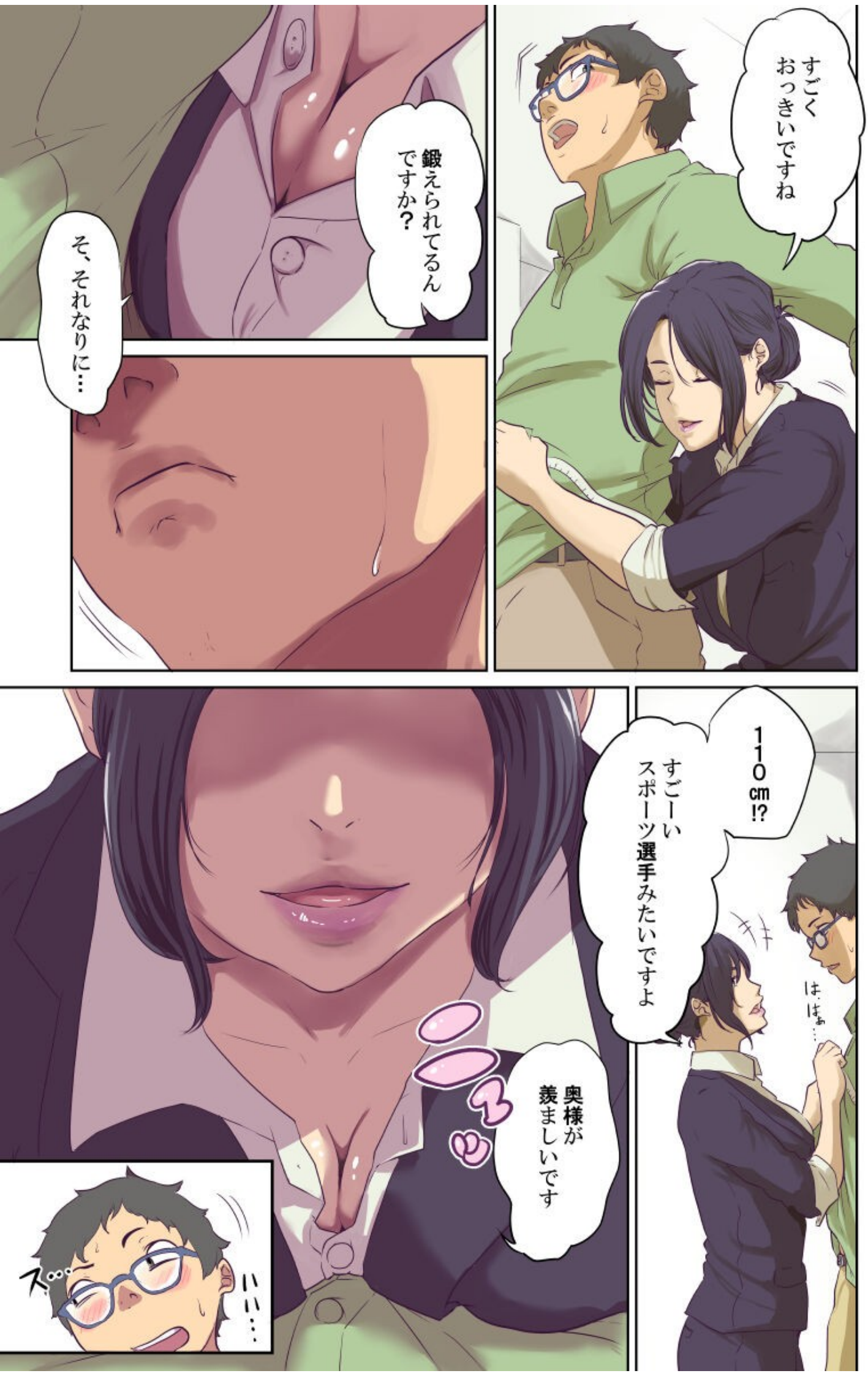
誰が見ても成功者
私の心は
満たされる……

はずだった
?
はず…だった
それでは
衣装の試着に
移りましょうか
あっ…はい
お願いします
ギュッ

じゃあねー
バタン
まさか
こんなことになるとは…

どんな服が
お好みですか?
ドキ
……
ドキ
てっきり
佳苗の担当だと…

……
どうかされました?
あっいえ…
何も…
?


すごくおっきいですね
鍛えられてるんですか？
そ、それなりに…
110cm!?
すごーいスポーツ選手みたいですよ
はぁはぁ…
奥様が羨ましいです
ハハハ…

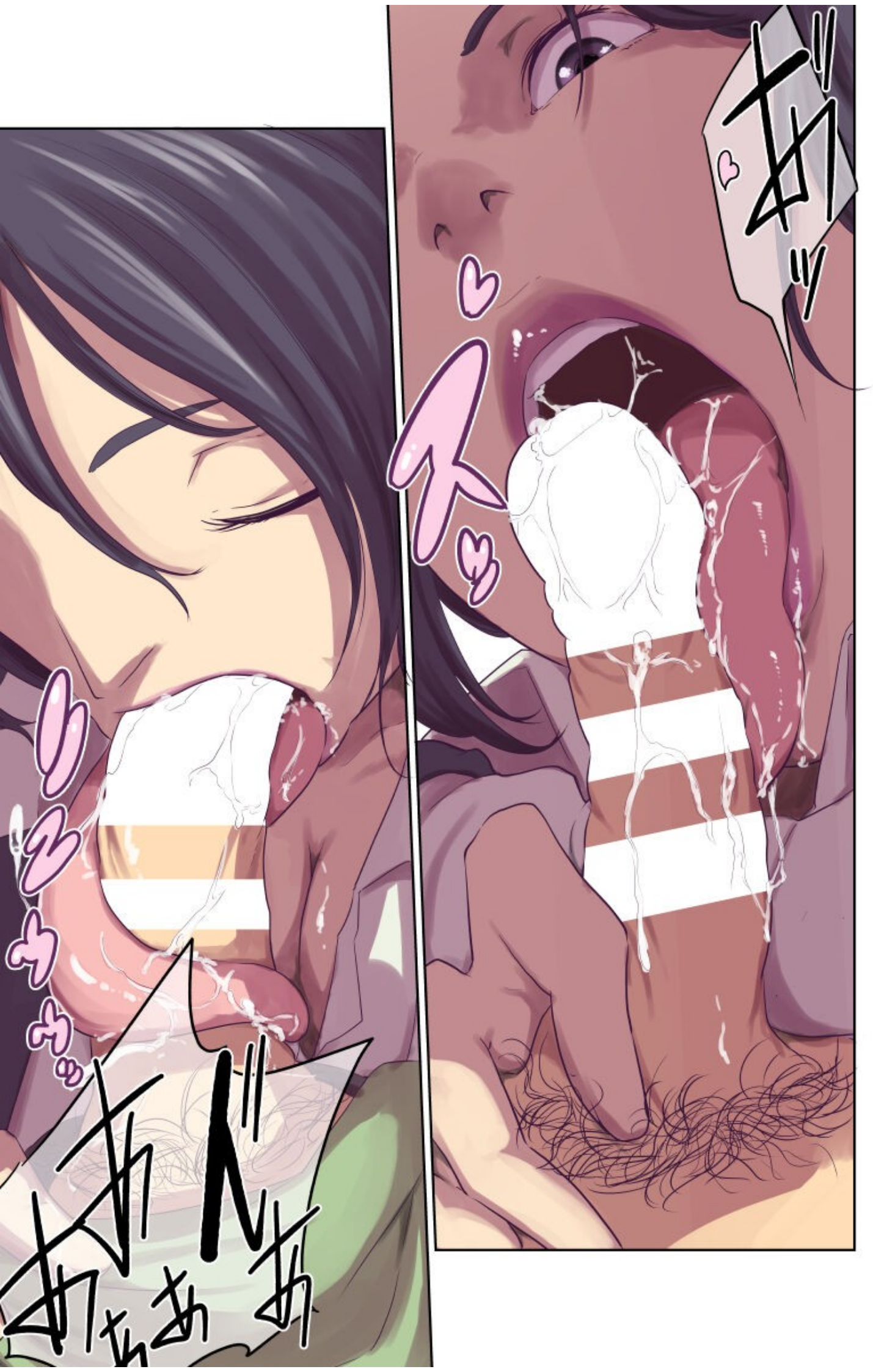
今度はウエスト測りますね
腕上げてくださーい
あっはい
ギュン
あっ…
ムクッ
ムクッ
ポンッ
カーッ

す、すッ
すみませんッ
ギ
あああ
あああッ
アタ
アタ
大丈夫ですよ
私に
お任せください
えっ？
お客様のケアは…
我々の仕事ですから
エッ？
ちょッ
エッ!?

し、白崎さんッ
何をしてるんですか
いやいやいや
そんなの少しほっとけば…
早く治めないと
試着できませんから

あっ
ちゅぱ
ちゅぱ
あッ
あッ
はぁッ
んっふぅ
あぁッ
あっあっあっ

ゴポ
ゴポゴポッ



あっ！
ぴゅるっ
ぴゅるッ
んっ…
っ…
ポタッ…
ポタッ…
あっ…

パクッ

あッ

じゅぽっ

えっ？

えっ!?

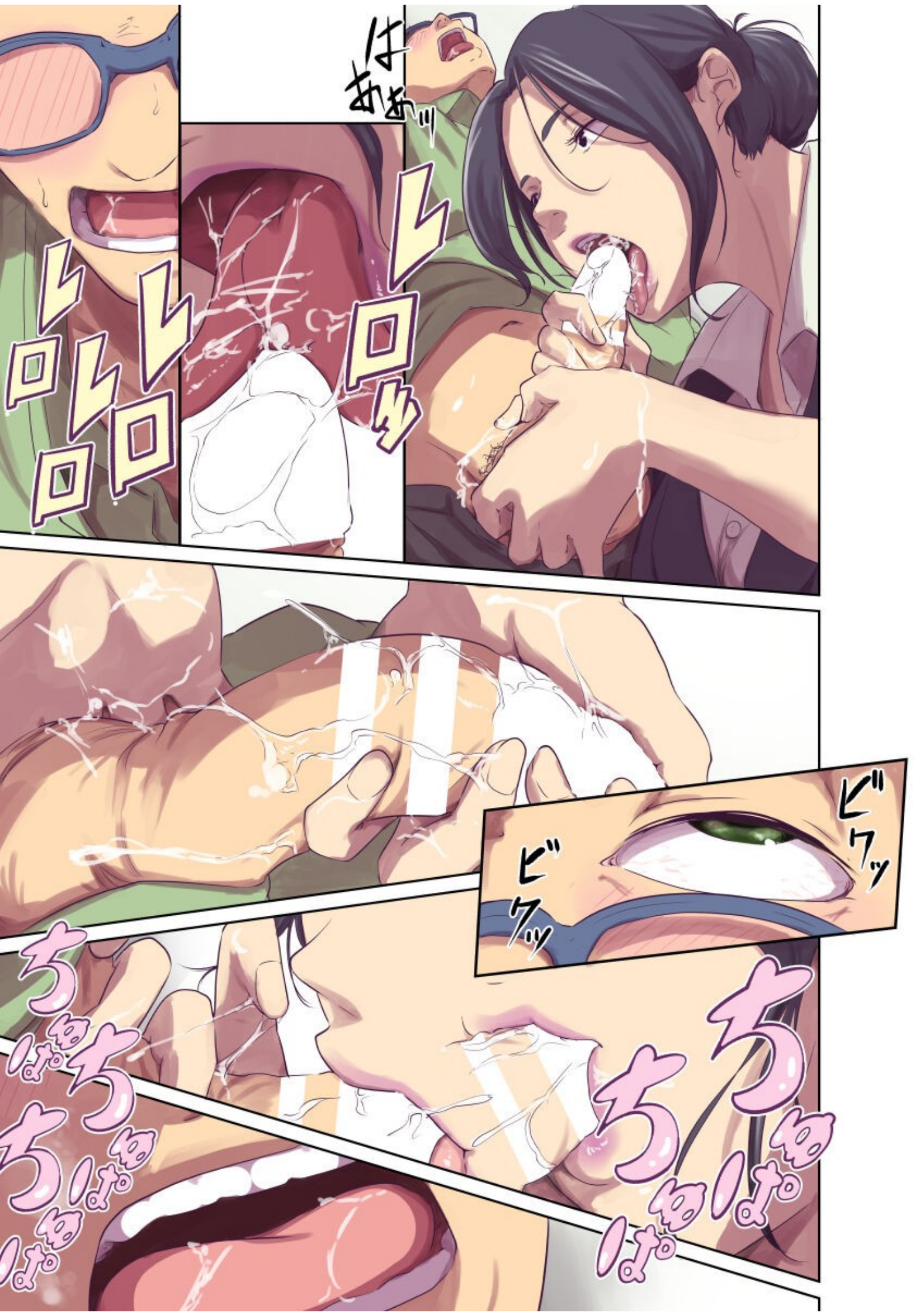
ちょっ

まっ…

くちゅくちゅ

あぁぁぁぁぁぁぁぁ

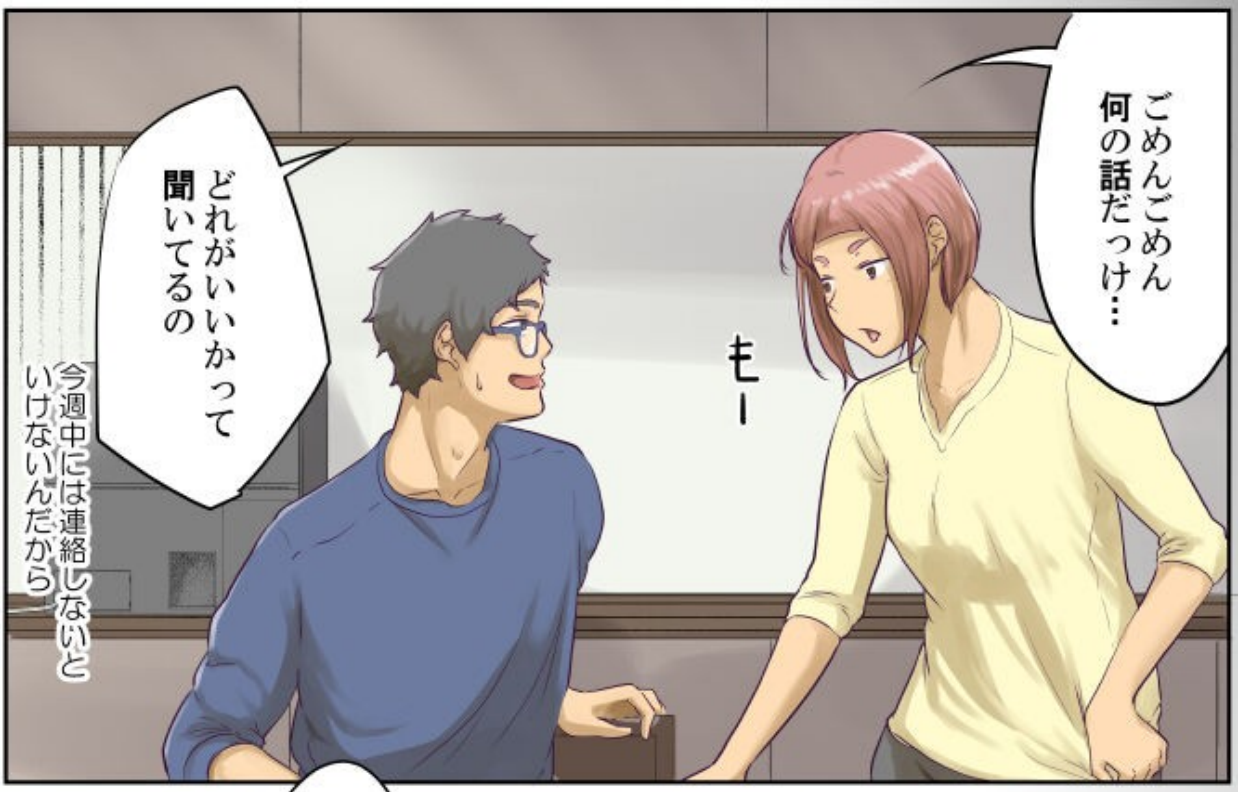
し、白崎さん
も…
これ以上はッ…
あっ
コリュ
おッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
コリコリ

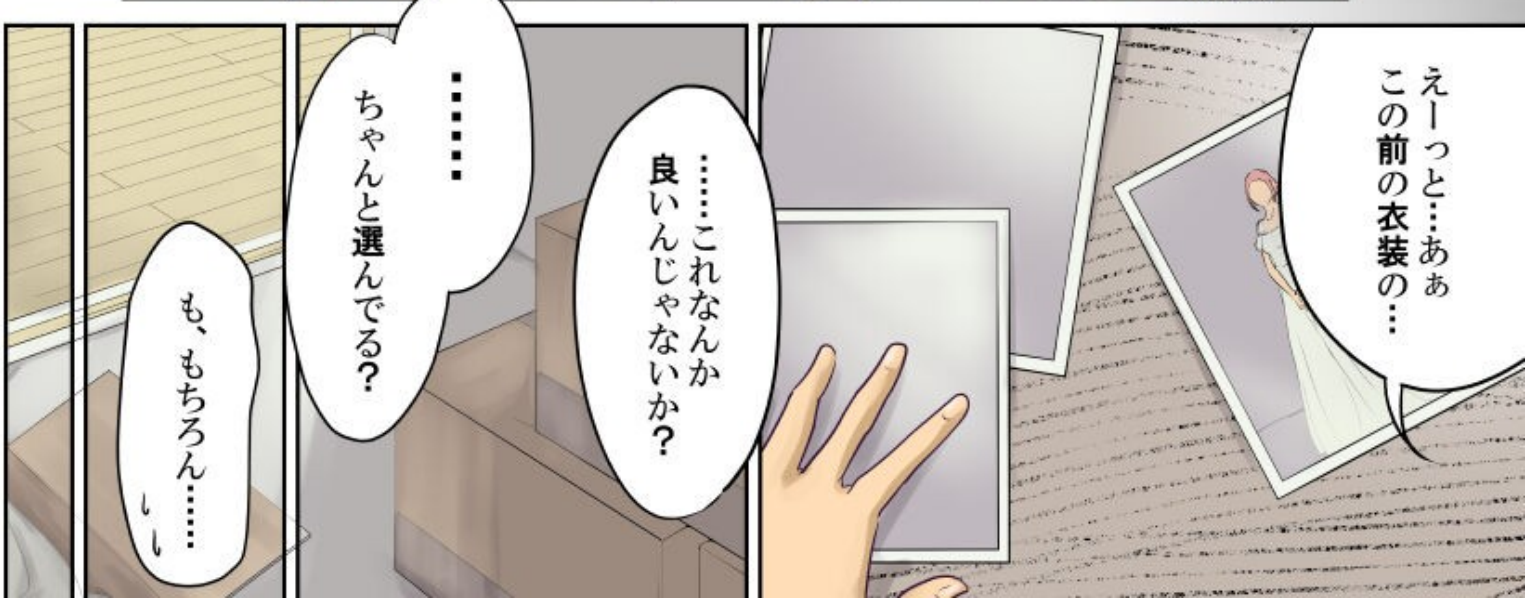

はぁぁ
レロレロレロレロ
ビクッ
ビクッ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ

ビュルルルッ
ビュルルルッ
んあ゛っ
ぷしゃあああ

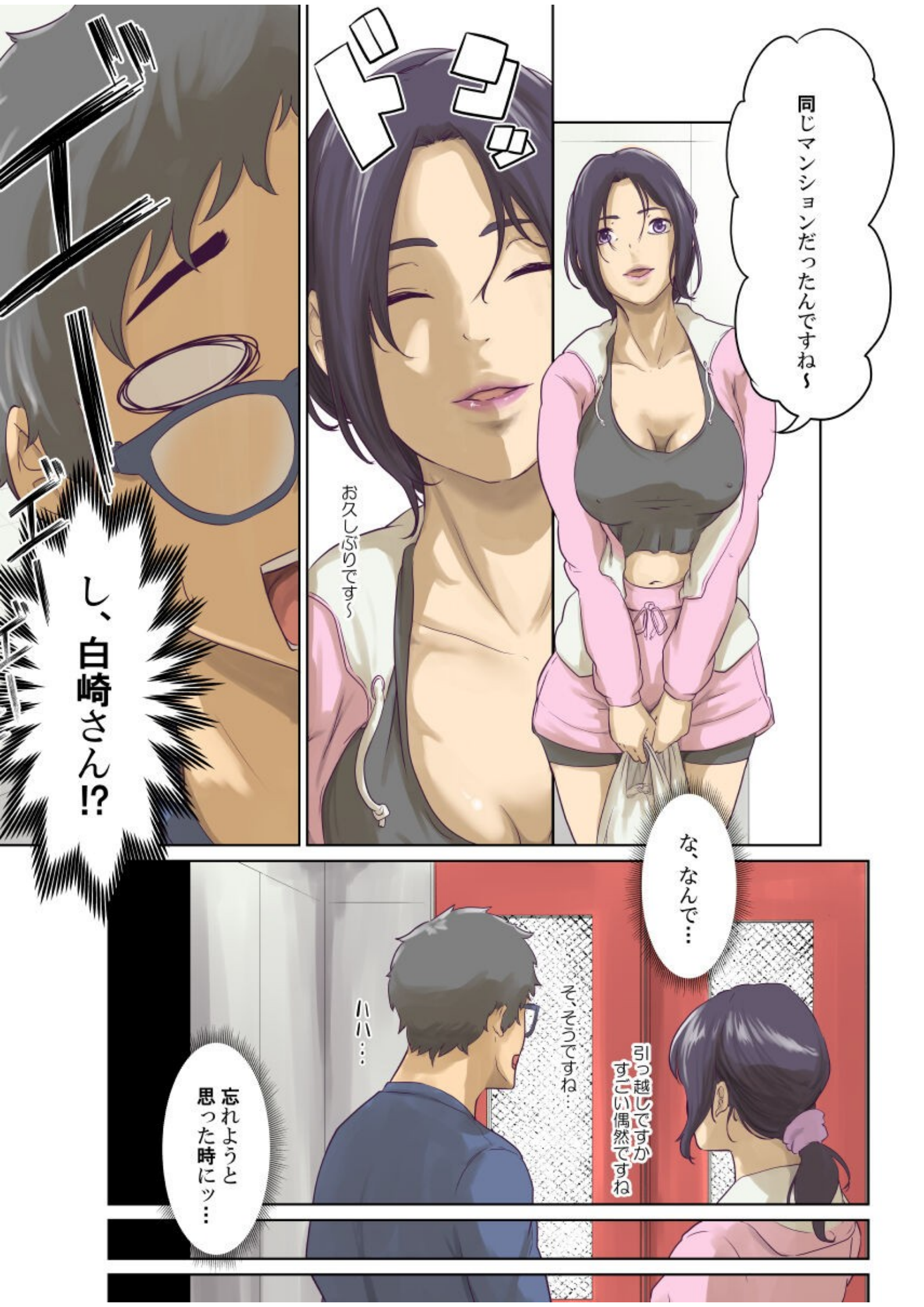
ビクッビクッ
ゴキュッゴキュッ
ビュルルルルル

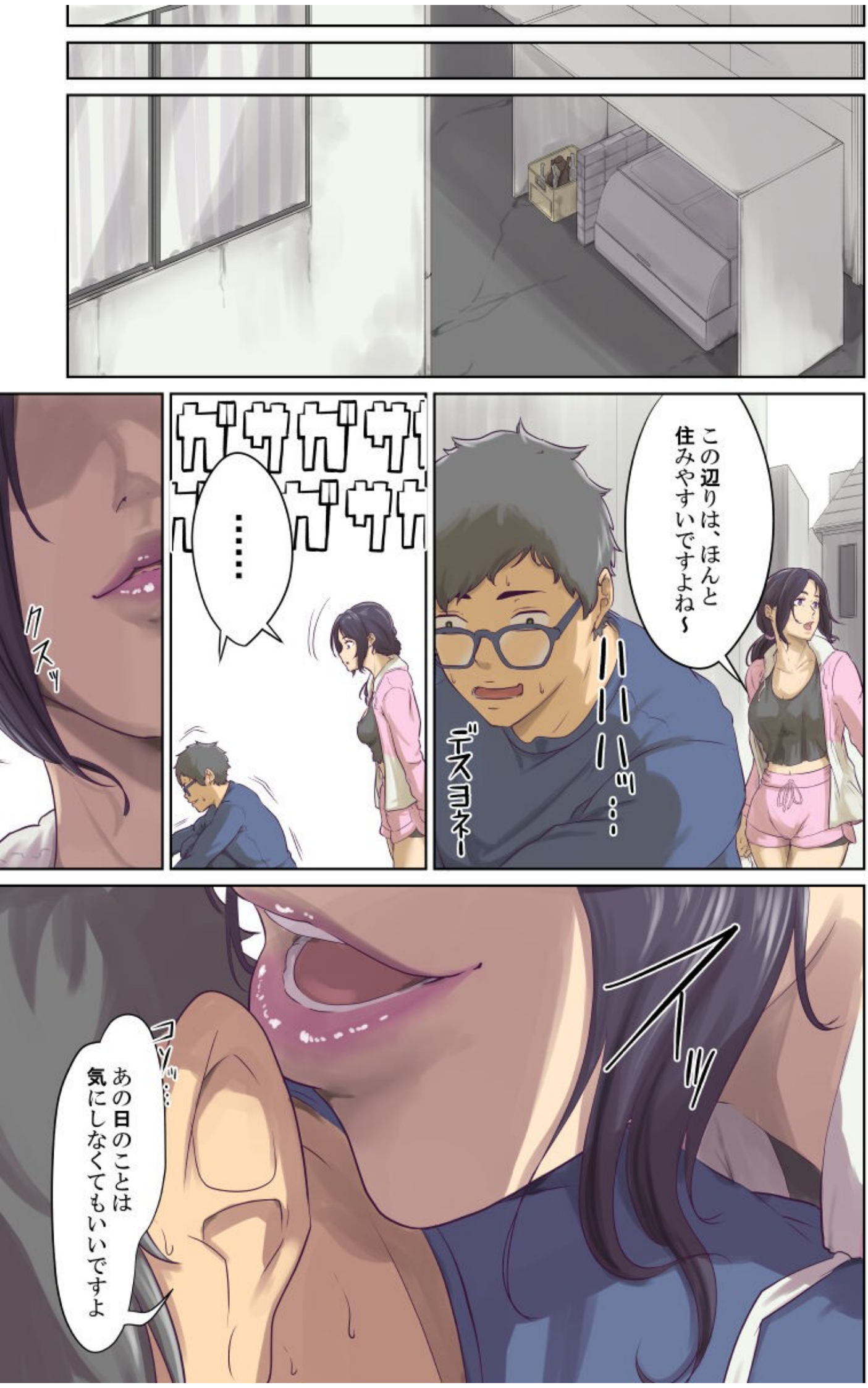
――た
…うた
ぼーっ
良太!!
はっ

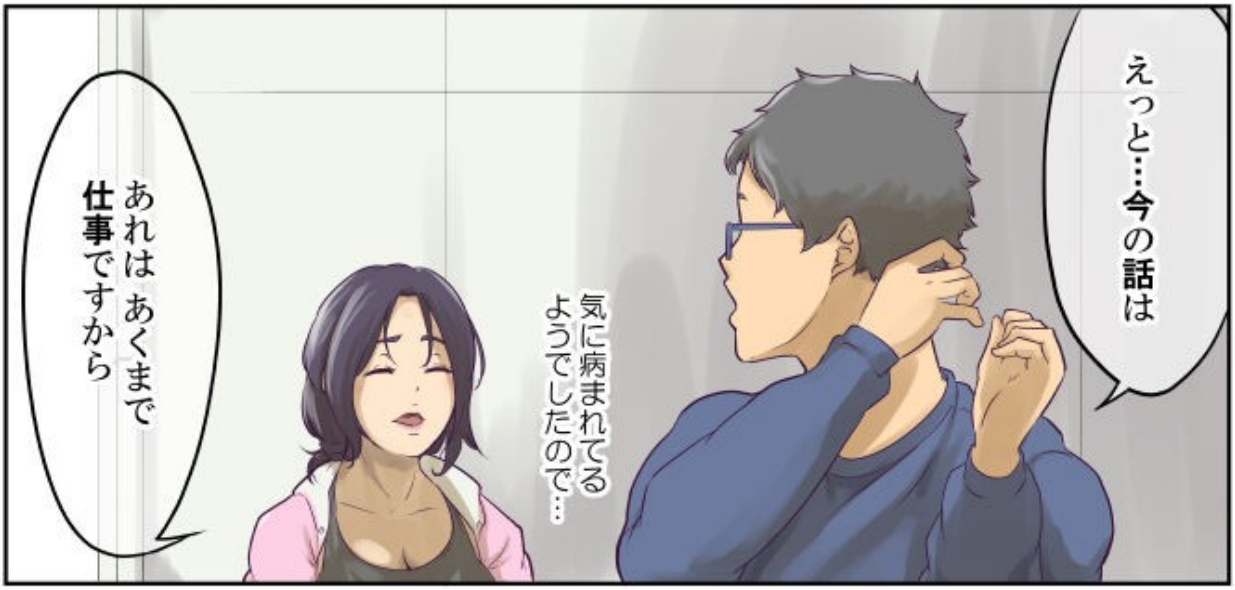

ごめんごめん
何の話だっけ…
もー
どれがいいかって
聞いてるの
今週中には連絡しないと
いけないんだから


えーっと…あぁ
この前の衣装の…
……これなんか
良いんじゃないか?
……
ちゃんと選んでる?
も、もちろん……
いい

はぁっ
ホント駄目だ…
最近あの時のことばかり
考えてしまう
ガチャ
マジで
忘れないとッ
カチャ
カチャ
カチャ
結婚するってのに…
あれ？
黒川さんじゃ
ないですか？
ピタッ
……
はい？


同じマンションだったんですね～
ドンッ
お久しぶりです～
し、白崎さん!?
な、なんで…
引っ越しですか
すごい偶然ですね
そ、そうですね…
ハハ…
忘れようと
思った時にッ…


この辺りは、ほんと住みやすいですよね～
ハーハーハー…
デスヨネー
……
クスッ
あの日のことは気にしなくてもいいですよ



ひゃあぁああああああぁっ

ウウウウ

ん？

えっと…今の話は

気に病まれてるようでしたので…

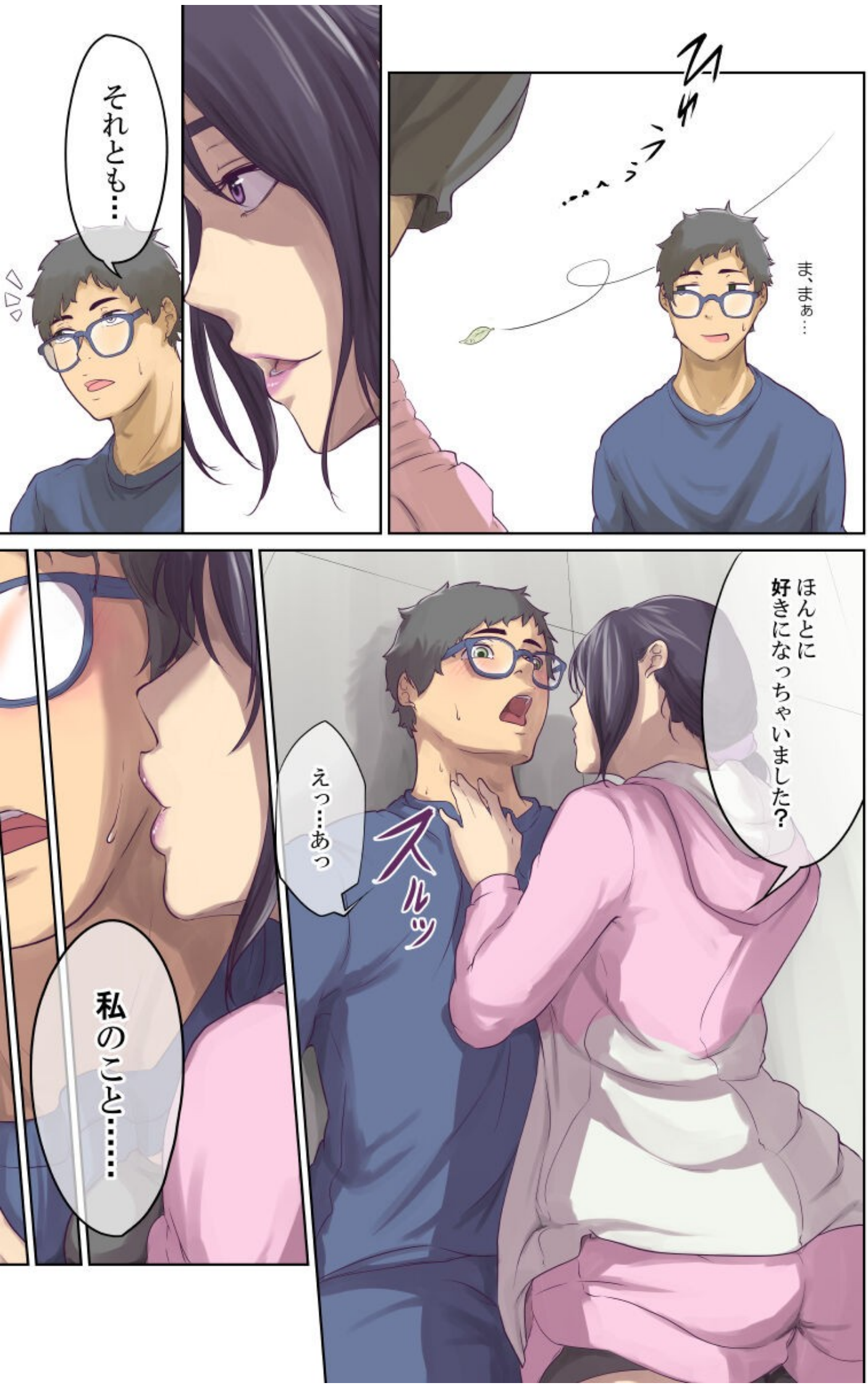
あれは あくまで仕事ですから

いや、でも…

風俗にでも行ったとでもお考え下さい

しかし…

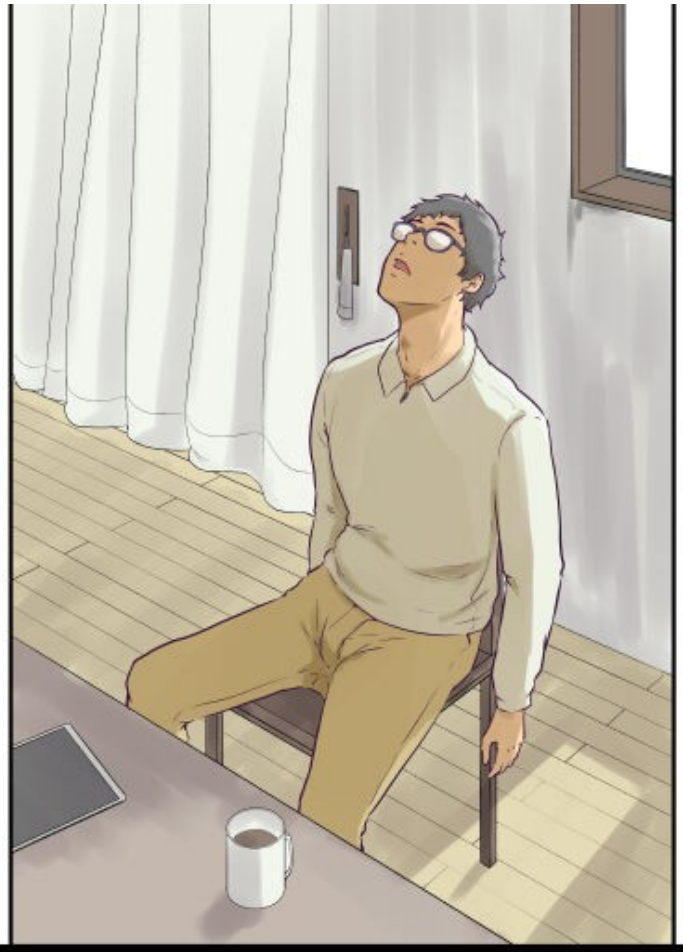
それに…恋仲になったわけでもないでしょう？

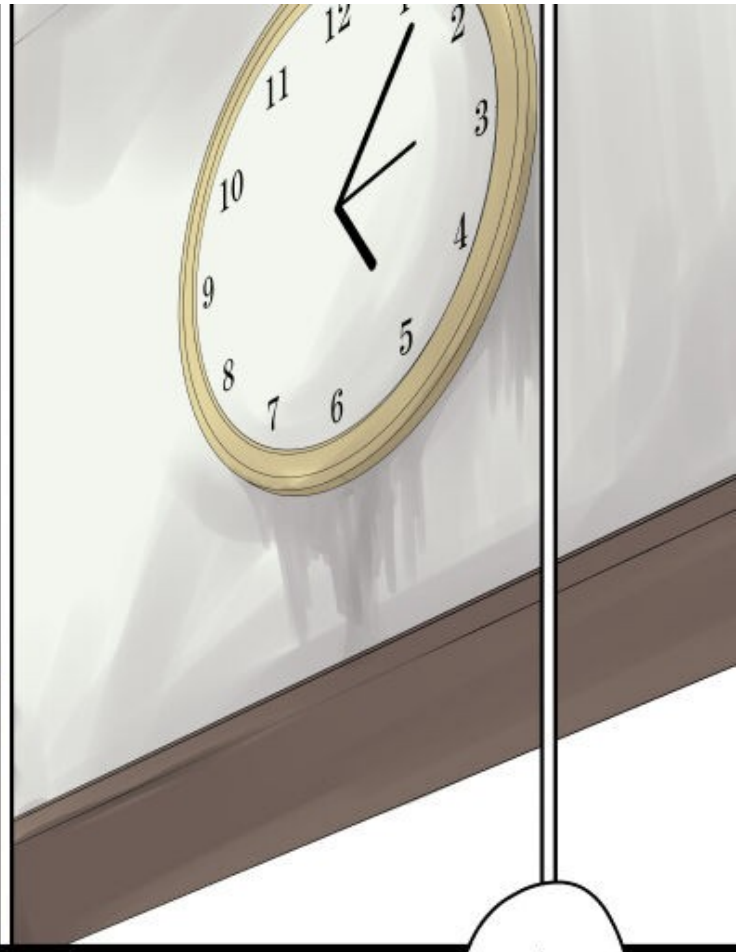

ま、まぁ…
それとも…
ほんとに好きになっちゃいました？
えっ…あっ
スルッ
私のこと……

します？
えっ…
ドッ
ドッ
あの日の続き…
ソワ
ソワ
あっ…

わたっ
な~んて

冗談ですよっ
それでは
あっ





お義父さんが？

うん
ごめんね

どうしても
結婚前に旅行したいんだって

はぁ…

ははははっ
寂しいんだよ

良いよ
行っておいで

ナメ

17:21
20XX年4月
日 月 火 水 木
1 2 3 4
7 8 9 1
Conbini
ウィーンッ
佳苗が旅行に出て数日……
手料理が食べられない侘しさを感じつつも
僕は…
僕の頭の中は…

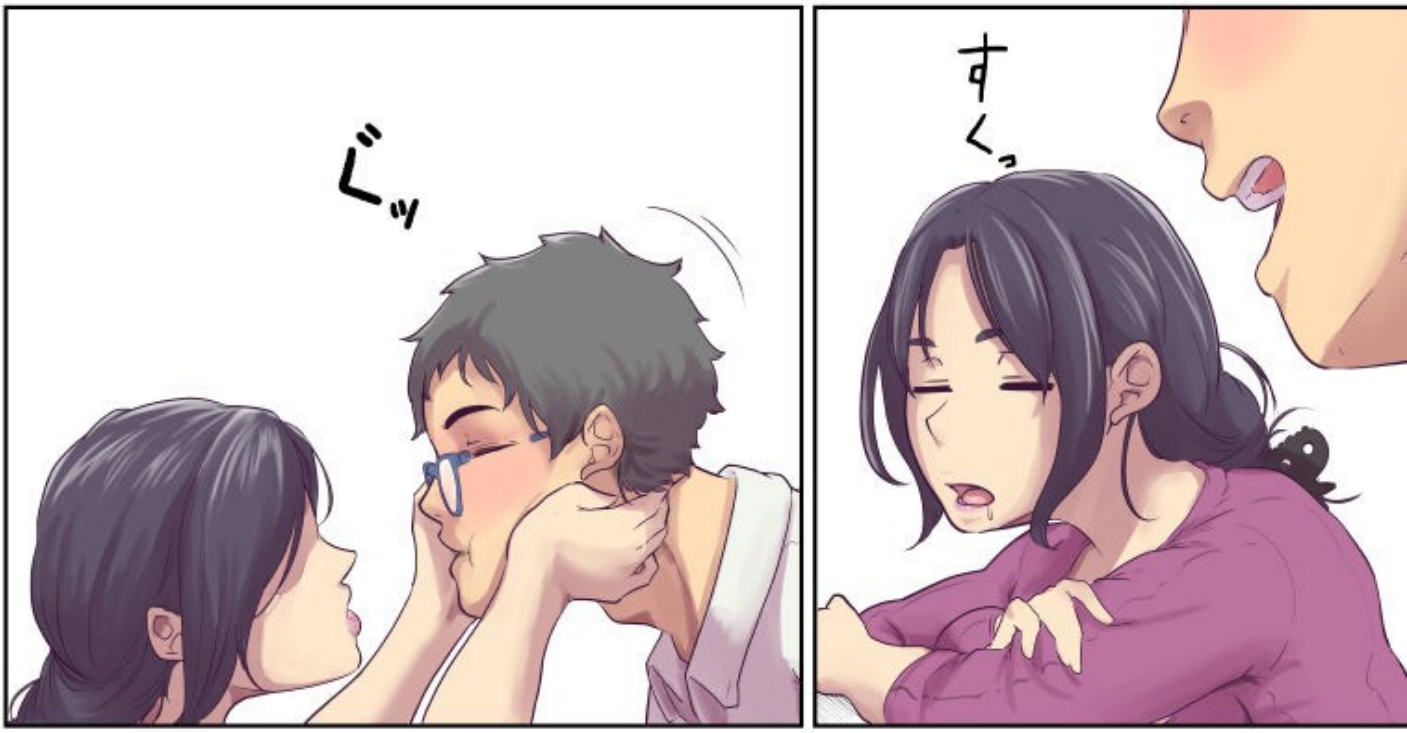
彼女のことで…
あっ黒川さん
ドキドキ
どうも…
いっぱいだった

だからだろうか
だから僕は…
も～駄目ですよ
コンビニばかりじゃあ
ははは…
どうも作るのは苦手で…

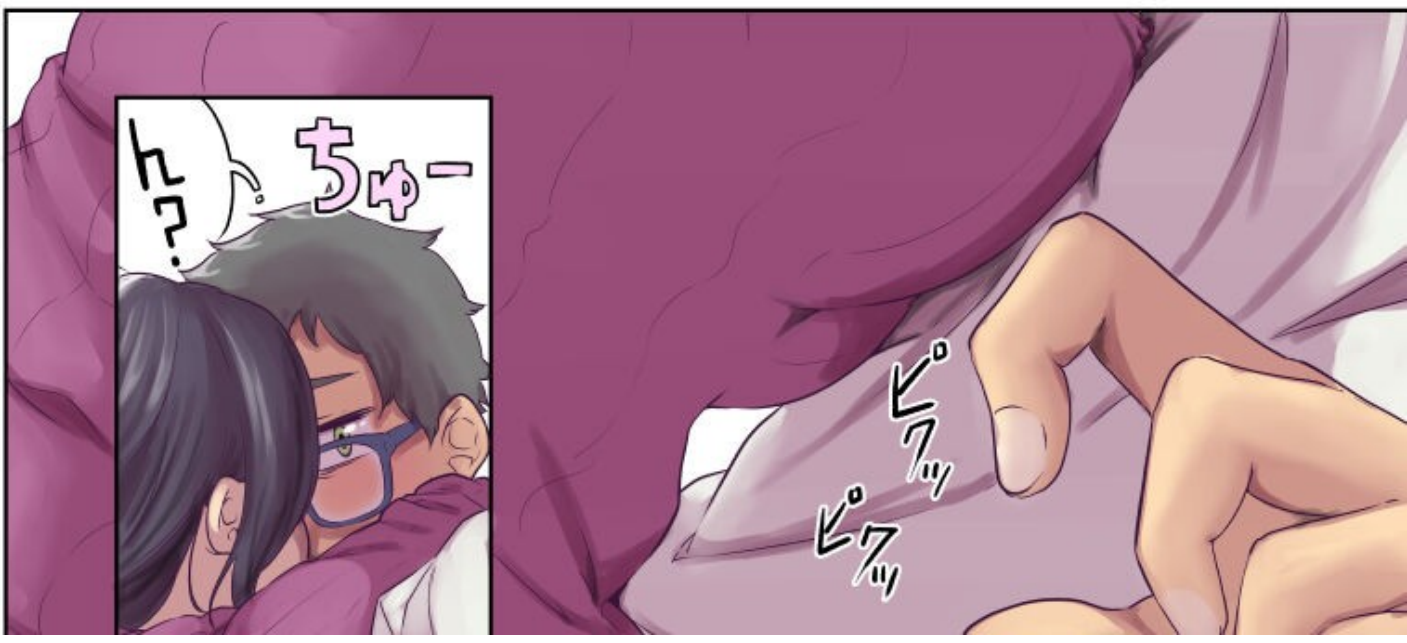
えっ？
だから～
食べていきますか？
晩御飯
いや、それは
さすがに…
悪いよ
イヤ
イヤ
イヤ
別に大丈夫ですよ
むしろ
今日は買いすぎちゃって
お願いしたいくらいなんです
い、いや
でも…
プルッ
プルンッ
ほら
遠慮しないで
ユサッ

デンッ
ぶわッ
何をやってるんだ
僕は～ッ
いーやー
出来ましたよ～
コトンッ
すっ
スッポン鍋……
ずーん
なぜこの時期に…

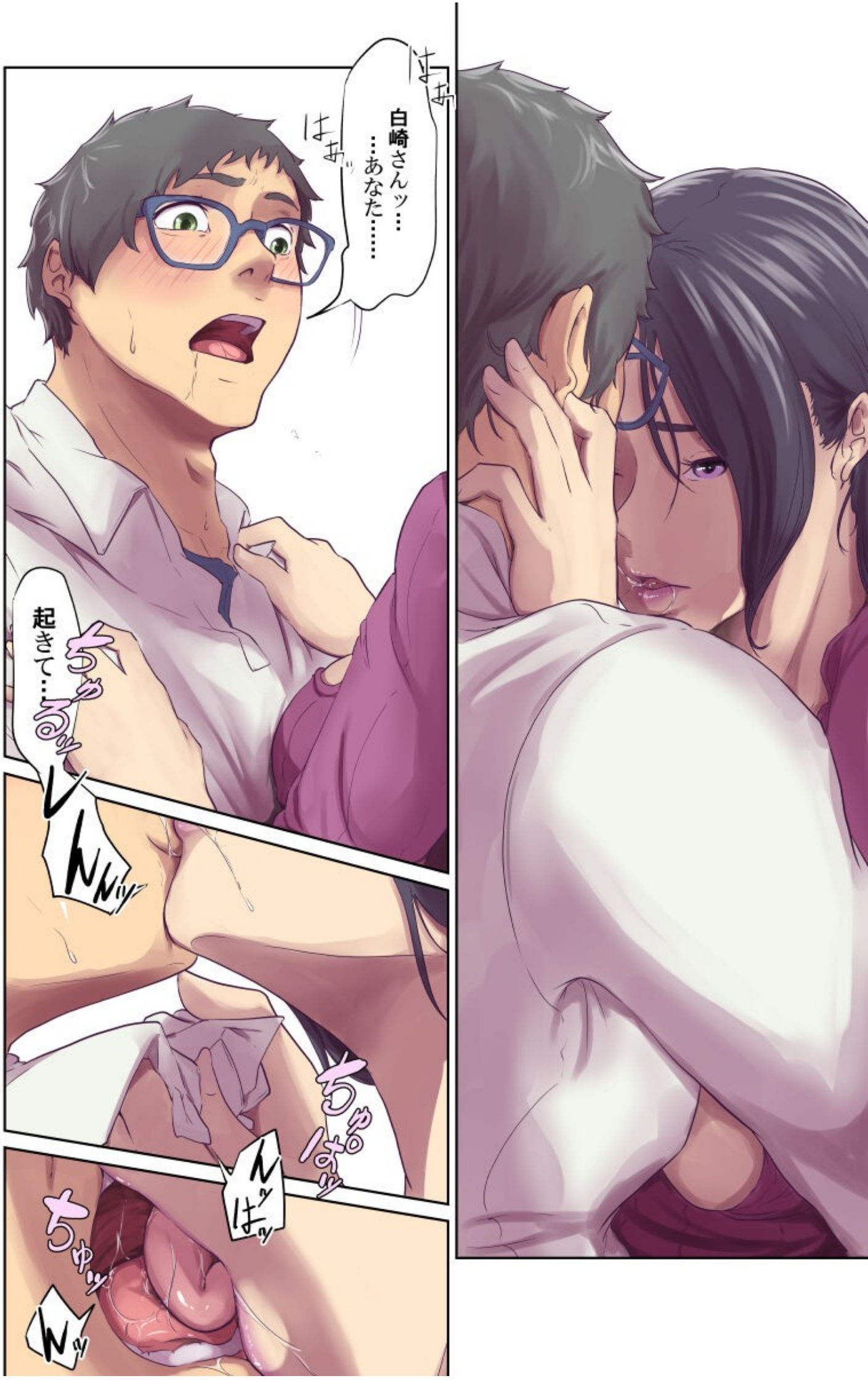
ふ〜
くった
くった
スー
スー
ヒクッ
しらさきさぁ〜ん
こんなところで
寝たら風邪ひきますよぉ〜
ヒク
ヒク
ガオー
おそっちゃうぞ〜
うー
白崎さんってば〜

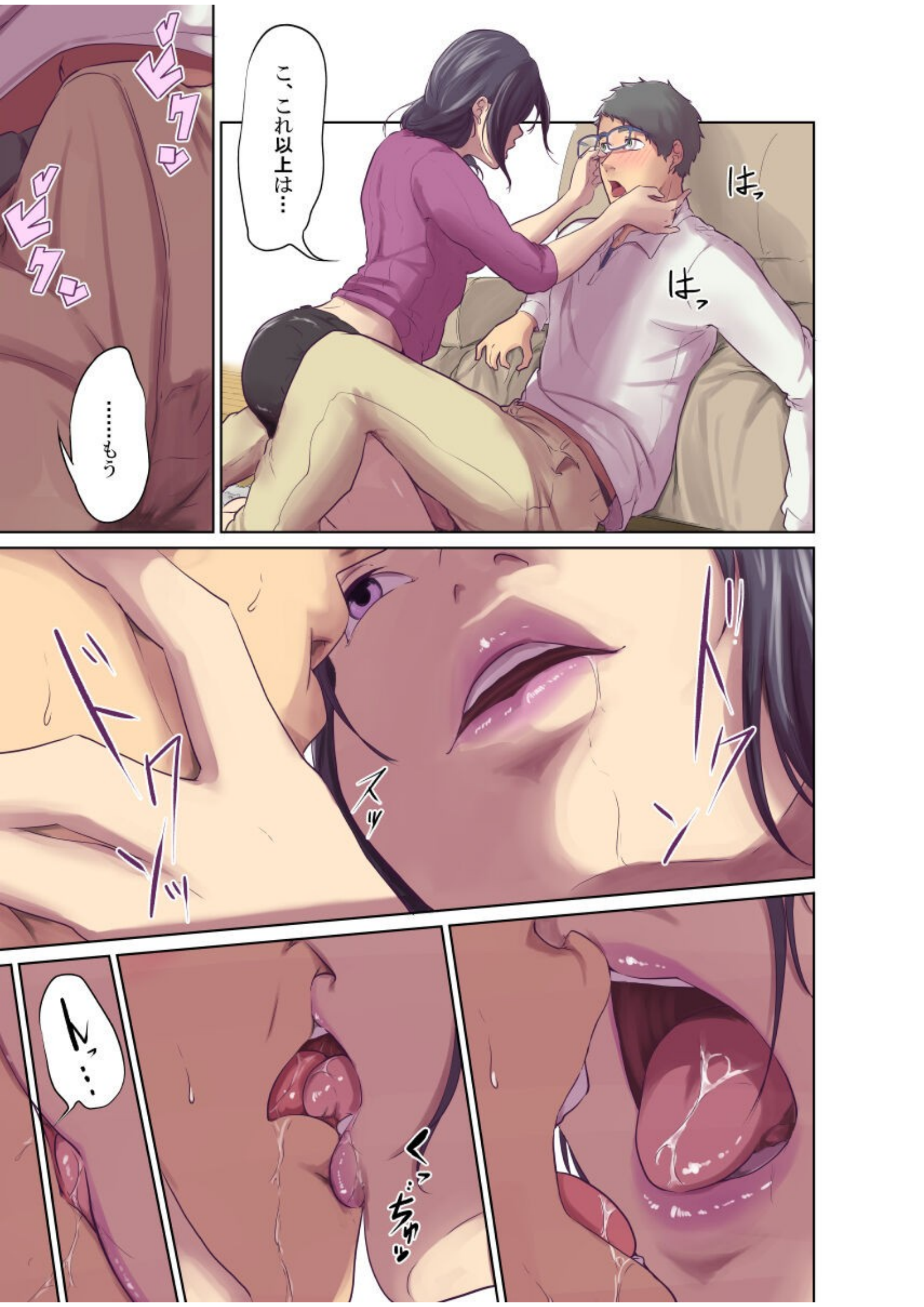

ぐッ
すくっ

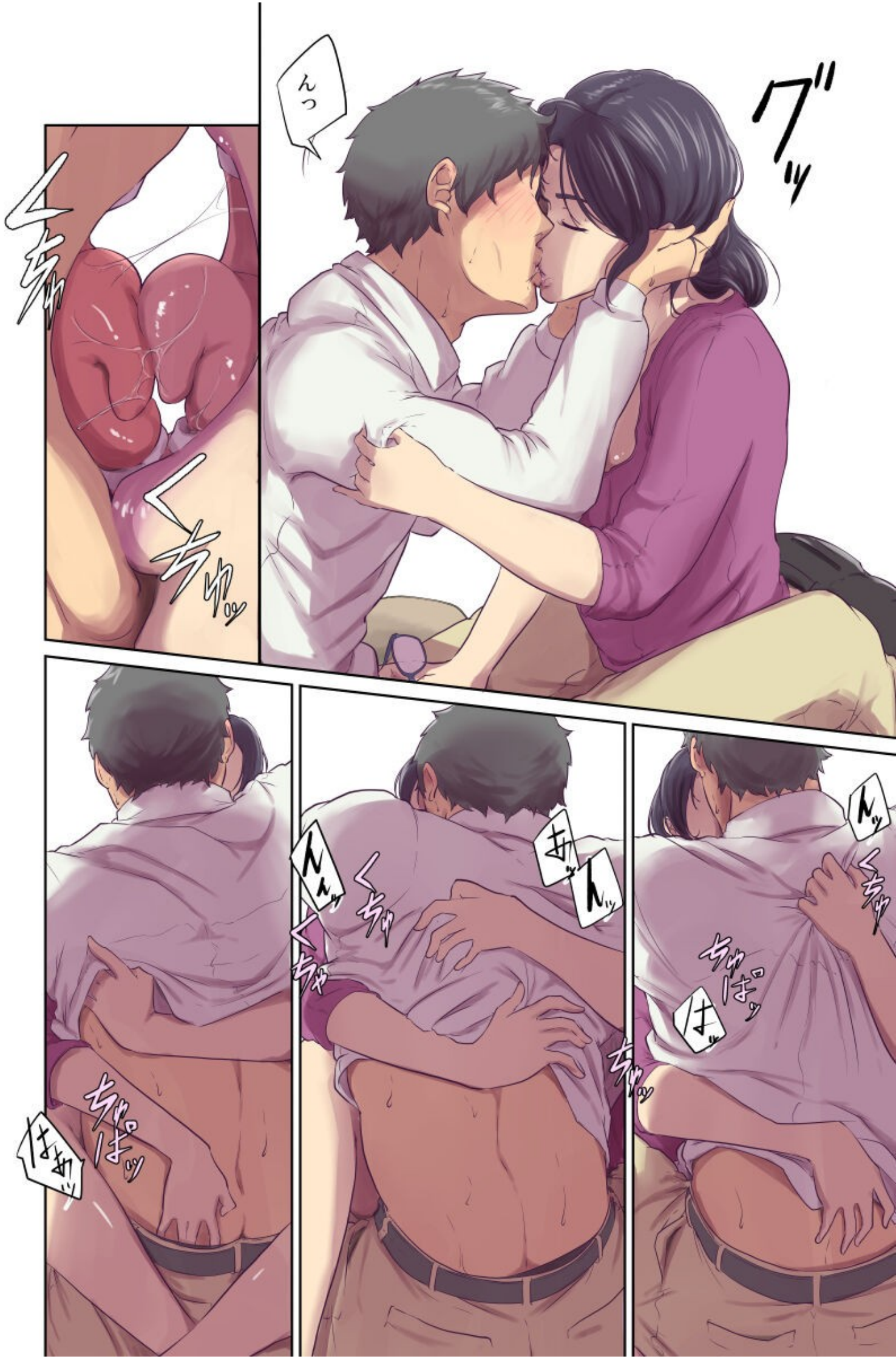
ちゅッ

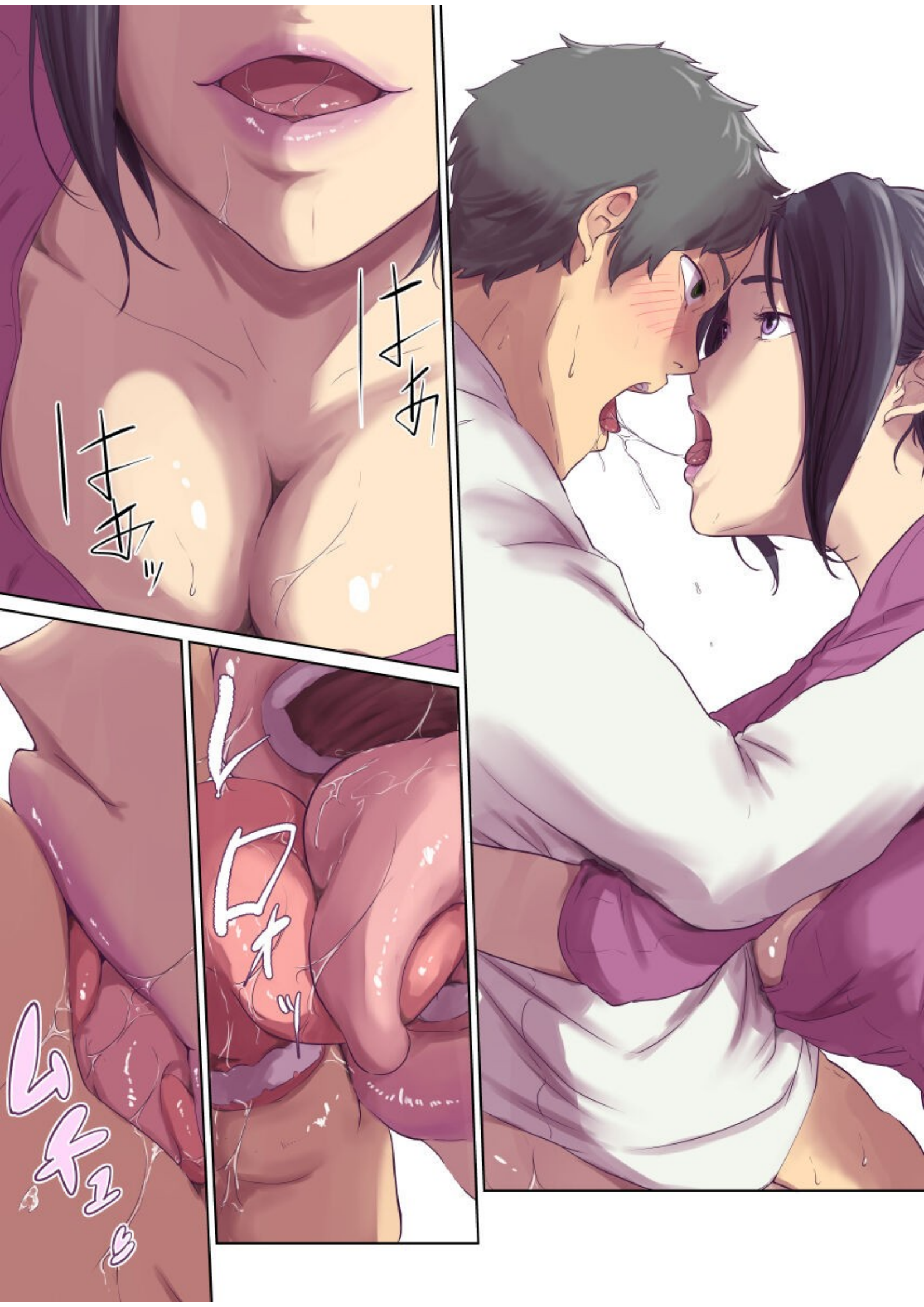

ん？
ちゅー
ピクッ
ピクッ

ちょッ
ちょっと待って白崎さん
目を覚まして!!
ブルルッ
ギュッ
ちょッ…あッ
ん…
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ん…

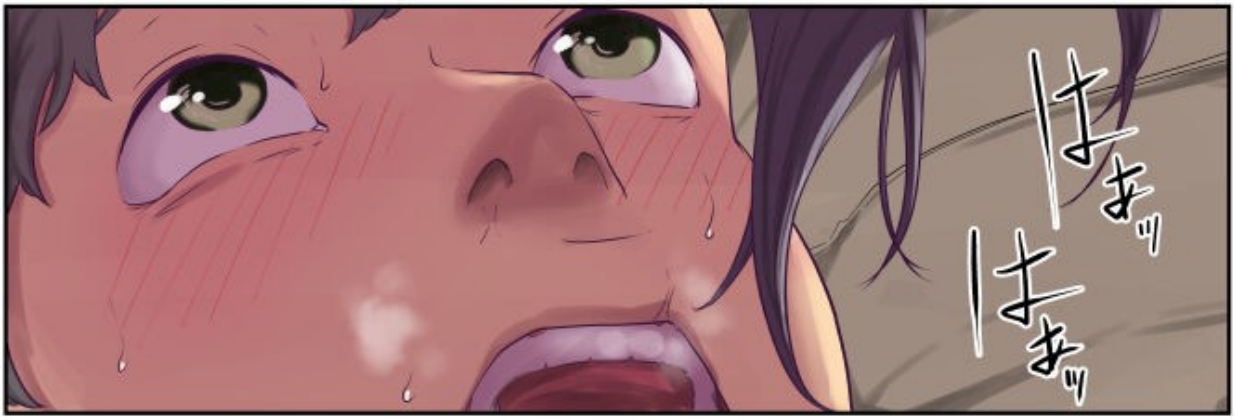

はぁ
はぁッ
白崎さんッ…
…あなた……
起きて…
ちゅるッ
んんッ
ちゅぱッ
んッはッ
ちゅッ
んッ

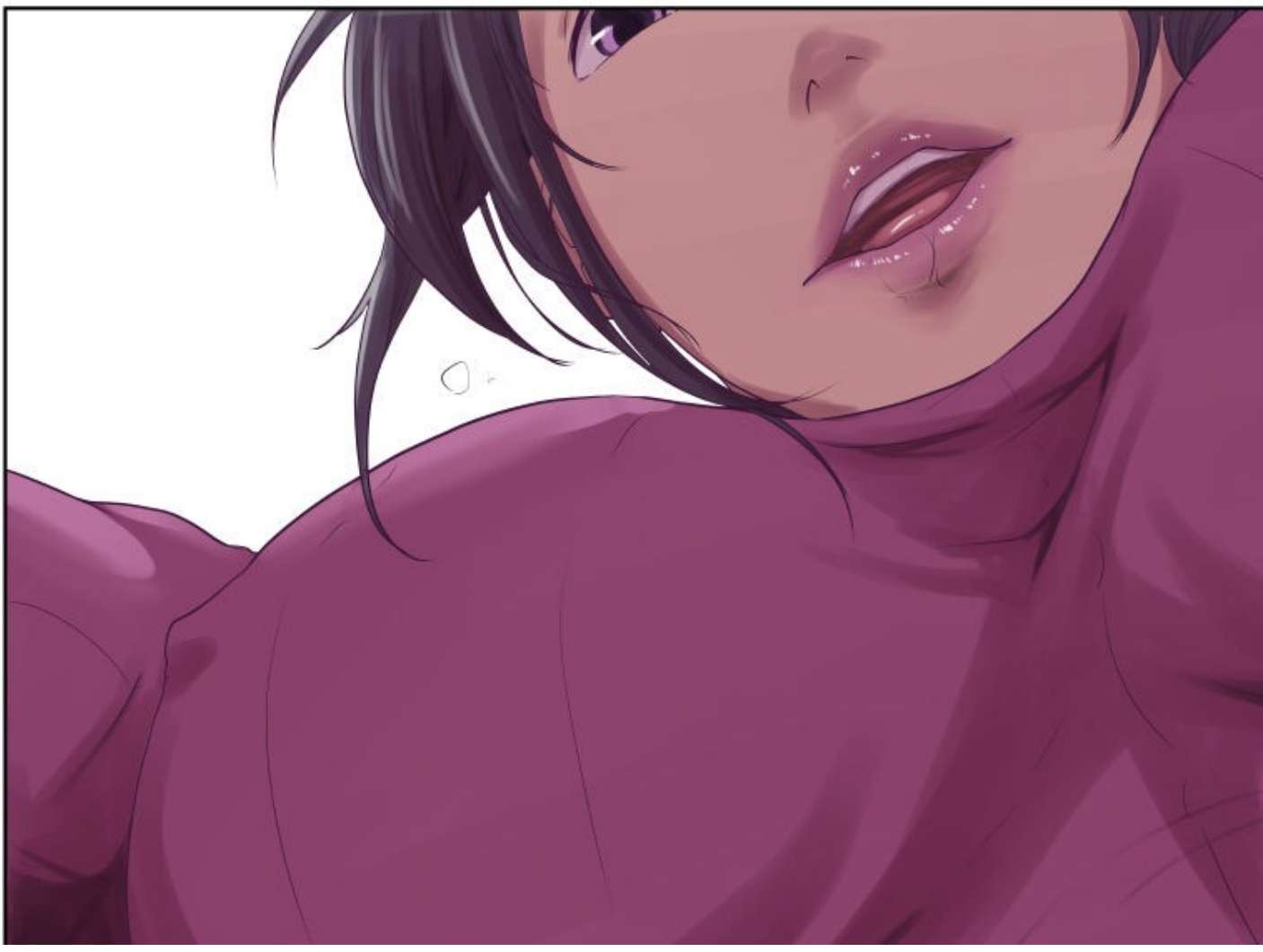

こ、これ以上は…
はっ
はっ
ビクン
ビクン
……もう
ドクン
スッ
ドクンッ
んっ…
くっちゅッ

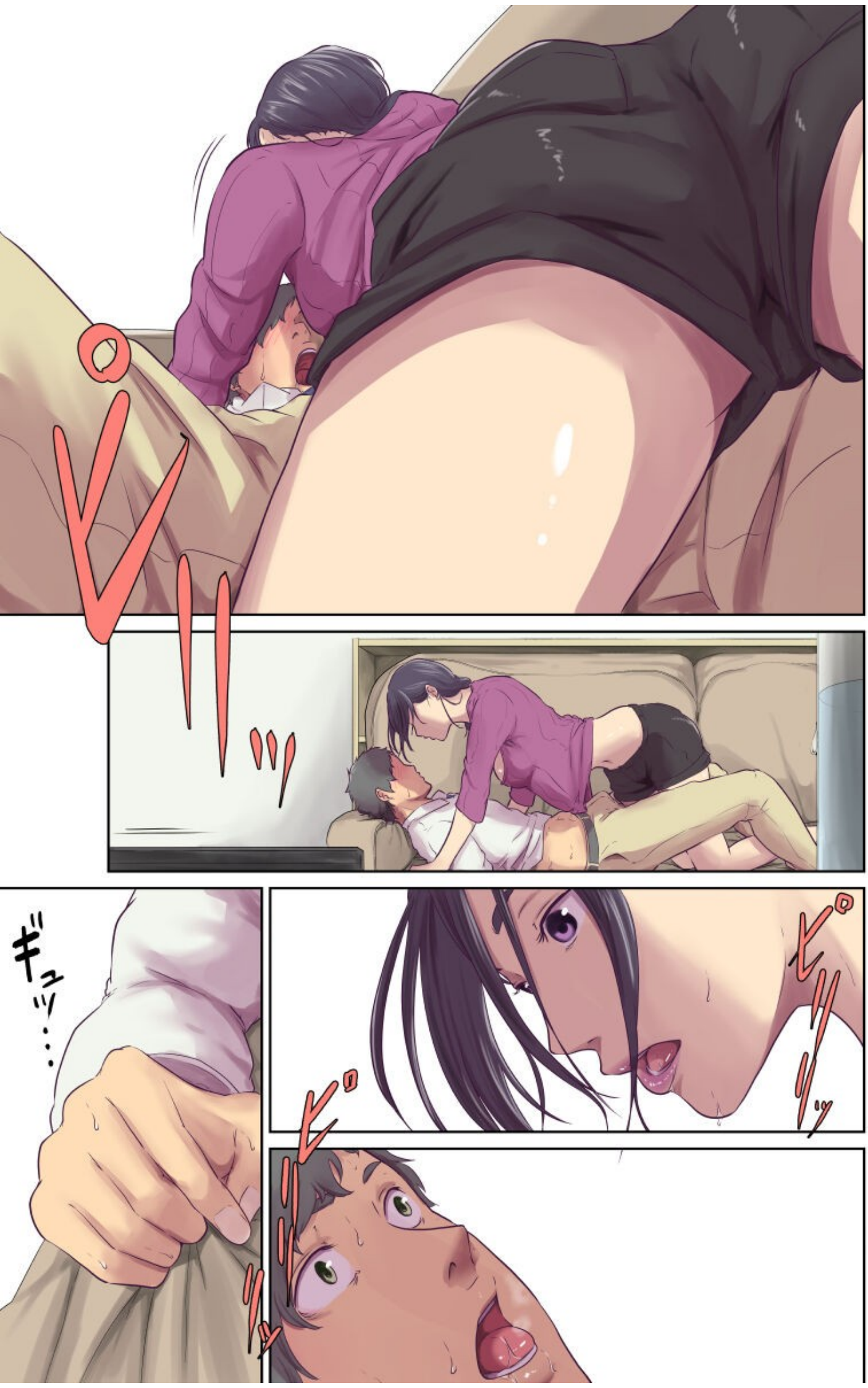

グッ
んっ
くちゅ
くちゅッ
んッ
くちゅ
ちゅぽッ
はッ
ちゅッ
あッ
んッ
んんッ
くちゅ
くちゃ
ちゅぽッ
はあッ

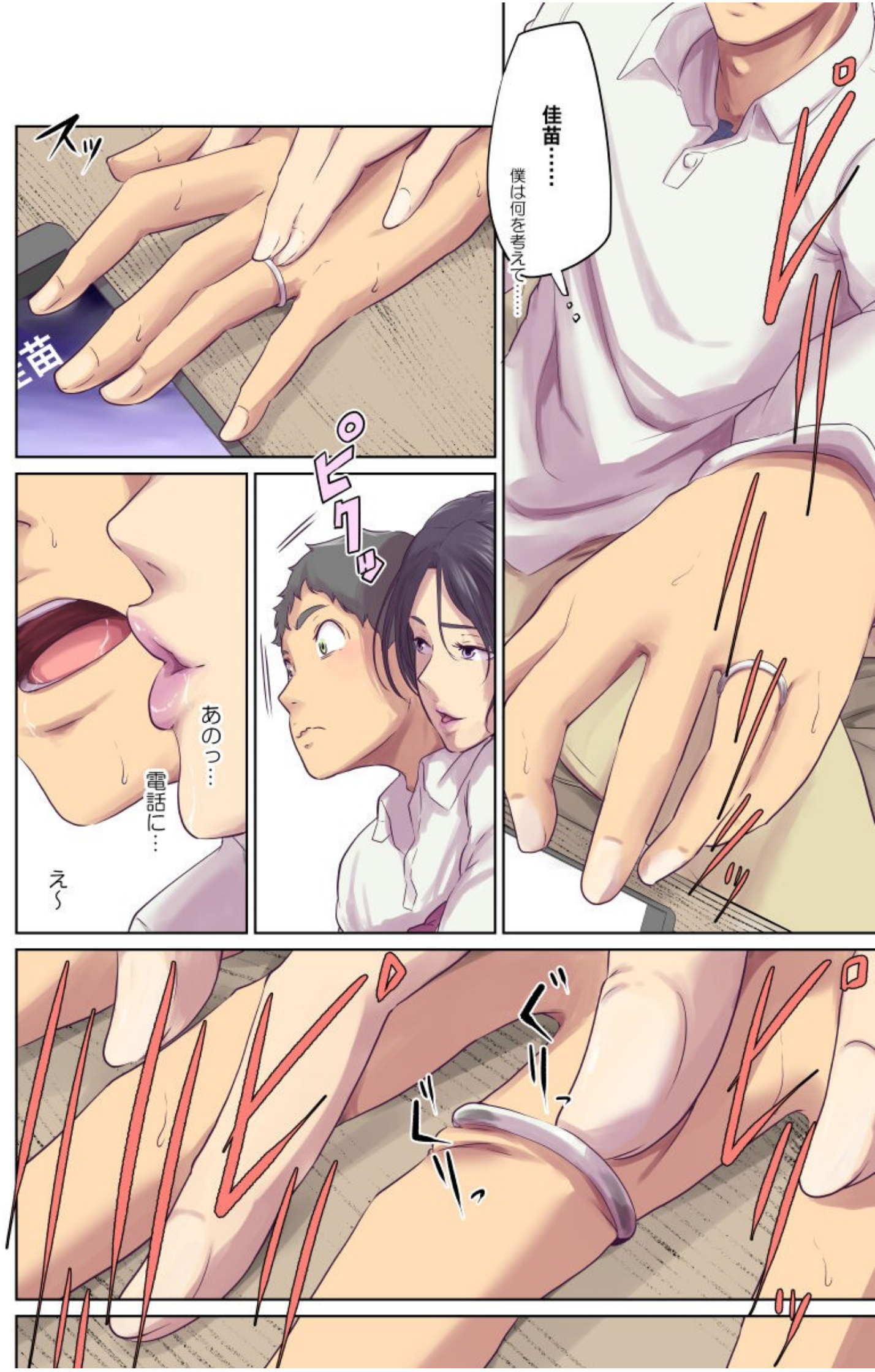

はぁ
はぁッ
レロォッ
ムチュッ

ギシッ


はぁ…
はぁ…




ギュッ…


佳苗……
僕は何を考えて……
スッ
ピクッ
あのっ…
電話に…
え～

はぁ
はぁ
も、もう止(よ)そう…
こんなこと間違ってる……
あらっ
どうして？
こんなに辛そうなのに…
クリッ
クリッ
ん…
カリ
カリ
カリ
無理しないで……

ずっと私の胸…
見てたでしょう
初めて会ったあの日…
触ってみたかったんでしょ

ほらッ…
良太のだ～いすきな

おっぱいですよ～

おちんちん
たべちゃうぞ～

あっ

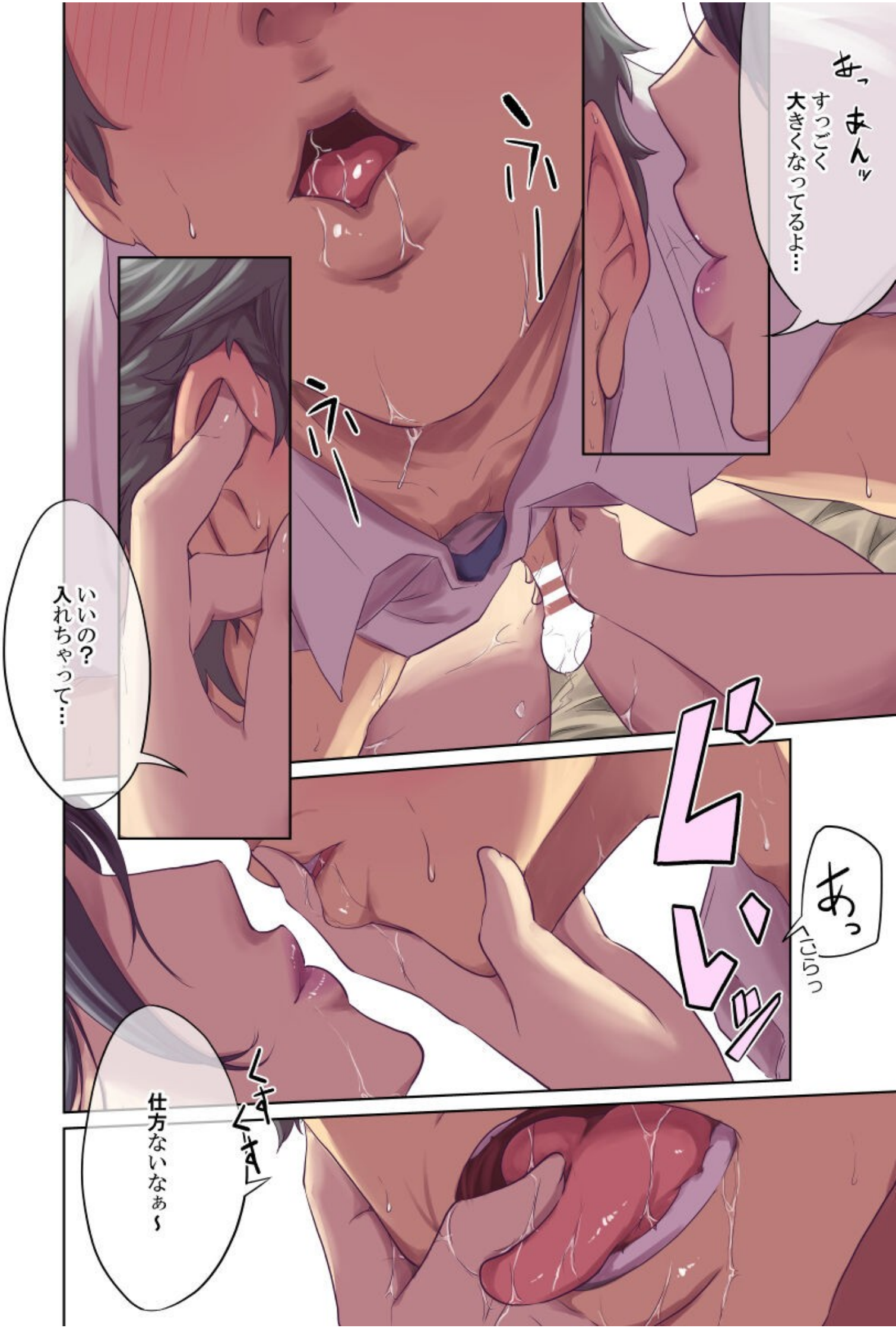
あっ

ほら思い出すでしょ？
隣に奥さんがいるのに
他の女にフェラされて
気持ちよくなっちゃって…
興奮してたでしょ？
タッ

へ・ん・た・い・っ♡
あッ♡

電話繋がらなかったのか？
ビクッ
多分仕事中だと思う忙しいから…
そうか…
あなた～干渉し過ぎは嫌われるわよぉぉぉ～
ウィィィィン
なッ
嫉妬は駄目よぉ～
だから～
いや私は心配だっただけで…

はぁっ
はぁっ



あっ あんッ
すっごく大きくなってるよ…
ふーー
ふーー
いいの？入れちゃって…
ビッ
あっ
こらっ
くすくす
仕方ないなぁ～

おいでッ♡
ぬぬッ
おッ
ぬぬッ

ぱんッ…
ぱッ…
うっッ
ビクンッ

気持ちいいっ
はあ
はあ
生き物みたいに締め付けてくるッ
止まらないッ
こっこんなSEX——

気持ちよすぎる!!
こんなっ
こんなにっ違うなんてッ

ぢゅうううッ
離れられない…
…あっ……は…
離し…たくないッ
パン
パン
パン

あっ…

びゅるッ

…はっ……

ぶゅるッ

ぶゅぶゅッ

ぶゅッ

ビクッ

ビクッ

はぁ

はぁ

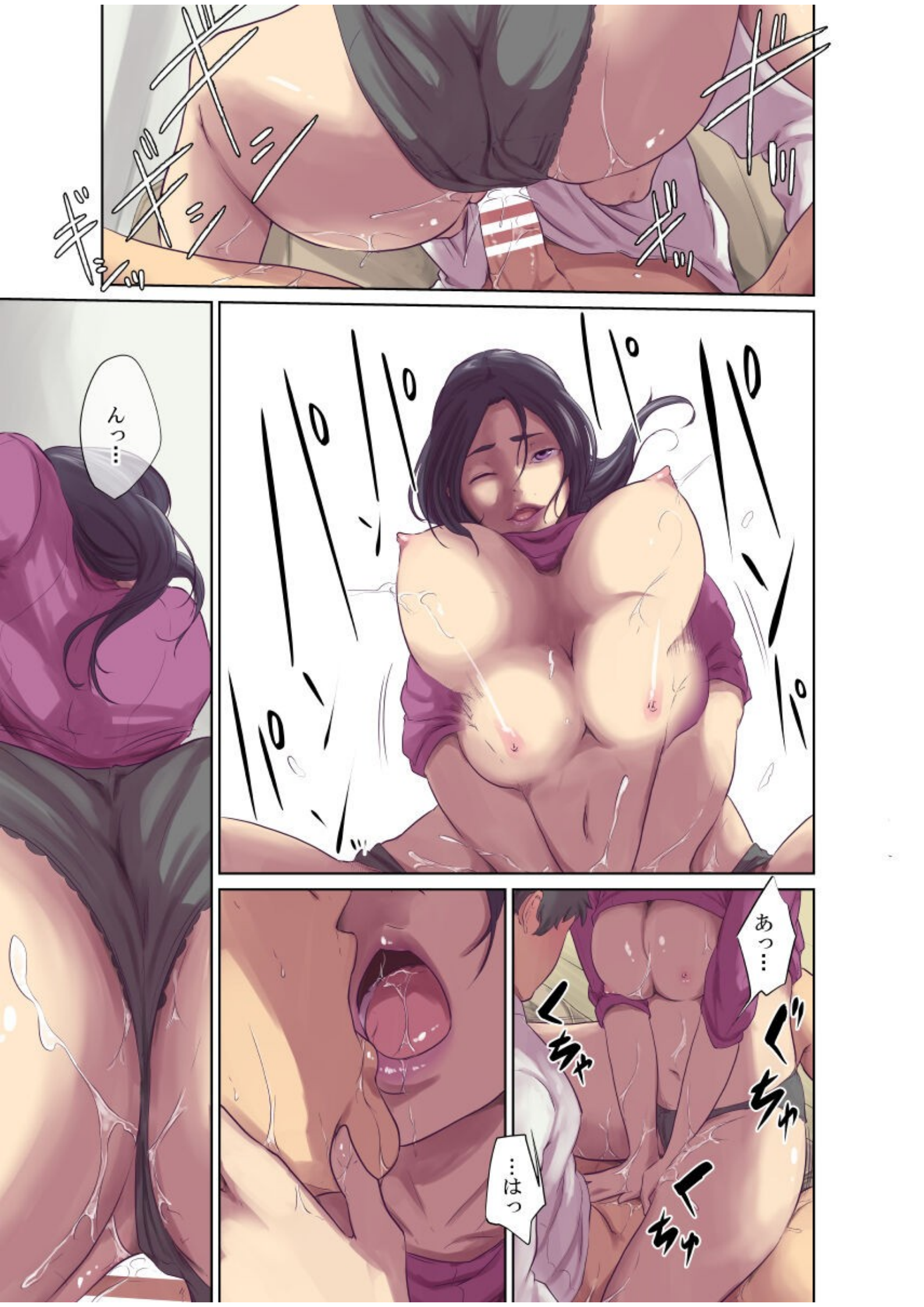
いっぱい

でちゃったね♪

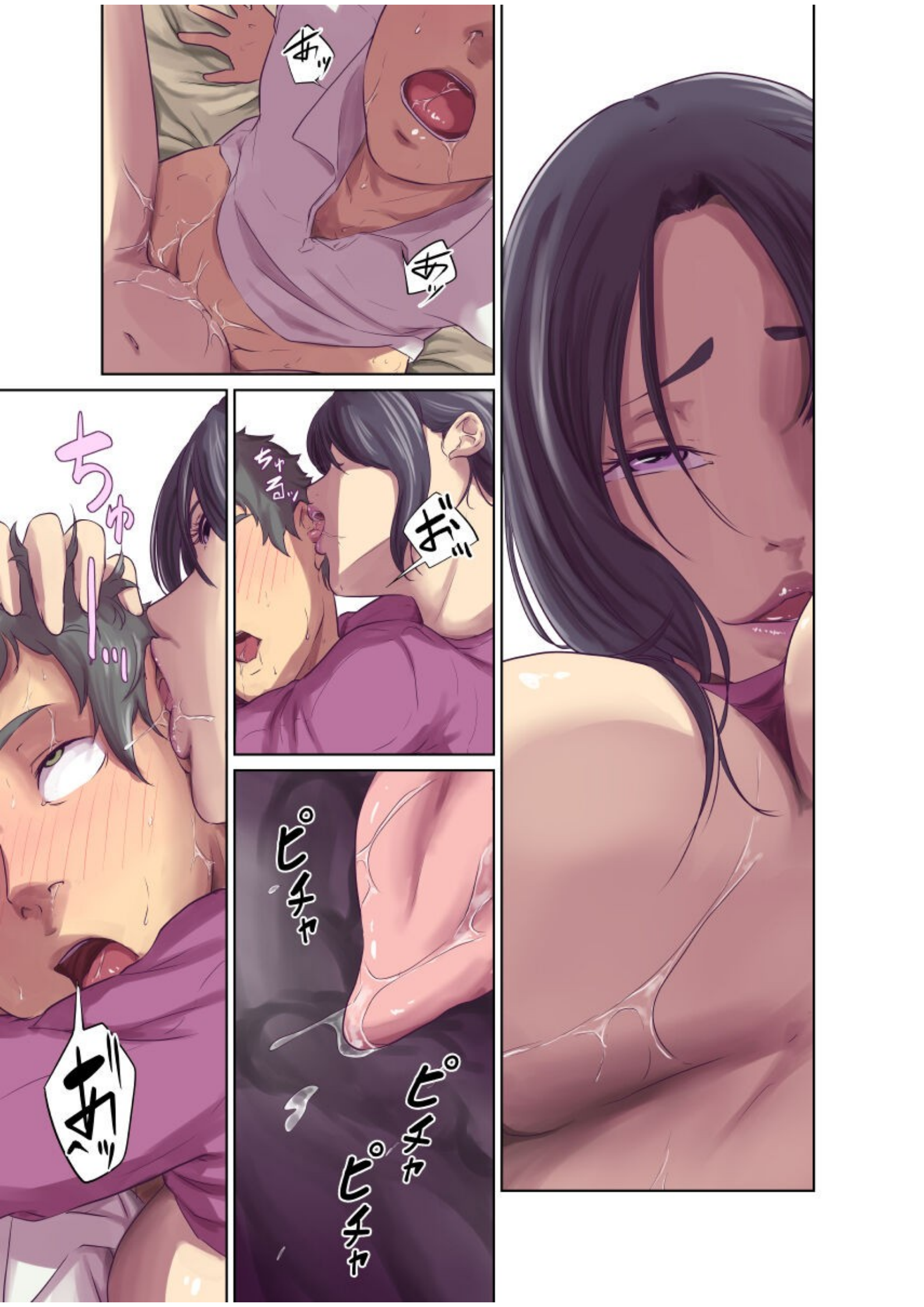
あっ

くすくす
……まだ…
出し足りないの？
ギュッ
ムクムクッ
あっ…
…あんッ
ドキンッ
ドキンッ
赤ちゃん…
できちゃうよ？
ムグッ

はッ
はッ
ビクッビクンッ
ぬちゃ
ぬちゃッ
んッ……
ちゅぽっ

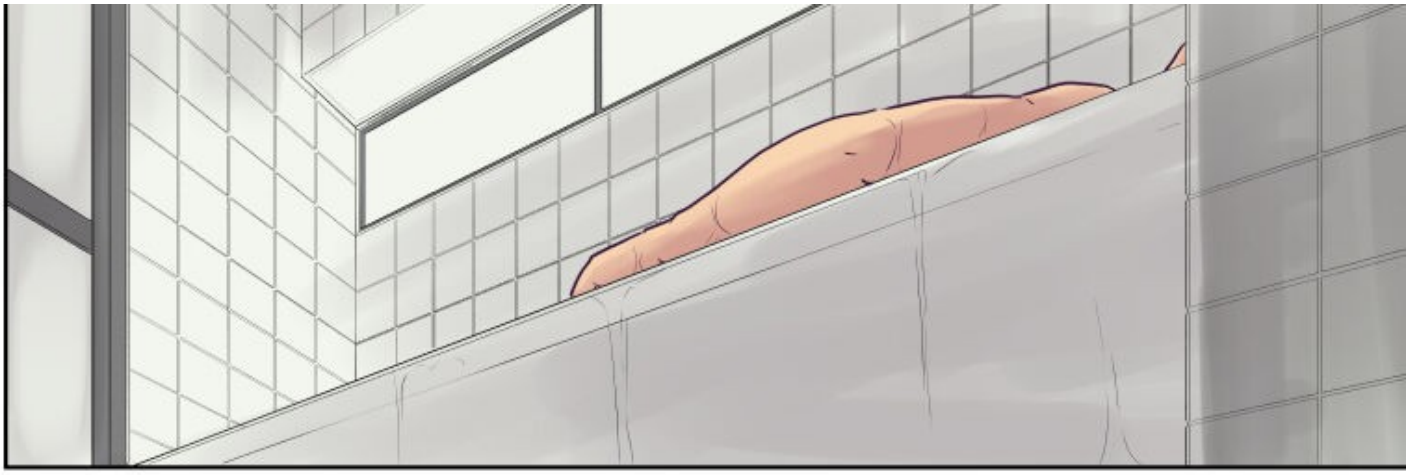

んっ…
あっ…
くちゃ
ぐちゃ
くちゃ
…はっ

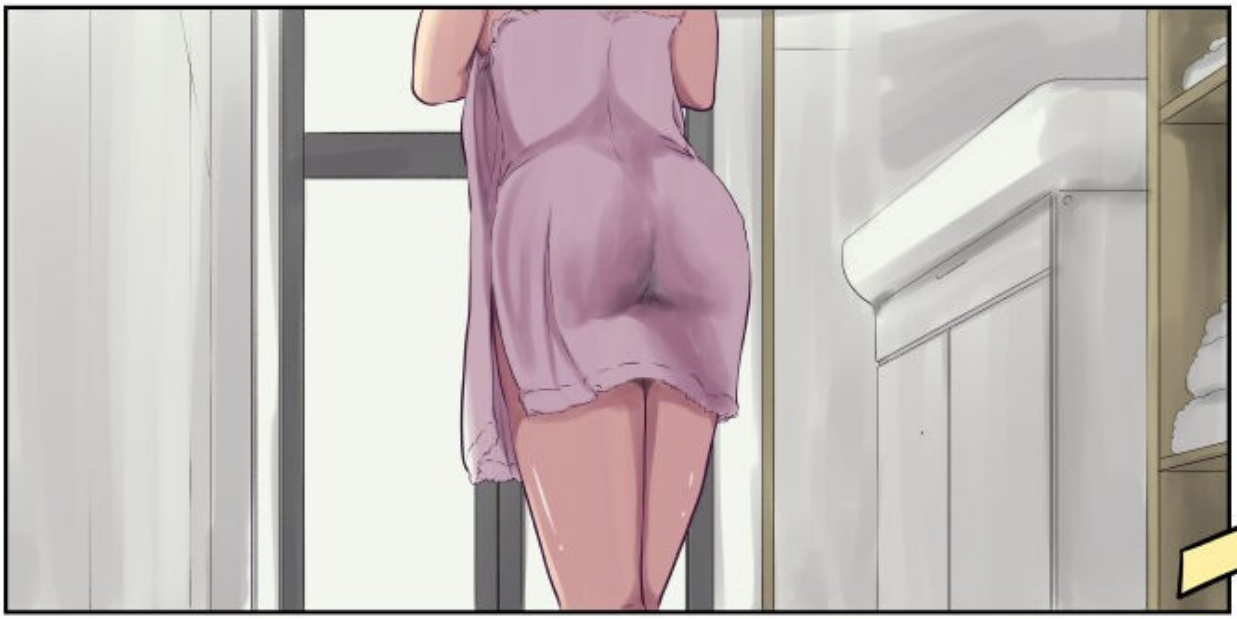
ギシ
ギシ
ギシ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ


あッ
あッ
ちゅるッ
おッ
ちゅー…
ピチャ
ピチャ
ピチャ
あッ

アッ
アッ

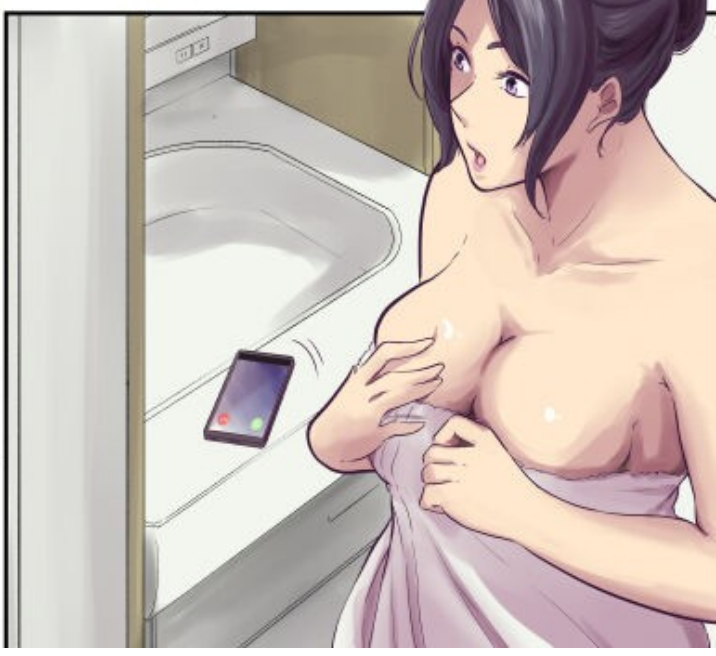
…あっ
ビク
ビク
んっ…
ぶりゅッ
ぶりゅりゅッ
ピクッ
ピクッ



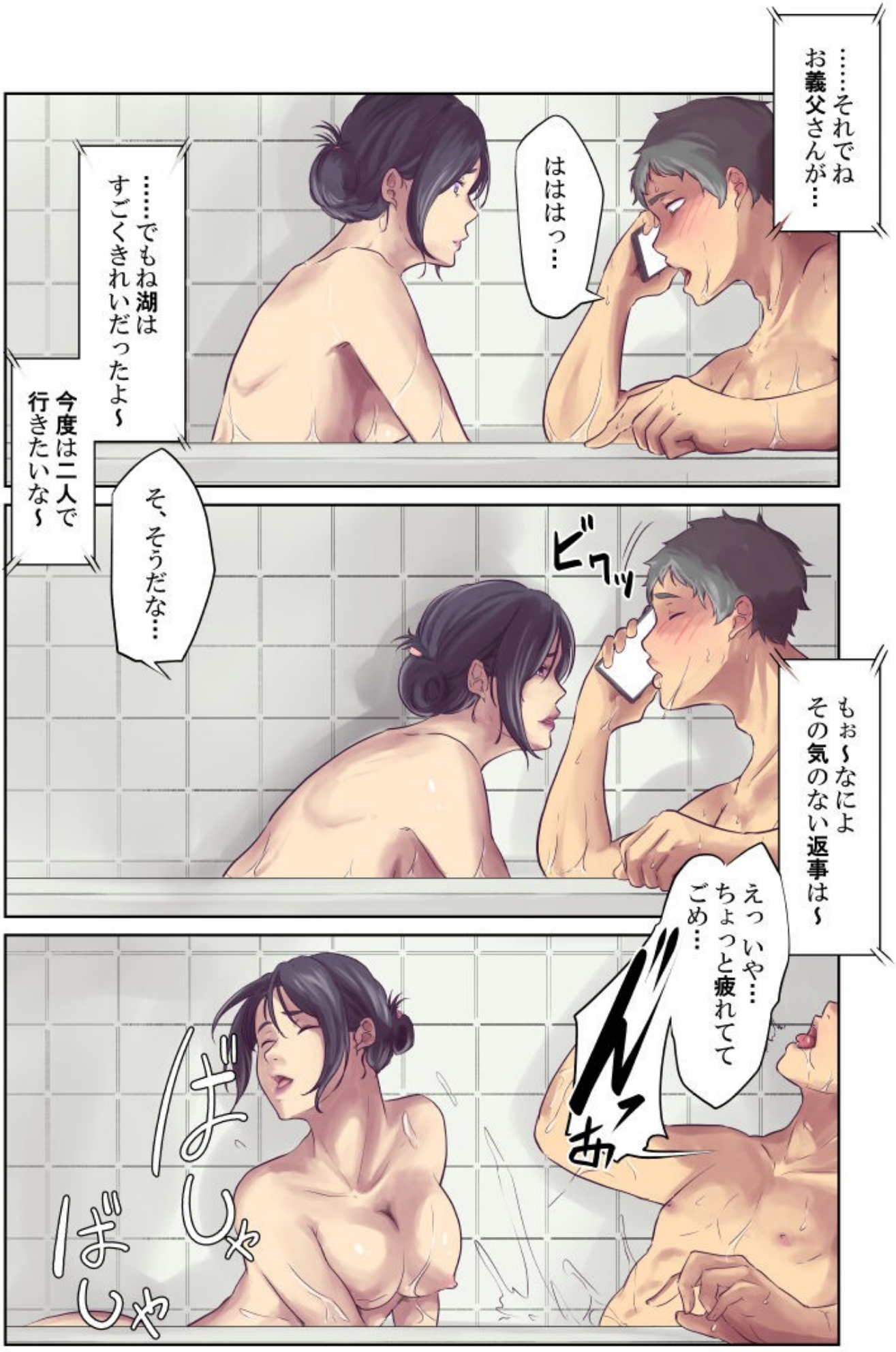


佳苗

ブーブー



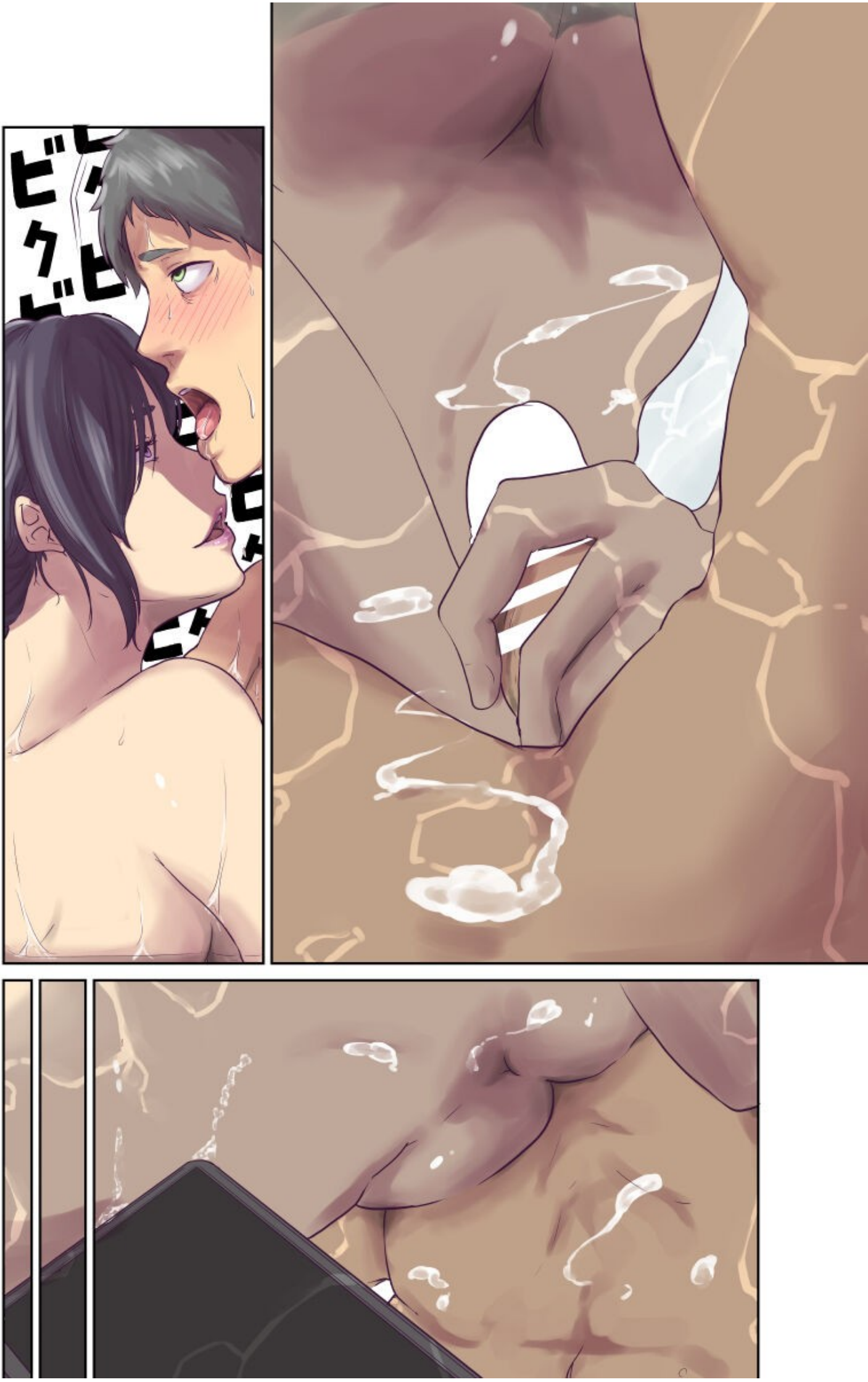
も、もしもし？
ど…うした
あ～
やっと繋がったぁ
仕事中だったの？
あっ…いや
もう終わったから…
チャプッ
？…今…
お風呂？
えっ…
あっうん
リフレッシュも
兼ねてね…
ぎゅ
…で、どうした？
え～
良太どうしてるかな～って
イロッ
？…良太
…大丈夫…？
あ、足
うっちゃって…
ははは…
も～
気を付けなよ～
プッ
あっ


……それでね
お義父さんが…
ははは…
……でもね湖は
すごくきれいだったよ～
今度は二人で
行きたいな～
そ、そうだな…
もぉ～なによ
その気のない返事は～
ビクッ
えっ いや…
ちょっと疲れてて
ごめ…
ばしゃ
ばしゃ

ちょっ
ちょっと
どうしたのよ
なんでもない
なんでもッ
ほんとに大丈夫？
あーん
ちゅろろッ
ビクッ
…まさか
また、ご飯抜いて
仕事してたんじゃ
ないでしょうね？
い、いや
ちゃんと
食べてるよ
コンビニだけど…
ビクン
ビクビク

コンビニ弁当ばかりじゃ駄目だよ
ちゃんと自炊しないと
ゴポッ
ゴポポッ
わ、わかッ…てるよ
じゃあ今日は何食べたのよぉ～
えっ…
鍋だよ鍋をッ…
ビクッ
ビクッ
ほんとに～？
ゴポッ
ゴポッ
ゴポッ

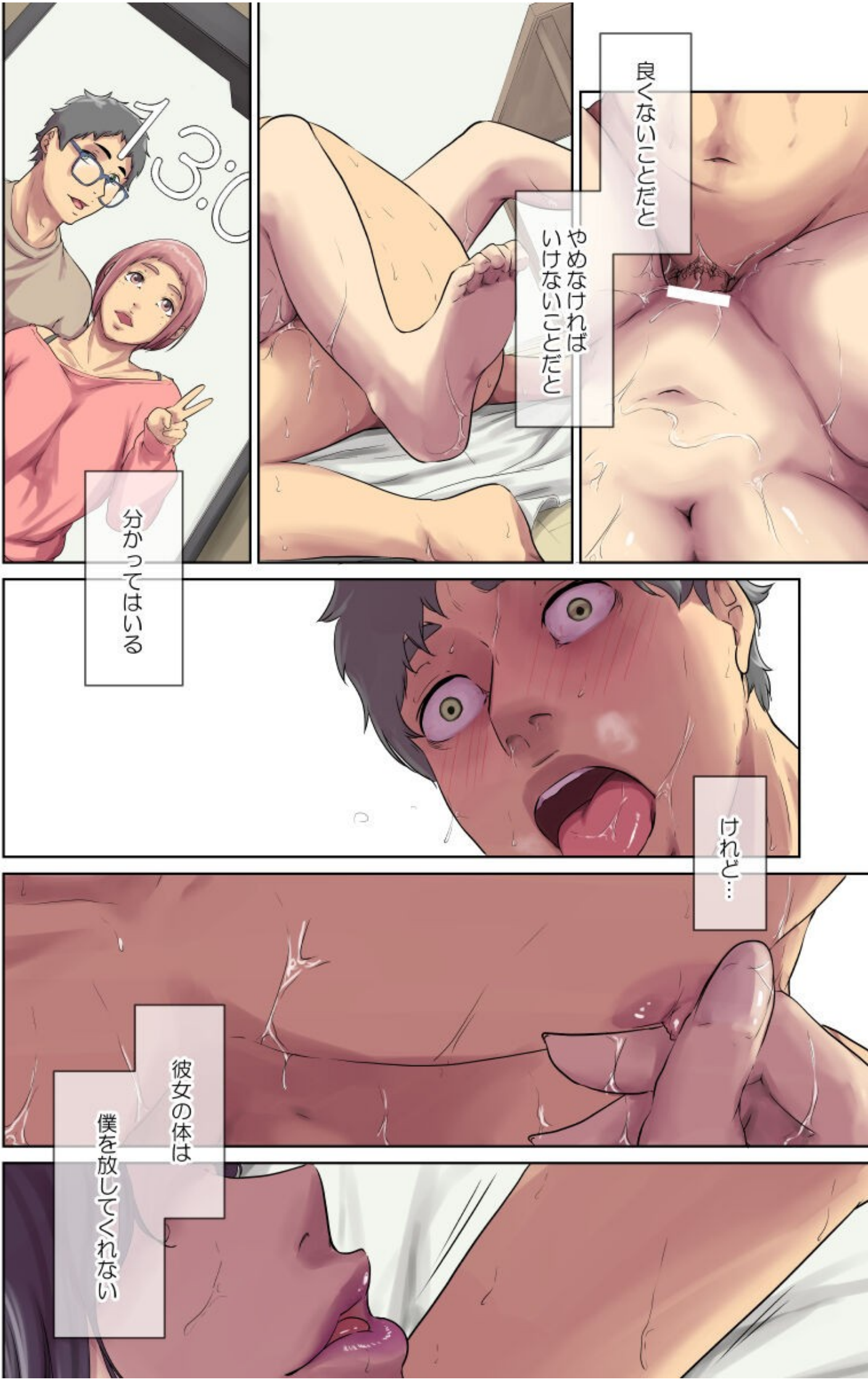
はぁッ
はぁ
はぁ
レロレロ
あッ♡
ポロッ
ビクッ
ビクッ
じゃぱッ
じゃぱッ
じゃぱッ


ビクビク

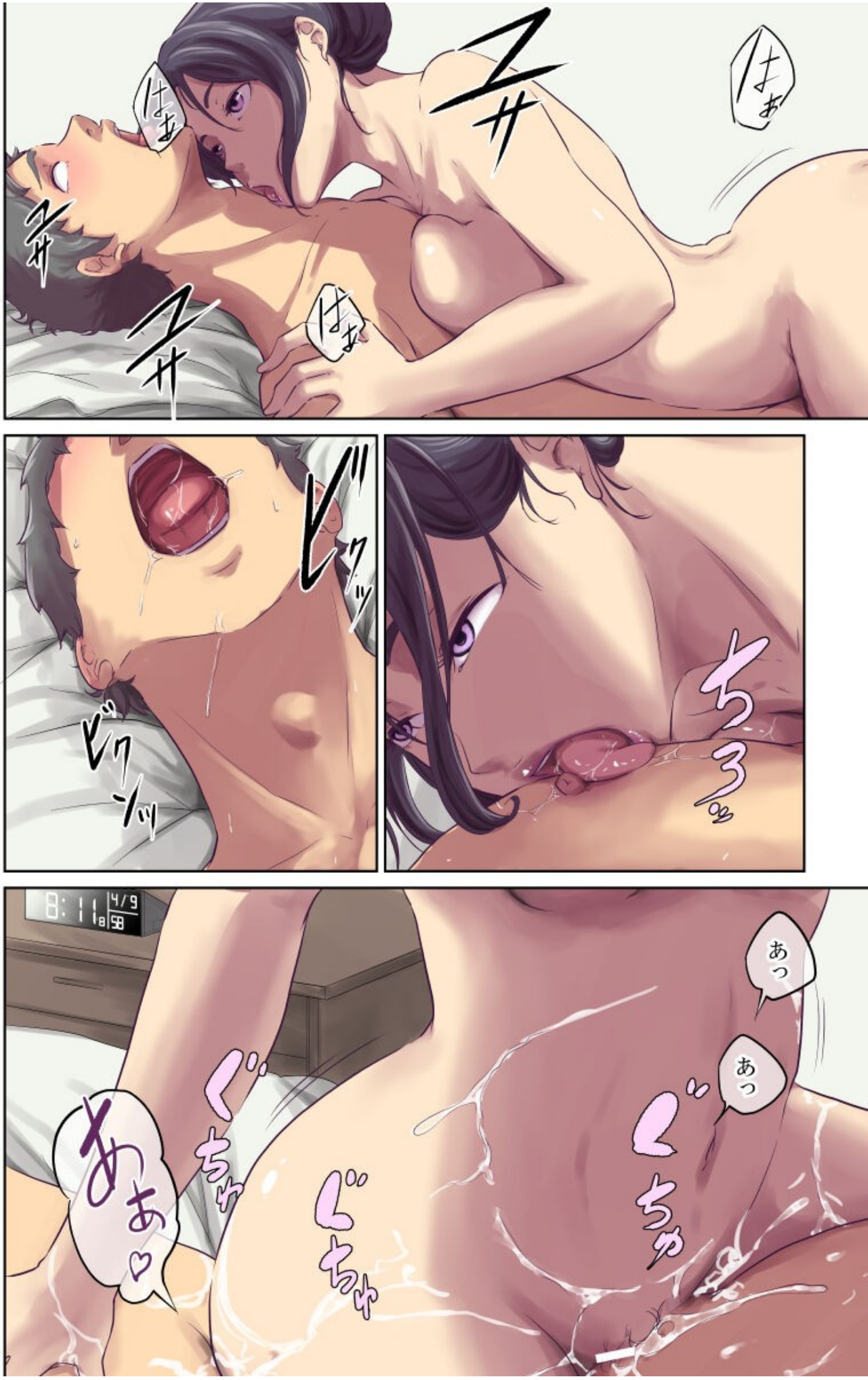
佳苗～
ケータイばかり見ないで
景色を見たらどうだ？
きれいだぞ～
切れちゃった…
ツー
ツー
通話終了
あなた～
男の嫉妬は
見苦しいわよ～
……
少しくらい
いいじゃないの
いや私はね…
あなた～
前見て運転しなさいよ～
まったく…

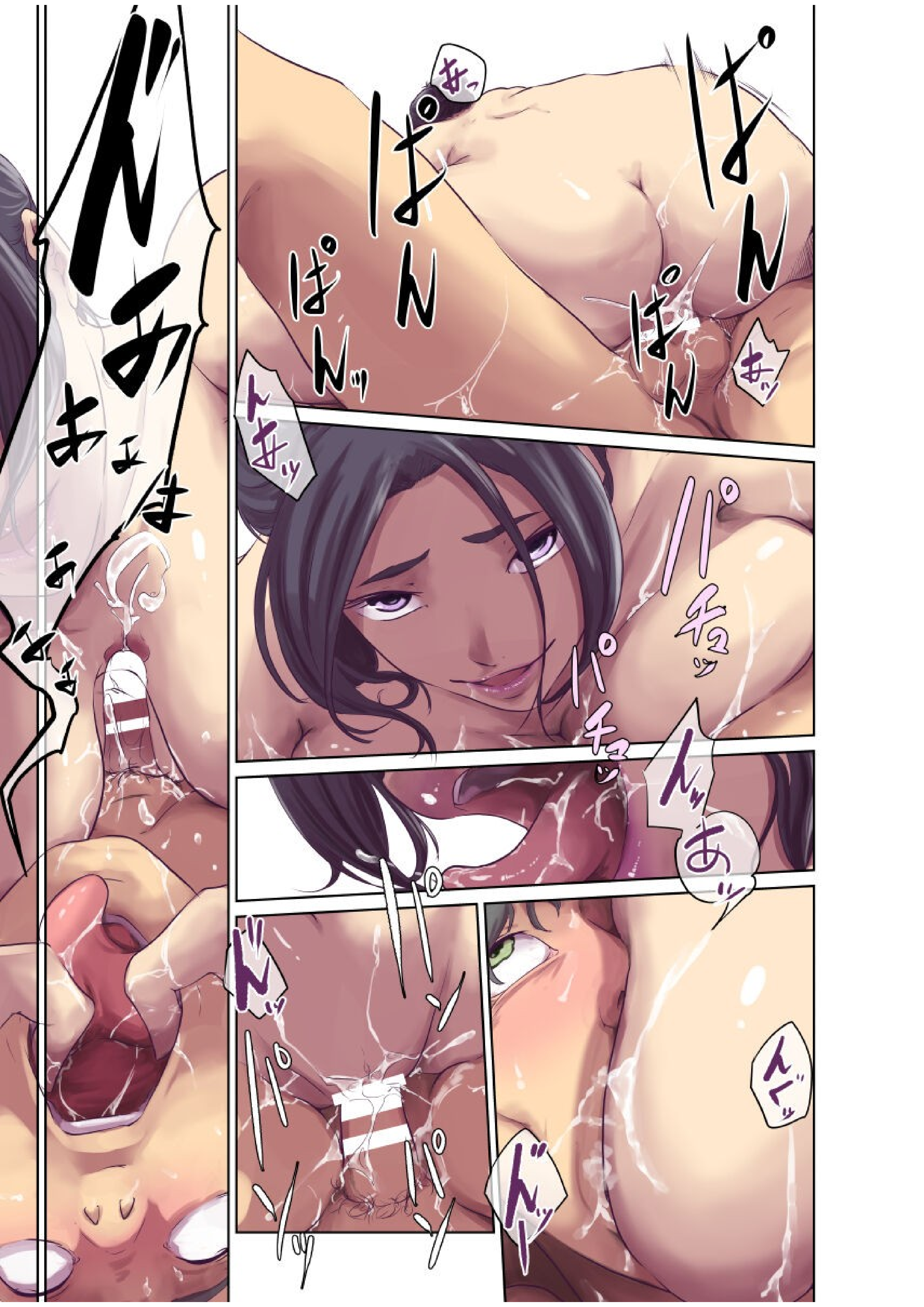
4/8
あッ
あ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン

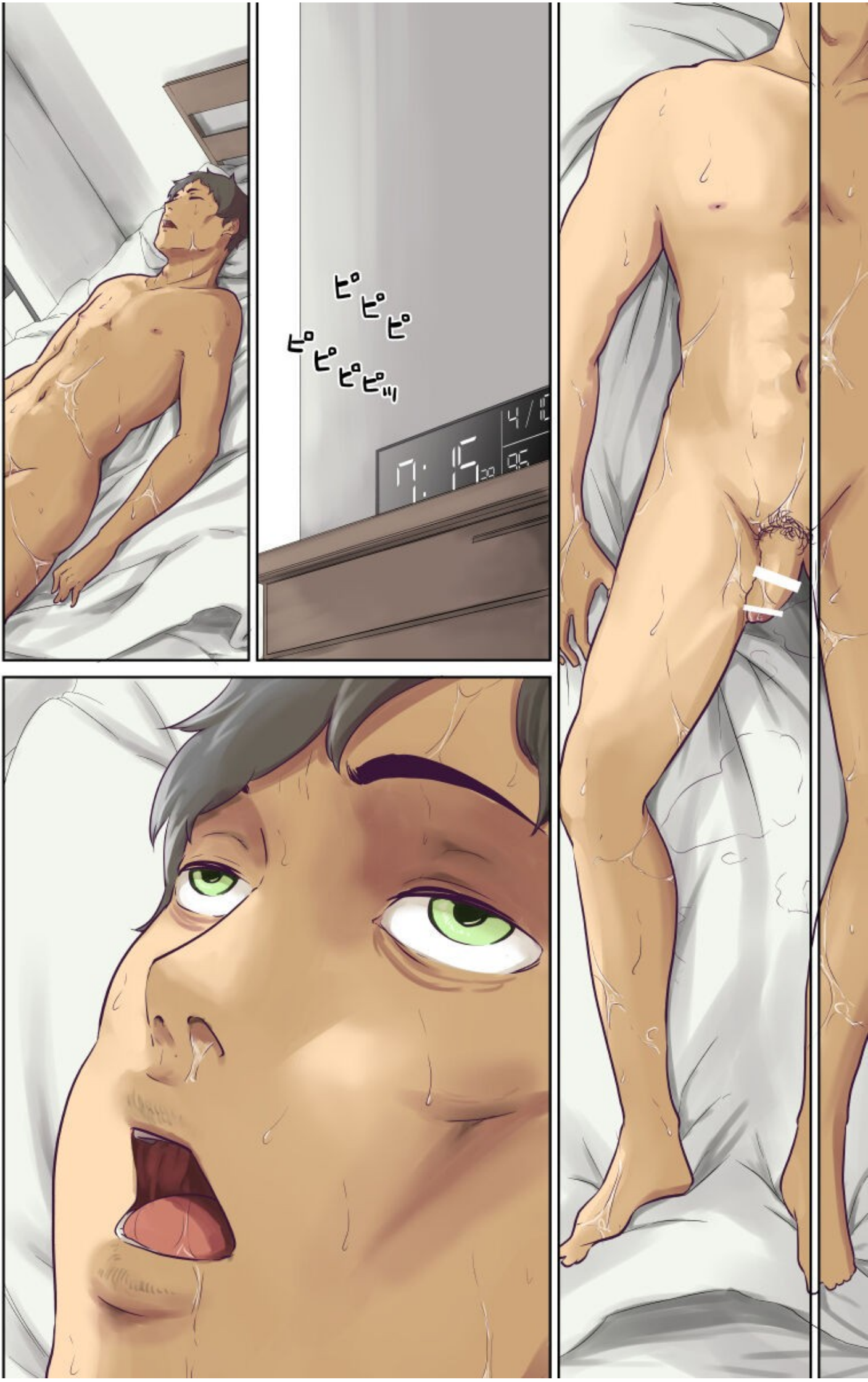
あれから
どれ位経ったのだろう
どちらのものか
分からなくなるほど
汗だくになりながら
僕は
彼女と交わり続けた

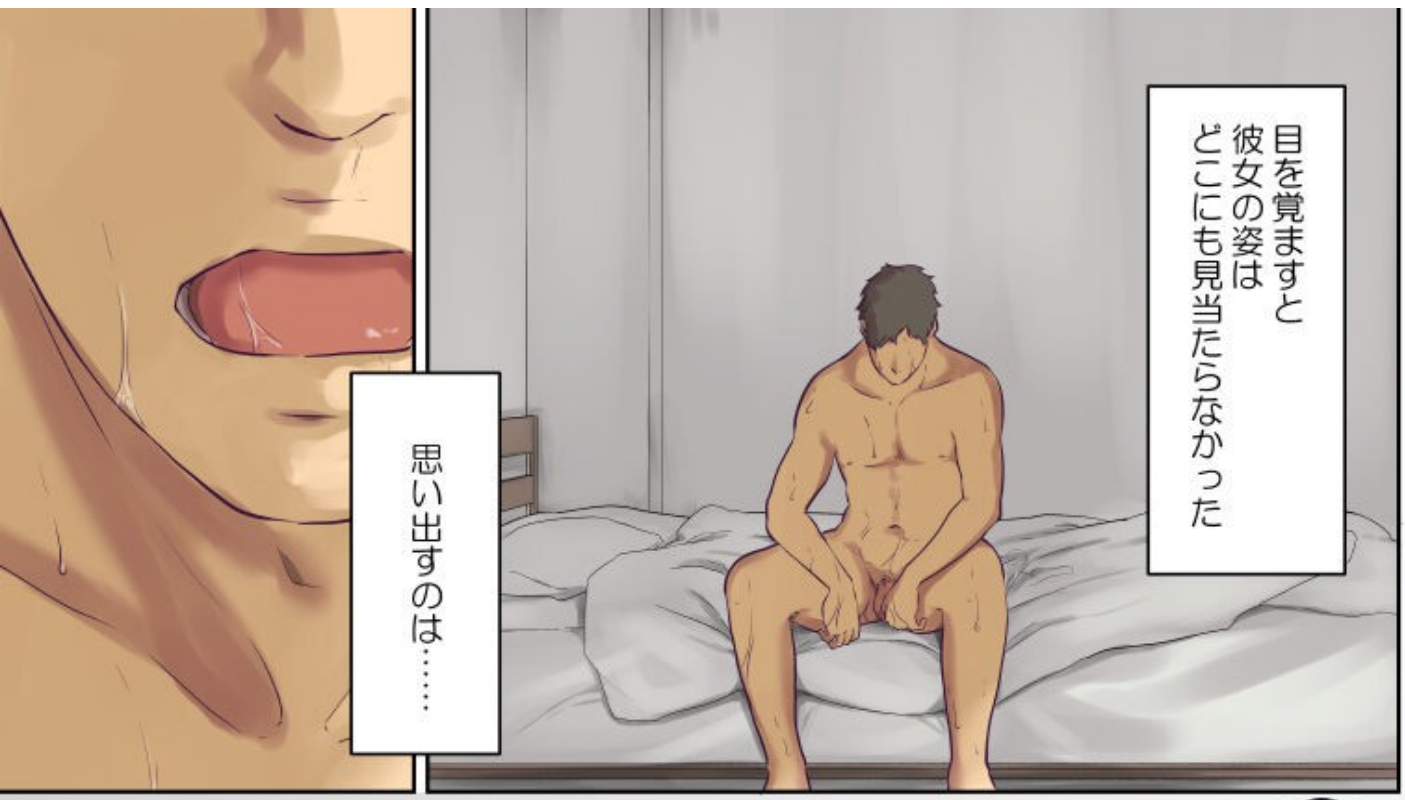

良くないことだと
やめなければ
いけないことだと
分かってはいる
けれど…
彼女の体は
僕を放してくれない

いや……
これは言い訳だな
僕は、この
至極の快楽の中で
こんな日が
永遠に続けばいいと
そう……
思ってしまった…


はぁ
はぁ
はぁ
ナデナデ
ナデナデ
ビクッ
ビクンッ
ちろ…
8:11
4/9
あっ
あっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あぁ♡


ぱん
あっ
ぱん
ぱん
ぱんッ
あッ
んあッ
パチュッ
パチュッ
んッ
あッ
イぐッ

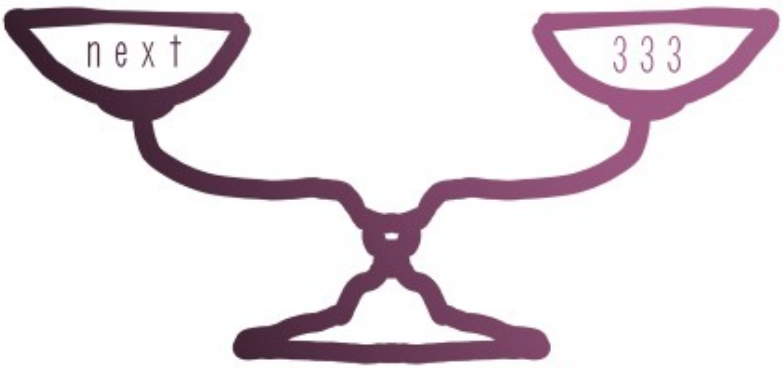

ピピピ
ピピピピ!!


目を覚ますと
彼女の姿は
どこにも見当たらなかった
思い出すのは……

僕は…
僕は君のことが…
君と離れたくない
だから僕とッ
ピトッ
駄目よ…
それ以上言ったら…

私はね…
興味ないの……
人の物しか……
人の物しか……
ブクッ

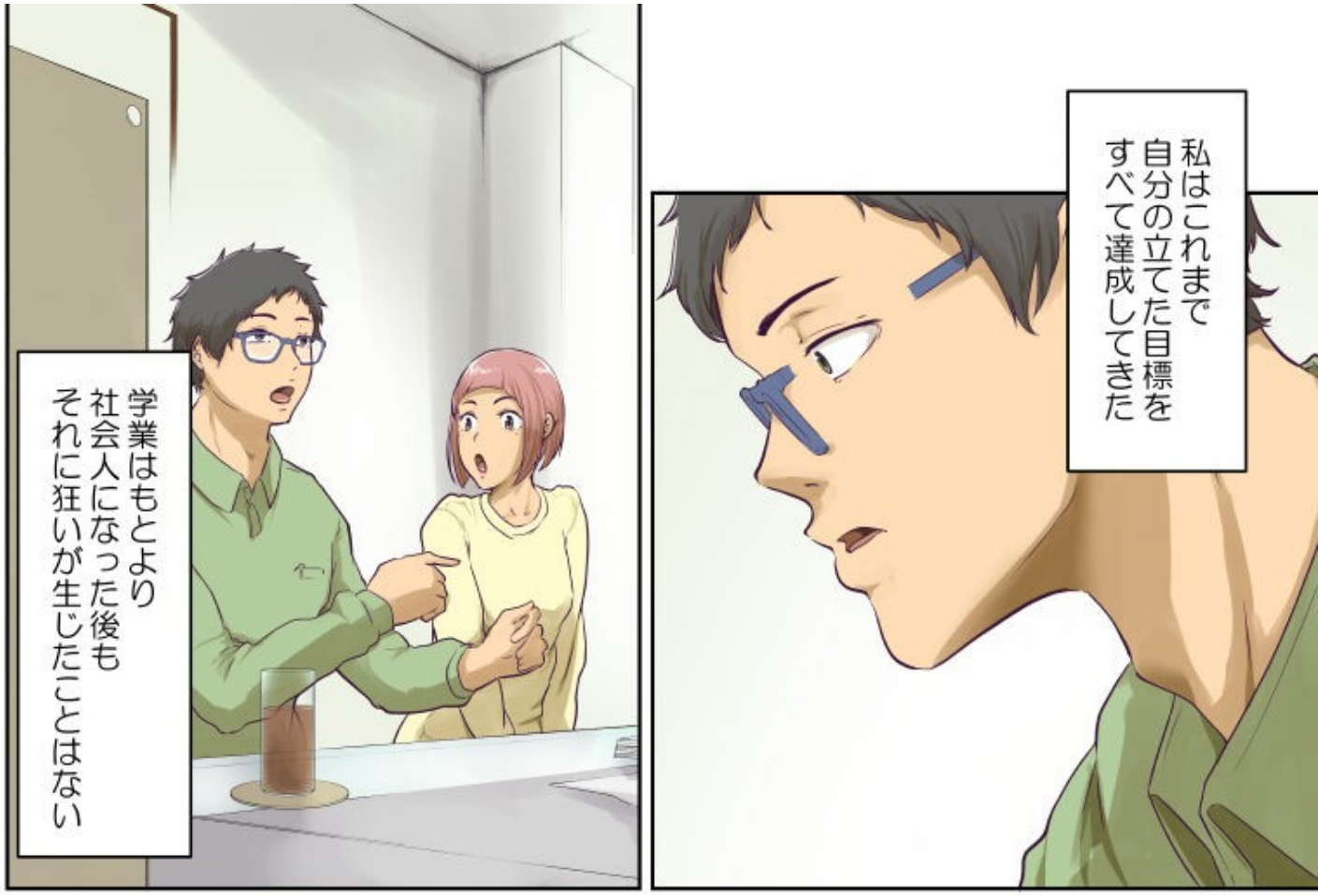
物語を終える



他の魔女を楽しむ

黒ギャル魔女編

Happy wedding
ﾒｯﾛ
ﾒｯﾛ
衣装は…
……はい
出来ればその形で
最近の流行は…
……そうですね
お勧めは…

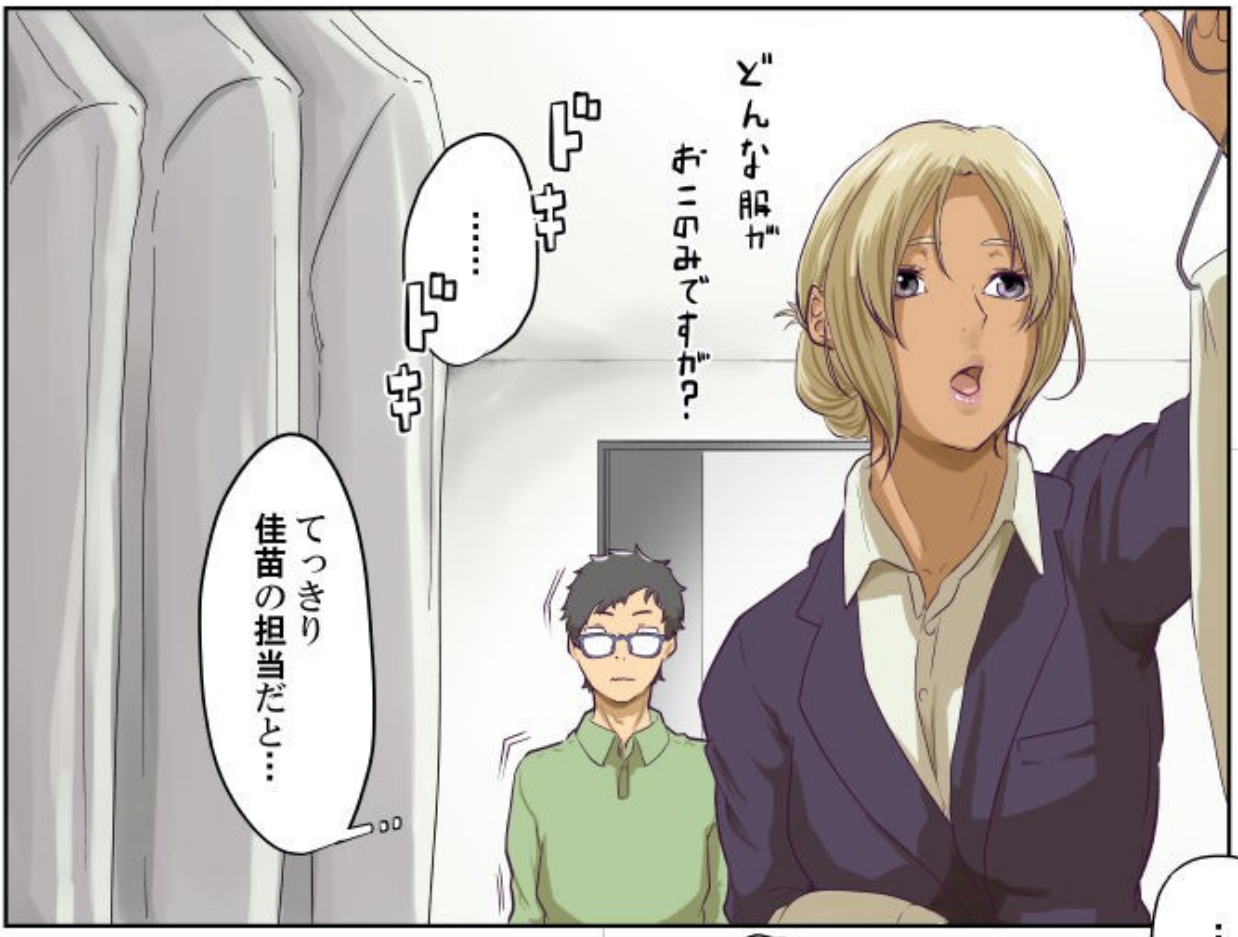

私はこれまで
自分の立てた目標を
すべて達成してきた
学業はもとより
社会人になった後も
それに狂いが生じたことはない

人脈を作り・出世を
繰り返した
そうして、経営陣の娘との
婚約までこぎつけた
ゆくゆくは
関連企業を任せて
もらえるだろう

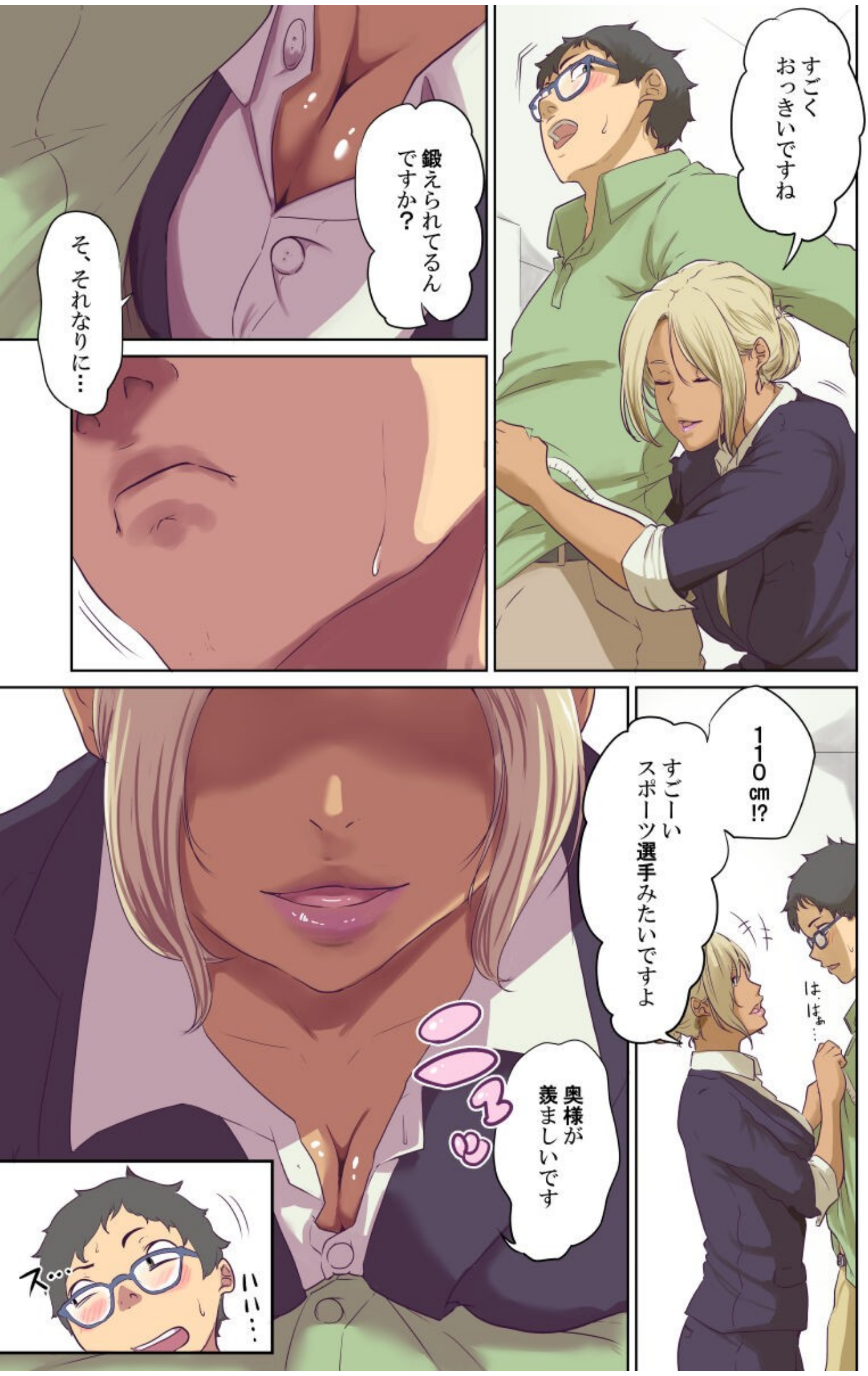
誰が見ても成功者
私の心は
満たされる……

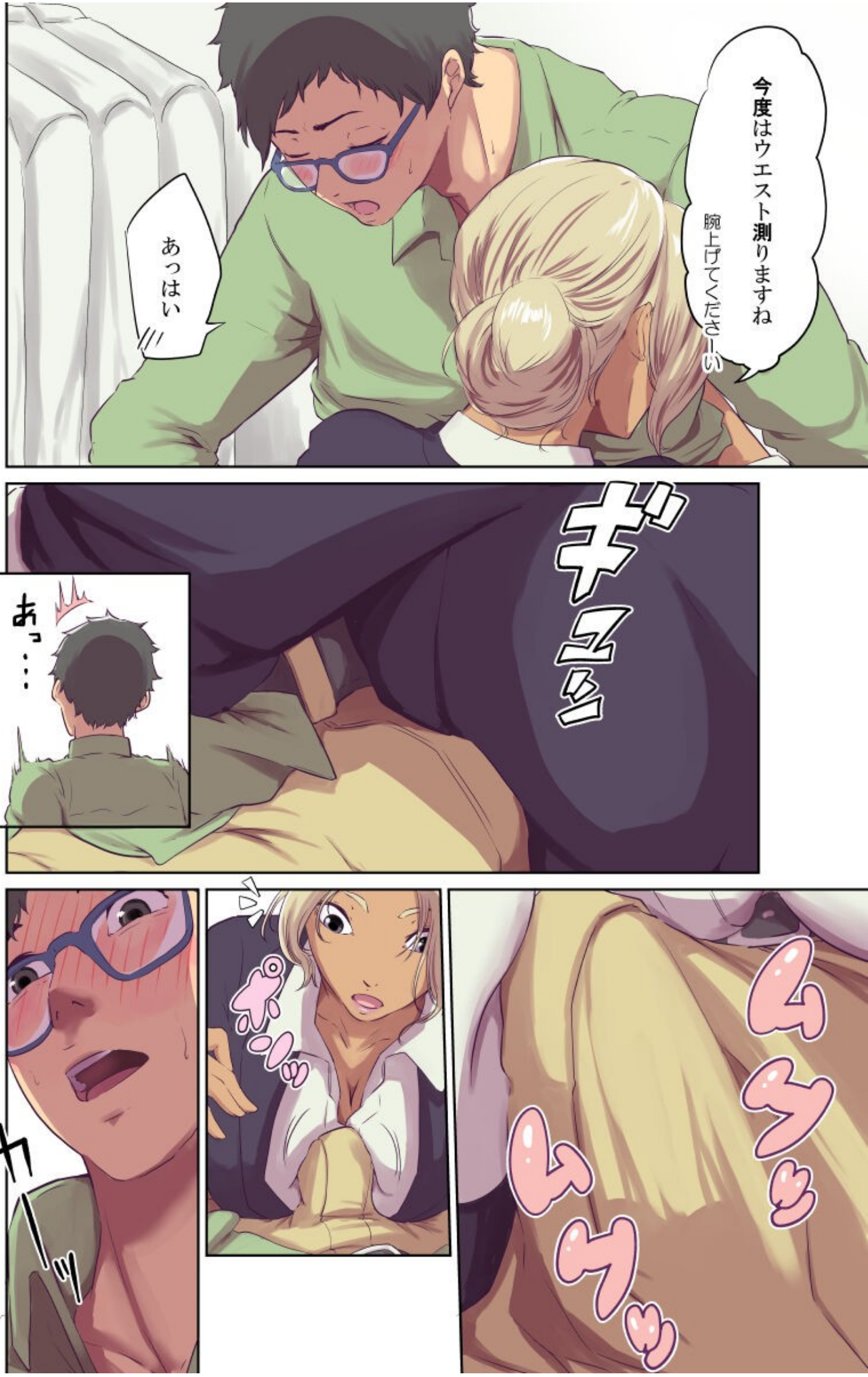
はずだった
?
はず…だった
それでは
衣装の試着に
移りましょうか
あっ…はい
お願いします
ギュッ

じゃあねー
バタン
まさか
こんなことになるとは…


どんな服が
お好みですか?
ドキ
……
ドキ
てっきり
佳苗の担当だと…

……
どうかされました?
あっいえ…
何も…
?


すごくおっきいですね
鍛えられてるんですか？
そ、それなりに…
110cm!?
すごーいスポーツ選手みたいですよ
はぁはぁ…
奥様が羨ましいです
ハハハ…

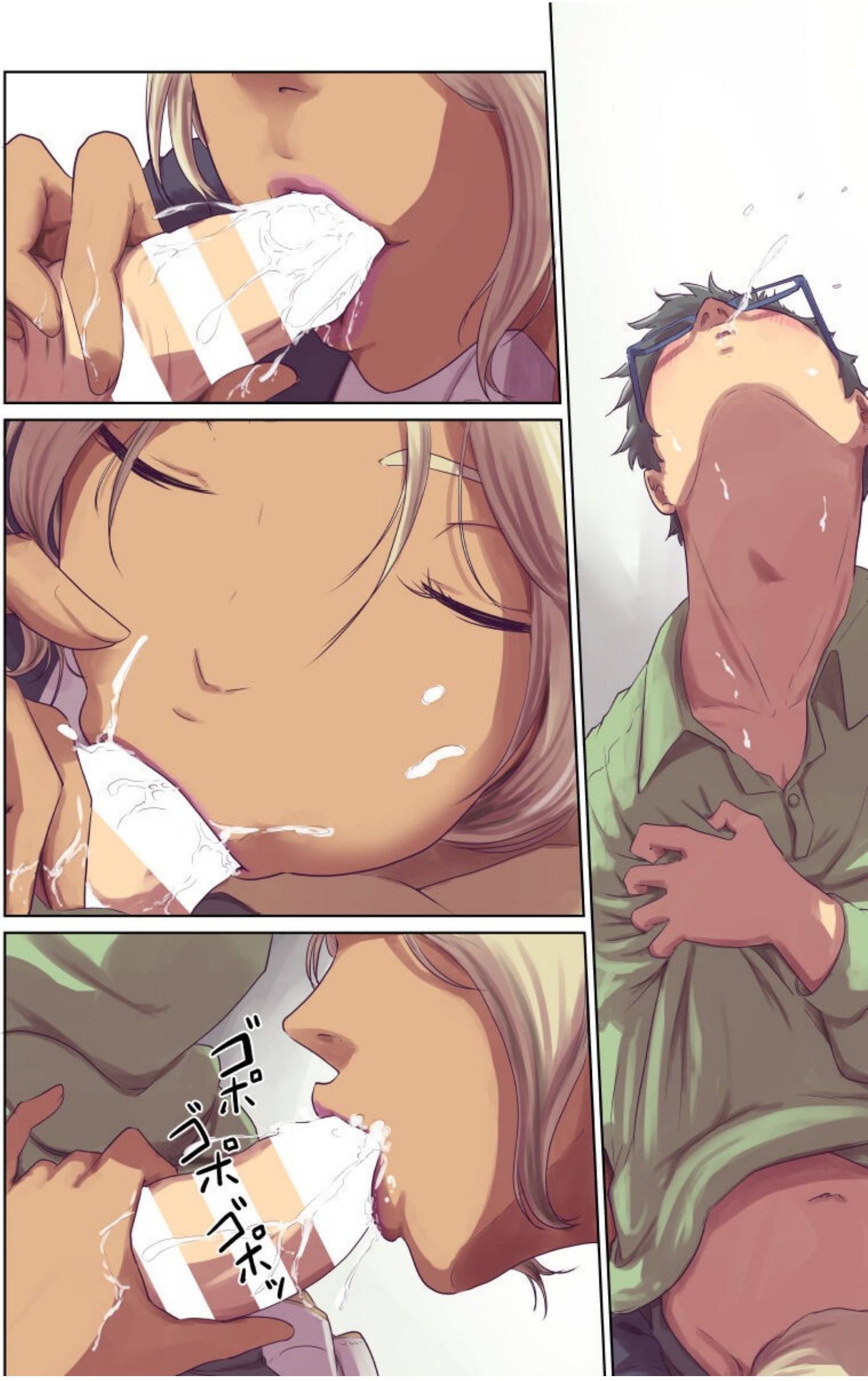


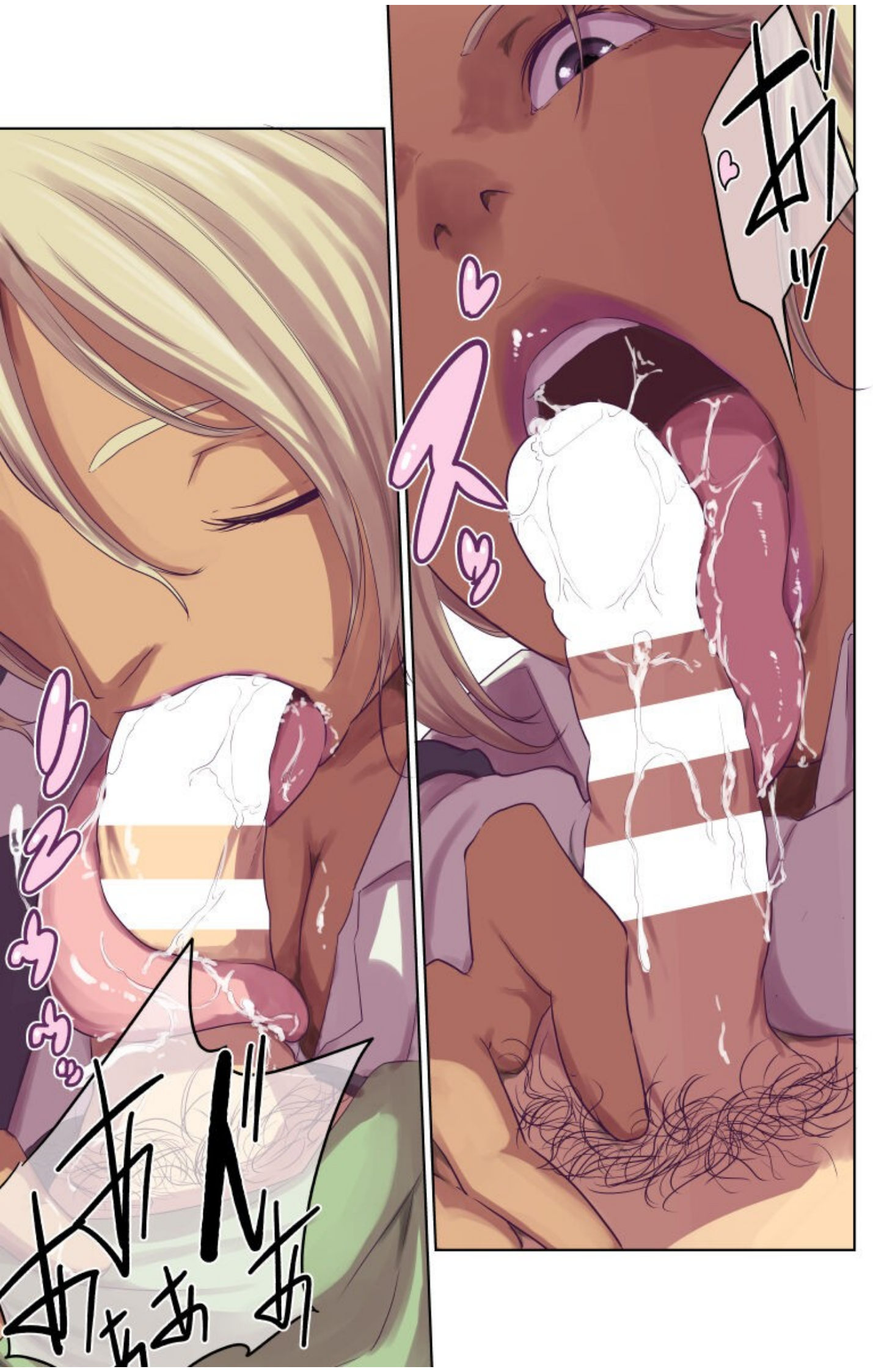
今度はウエスト測りますね
腕上げてくださーい
あっはい
ギュン
あっ…
ムクッ
ムクッ
ポンッ
カーッ

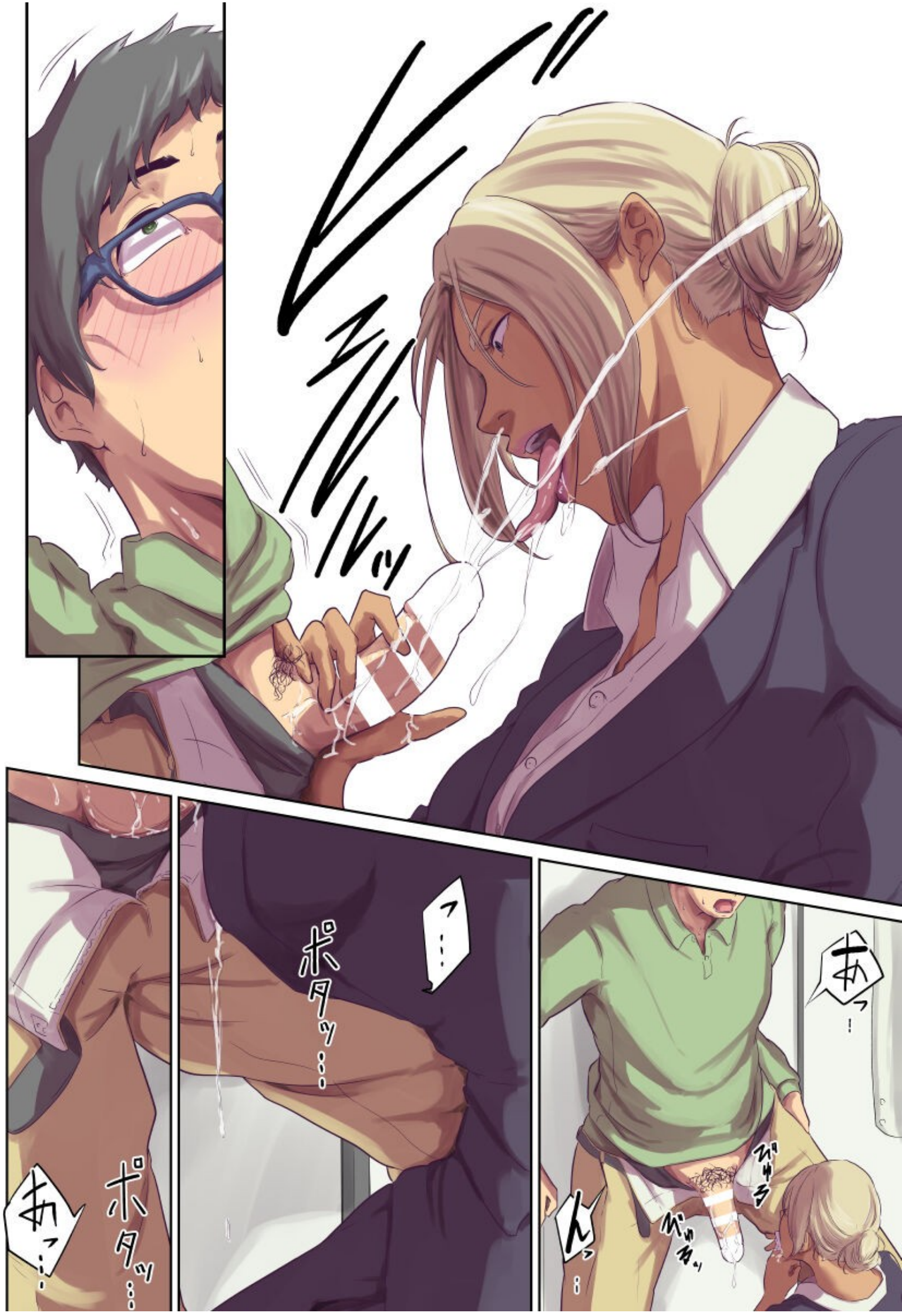
す、すッ
すみませんッ
ギ
あああ
あああッ
アタ
アタ
大丈夫ですよ
私に
お任せください
えっ？
お客様のケアは…
我々の仕事ですから
エッ？
ちょッ
エッ!?

し、白崎さんッ
何をしてるんですか
いやいやいや
そんなの少しほっとけば…
早く治めないと
試着できませんから

あっ
ちらっ
ちゅぱ
ちゅぱ
あッ
あッ
はぁッ
んっふぅ
あぁッ
あっあっあっ


ゴポ
ゴポゴポッ




あっ！
ぴゅるっ
ぴゅるッ
んっ…
っ…
ポタッ…
ポタッ…
あっ…

パクッ

あッ

じゅぽっ

えっ？

えっ!?

ちょっ

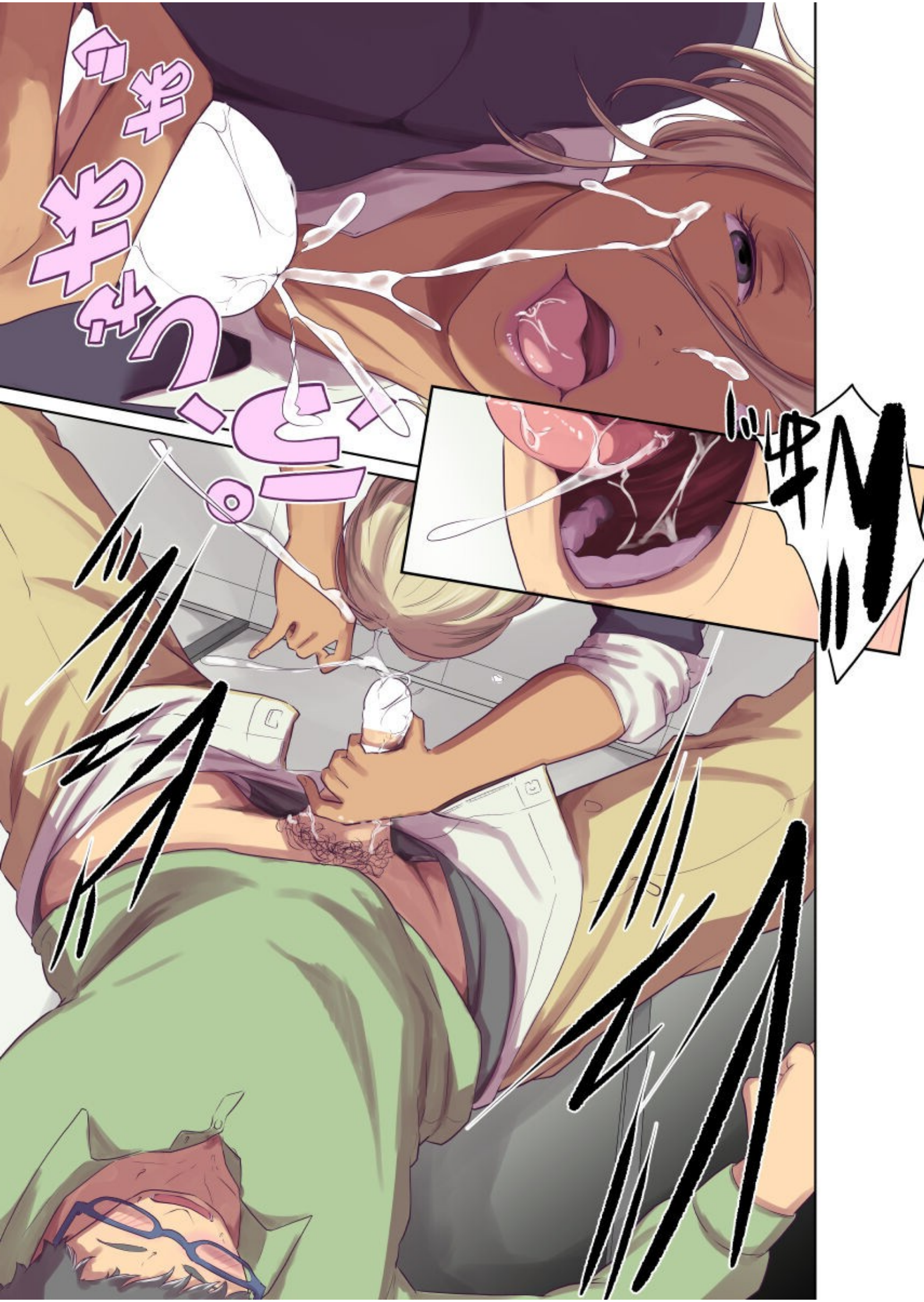
まっ…

くちゅくちゅ

あぁぁぁぁぁぁぁぁ

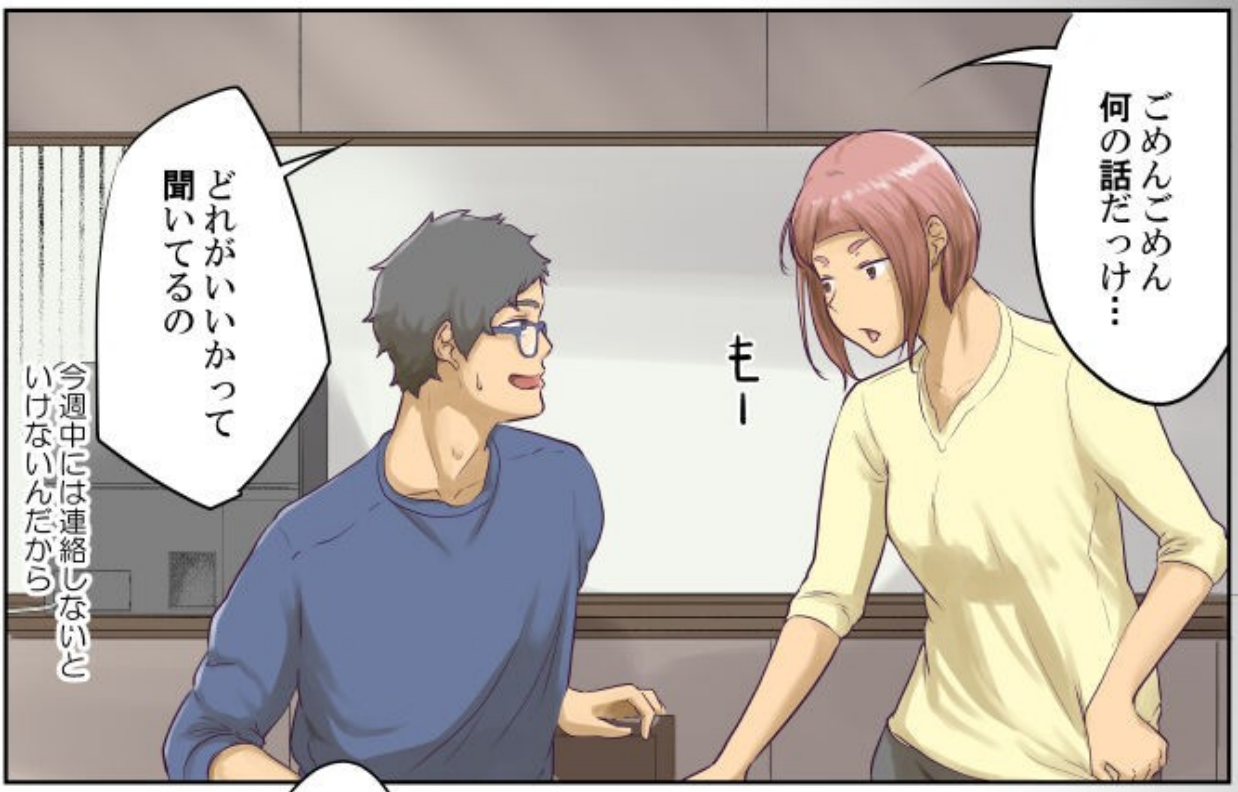
し、白崎さん
も…
これ以上はッ…
あっ
コリュ
おッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
コリコリ

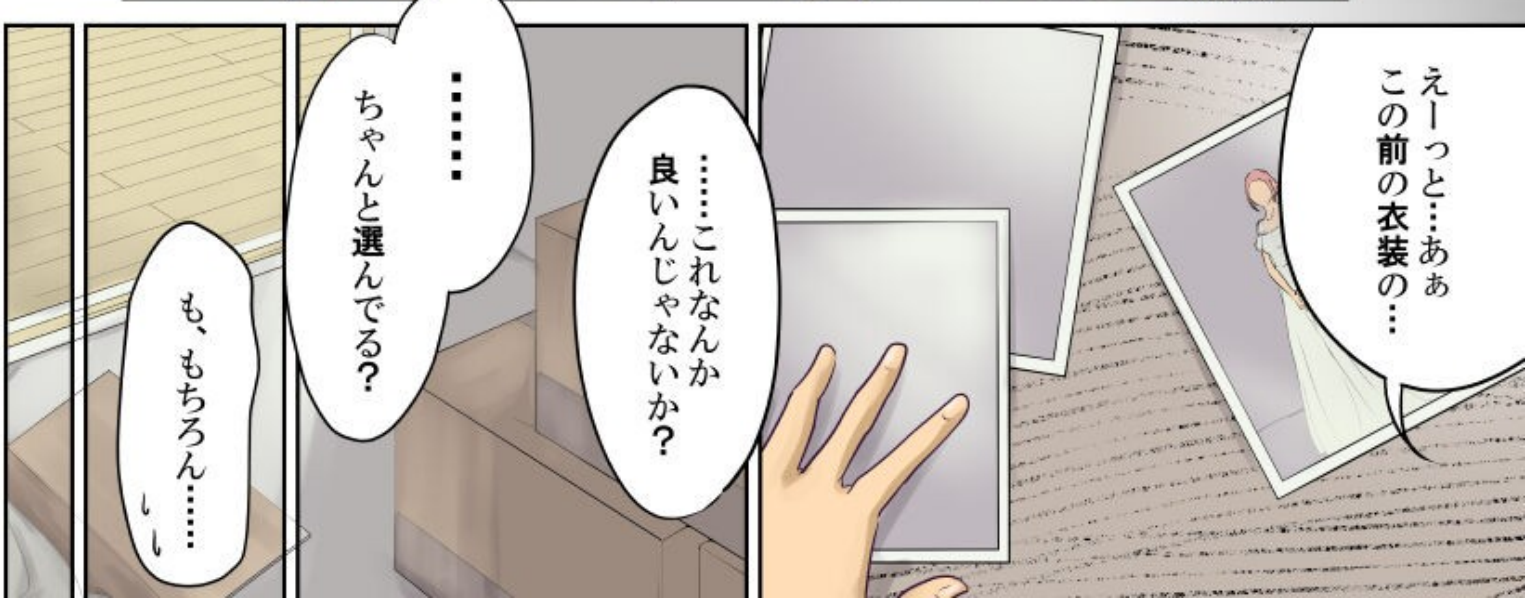
はぁぁ
レロレロレロレロ
ビクッ
ビクッ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ



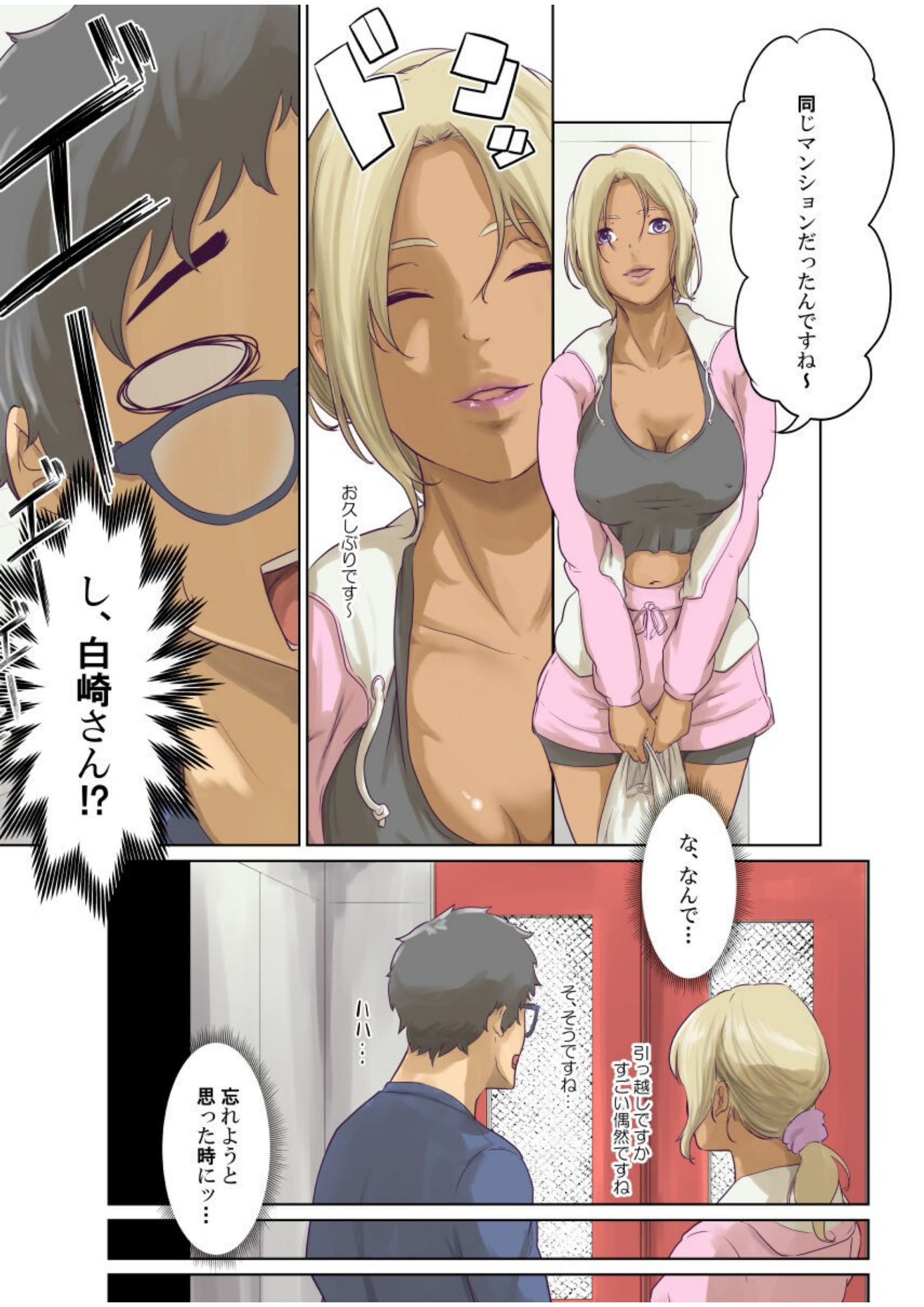
ビクッビクッ
ゴキュッゴキュッ
ビュルルルルル

――た
…うた
ぼーっ
良太!!
はっ


ごめんごめん
何の話だっけ…
もー
どれがいいかって
聞いてるの
今週中には連絡しないと
いけないんだから

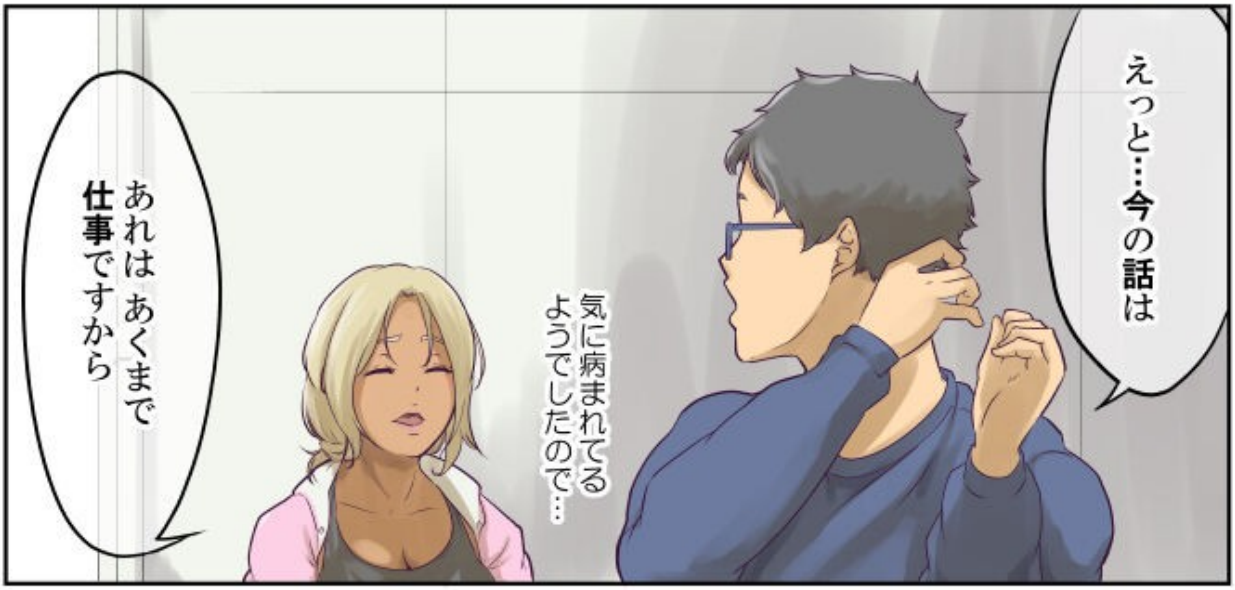

えーっと…あぁ
この前の衣装の…
……これなんか
良いんじゃないか?
……
ちゃんと選んでる?
も、もちろん……
いい

はぁっ
ホント駄目だ…
最近あの時のことばかり
考えてしまう
ガチャ
マジで
忘れないとッ
カチャ
カチャ
カチャ
結婚するってのに…
あれ？
黒川さんじゃ
ないですか？
ピタッ
……
はい？


同じマンションだったんですね～
ドンッ
お久しぶりです～
し、白崎さん!?
な、なんで…
引っ越しですか
すごい偶然ですね
そ、そうですね…
ハハ…
忘れようと
思った時にッ…

この辺りは、ほんと住みやすいですよね～
ハーハーッ…
デスヨネー
……
クスッ
あの日のことは気にしなくてもいいですよ

ひゃあぁああああぁっ
ワウウウ
ん？


えっと…今の話は
気に病まれてるようでしたので…
あれは あくまで仕事ですから

いや、でも…
風俗にでも行ったとでもお考え下さい
しかし…
それに…恋仲になったわけでもないでしょう？

ま、まぁ…
それとも…
ほんとに好きになっちゃいました？
えっ…あっ
スルッ
私のこと……

します？
えっ…
ドッ
ドッ
ドッ
あの日の続き…
ソワ
ソワ
ソワ
あっ…

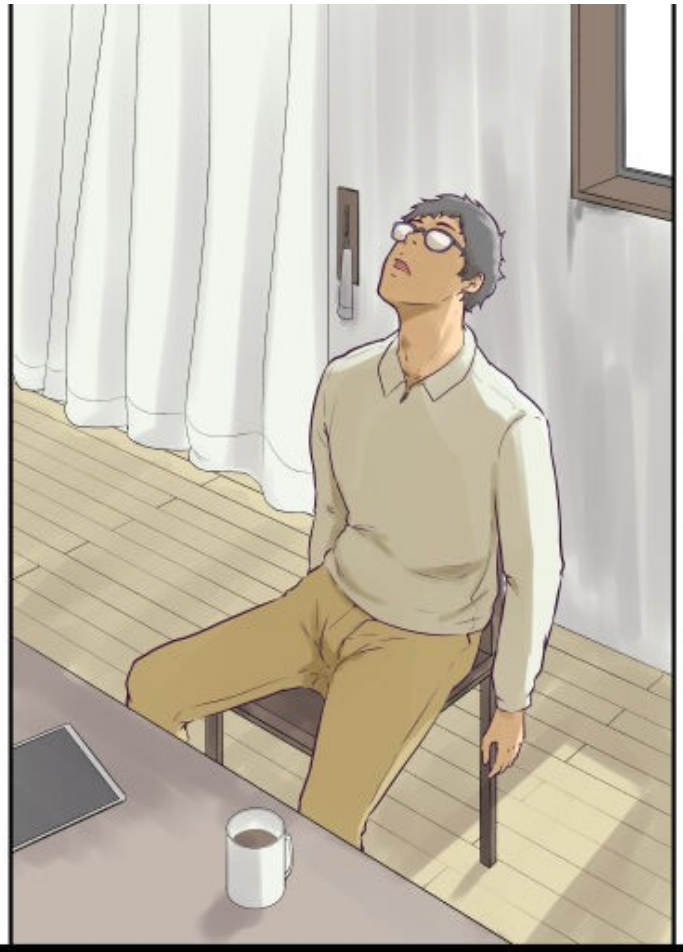
わたっ

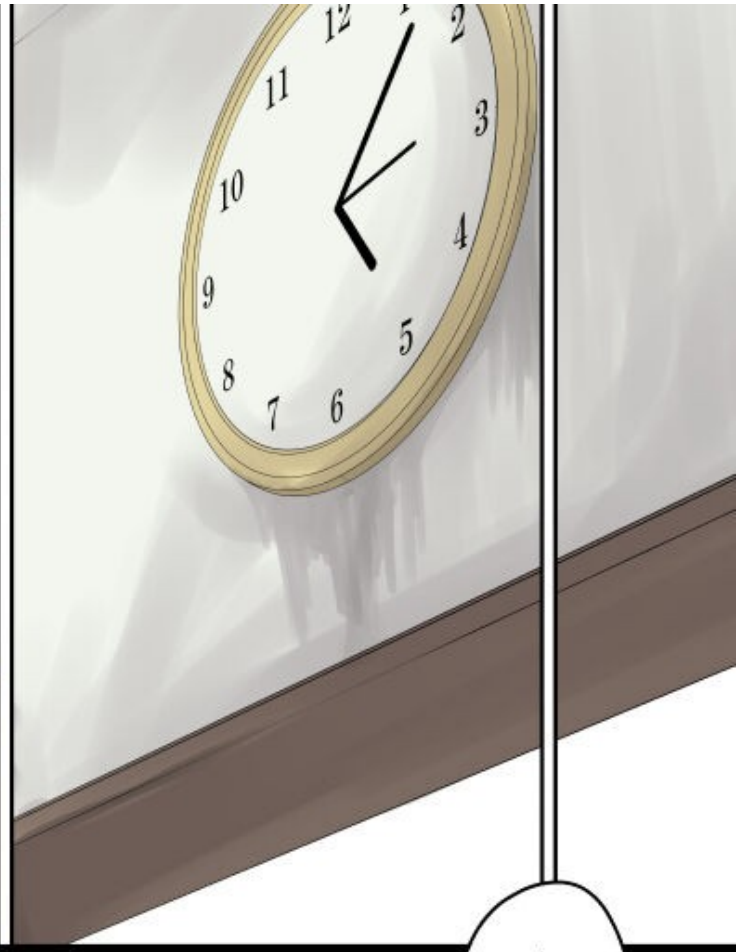
な～んて

冗談ですよっ

それでは

あっ





お義父さんが？

うん
ごめんね

どうしても
結婚前に旅行したいんだって

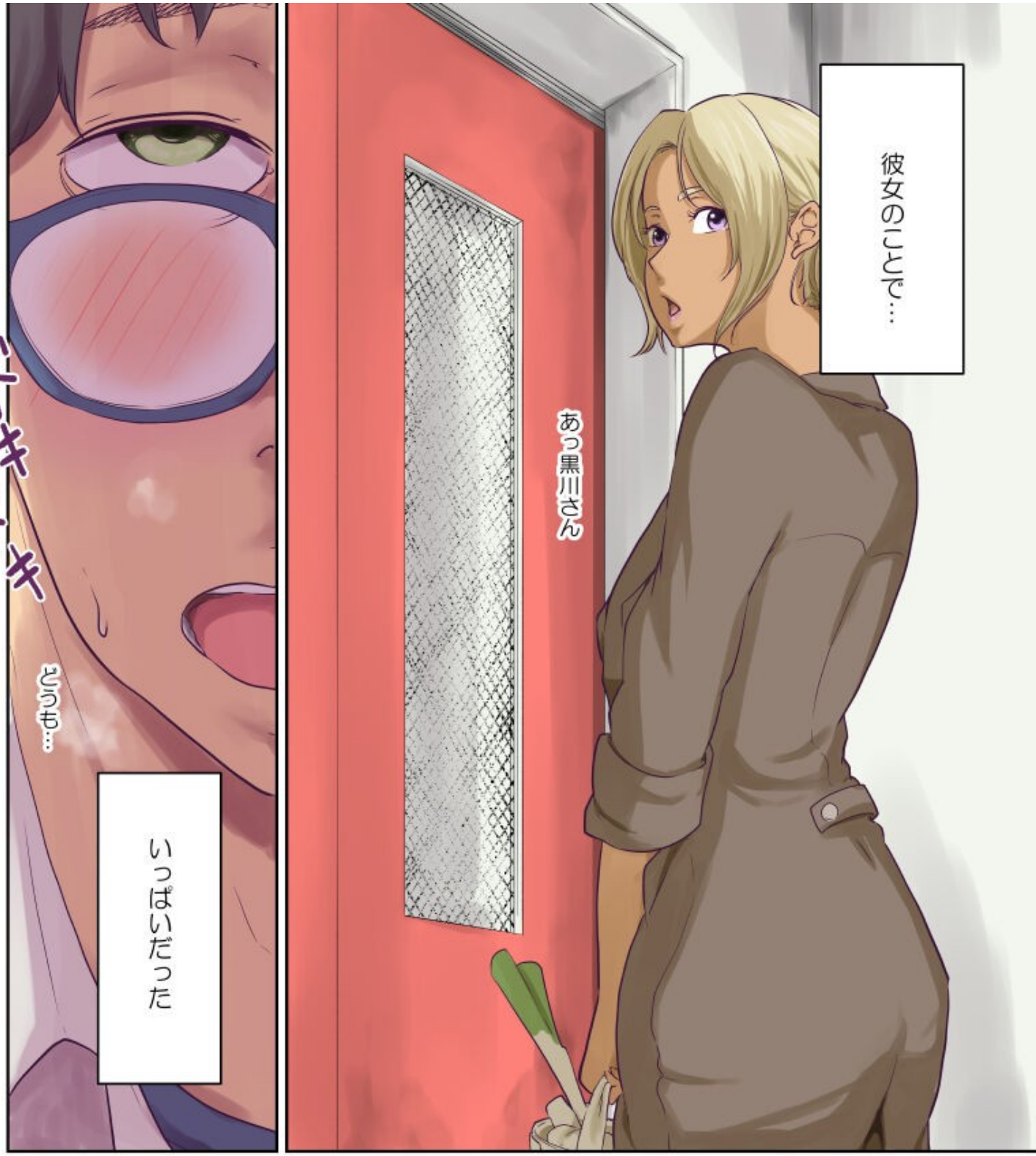
はぁ…

ははははっ
寂しいんだよ

良いよ
行っておいで

ナメ

17:21
20XX年4月
日 月 火 水 木
1 2 3 4
7 8 9 1
Conbini
ウィーンッ
佳苗が旅行に出て数日……
手料理が食べられない侘しさを感じつつも
僕は…
僕の頭の中は…


彼女のことで…
あっ黒川さん
ドキドキ
どうも…
いっぱいだった

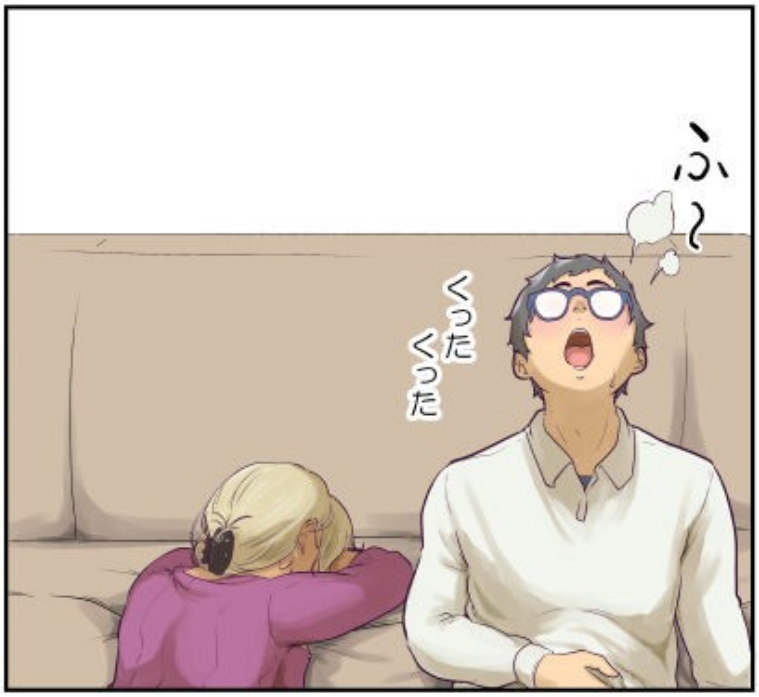
だからだろうか
だから僕は…
も～駄目ですよ
コンビニばかりじゃあ
ははは…
どうも作るのは苦手で…

えっ？
だから～
食べていきますか？
晩御飯
いや、それは
さすがに…
悪いよ
イヤ
イヤ
イヤ
別に大丈夫ですよ
むしろ
今日は買いすぎちゃって
お願いしたいくらいなんです
い、いや
でも…
プルッ
プルンッ
ほら
遠慮しないで
ユサッ

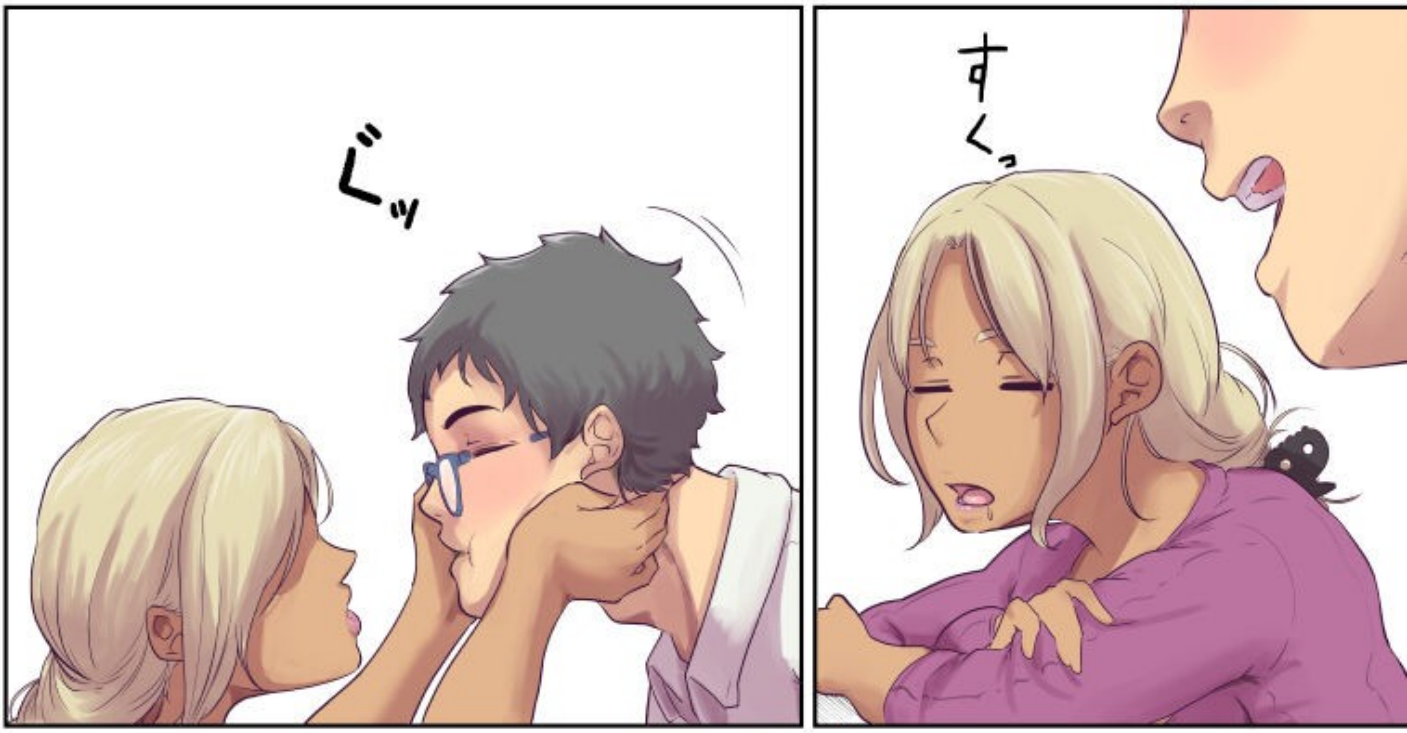
デンッ
ぶわッ
何をやってるんだ
僕は～ッ
いーやー
出来ましたよ～
コトンッ
すっ
スッポン鍋……
ずーん
なぜこの時期に…

BEER
BEER

スー
スー
ヒクッ

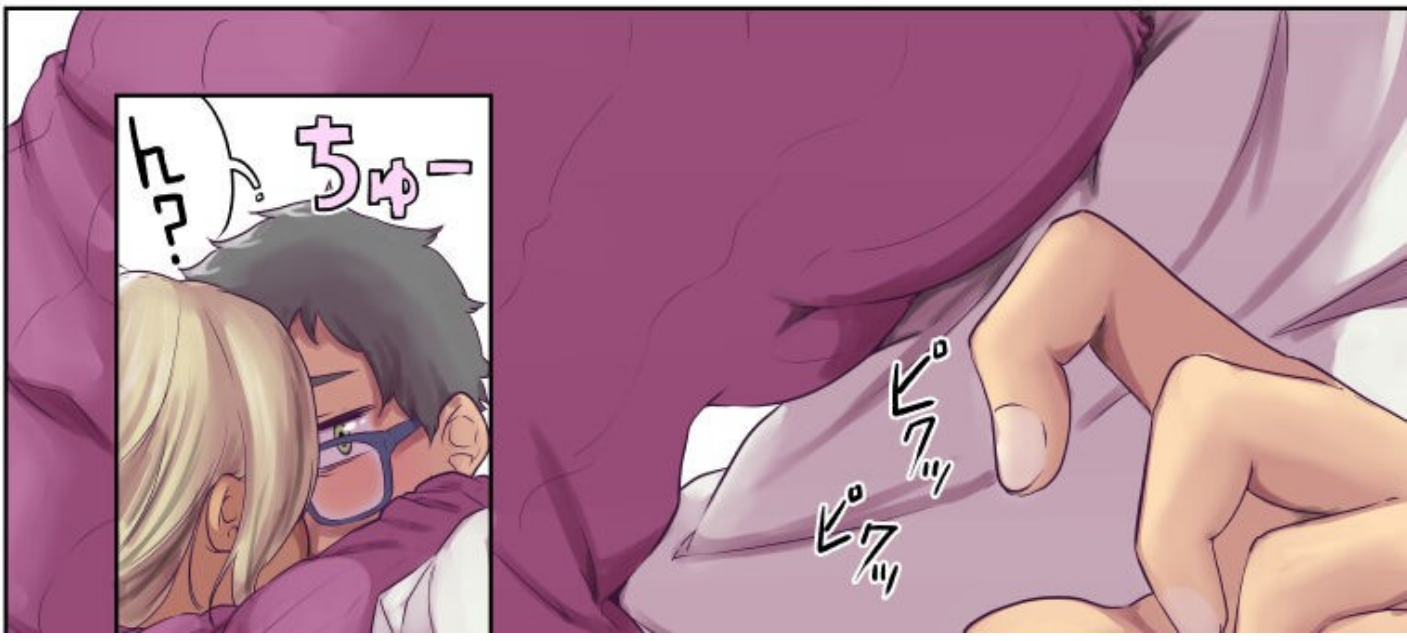

ふ～
くった
くった

しらさきさぁ～ん
こんなところで
寝たら風邪ひきますよぉ～
ヒク
ヒグッ
ガオー
おそっちゃうぞ～
うー
白崎さんってば～

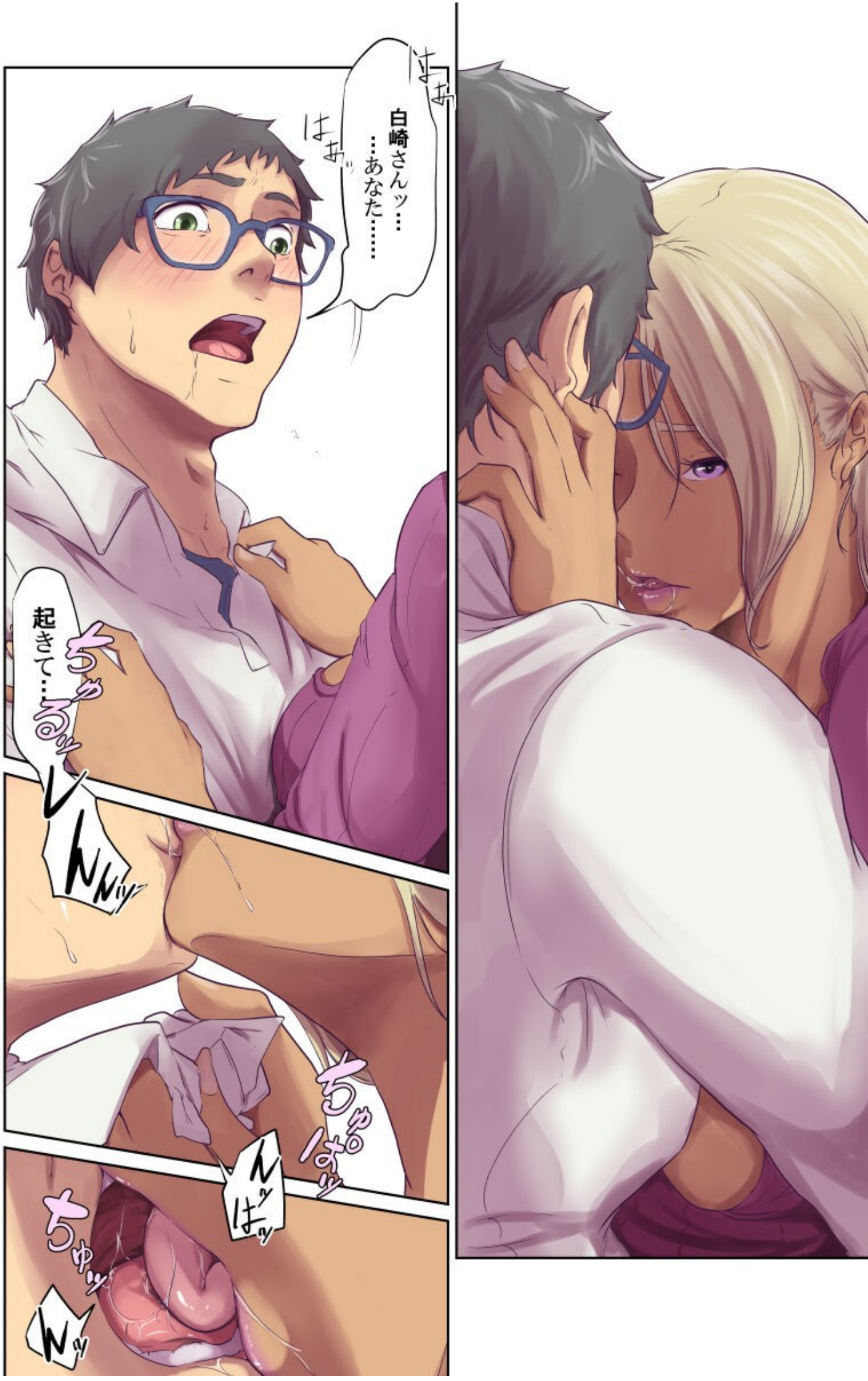

ぐッ

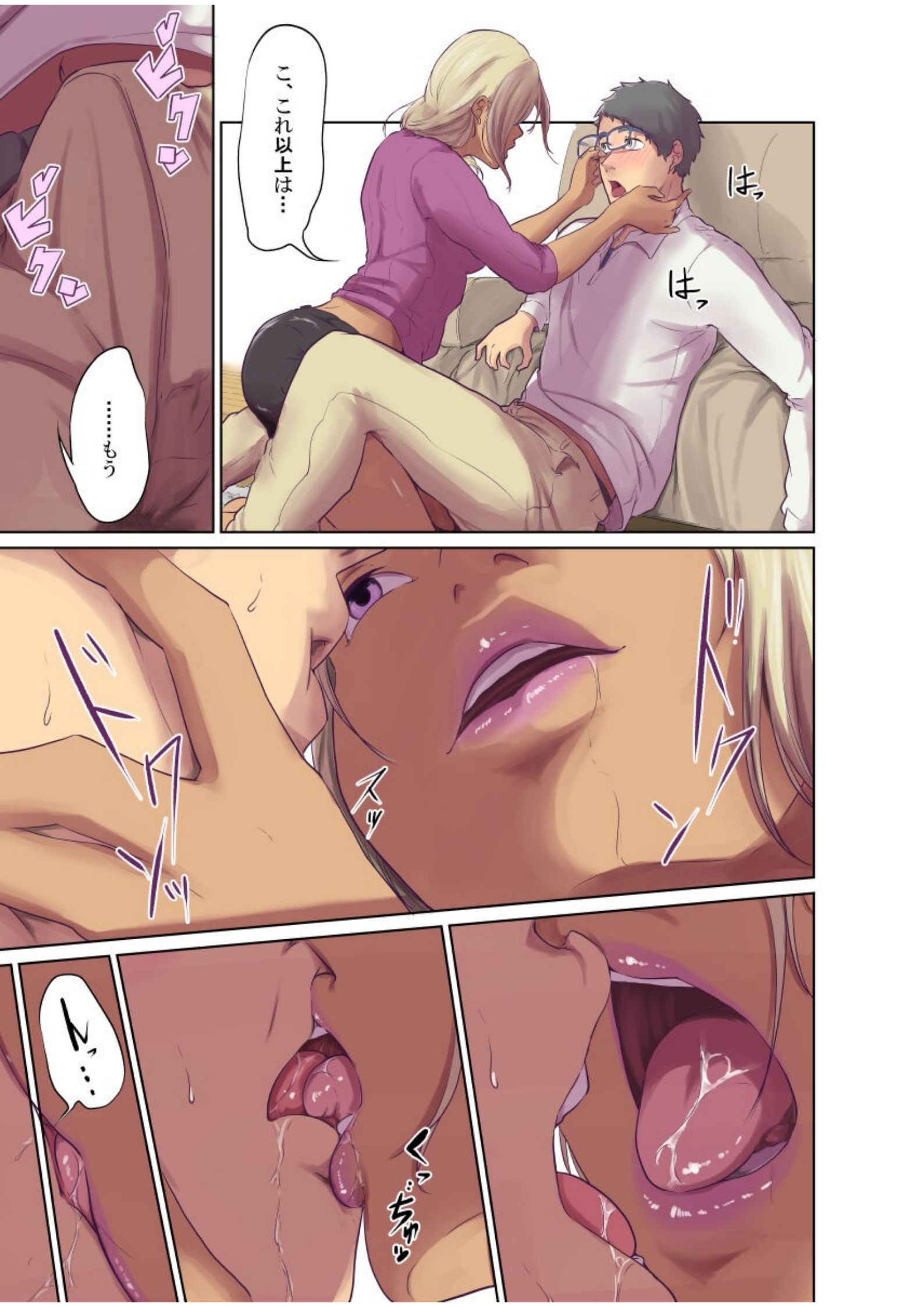
すくっ

ちゅッ


ん？
ちゅー
ピクッ
ピクッ

ちょッ
ちょっと待って白崎さん
目を覚まして!!
ギュッ
ちょッ…あッ
ん
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ん


はぁ
はぁッ
白崎さんッ…
…あなた……
起きて…
ちゅるッ
んんッ
ちゅぱッ
んッはッ
ちゅッ
んッ

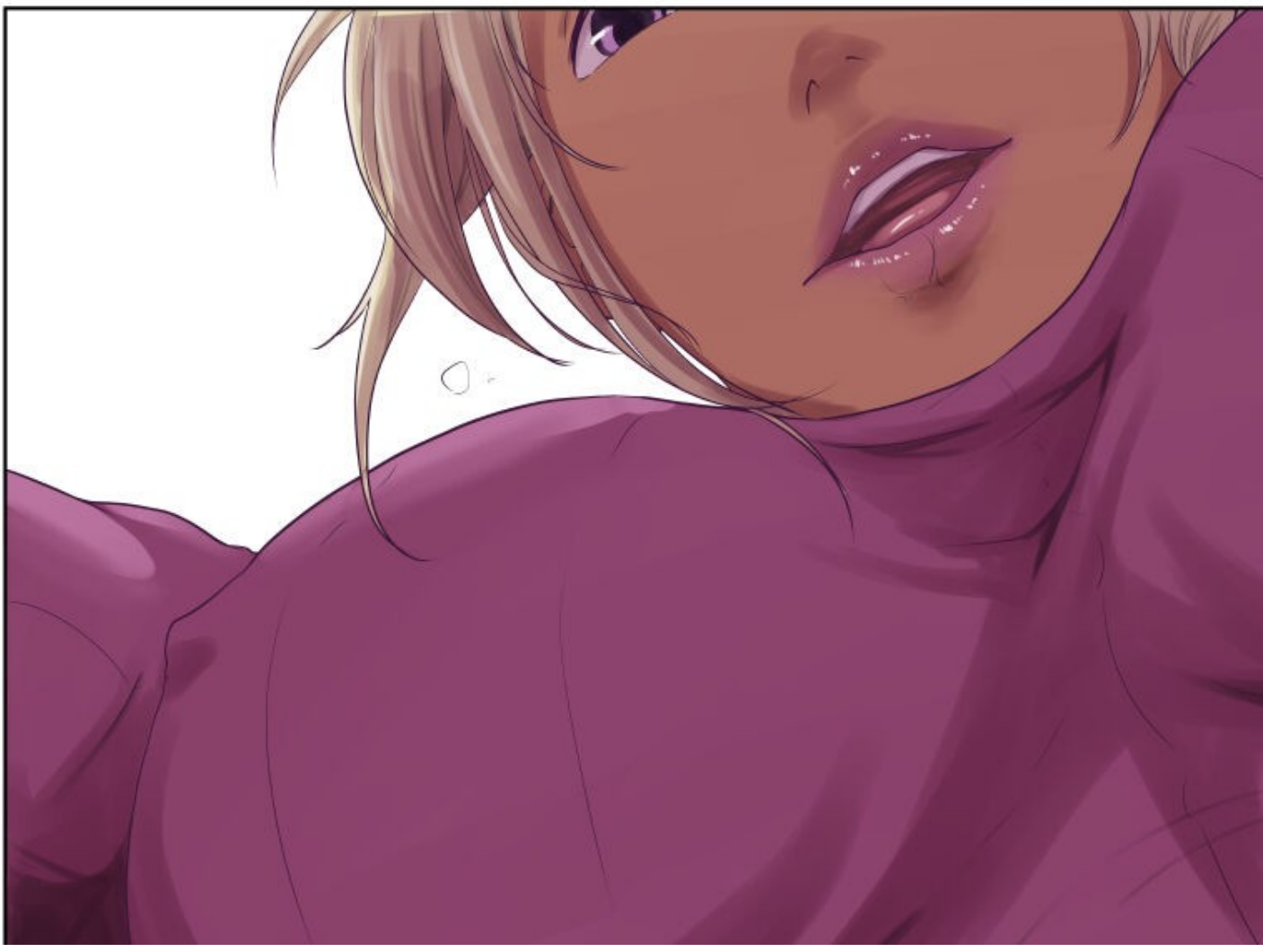

こ、これ以上は…
はっ
はっ
ビクン
ビクン
……もう
ドクン
スッ
ドクンッ
んっ…
くっ
ちゅッ

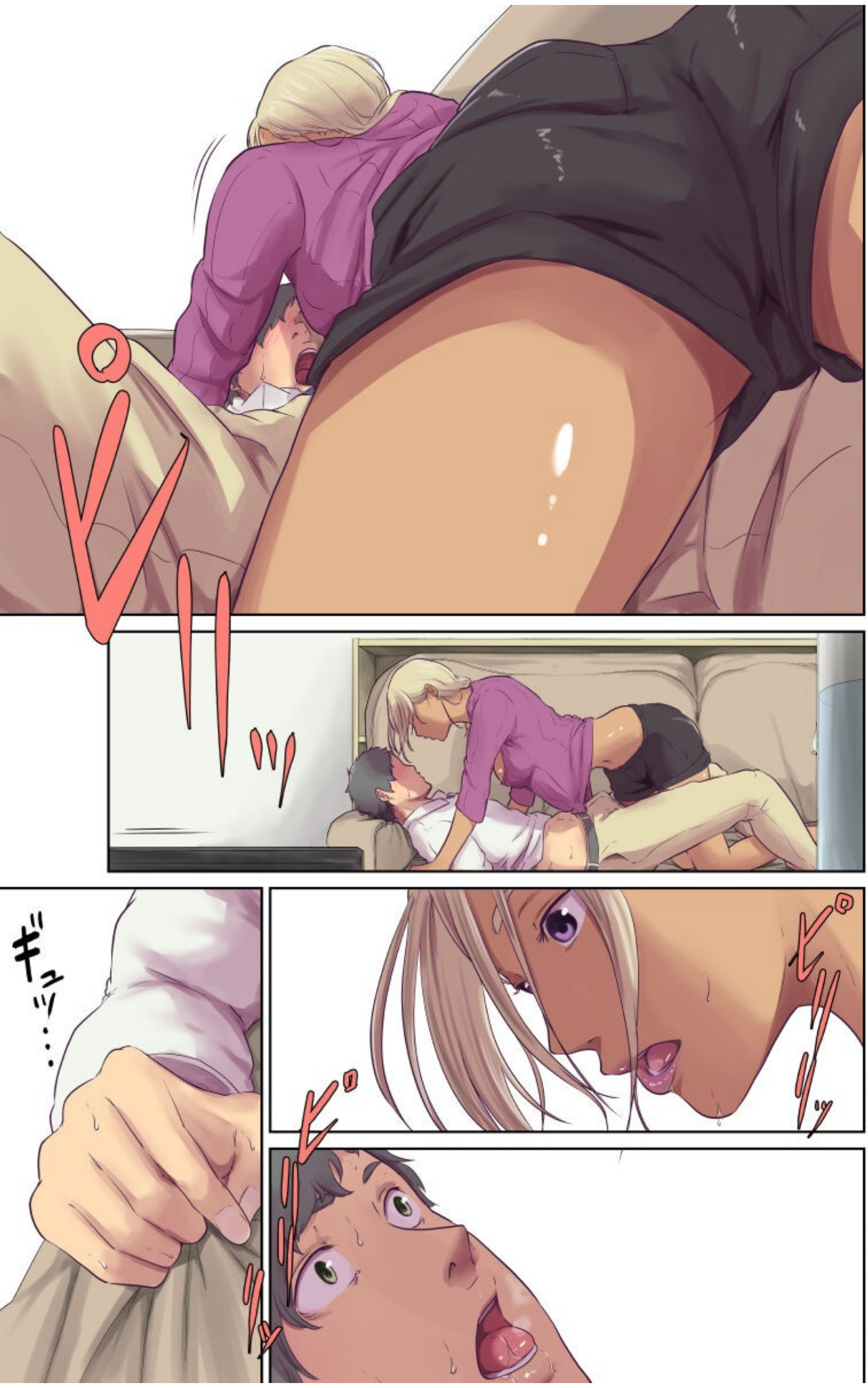
グッ
んっ
くちゅ
くちゅッ
んッ
くちゅ
ちゅぽッ
はッ
ちゅッ
あッ
んッ
んんッ
くちゅ
くちゃ
ちゅぽッ
はあッ

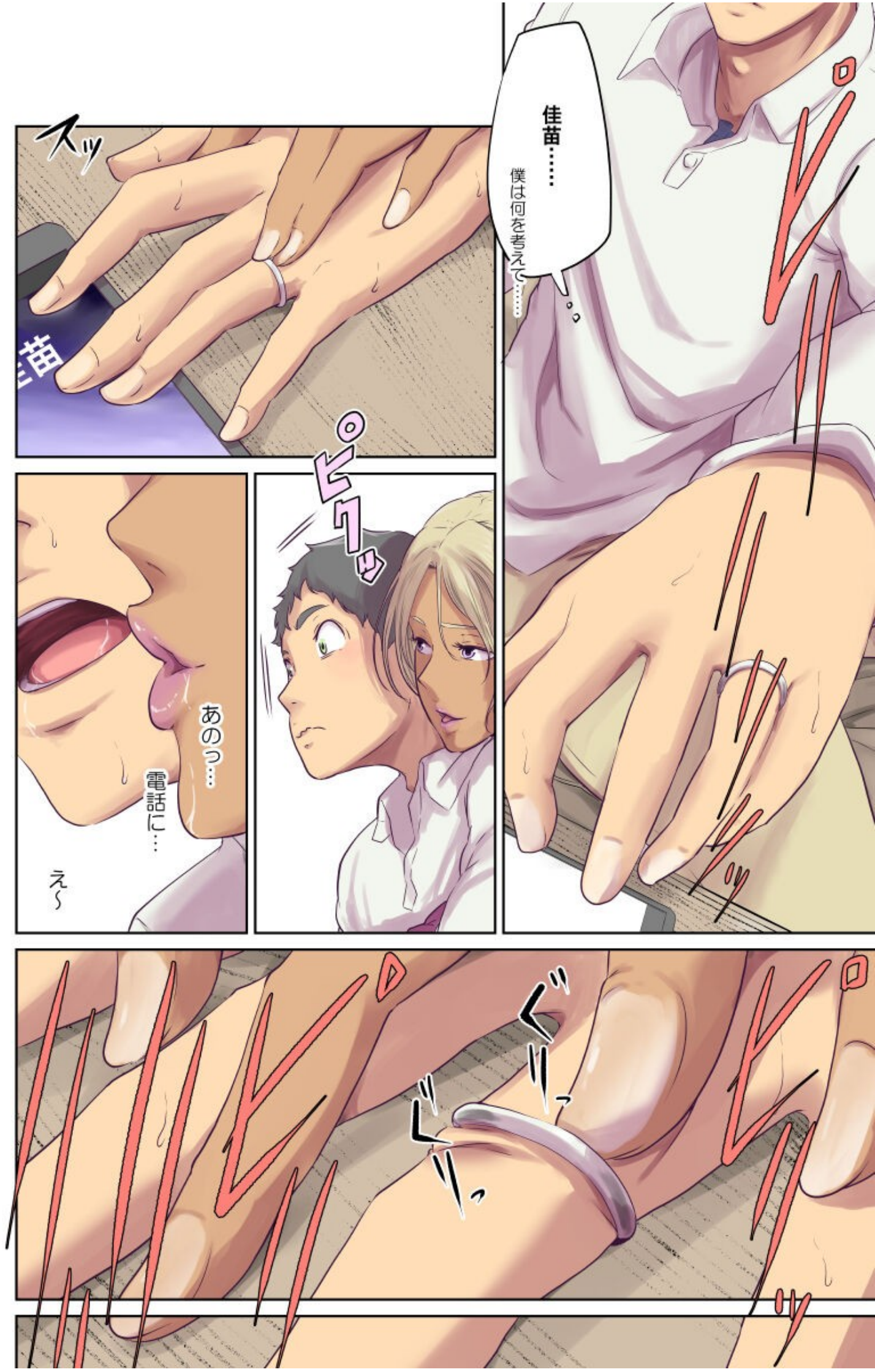
はあ
はあッ
レロォッ
レロォ

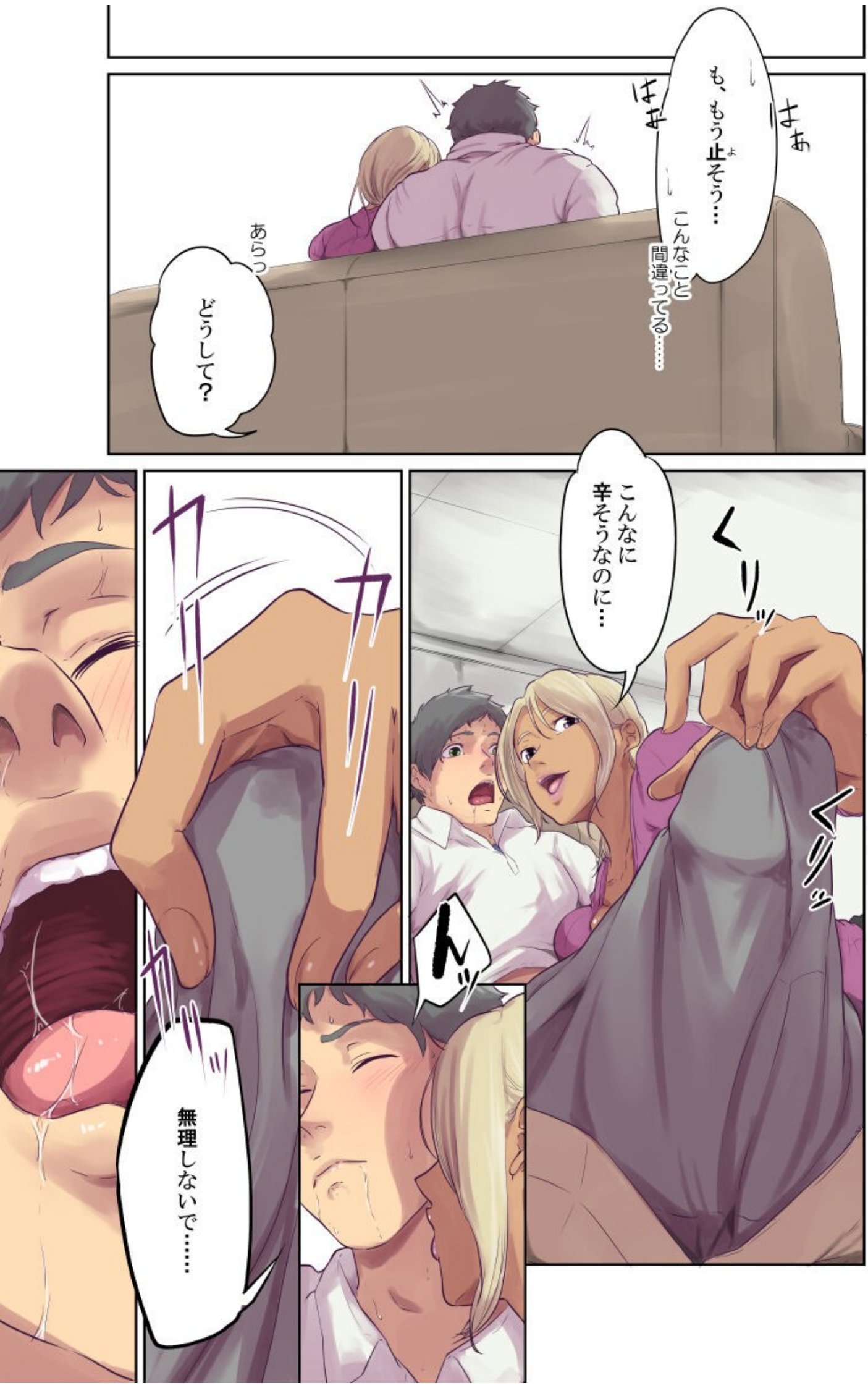
ギシッ

はぁ…
はぁ…




ギュッ…


佳苗……
僕は何を考えて……
スッ
ピクッ
あのっ…
電話に…
え～


はぁ
はぁ
も、もう止(よ)そう…
こんなこと間違ってる……
あらっ
どうして？
こんなに辛そうなのに…
クリッ
クリッ
ん…
カリ
カリ
カリ
無理しないで……

ずっと私の胸…
見てたでしょう
初めて会ったあの日…
触って
みたかったんでしょ

ほらッ…
良太のだ～いすきな

おっぱいですよ～

おちんちん
たべちゃうぞ～

あっ

あっ

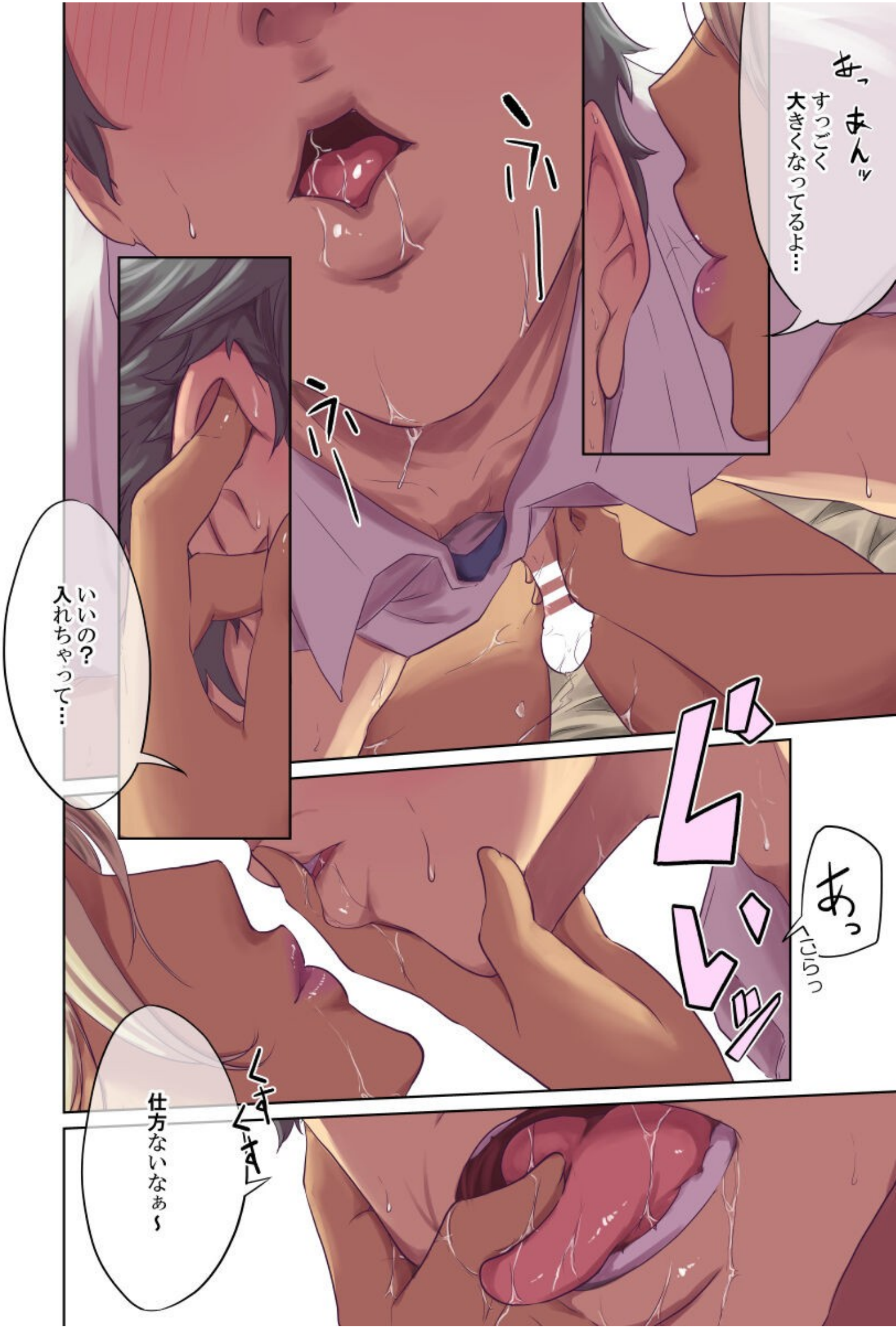
んはあああああ

ほら思い出すでしょ？
隣に奥さんがいるのに
他の女にフェラされて
気持ちよくなっちゃって…
興奮してたでしょ？
ダッ

へ・ん・た・い・っ♡
あッ♡

電話繋がらなかったのか？
ビクッ
多分仕事中だと思う忙しいから…
そうか…
あなた～干渉し過ぎは嫌われるわよぉぉぉ～
ウィィィィン
なッ
嫉妬は駄目よぉ～
だから～
いや私は心配だっただけで…

はぁっ
はぁっ



あっ あんッ
すっごく大きくなってるよ…
ふーー
ふーー
いいの？入れちゃって…
ビッ
あっ
こらっ
くすくす
仕方ないなぁ～

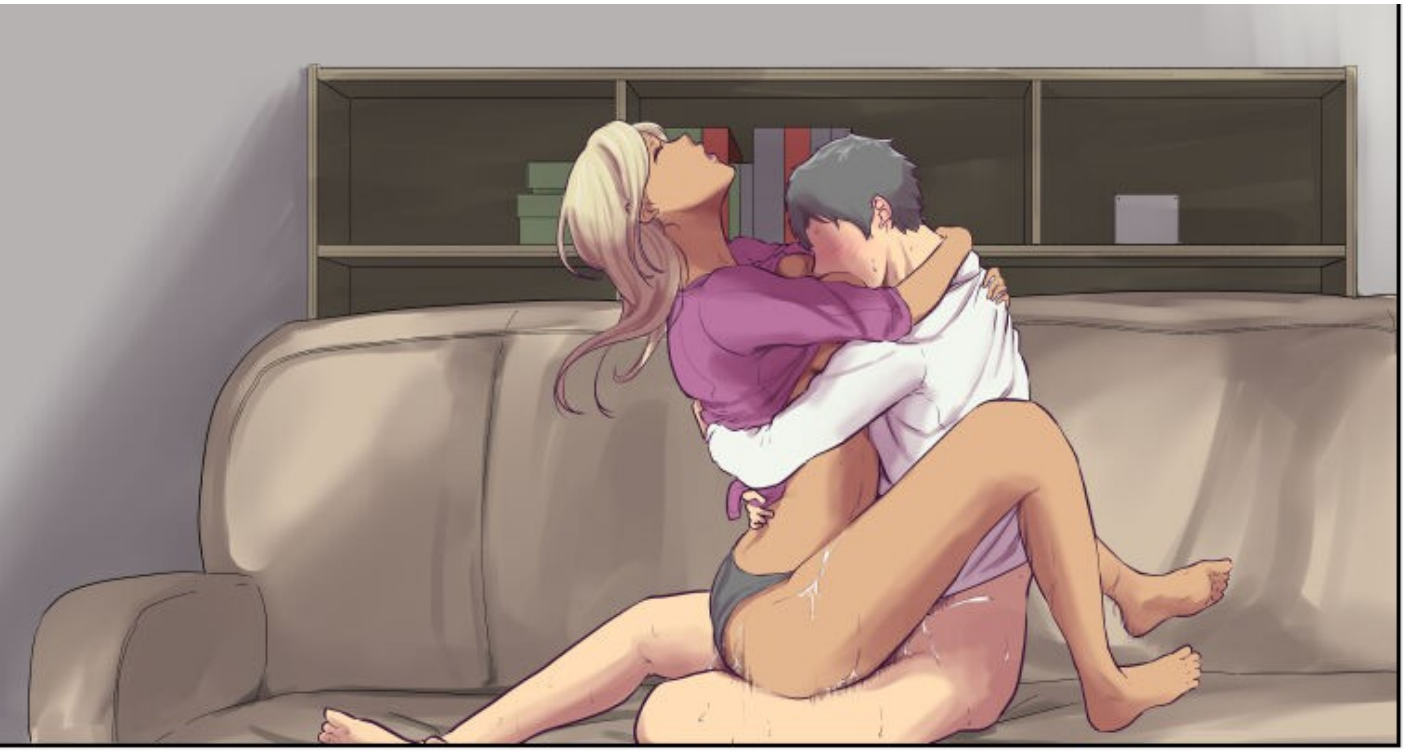
おいでッ♡
ぬぬッ
おッ
ぬぬッ

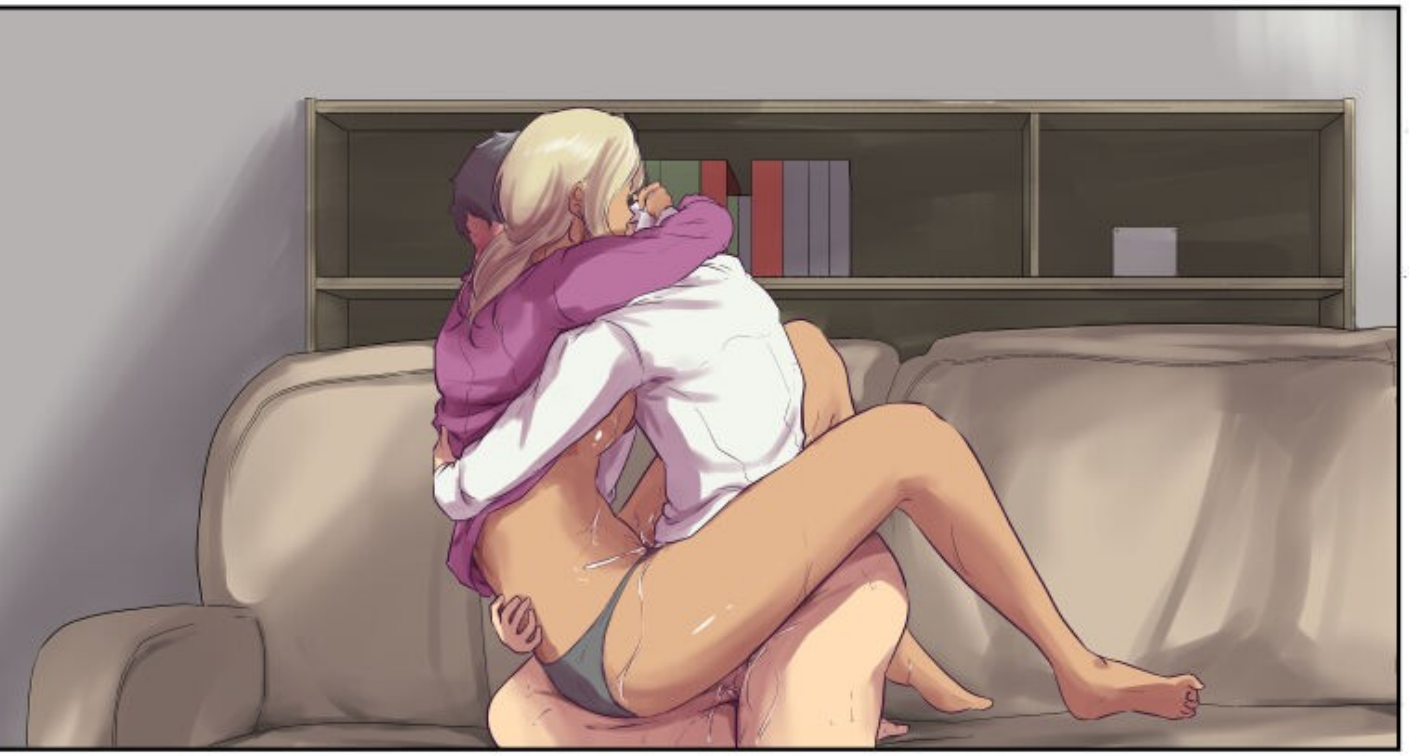
ぱんッ…
ぱッ…
うっッ
ビクンッ

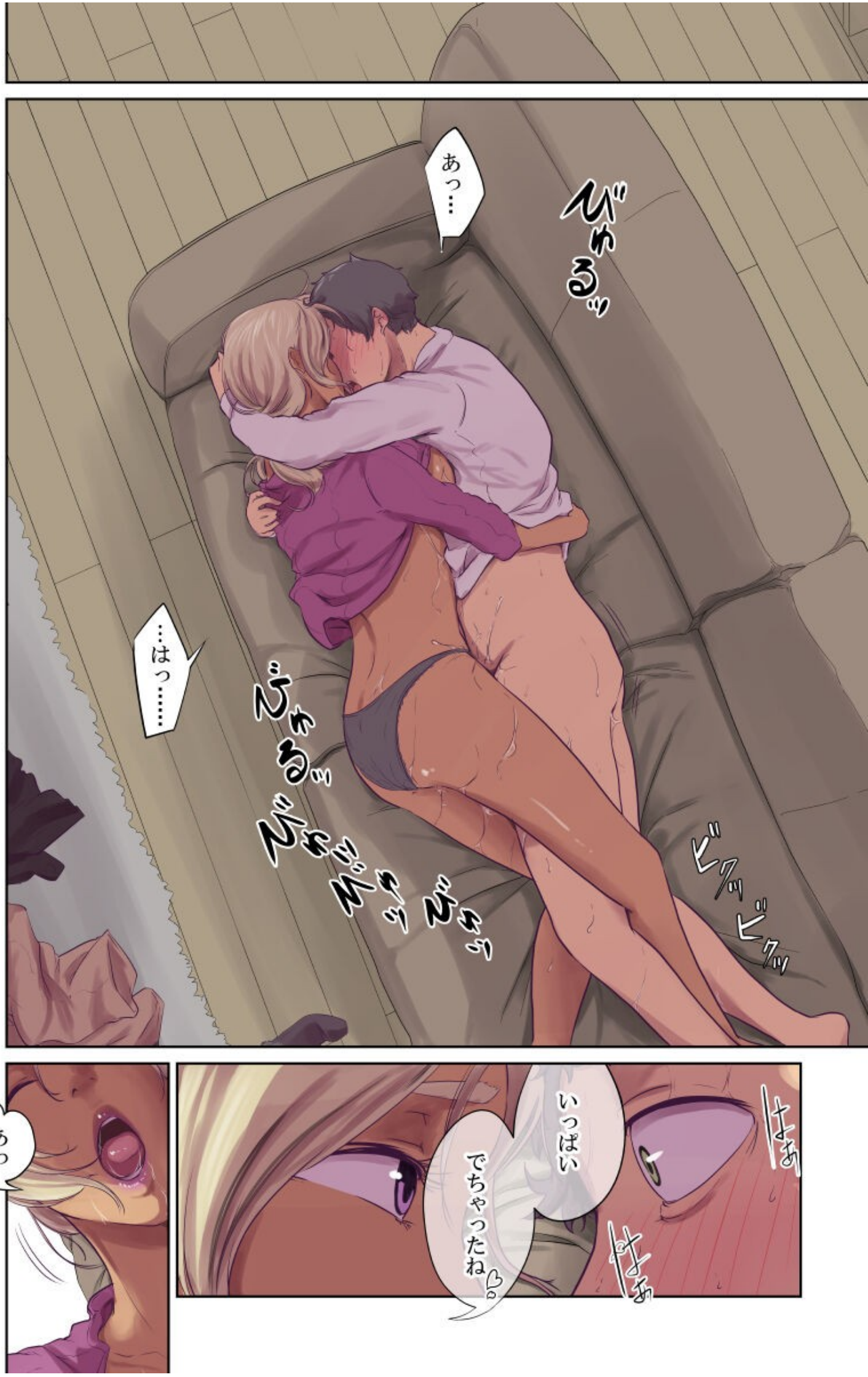
気持ちいいっ
はあ
はあ
生き物みたいに締め付けてくるッ
止まらないッ
こっこんなSEX——

気持ちよすぎる!!
こんなっ
こんなにっ違うなんてッ

ぢゅうううッ
離れられない…
…あっ……
は…
離し…たくないッ
パン
パン
パン







あっ…

びゅるッ

…はっ……

ぶゅるッ

ぶゅぶゅッ

ぶゅッ

ビクッ

ビクッ

はぁ

はぁ

いっぱい

でちゃったね♪

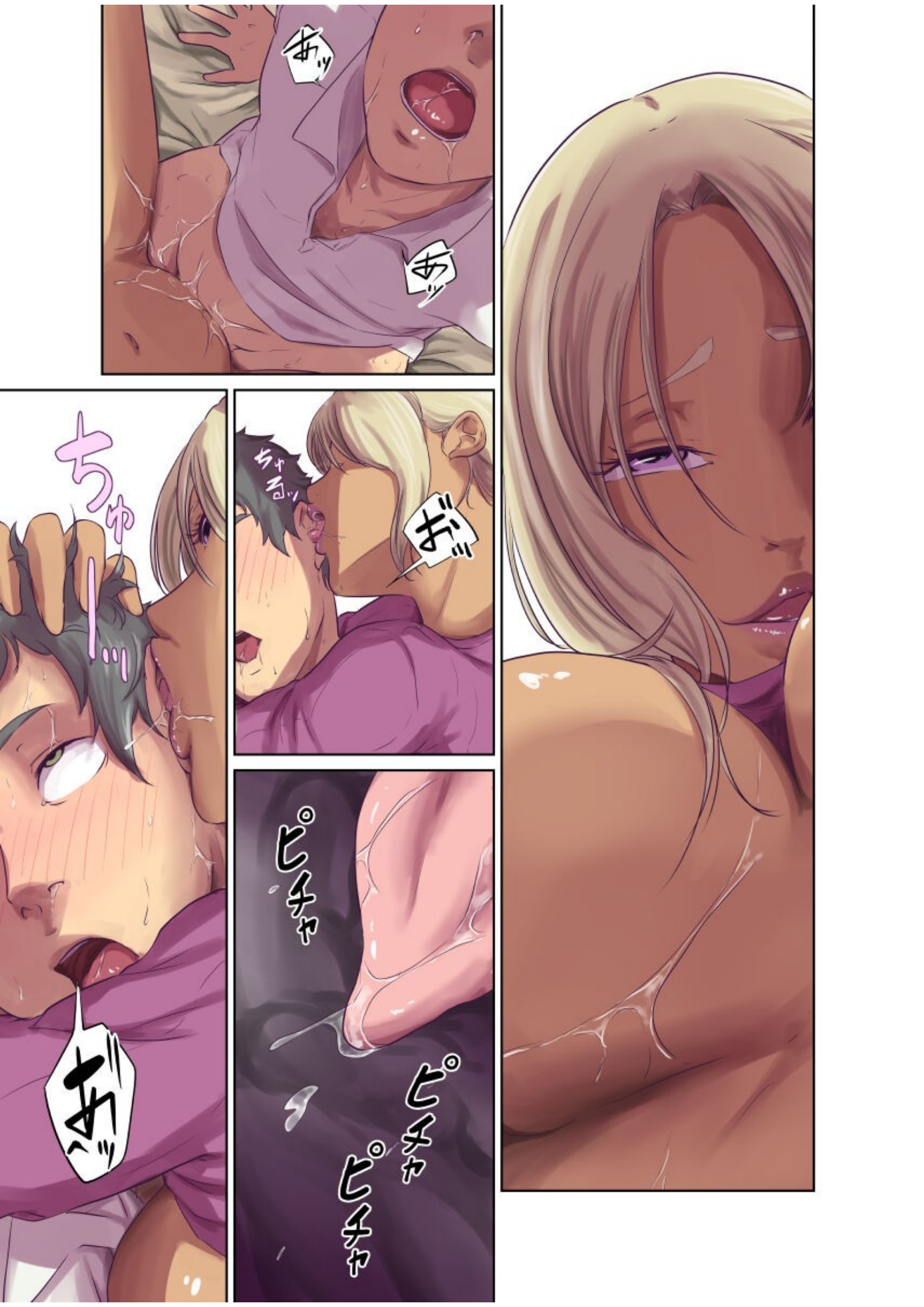
あっ

くすくす
……まだ…
出し足りないの？
ギュッ
ムクムクッ
あっ…
…あんッ
ドキンッ
ドキンッ
赤ちゃん…
できちゃうよ？

はッ
んッ
はぁッ
ビクッビクンッ
ぬちゃ
ぬちゅッ
んッ……
ちゅぽっ

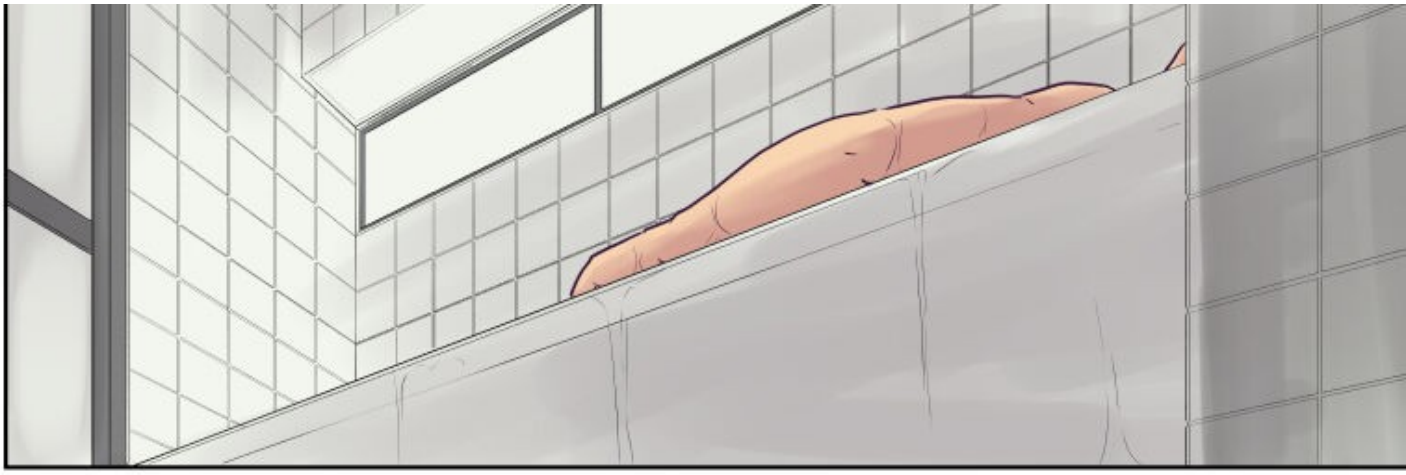
ギシッ
んっ…
パン
パン
パン
パン
あっ…
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
…はっ

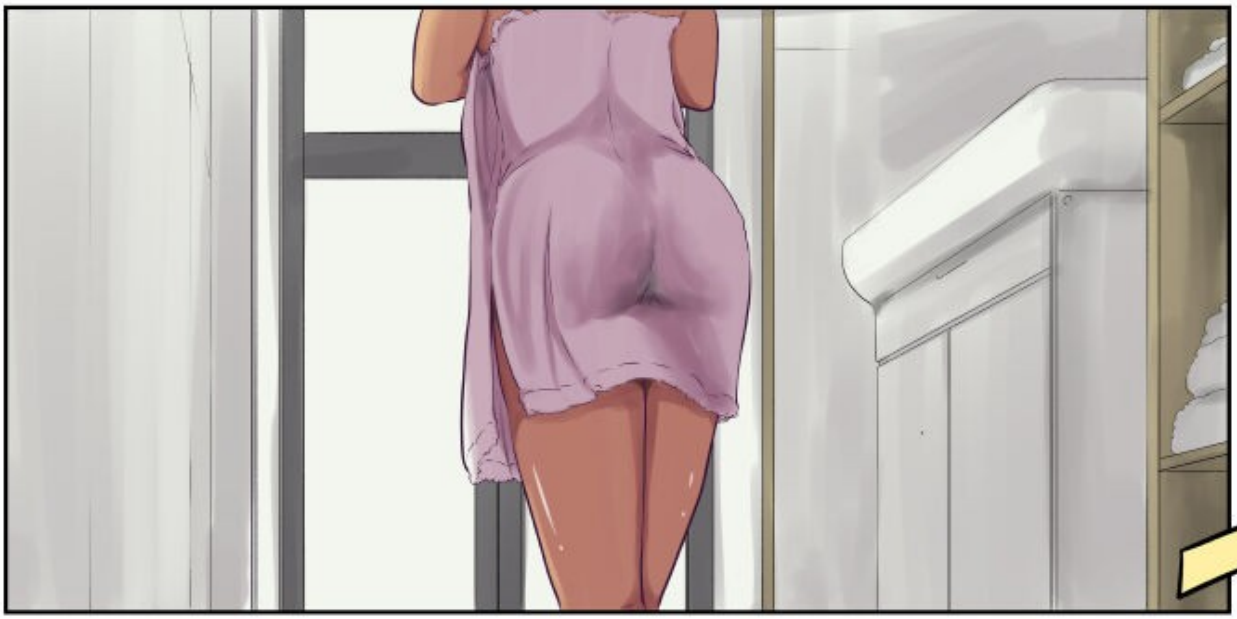
ギシ
ギシ
ギシ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ


あッ
あッ
ちゅるッ
おッ
ちゅー…
ピチャ
ピチャ
ピチャ
あッ

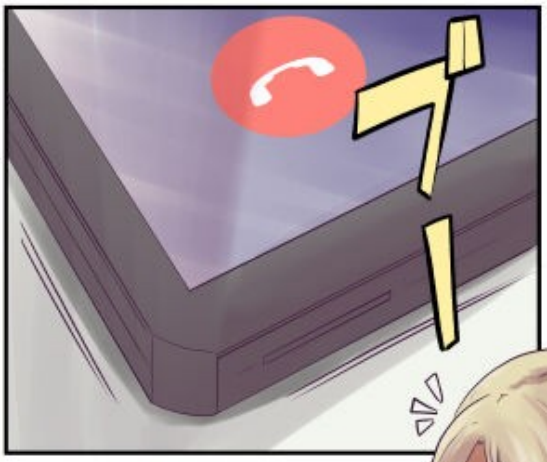
アッ
アッ

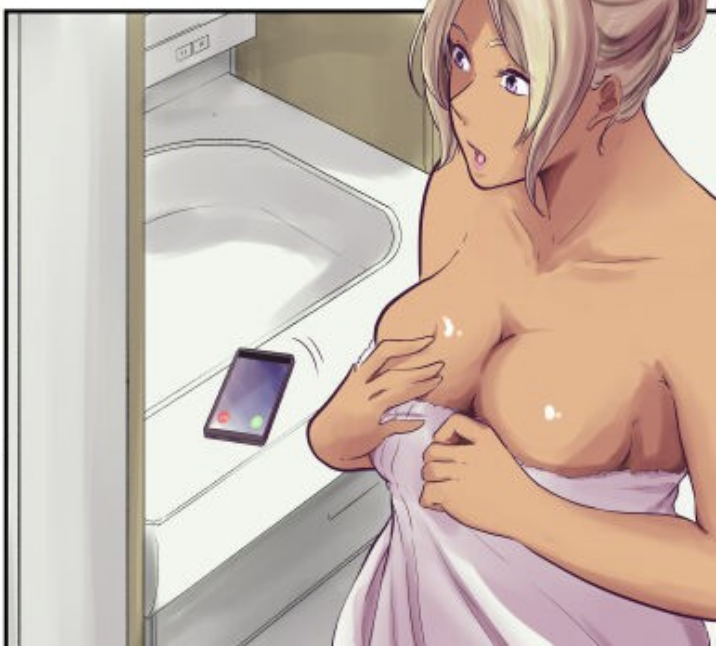
ビク
ビク
…あっ
んっ…
ぶりゅッ
ぶりゅりゅッ
ピクッ
ピクッ



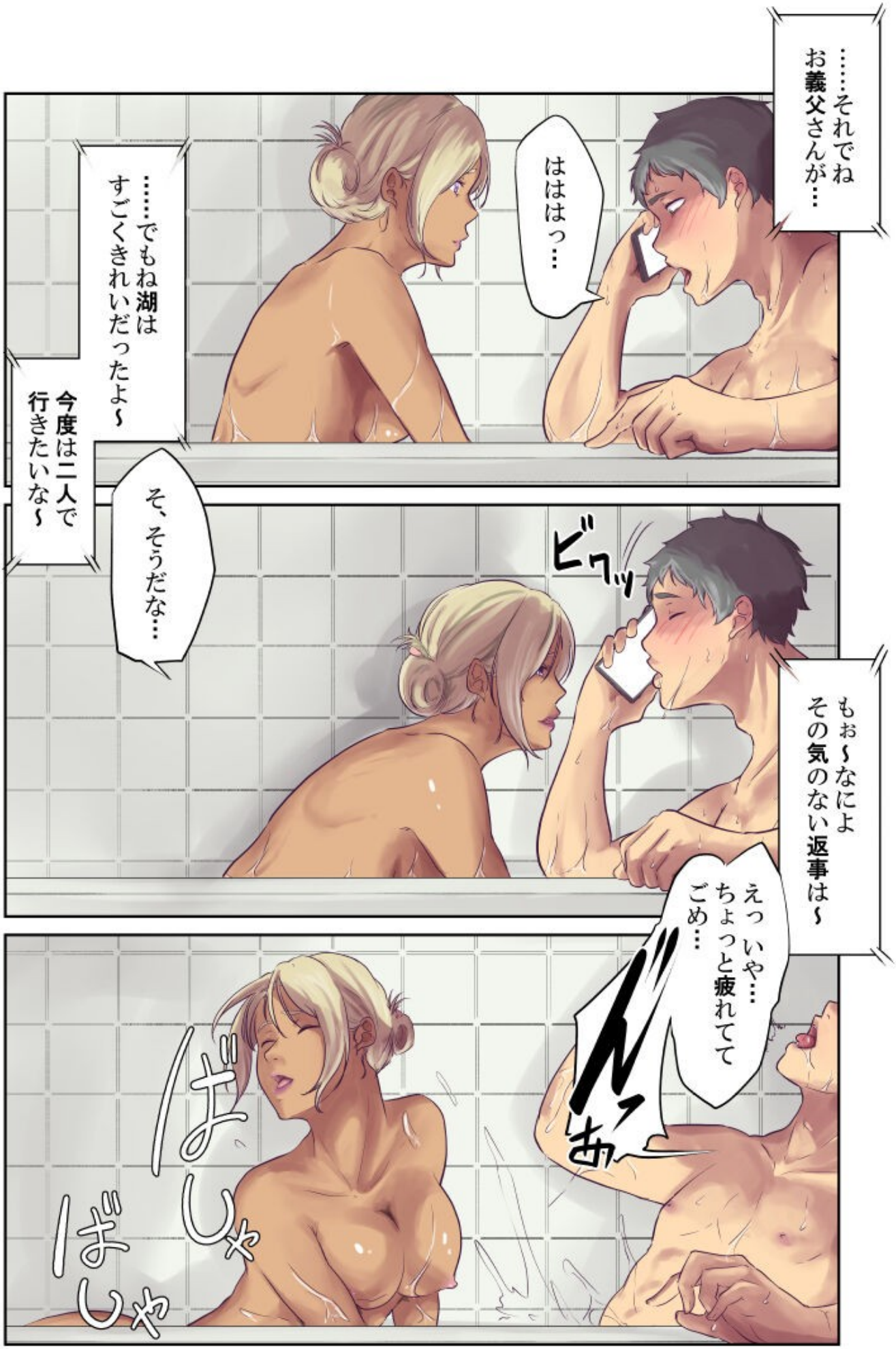


佳苗


ブー
ブー



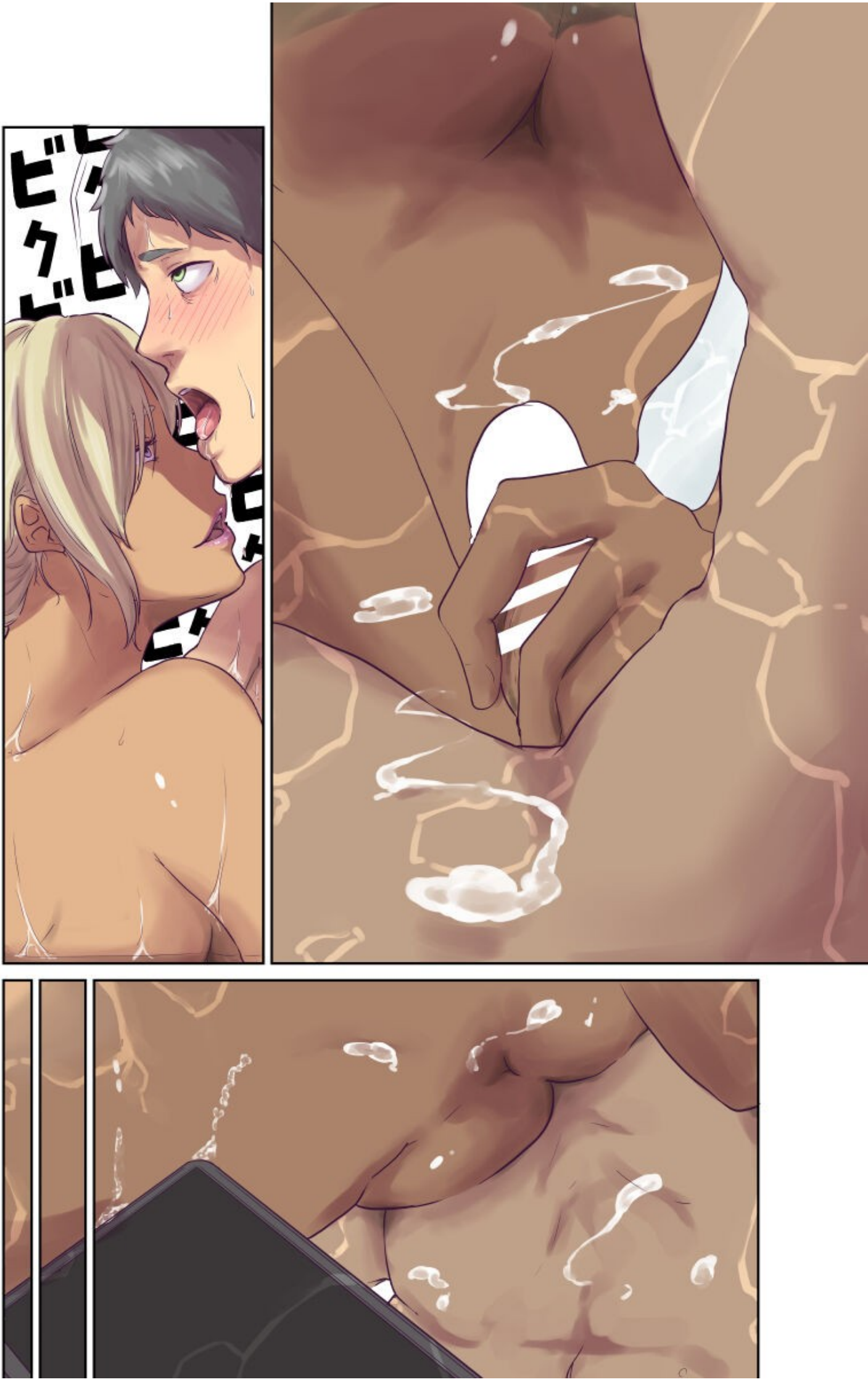
も、もしもし？
ど…うした
あ～
やっと繋がったぁ
仕事中だったの？
あっ…いや
もう終わったから…
チャプッ
？…今…
お風呂？
えっ…
あっうん
リフレッシュも
兼ねてね…
ぎゅ
…で、どうした？
え～
良太どうしてるかな～って
イロッ
？…良太
…大丈夫…？
あ、足
うっちゃって…
ははは…
も～
気を付けなよ～
ぷっ
あっ


……それでね
お義父さんが…
ははは…
……でもね湖は
すごくきれいだったよ～
今度は二人で
行きたいな～
そ、そうだな…
もぉ～なによ
その気のない返事は～
ビクッ
えっ いや…
ちょっと疲れてて
ごめ…
ばいゃ
ばいゃ

ちょっ
ちょっと
どうしたのよ
なんでもない
なんでもッ
ほんとに大丈夫？
あーん
ちゅろろッ
ビクッ
…まさか
また、ご飯抜いて
仕事してたんじゃ
ないでしょうね？
い、いや
ちゃんと
食べてるよ
コンビニだけど…
ビクン
ビクン
ビクン

コンビニ弁当ばかりじゃ駄目だよ
ちゃんと自炊しないと
ゴポッ
ゴポポッ
わ、わかッ…てるよ
じゃあ今日は何食べたのよぉ～
えっ…
鍋だよ鍋をッ…
ビクッ
ビクッ
ほんとに～？
ゴポッ
ゴポッ
ゴポッ

はぁ
はぁ
はぁッ
レロレロ
ビクッ
ビクッ
じゃぽッ
じゃぽッ
ぐぢゅ
あッ♡
ポロッ


ビクビク

佳苗～
ケータイばかり見ないで
景色を見たらどうだ？
きれいだぞ～
切れちゃった…
ツー
ツー
通話終了
あなた～
男の嫉妬は
見苦しいわよ～
……
少しくらい
いいじゃないの
いや私はね…
あなた～
前見て運転しなさいよ～
まったく…

あッ
あ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン

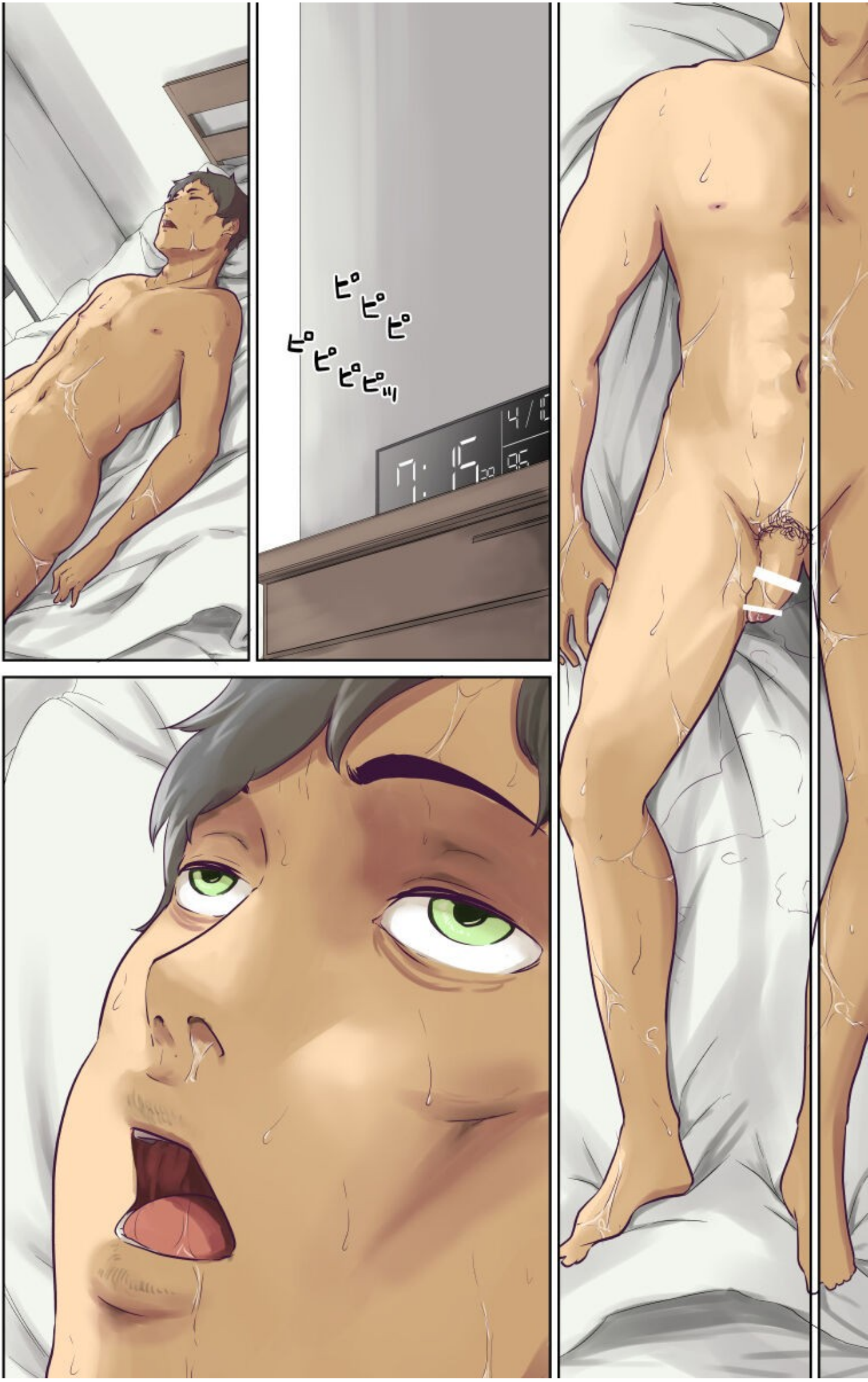
あれから
どれ位経ったのだろう
どちらのものか
分からなくなるほど
汗だくになりながら
僕は
彼女と交わり続けた

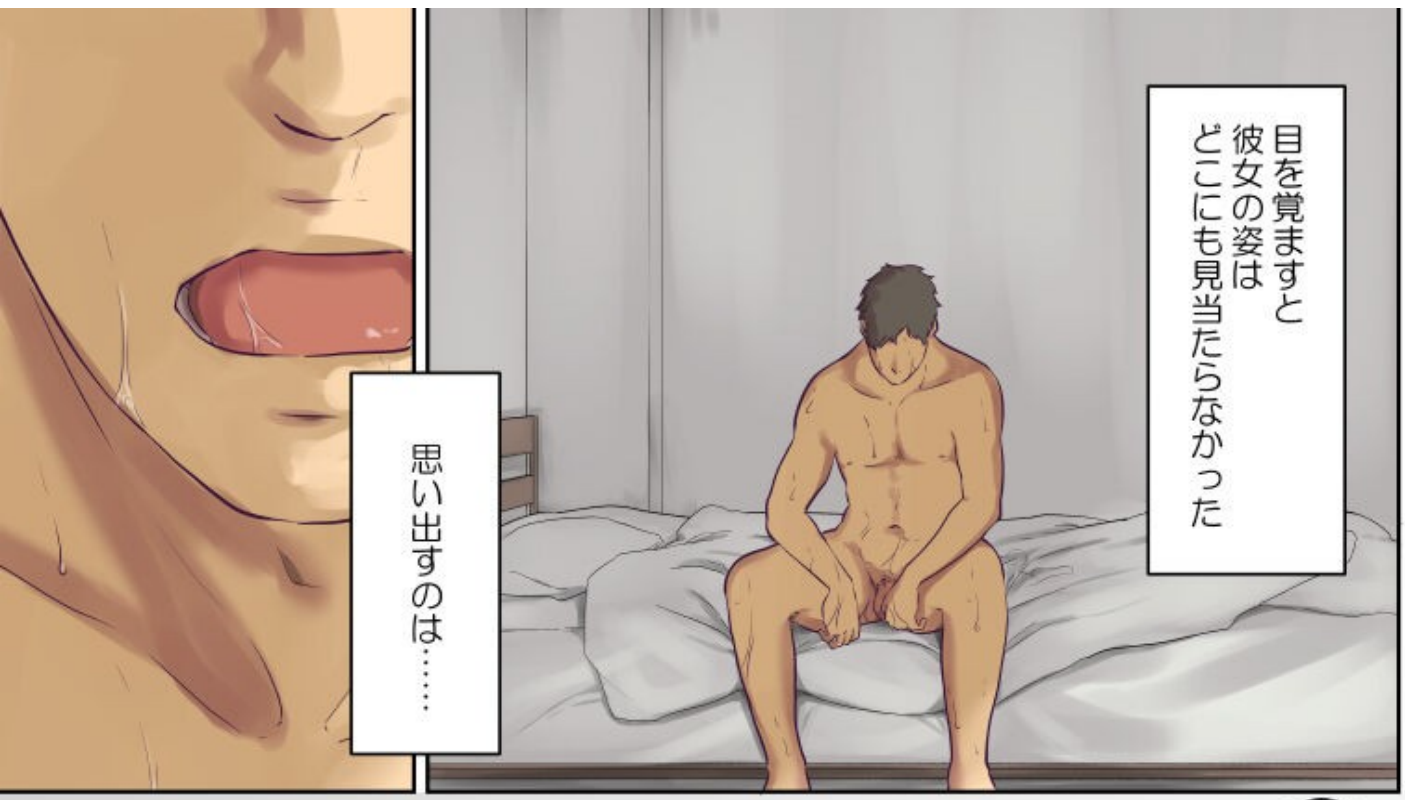
良くないことだと
やめなければ
いけないことだと
分かってはいる
けれど…
彼女の体は
僕を放してくれない

いや……
これは言い訳だな
僕は、この
至極の快楽の中で
こんな日が
永遠に続けばいいと
そう……
思ってしまった…

はぁ
はぁ
はぁ
ヌチ
ヌチ
ヌチ
ビクッ
ビクンッ
ちろ…
8:11
4/9
あっ
あっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あぁ♡

ぱん
ぱん
ぱんっ
あっ
んあっ
パチュッ
パチュッ
んっあっ
んぐっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ

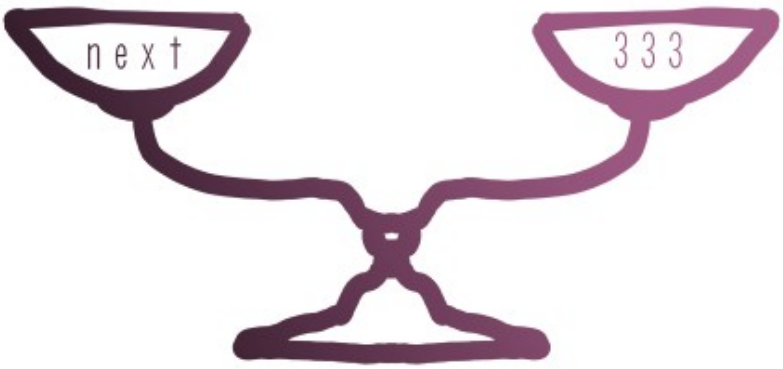

ピピピ
ピピピピ!!!


目を覚ますと
彼女の姿は
どこにも見当たらなかった
思い出すのは……

僕は…
僕は君のことが…
君と離れたくない
だから僕とッ
ピトッ
駄目よ…
それ以上言ったら…

私はね…
興味ないの……
人の物しか……
人の物しか……
ブクッ

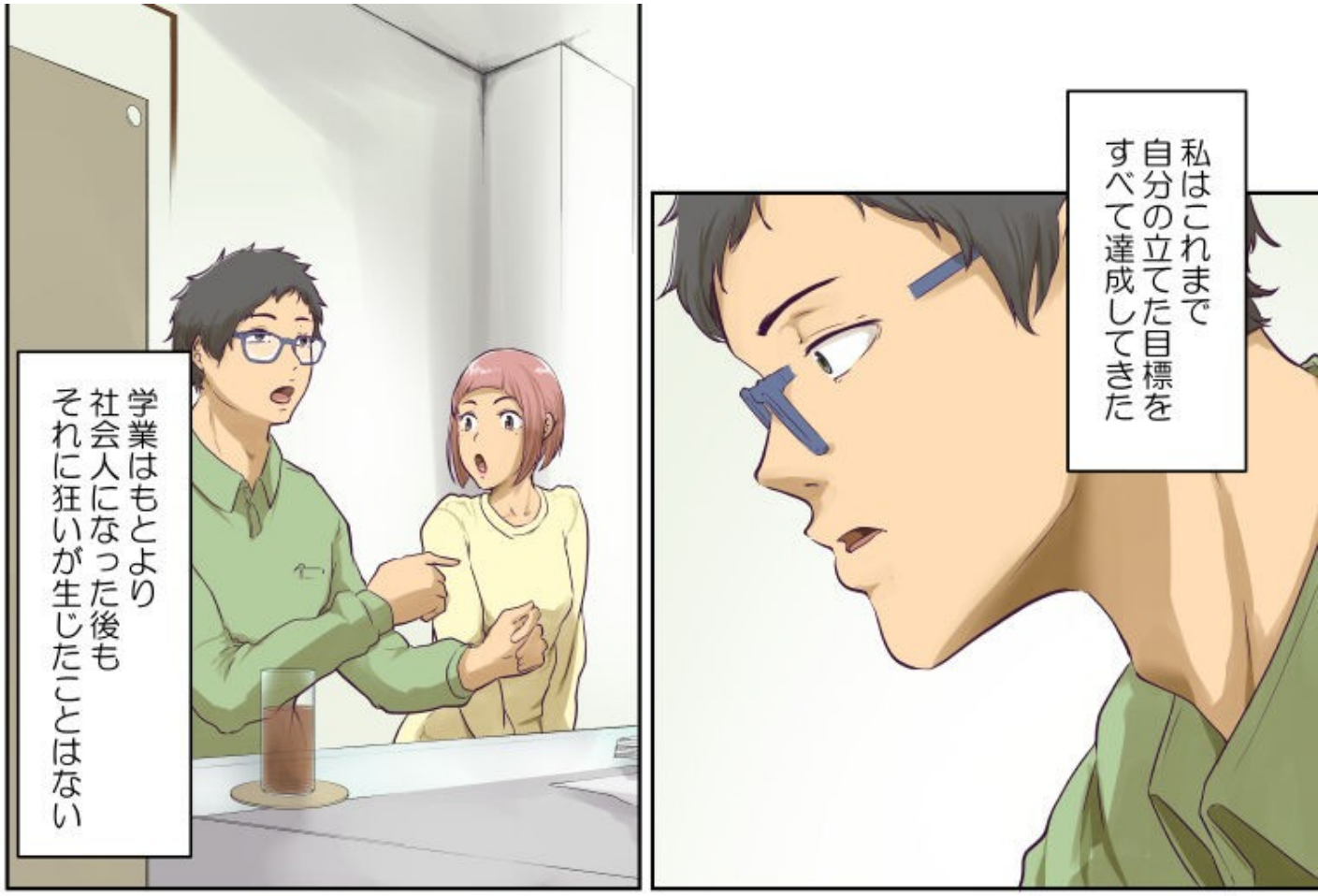
物語を終える



他の魔女を楽しむ

金髪ハーフ魔女編

Happy wedding
衣装は…
……はい
出来ればその形で
最近の流行は…
……そうですね
お勧めは…

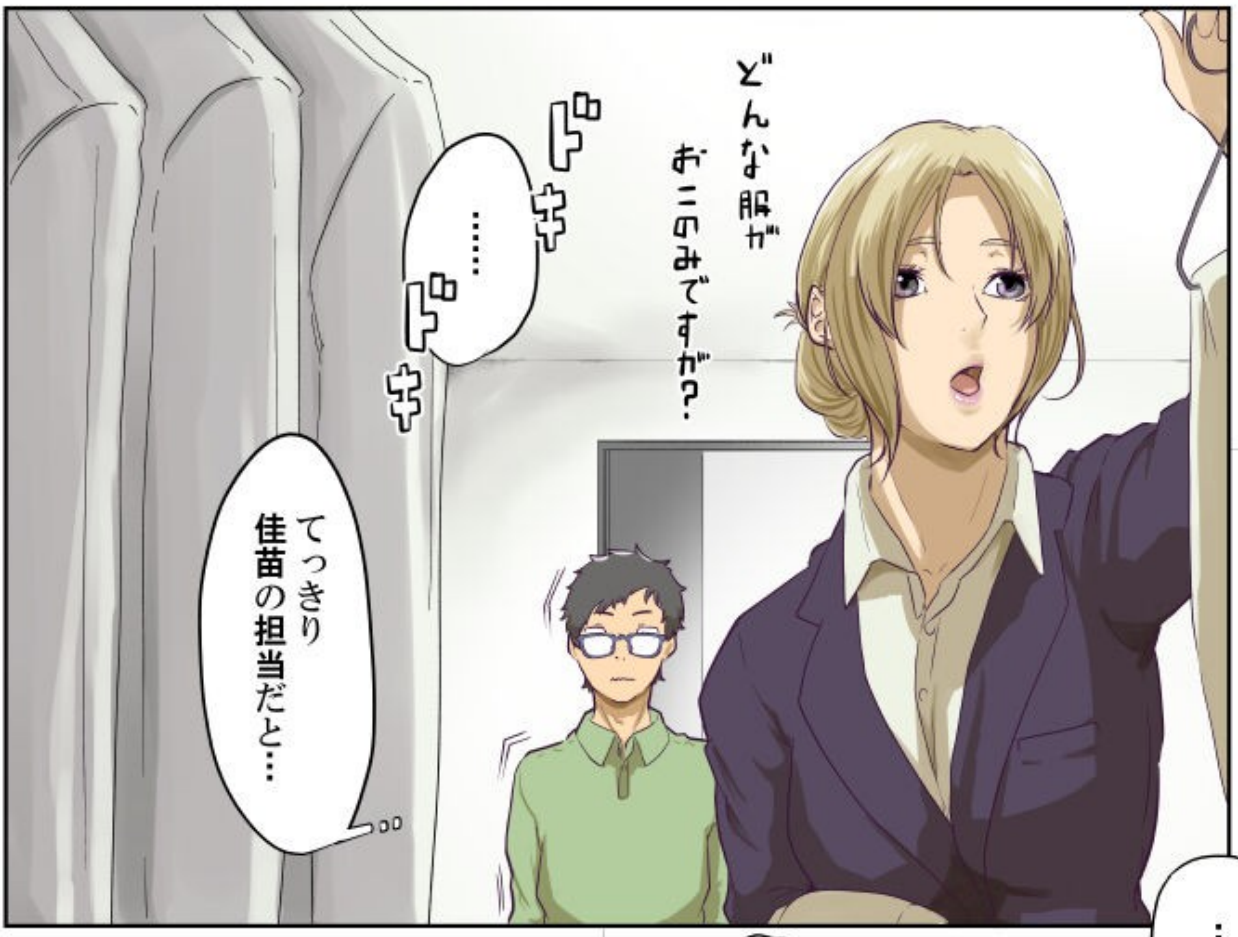

私はこれまで
自分の立てた目標を
すべて達成してきた
学業はもとより
社会人になった後も
それに狂いが生じたことはない

人脈を作り・出世を
繰り返した
そうして、経営陣の娘との
婚約までこぎつけた
ゆくゆくは
関連企業を任せて
もらえるだろう

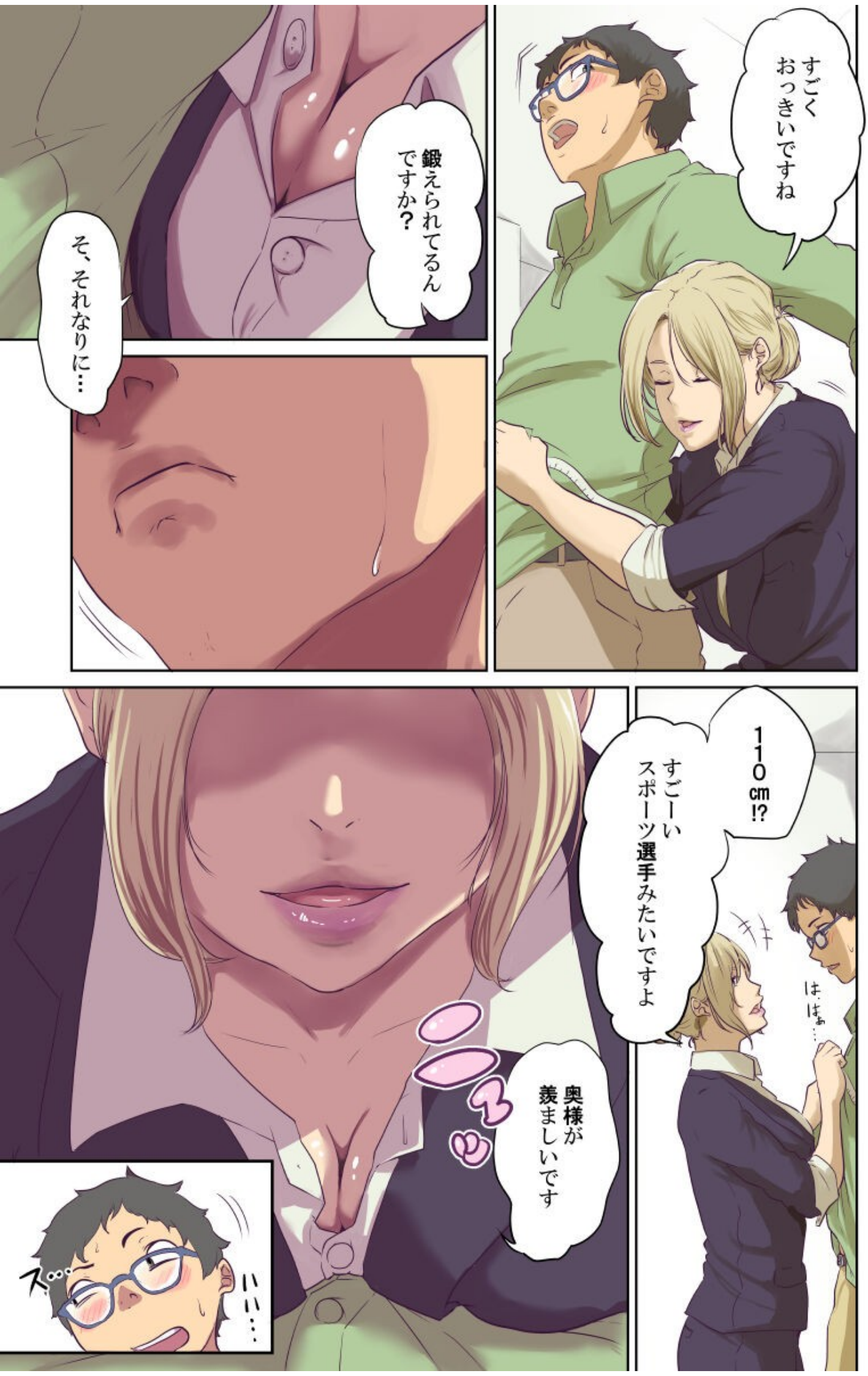
誰が見ても成功者
私の心は
満たされる……

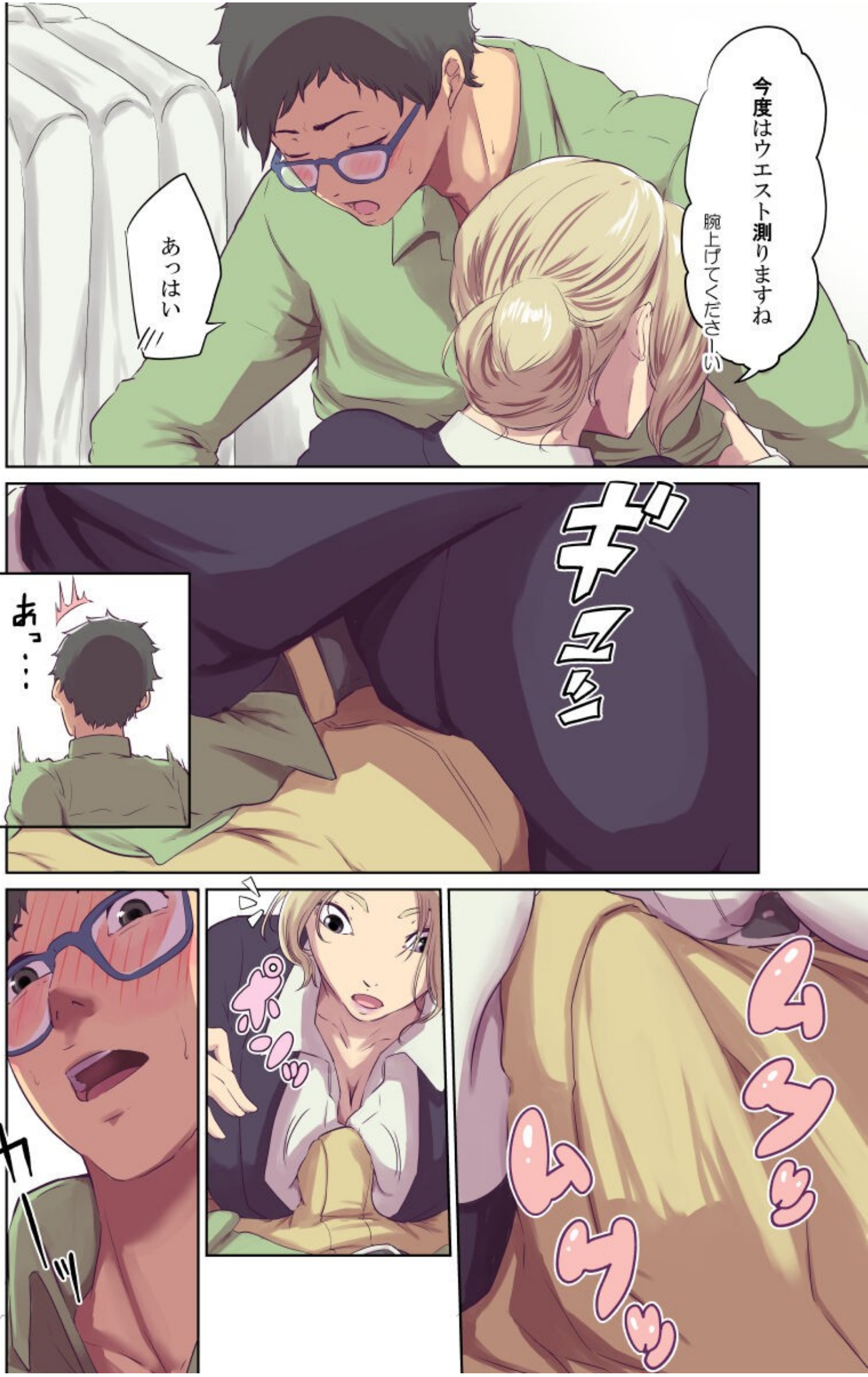
はずだった
?
はず…だった
それでは
衣装の試着に
移りましょうか
あっ…はい
お願いします
ギュッ

じゃあねー
バタン
まさか
こんなことになるとは…


どんな服が
お二のみですが?
ド
……
ド
てっきり
佳苗の担当だと…

……
どうかされました?
あっいえ…
何も…
?


すごくおっきいですね
鍛えられてるんですか？
そ、それなりに…
110cm!?
すごーいスポーツ選手みたいですよ
はぁはぁ…
奥様が羨ましいです
ハハハ…



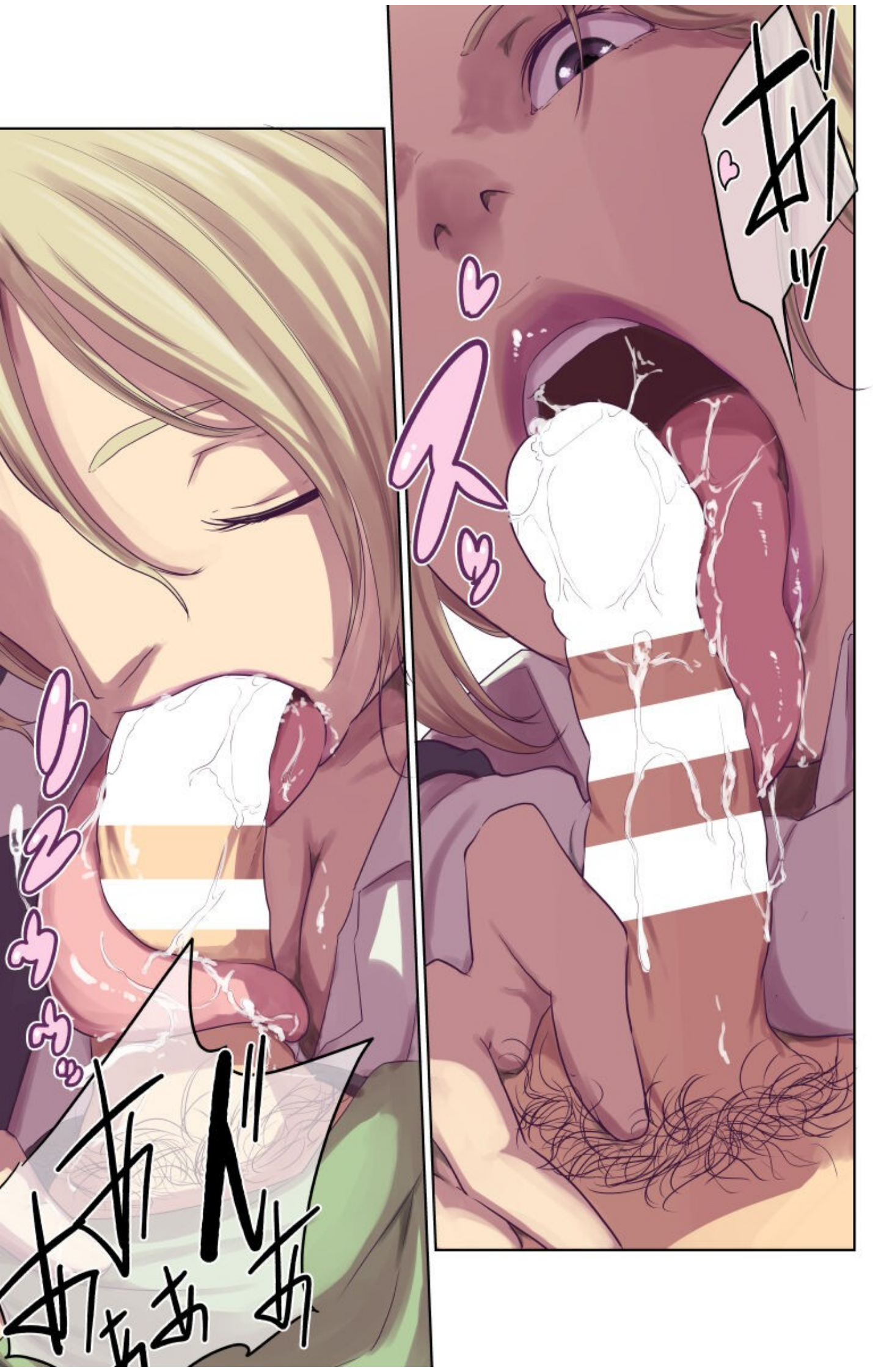
今度はウエスト測りますね
腕上げてくださーい
あっはい
ギュッ
あっ…
ムクッ
ムクッ
ポンッ
カーッ

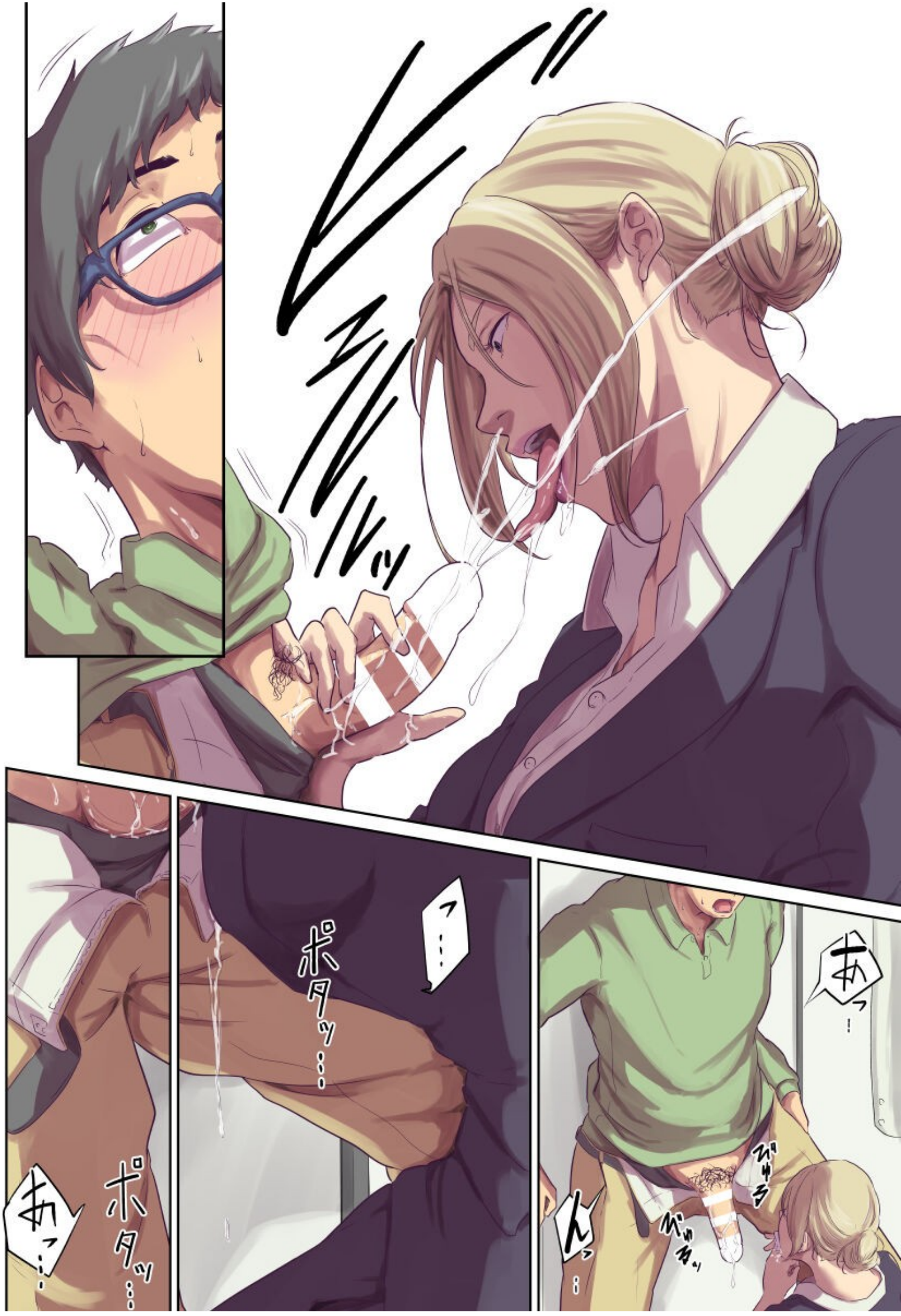
す、すッ
すみませんッ
ギ
あああ
あああッ
アタ
アタ
大丈夫ですよ
私に
お任せください
えっ？
お客様のケアは…
我々の仕事ですから
エッ？
ちょッ
エッ!?

し、白崎さんッ
何をしてるんですか
いやいやいや
そんなの少しほっとけば…
早く治めないと
試着できませんから

あっ
ちろちろ
ちゅぱ
ちゅぱ
あッ
あッ
はぁッ
んっふぅ
あぁッ
あっあっあっ

ゴポ
ゴポゴポッ




あっ！
んっ…
ぴゅるっ
ぴゅるッ
っ…
ポタッ…
ポタッ…
あっ…

パクッ

あッ

じゅぽっ

えっ？

えっ!?

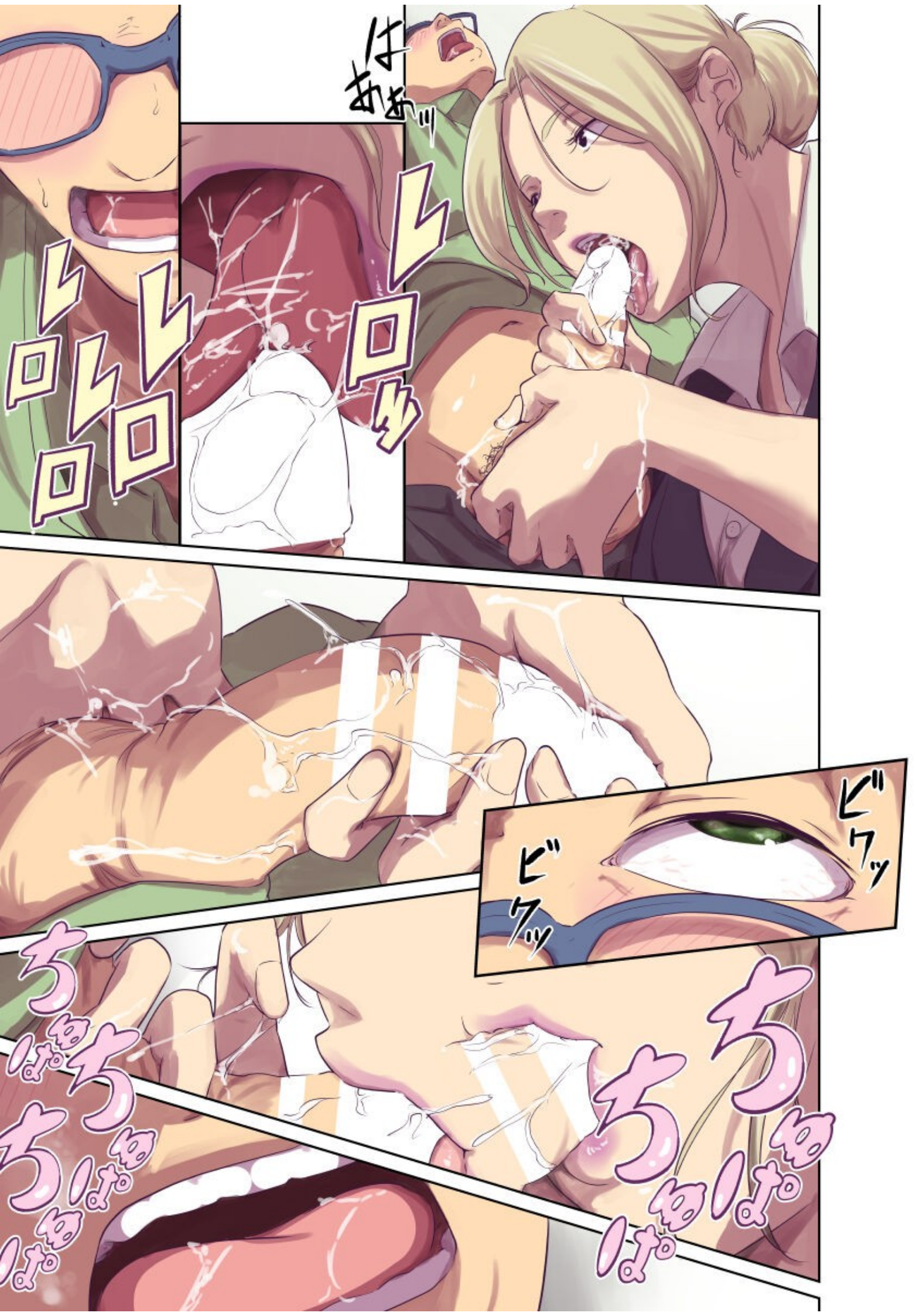
ちょっ

まっ…

くちゅくちゅ

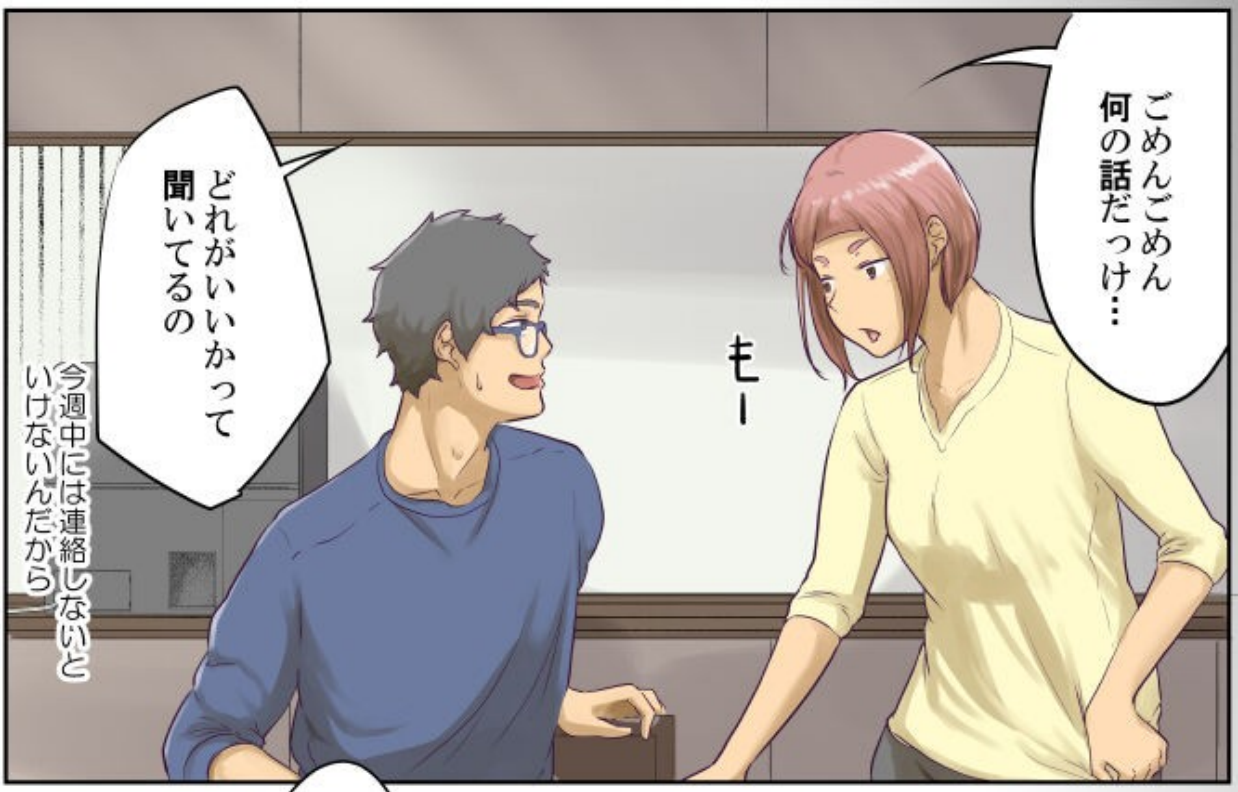
あぁぁぁぁぁぁぁぁ

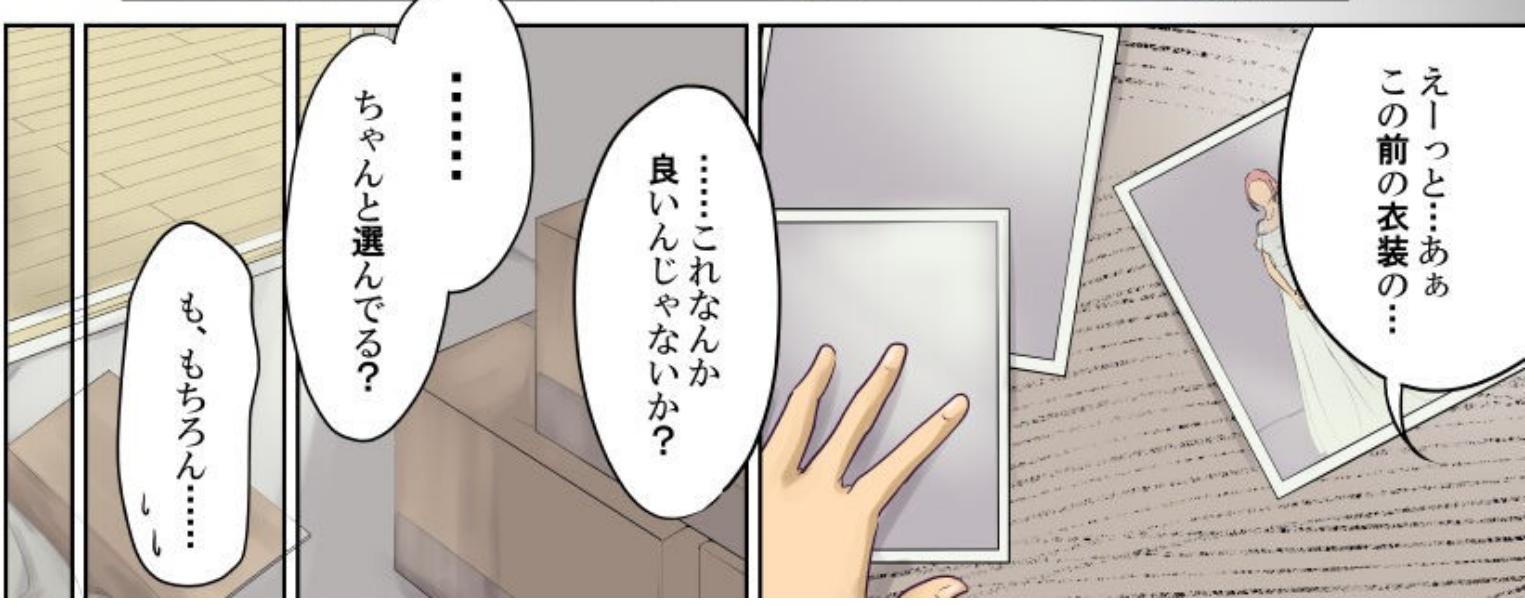
し、白崎さん
も…
これ以上はッ…
あ
コリュ
ずちゅ
ぱッ
ずちゅ
ぱッ
ずちゅ
ぱッ
コリコリ
ガ〃


はぁぁ
レロレロレロレロ
ビクッ
ビクッ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ

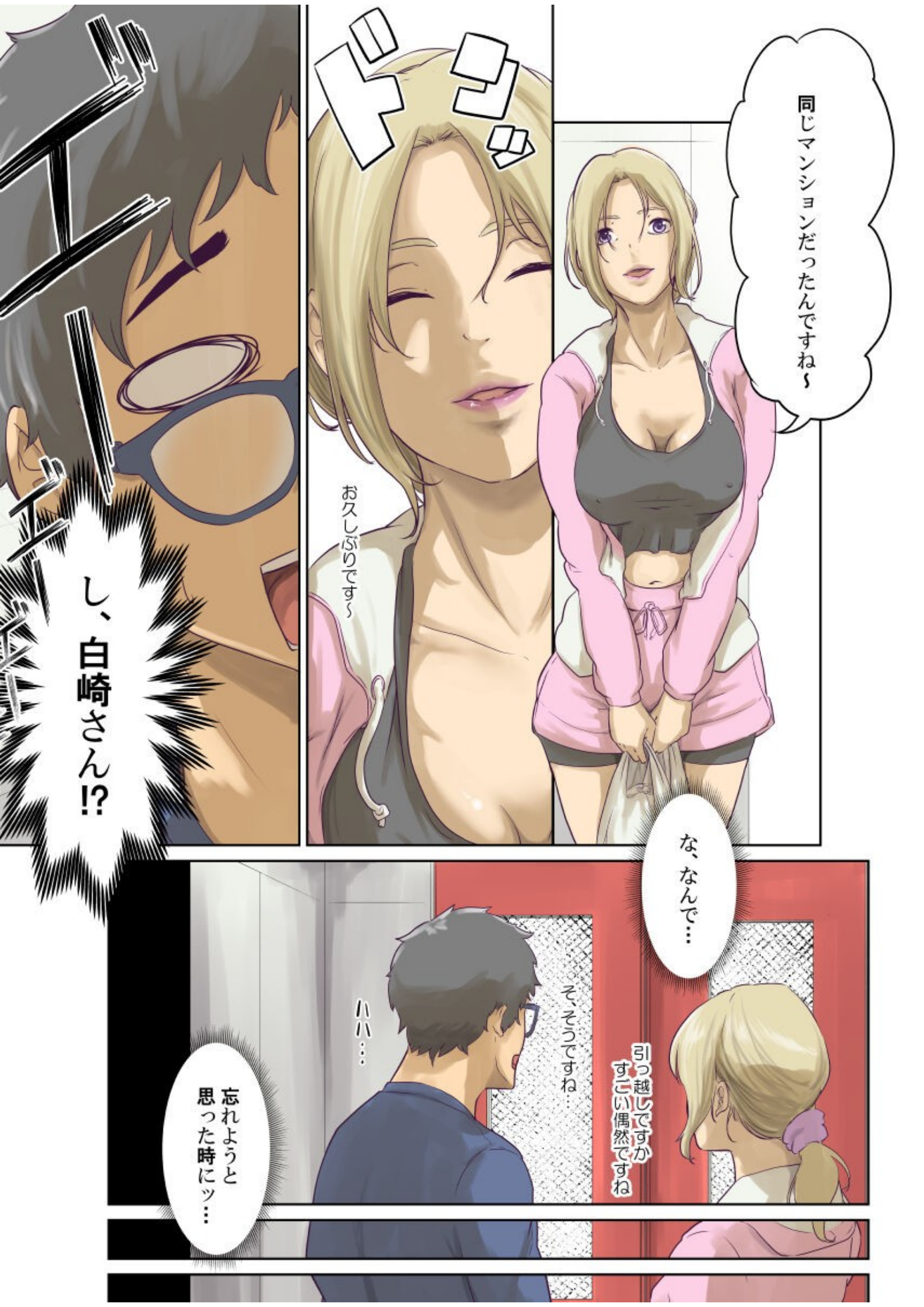
ビクッビクッ
ゴキュッゴキュッ
ビュルルルルル

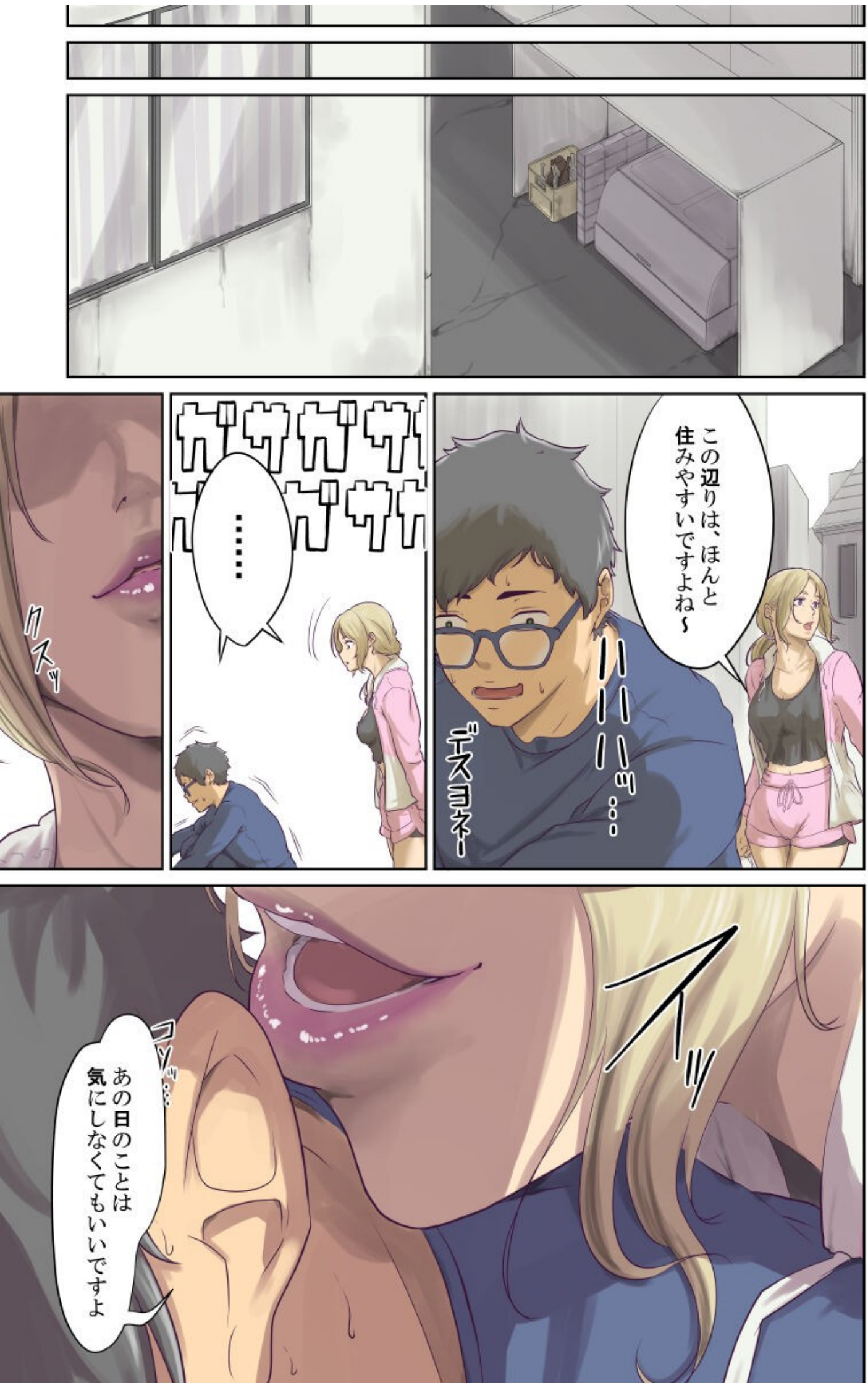
――た
…うた
ぼーっ
良太!!
はっ

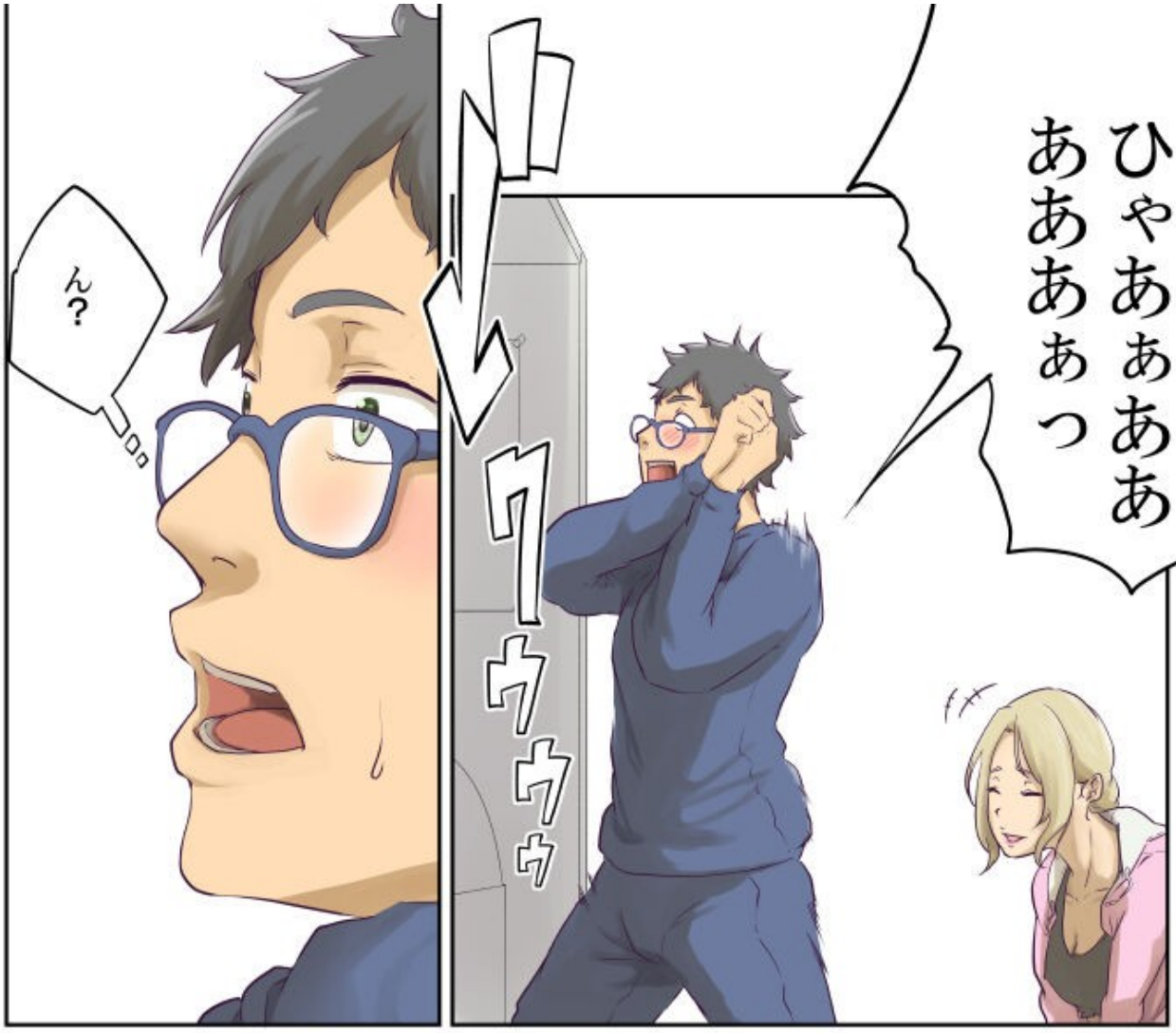

ごめんごめん
何の話だっけ…
もー
どれがいいかって
聞いてるの
今週中には連絡しないと
いけないんだから

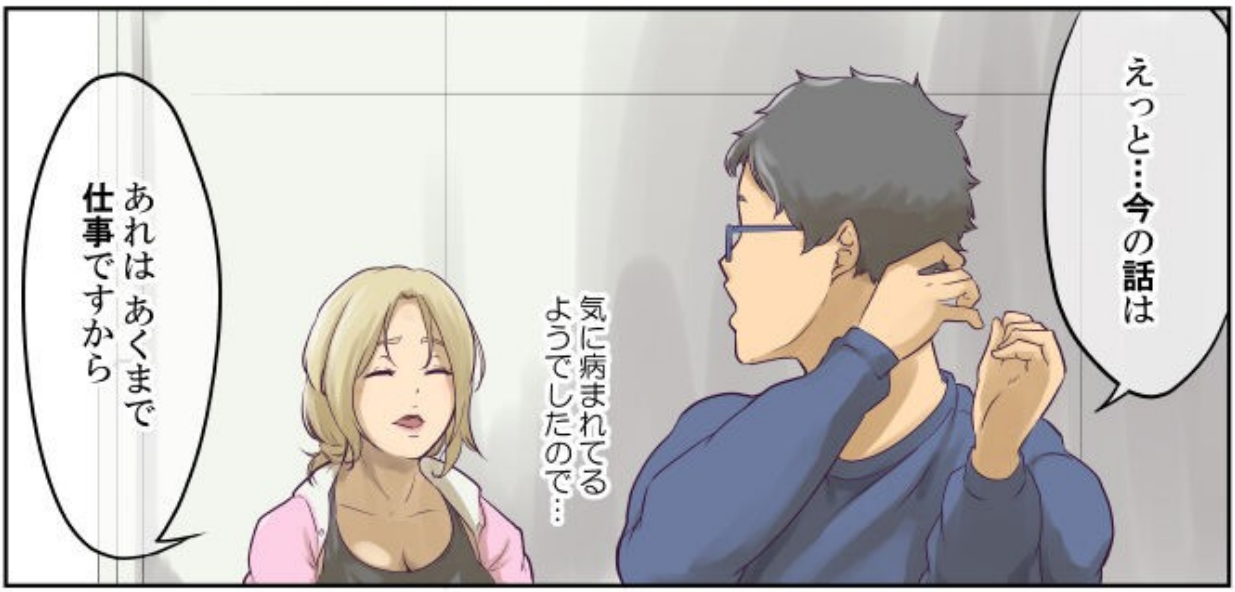

えーっと…あぁ
この前の衣装の…
……これなんか
良いんじゃないか?
……
ちゃんと選んでる?
も、もちろん……
いい

はぁっ
ホント駄目だ…
最近あの時のことばかり
考えてしまう
ガチャ
マジで
忘れないとッ
カチャ
カチャ
カチャ
結婚するってのに…
あれ？
黒川さんじゃ
ないですか？
ピタッ
……
はい？

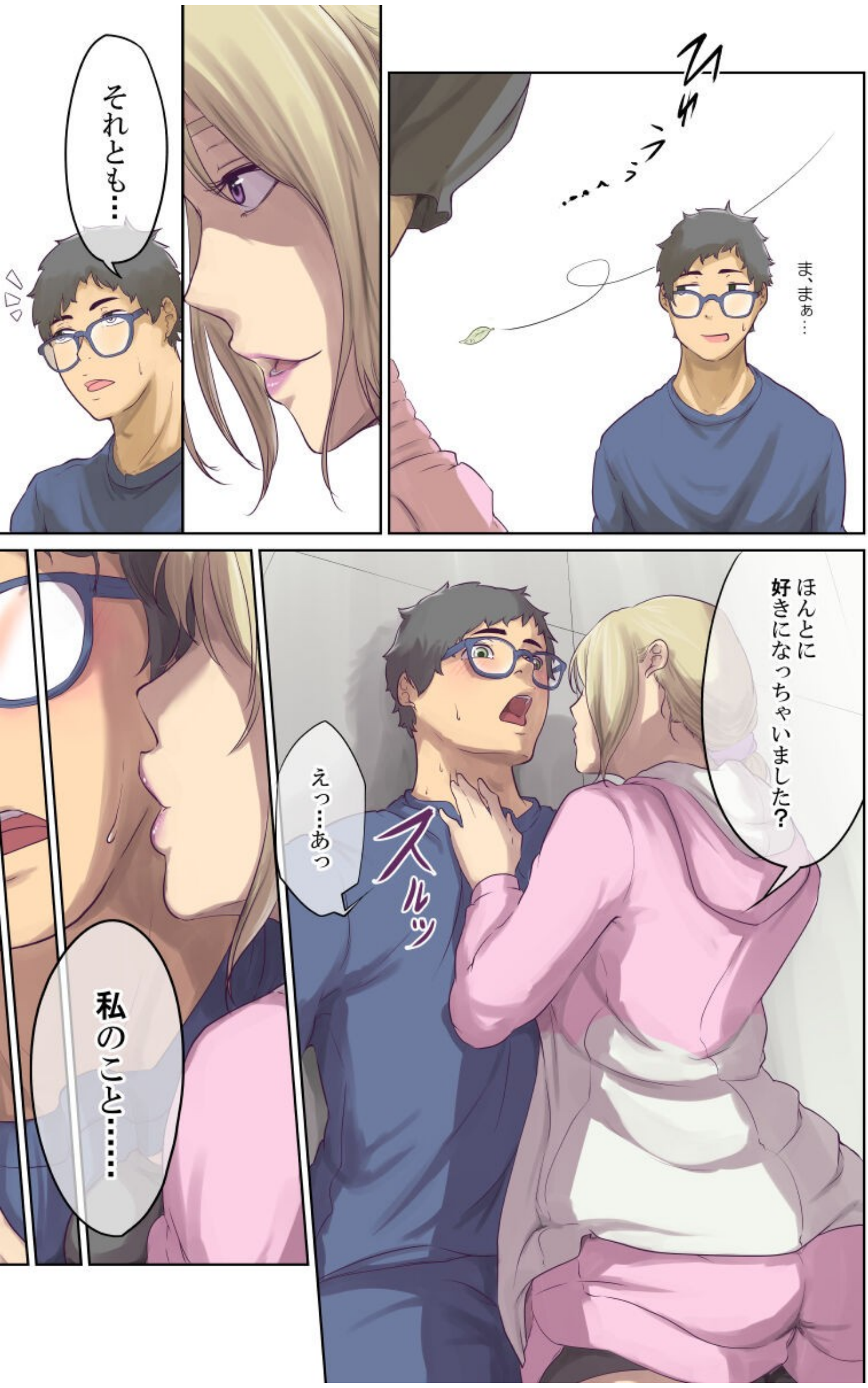

同じマンションだったんですね～
ドンッ
お久しぶりです～
し、白崎さん!?
な、なんで…
引っ越しですか
すごい偶然ですね
そ、そうですね…
ハハ…
忘れようと
思った時にッ…


この辺りは、ほんと住みやすいですよね～
ハーハーハー…
デスヨネー
……
クスッ
あの日のことは気にしなくてもいいですよ
イッ


ひゃあぁああああぁっ
ワウウウ
ん？


えっと…今の話は
気に病まれてるようでしたので…
あれは あくまで仕事ですから

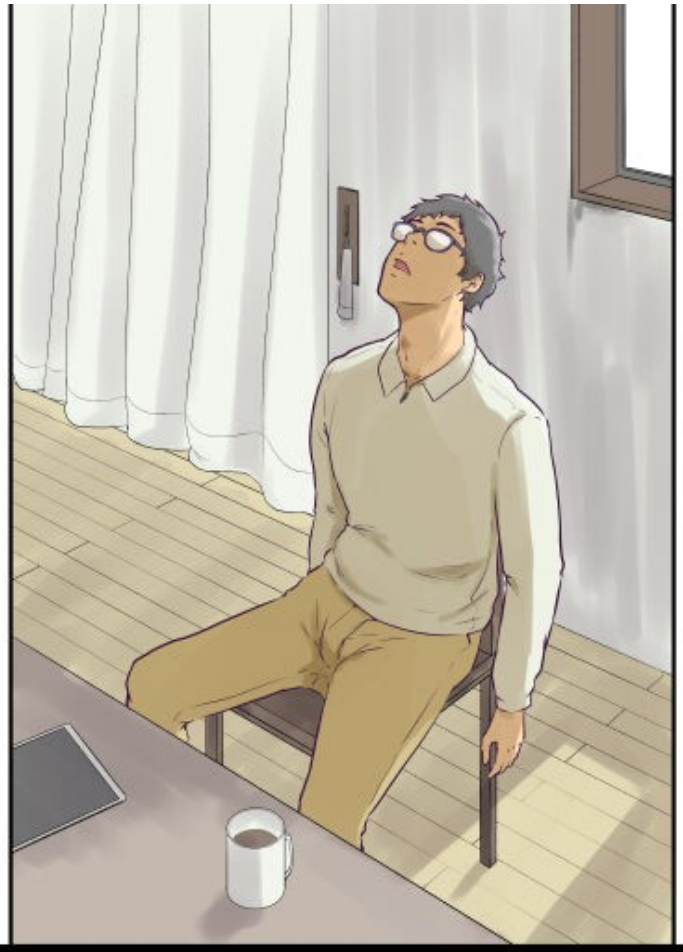
いや、でも…
風俗にでも行ったとでもお考え下さい
しかし…
それに…恋仲になったわけでもないでしょう？

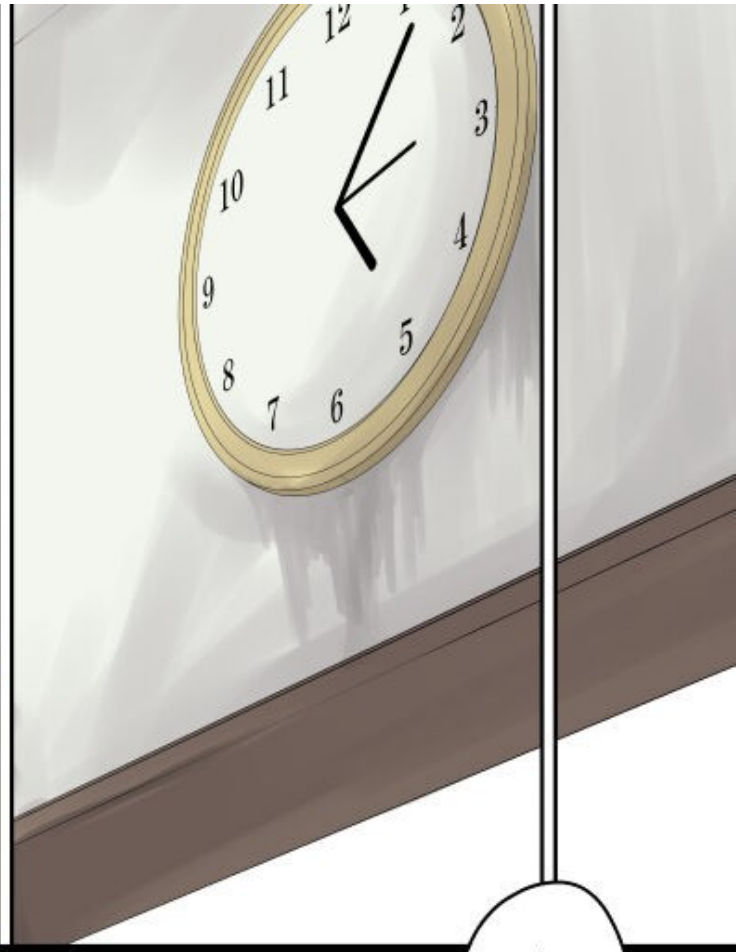

ま、まぁ…
それとも…
ほんとに好きになっちゃいました？
えっ…あっ
スルッ
私のこと……

します？
えっ…
ドッ
ドッ
ドッ
あの日の続き…
ソワ
ソワ
ソワ
あっ…

わたっ

な~んて
冗談ですよっ
それでは
あっ





お義父さんが？

うん
ごめんね

どうしても
結婚前に旅行したいんだって

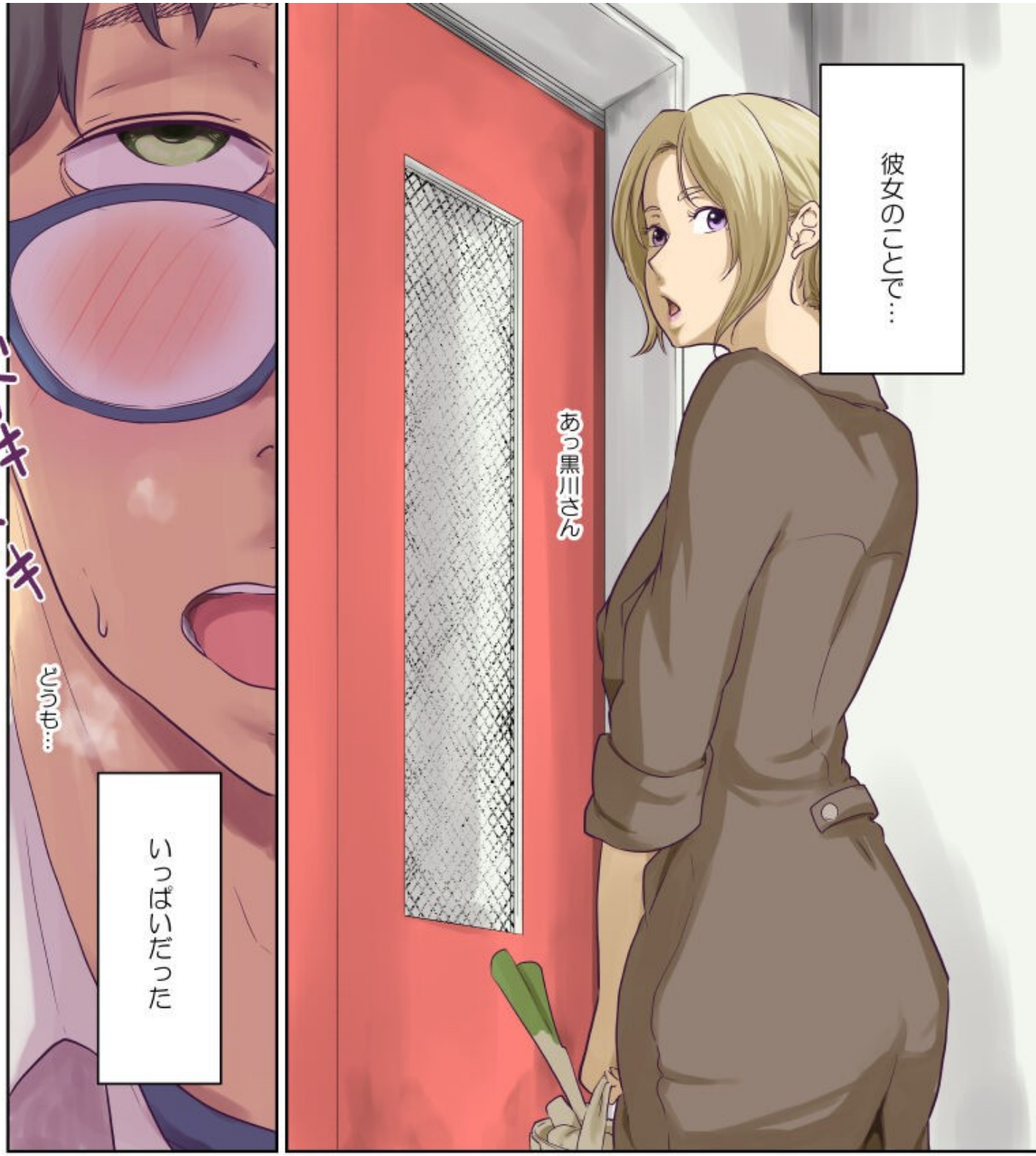
はぁ…

ははははっ
寂しいんだよ

良いよ
行っておいで

ナメ

17:21
20XX年4月
日 月 火 水 木
1 2 3 4
7 8 9 1
Conbini
ウィーンッ
佳苗が旅行に出て数日……
手料理が食べられない侘しさを感じつつも
僕は…
僕の頭の中は…


彼女のことで…
あっ黒川さん
ドキドキ
どうも…
いっぱいだった

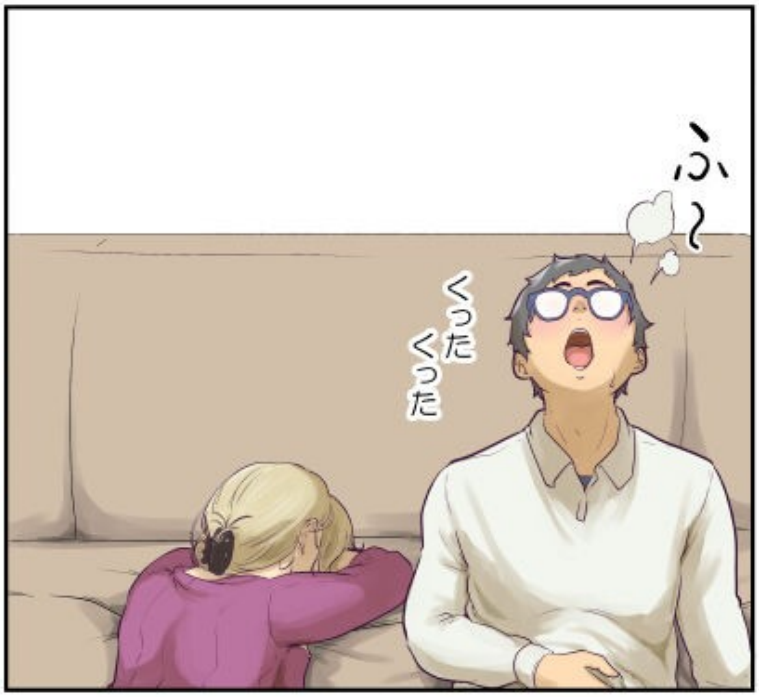
だからだろうか
だから僕は…
も～駄目ですよ
コンビニばかりじゃあ
ははは…
どうも作るのは苦手で…

えっ？
だから～
食べていきますか？
晩御飯
いや、それは
さすがに…
悪いよ
イヤ
イヤ
イヤ
別に大丈夫ですよ
むしろ
今日は買いすぎちゃって
お願いしたいくらいなんです
い、いや
でも…
プルッ
プルンッ
ほら
遠慮しないで
ユサッ

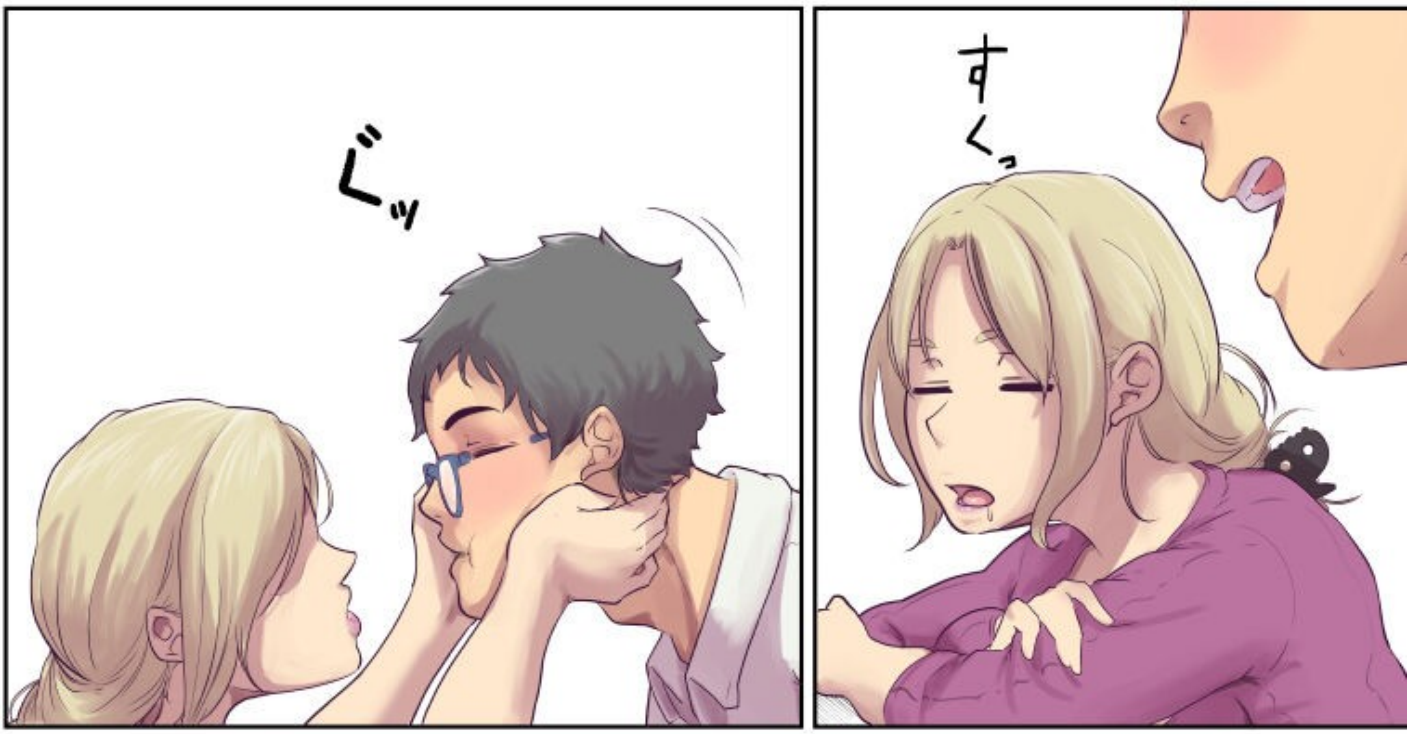
デンッ
ぶわッ
何をやってるんだ
僕は～ッ
いーやー
出来ましたよ～
コトンッ
すっ
スッポン鍋……
ずーん
なぜこの時期に…

BEER
BEER

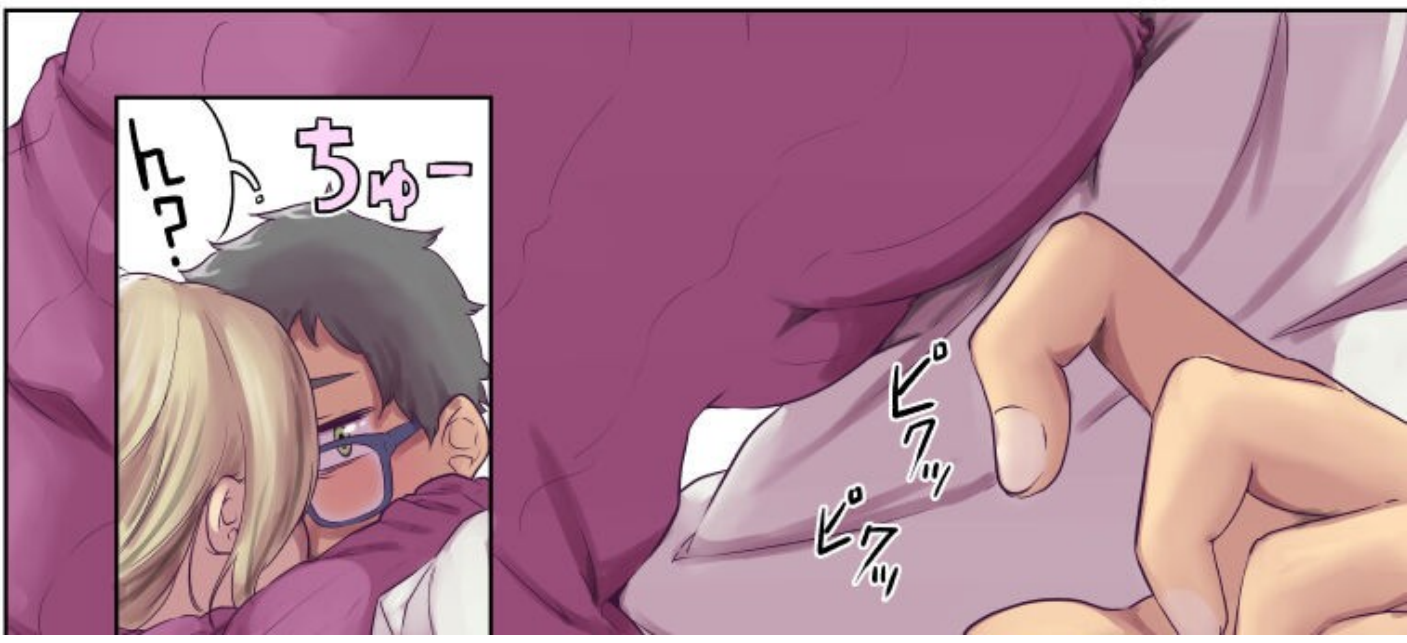
スー
スー
ヒクッ


ふ～
くった
くった

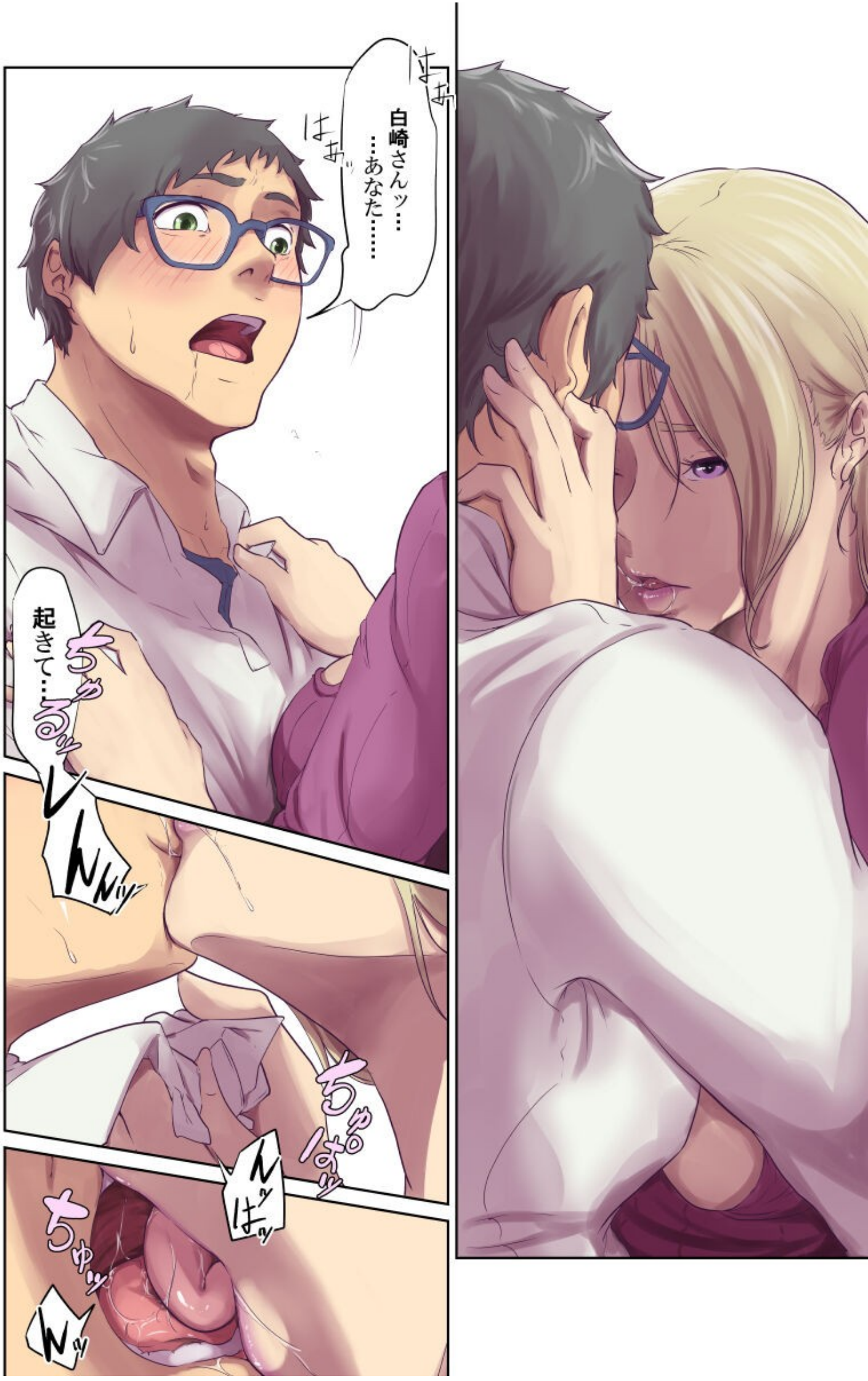
しらさきさぁ～ん
こんなところで
寝たら風邪ひきますよぉ～
ヒク
ヒグッ
ガオー
おそっちゃうぞ～
うー
白崎さんってば～

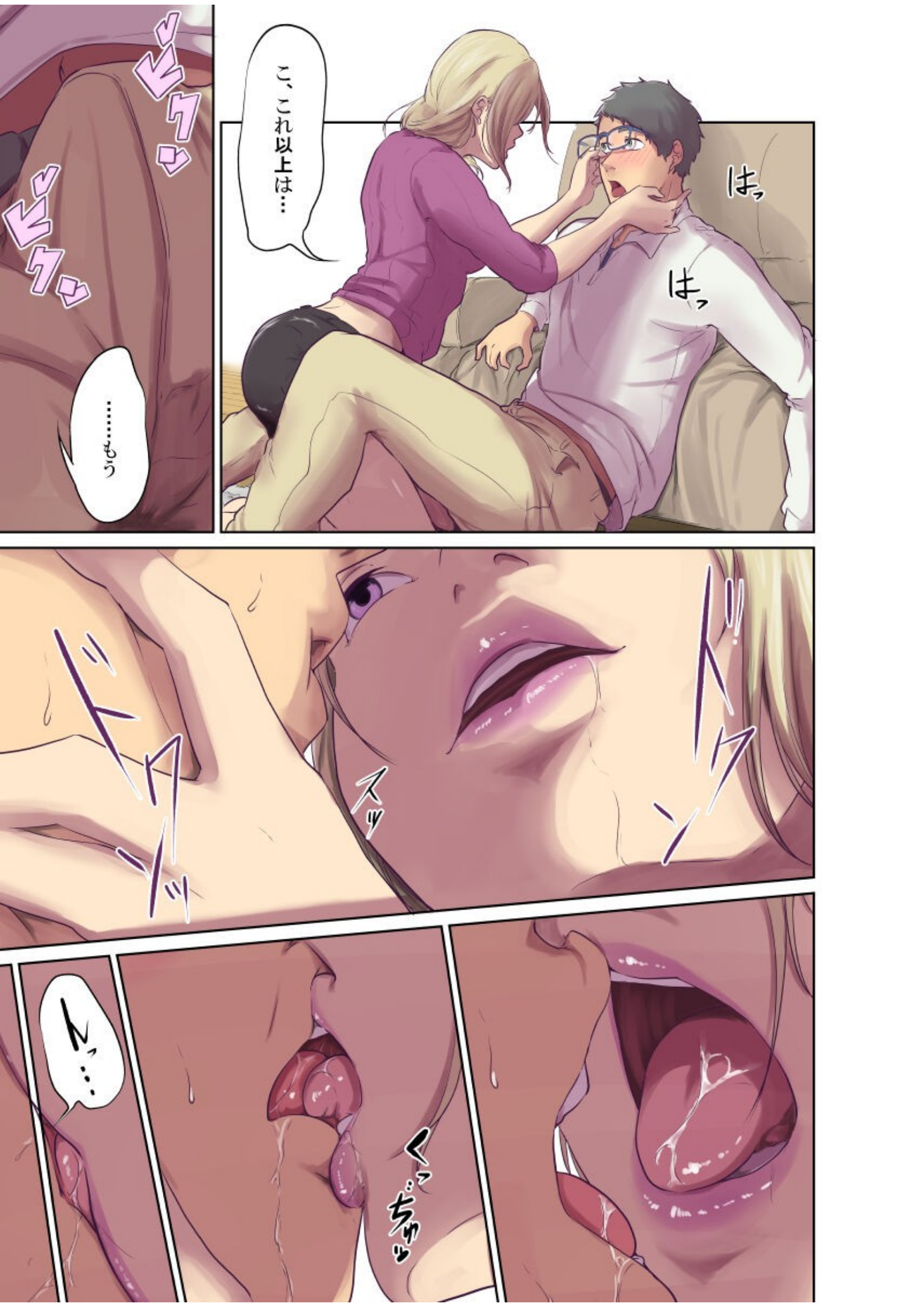

ぐッ
すくっ

ちゅッ


ん？
ちゅー
ピクッ
ピクッ

ブリッ
ちょッ
ちょっと待って白崎さん
目を覚まして!!
ギュッ
ちょッ…あッ
んっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅっ
んんッ


はぁ
はぁッ
白崎さんッ…
…あなた……
起きて…
ちゅるッ
んんッ
ちゅぱッ
んッはッ
ちゅッ
んッ

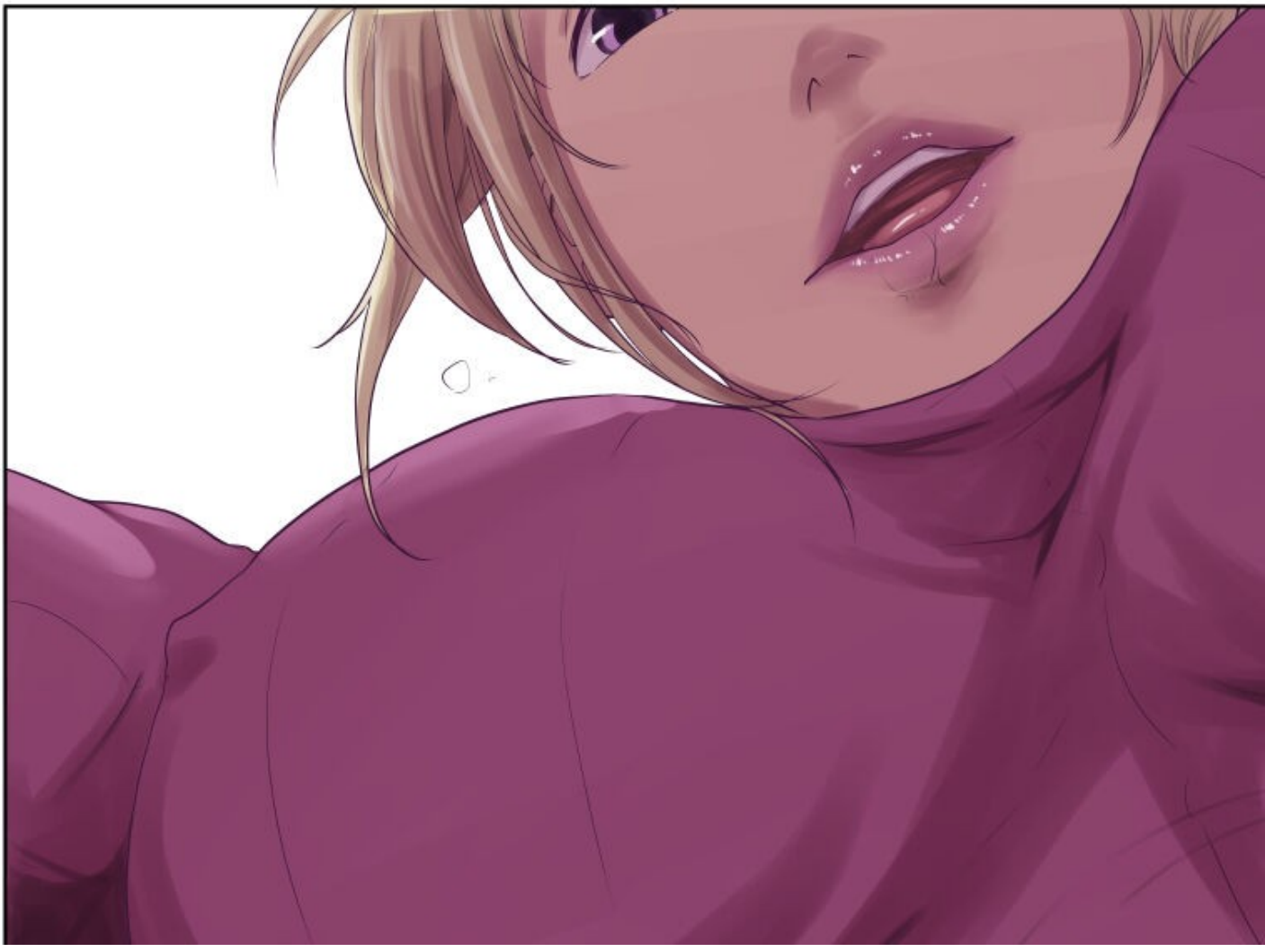

こ、これ以上は…
はっ
はっ
ビクン
ビクン
……もう
ドクン
スッ
ドクンッ
んっ…
くっ
ちゅッ

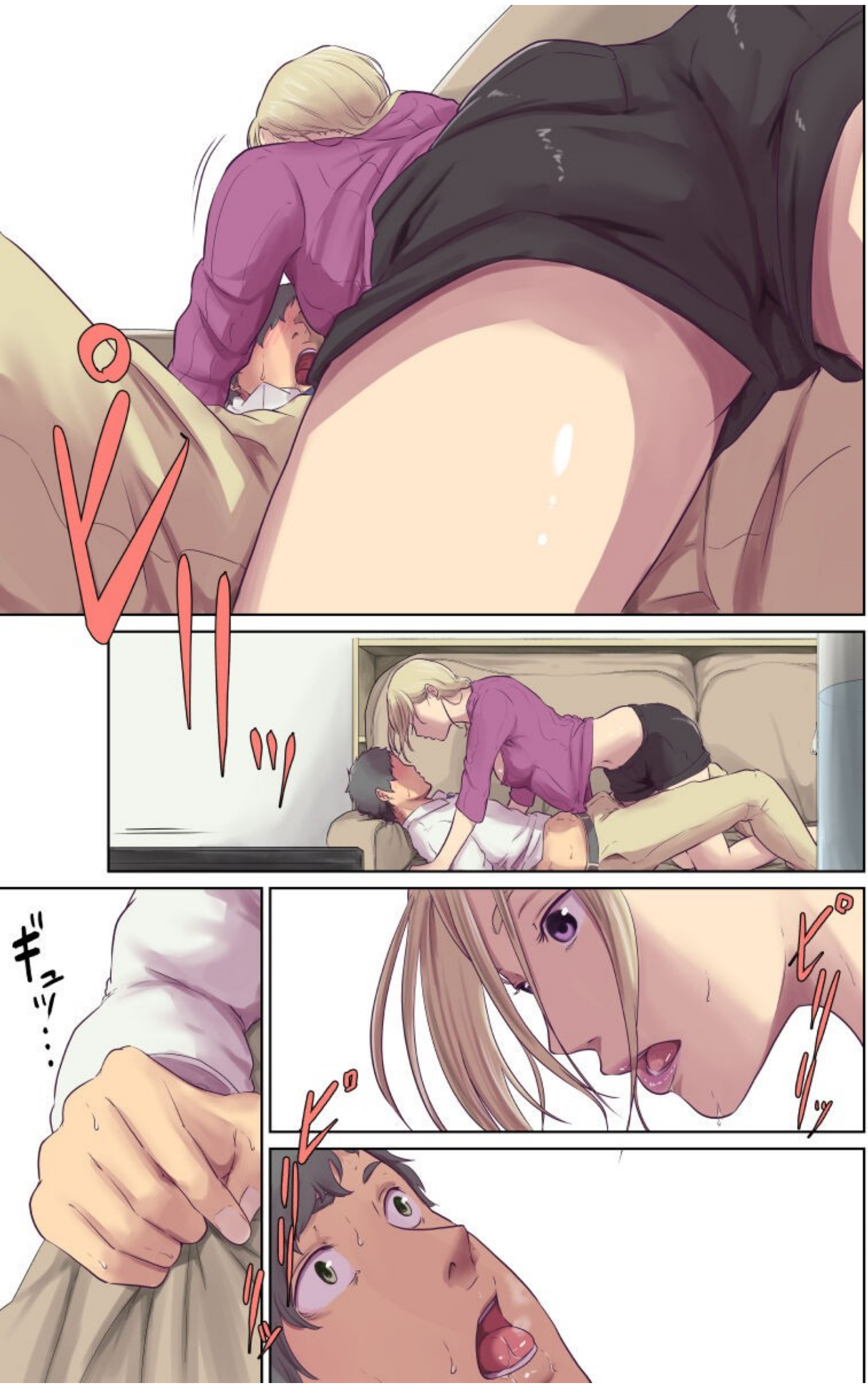
グッ
んっ
くちゅ
くちゅッ
んッ
くちゅ
ちゅぽッ
はッ
ちゅッ
あッ
んッ
んんッ
くちゅ
くちゅ
ちゅぽッ
はあッ

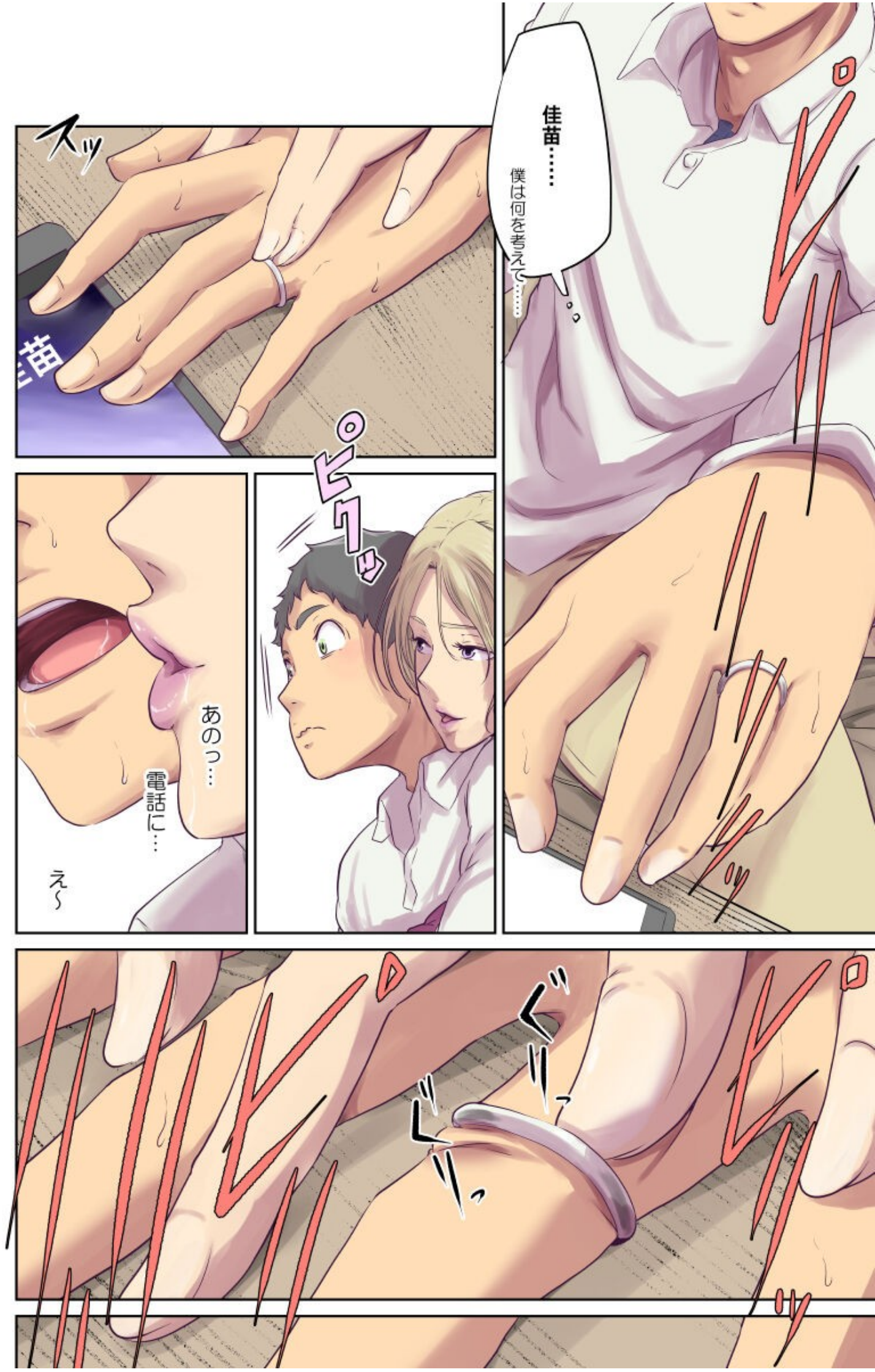
はあ
はあッ
レロォッ
レロォ

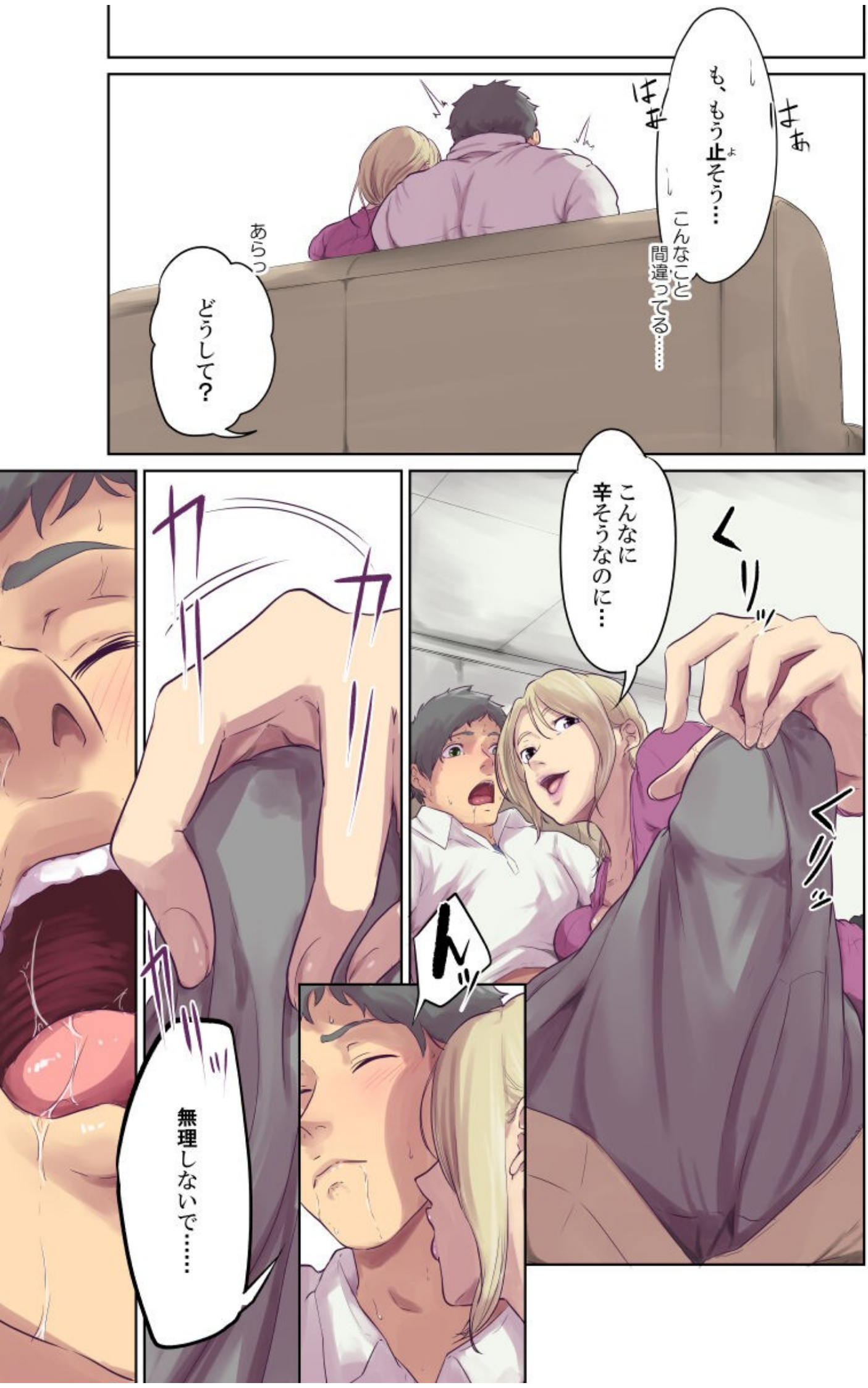
ギシッ

はぁ…
はぁ…




ビ
ビ
ギュッ…
ビ
ビ


佳苗……
僕は何を考えて……
スッ
ピクッ
あのっ…
電話に…
え～


はぁ
はぁ
も、もう止(よ)そう…
こんなこと間違ってる……
あらっ
どうして？
こんなに辛そうなのに…
くりっ
くりっ
ん
カリ
カリ
カリ
無理しないで……

ずっと私の胸…
見てたでしょう
初めて会ったあの日…
触って
みたかったんでしょ

ほらッ…
良太のだ～いすきな

おっぱいですよ～

おちんちん
たべちゃうぞ～

あっ

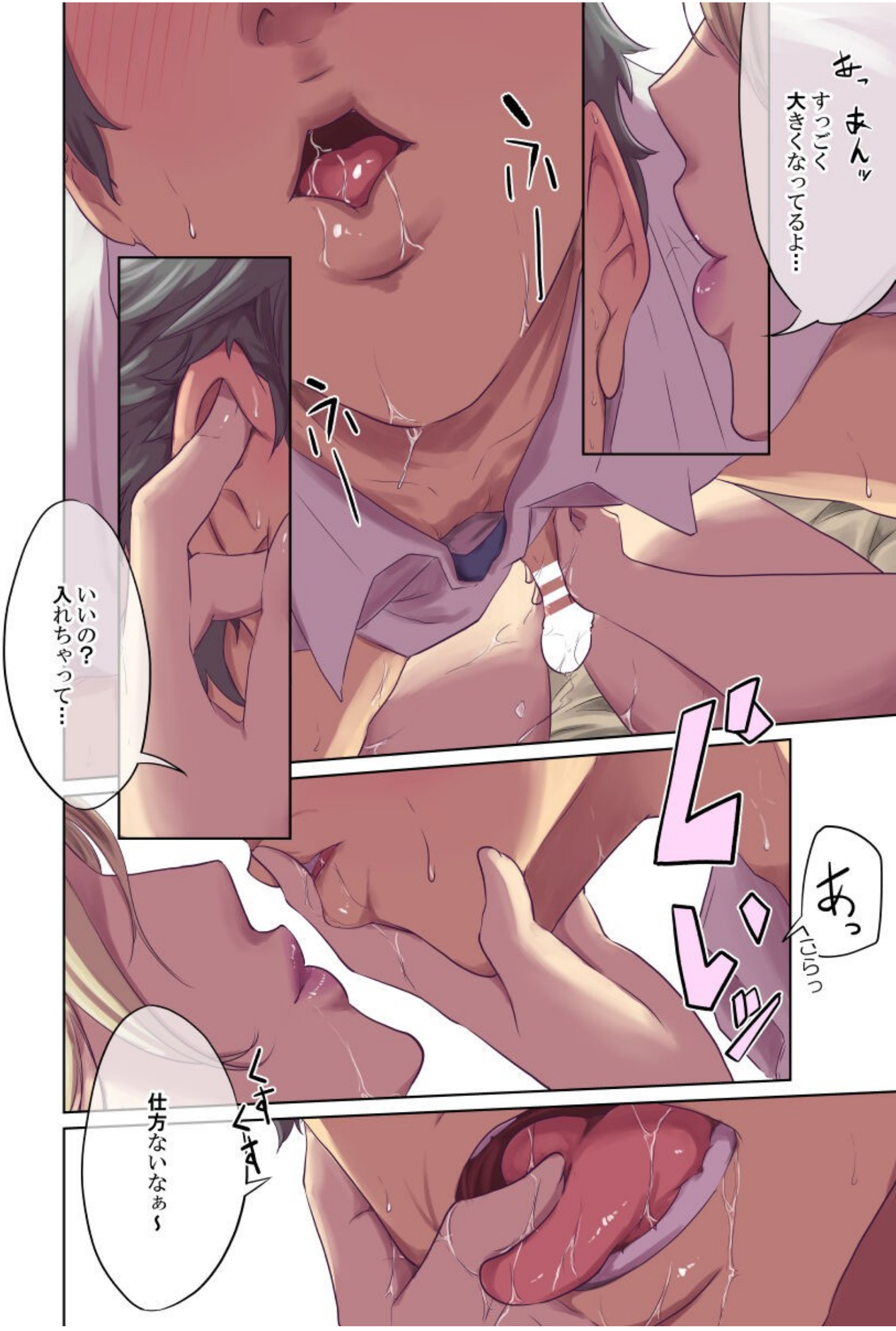
あっ

ほら思い出すでしょ？
隣に奥さんがいるのに
他の女にフェラされて
気持ちよくなっちゃって…
興奮してたでしょ？
ヌッ

へ・ん・た・い・っ♡
あッ♡

電話繋がらなかったのか？
ビクッ
多分仕事中だと思う忙しいから…
そうか…
あなた～干渉し過ぎは嫌われるわよぉぉぉ～
ウィィィィン
なッ
嫉妬は駄目よぉ～
だから～
いや私は心配だっただけで…

はぁっ
はぁっ


おっ おんッ
すっごく
大きくなってるよ…
ふーー
ふーー
いいの？
入れちゃって…
ビッ
ビッ
あっ
こらっ
くすぐったい
仕方ないなぁ～

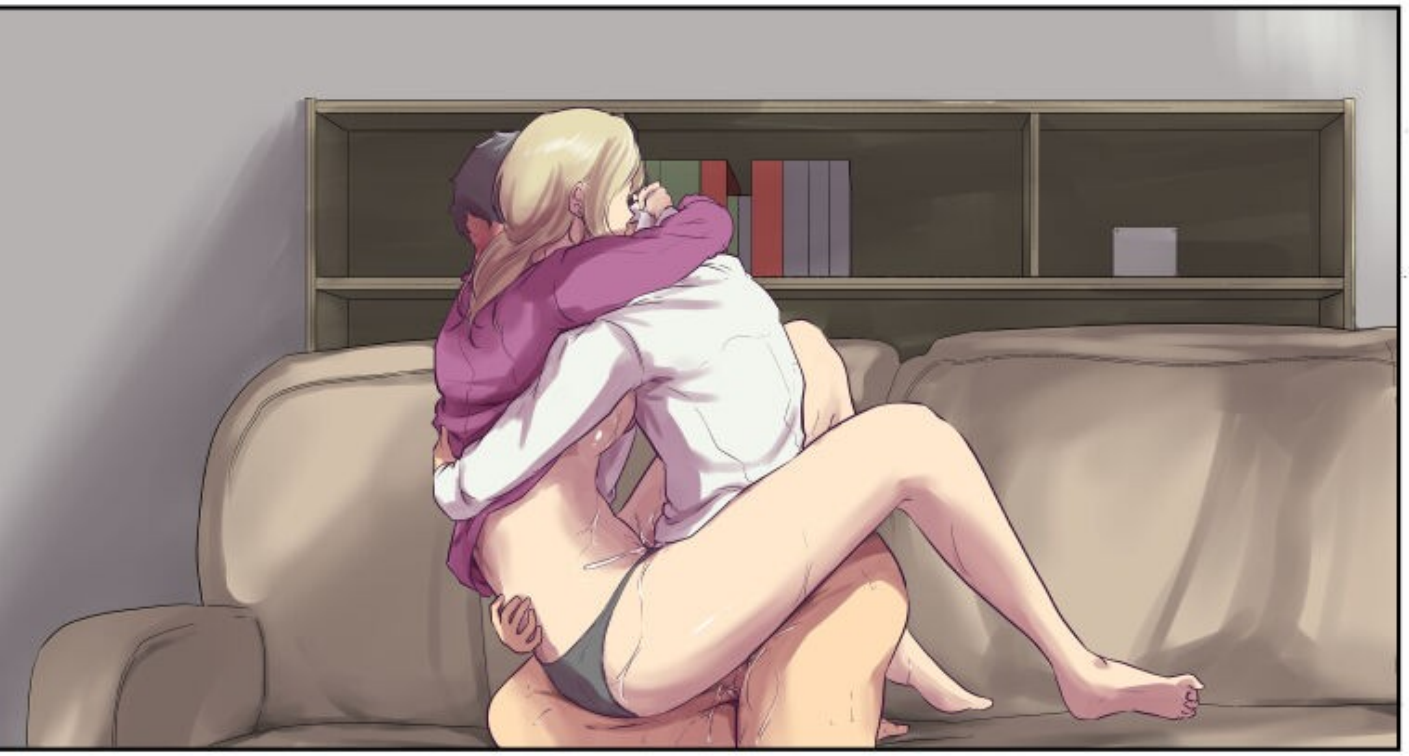
おいでッ♡
ぬッ
おッ
ぬッ

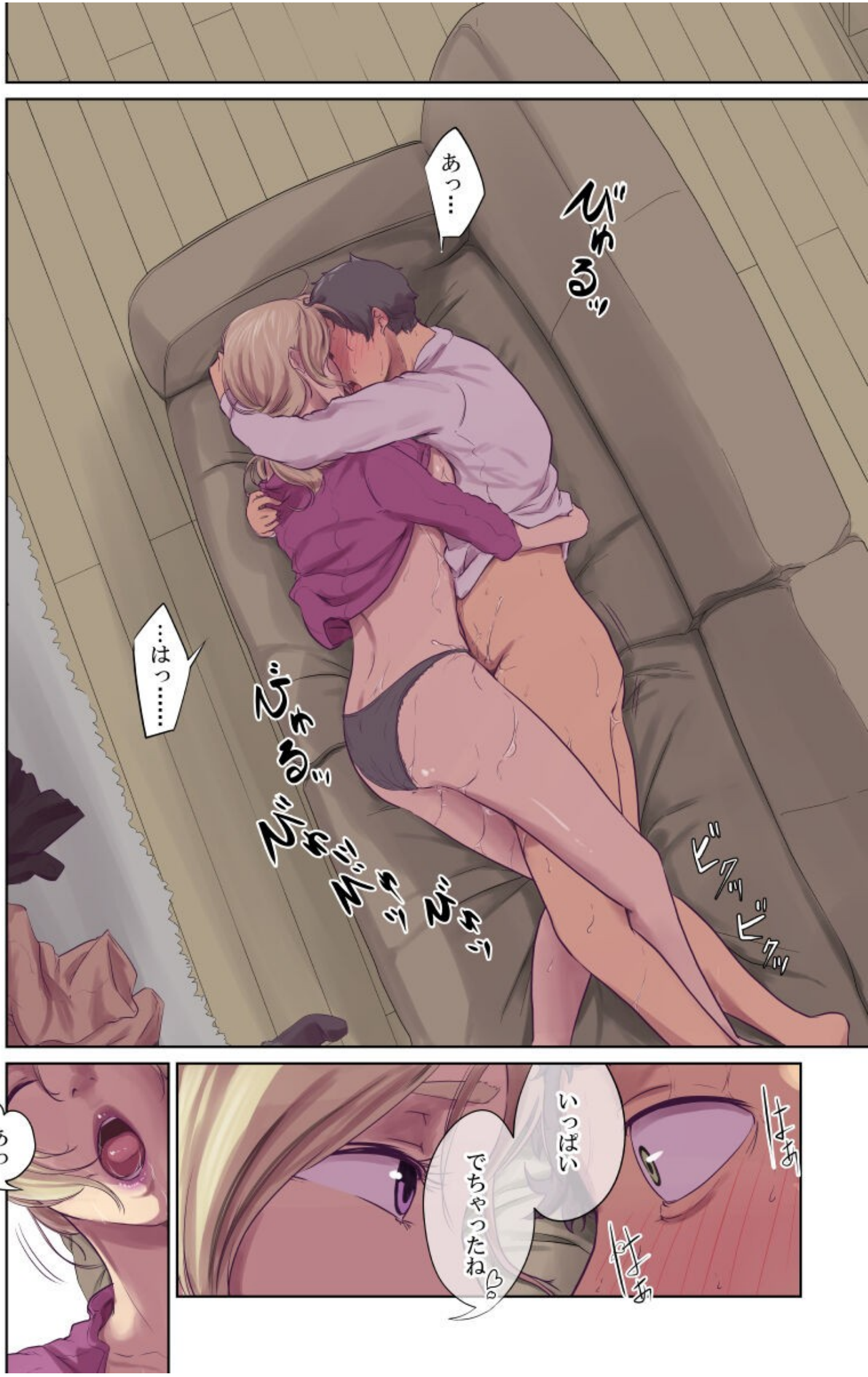
ぱんッ…
ぱッ…
うっッ
ビクンッ

気持ちいいっ
はあ
はあ
生き物みたいに締め付けてくるッ
止まらないッ
こっこんなSEX——

気持ちよすぎる!!
こんなっ
こんなにっ違うなんてッ

ぢゅうううッ
離れられない…
…あっ……
は…
離し…たくないッ
パン
パン
パン





あっ…

びゅるッ

…はっ……

ぶゅるッ

ぶゅぶゅッ

ぶゅッ

ビクッ

ビクッ

はぁ

はぁ

いっぱい

でちゃったね♪

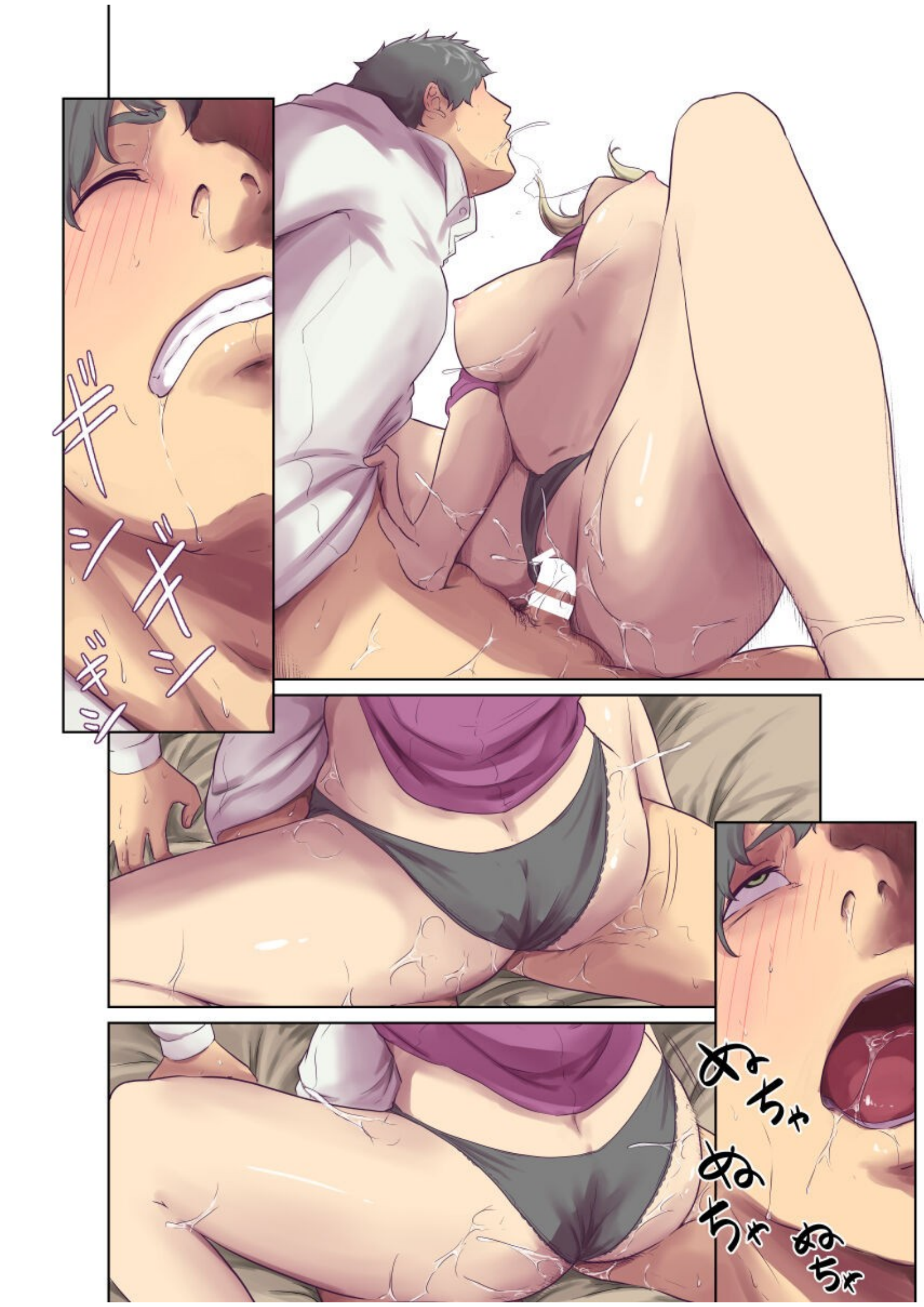
あっ

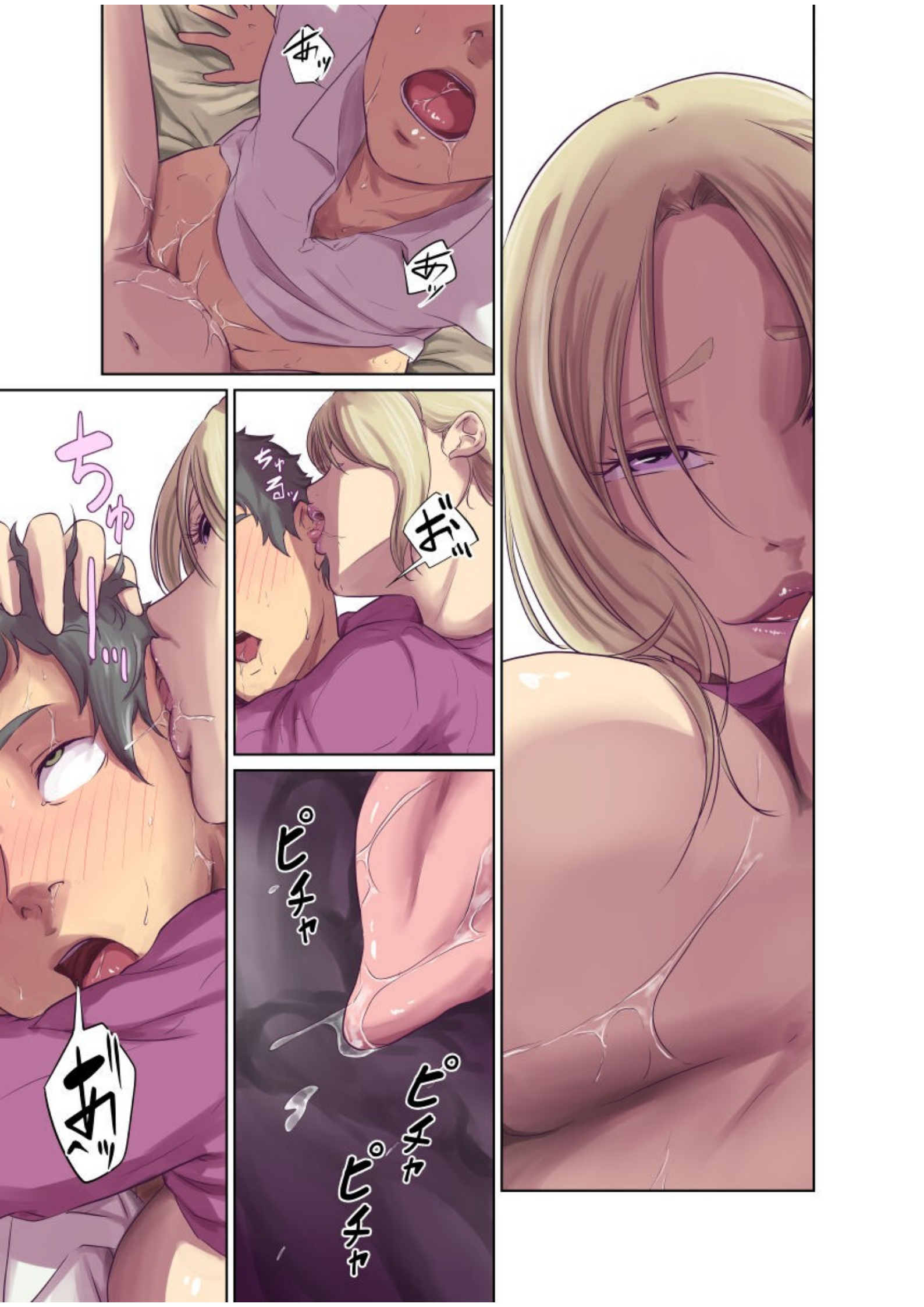
くすくす
……まだ…
出し足りないの？
ギュッ
ムクムクッ
あっ…
…あんッ
ドキンッ
ドキンッ
赤ちゃん…
できちゃうよ？
ムグッ

はッ
はッ
はッ

ビクッビクンッ
ぬちゃ
ぬちゃッ
んッ……
ちゅぽっ

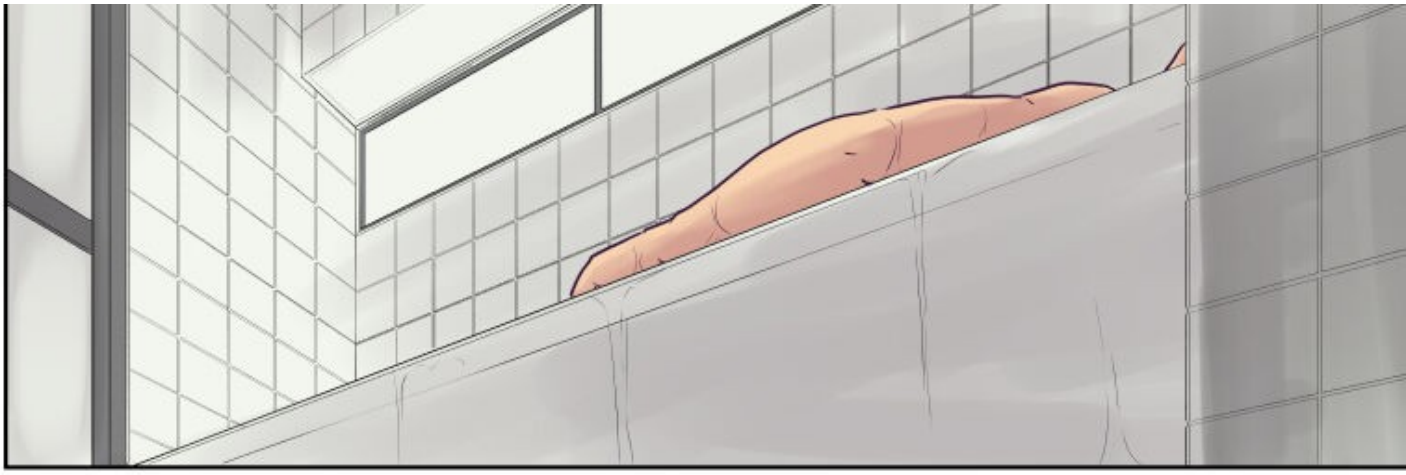
んっ…
あっ…
くちゃ
ぐちゃ
くちゃ
…はっ

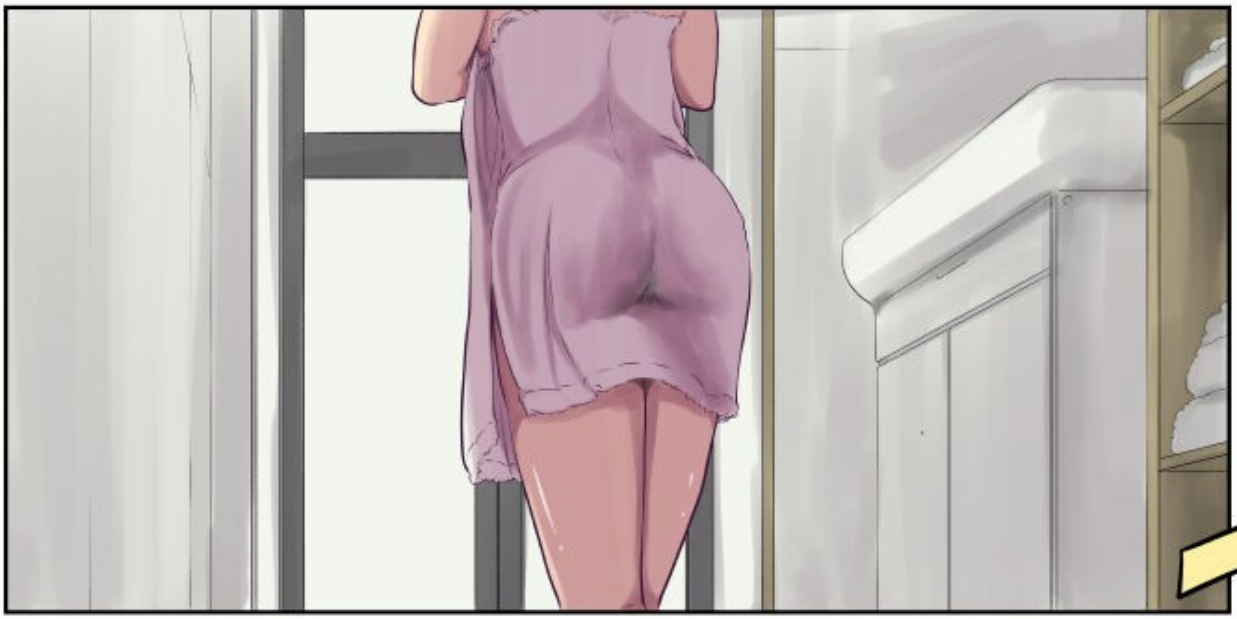

ギシ
ギシ
ギシ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ


あッ
あッ
ちゅるッ
おッ
ちゅー…
ピチャ
ピチャ
ピチャ
あッ

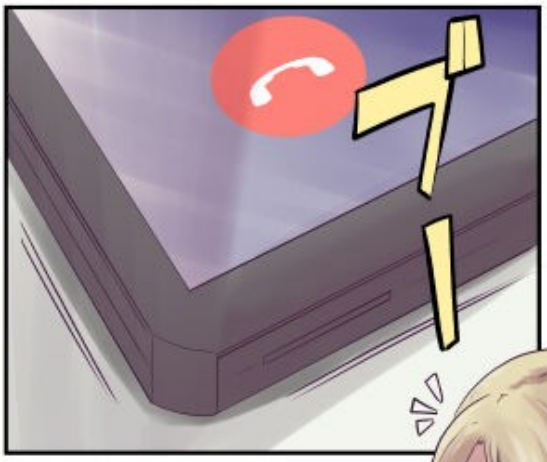
アッ
アッ

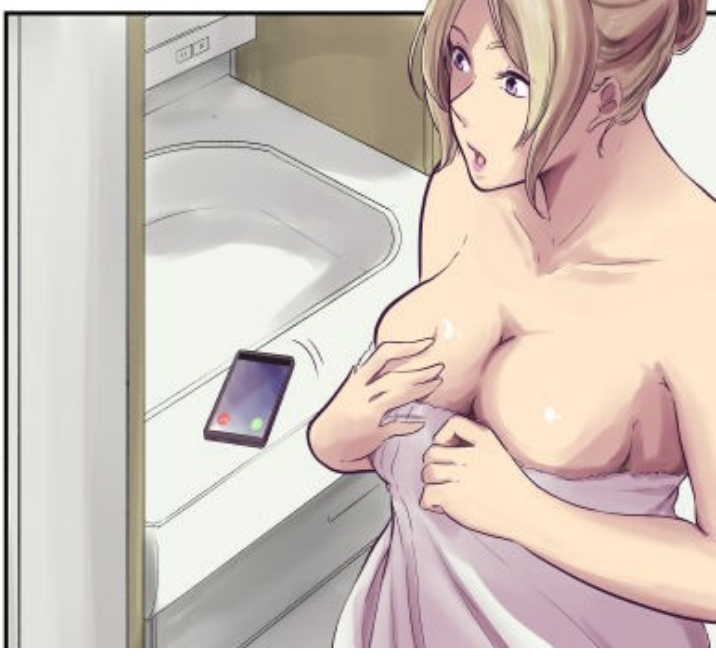
…あっ
んっ…
ビク
ビク
ぶりゅッ
ぶりゅりゅッ
ピクッ
ピクッ



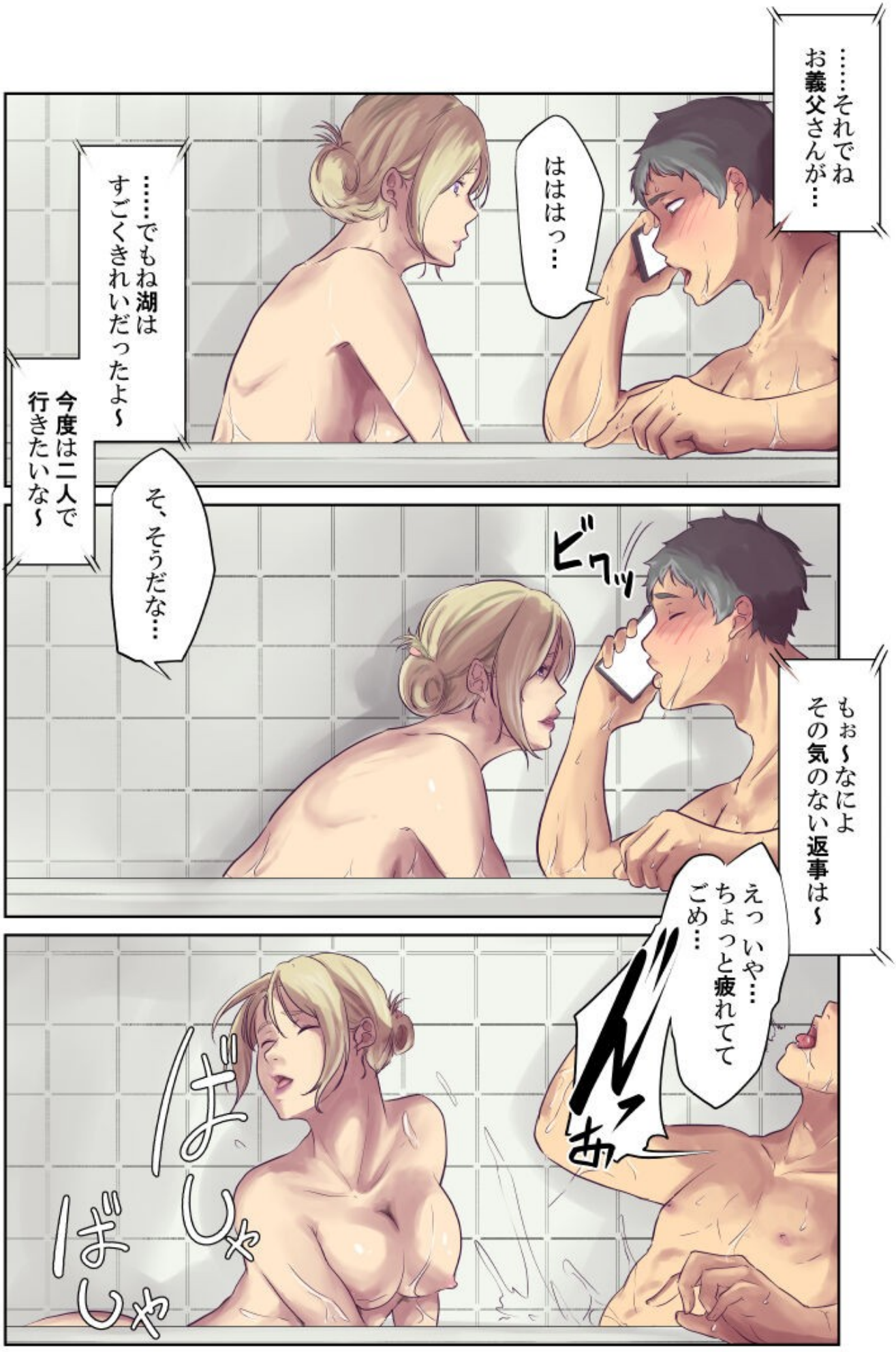


佳苗


ブー
ブー



も、もしもし？
ど…うした
あ～
やっと繋がったぁ
仕事中だったの？
あっ…いや
もう終わったから…
チャプッ
？…今…
お風呂？
えっ…
あっうん
リフレッシュも
兼ねてね…
ぎゅ
…で、どうした？
え～
良太どうしてるかな～って
イロッ
？…良太
…大丈夫…？
あ、足
うっちゃって…
ははは…
も～
気を付けなよ～
プッ
あっ


……それでね
お義父さんが…
ははは…
……でもね湖は
すごくきれいだったよ～
今度は二人で
行きたいな～
そ、そうだな…
もぉ～なによ
その気のない返事は～
ビクッ
えっ いや…
ちょっと疲れてて
ごめ…
ばしゃ
ばしゃ

ちょっ
ちょっと
どうしたのよ
なんでもない
なんでもッ
ほんとに大丈夫？
あーん
ちゅろろッ
ビクッ
…まさか
また、ご飯抜いて
仕事してたんじゃ
ないでしょうね？
い、いや
ちゃんと
食べてるよ
コンビニだけど…
ビクン
ビクン
ビクン

コンビニ弁当ばかりじゃ駄目だよ
ちゃんと自炊しないと
ゴポッ
わ、わかッ…てるよ
ゴポポッ
じゃあ今日は何食べたのよぉ～
えっ…
鍋だよ鍋をッ…
ビクッ
ビクッ
ほんとに～？
ゴポッ
ゴポッ
ゴポッ

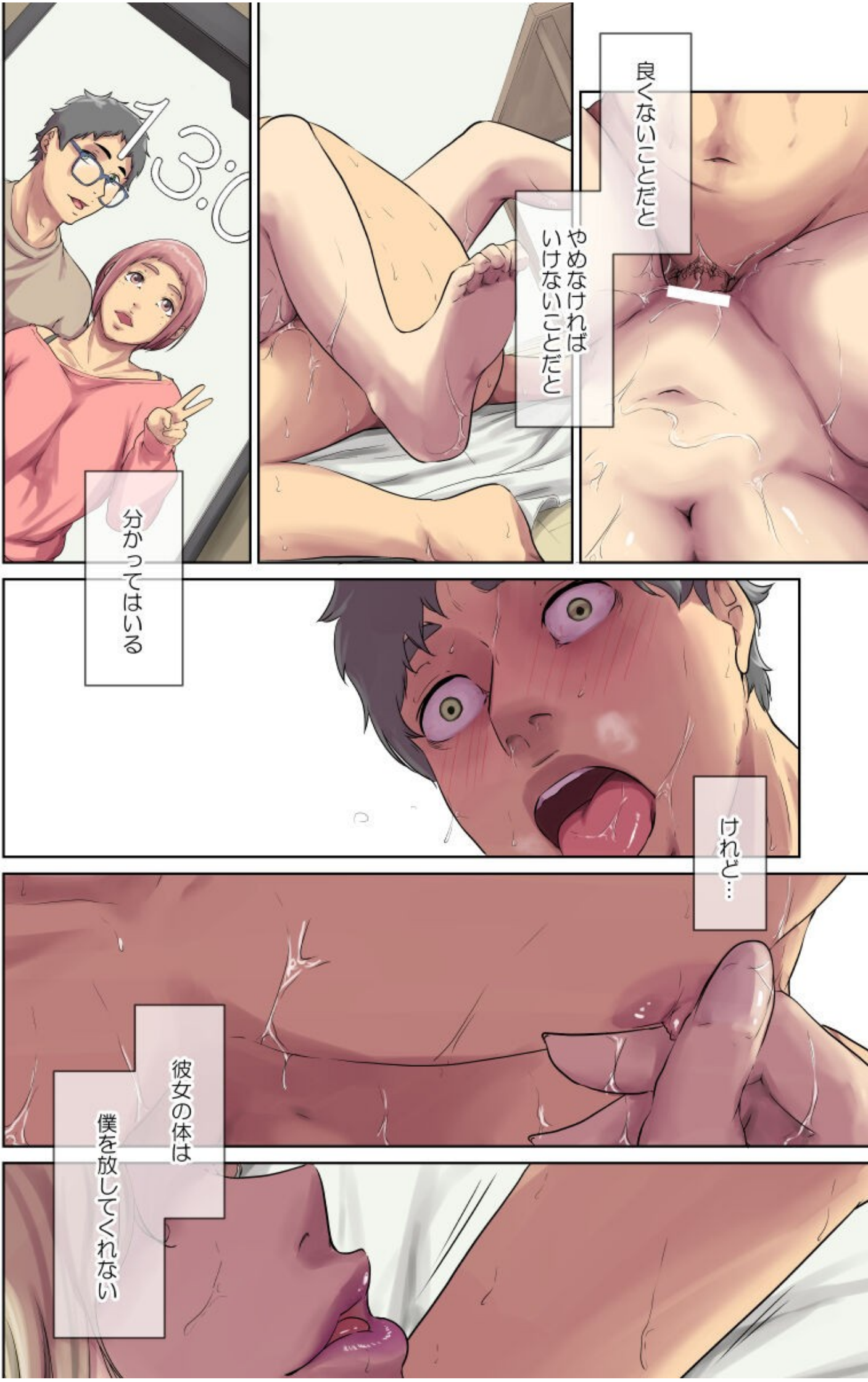
はぁ
はぁ
はぁッ
レロレロ
ビクッ
ビクッ
じゃぽッ
じゃぽッ
ぐぢぽッ
あッ♡
ポロッ

ビクビク

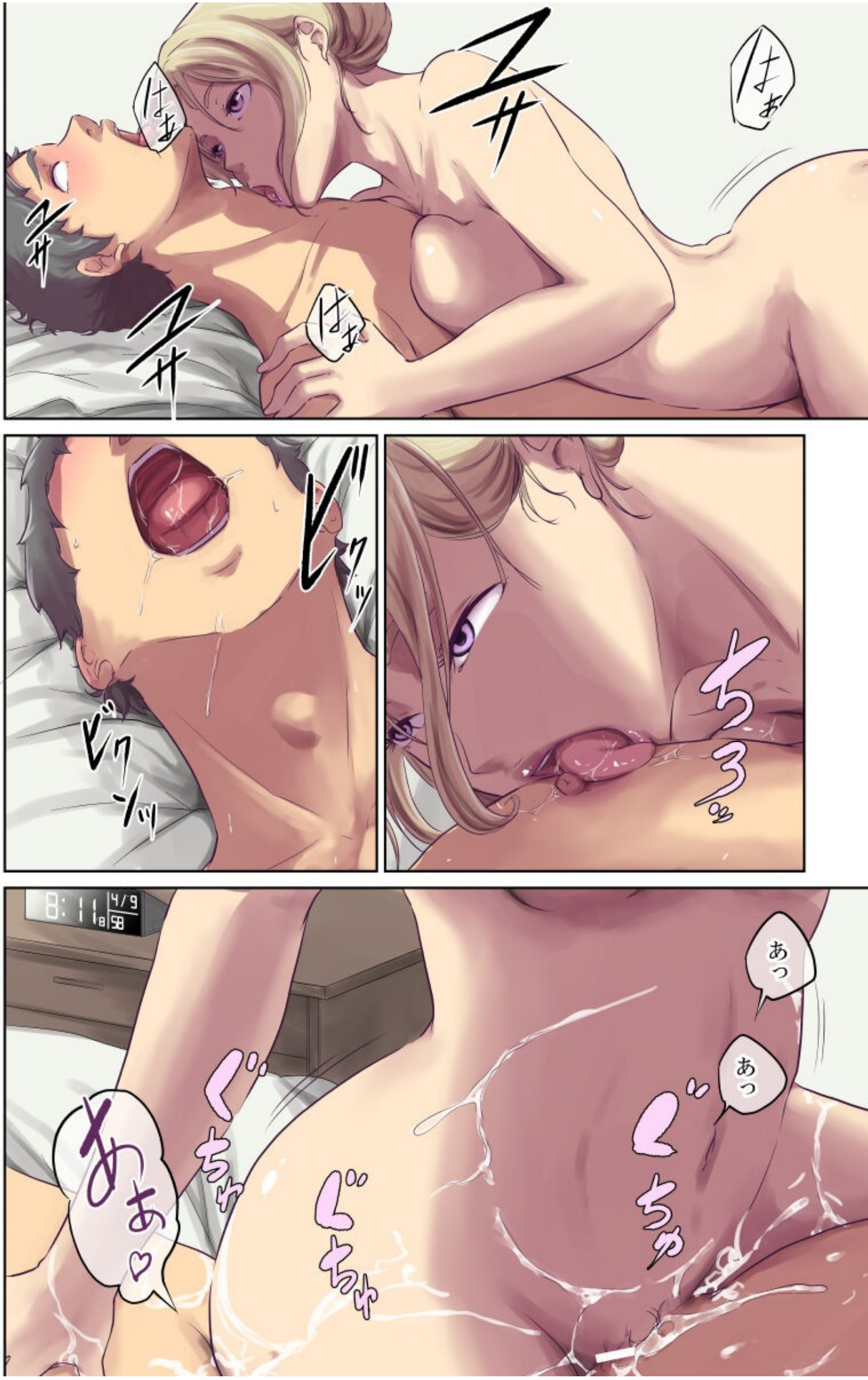
佳苗～
ケータイばかり見ないで
景色を見たらどうだ？
きれいだぞ～
切れちゃった…
ツー
ツー
通話終了
あなた～
男の嫉妬は
見苦しいわよ～
……
少しくらい
いいじゃないの
いや私はね…
あなた～
前見て運転しなさいよ～
まったく…

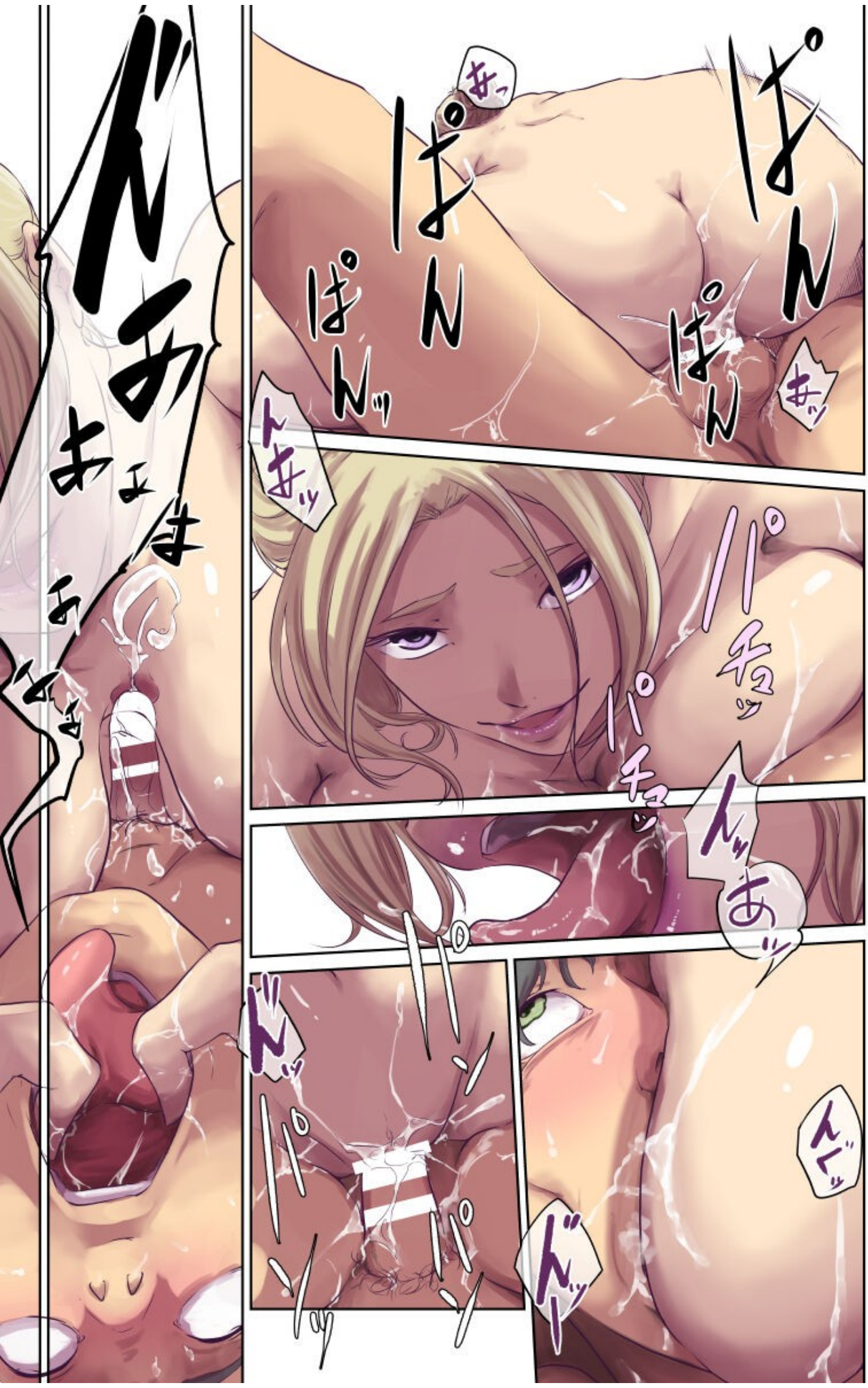
4/8
13:58
あッ
あ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン

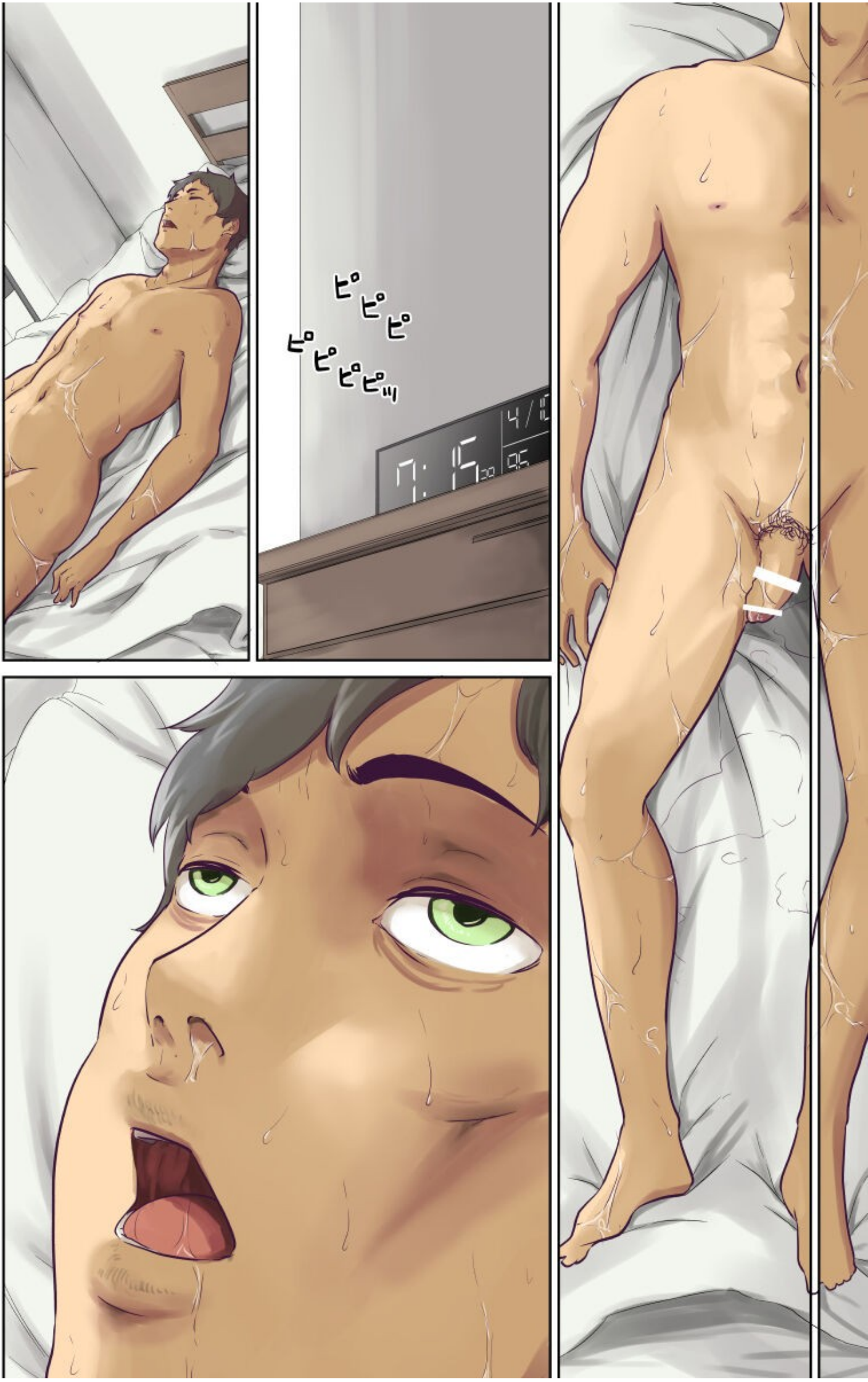
あれから
どれ位経ったのだろう
どちらのものか
分からなくなるほど
汗だくになりながら
僕は
彼女と交わり続けた

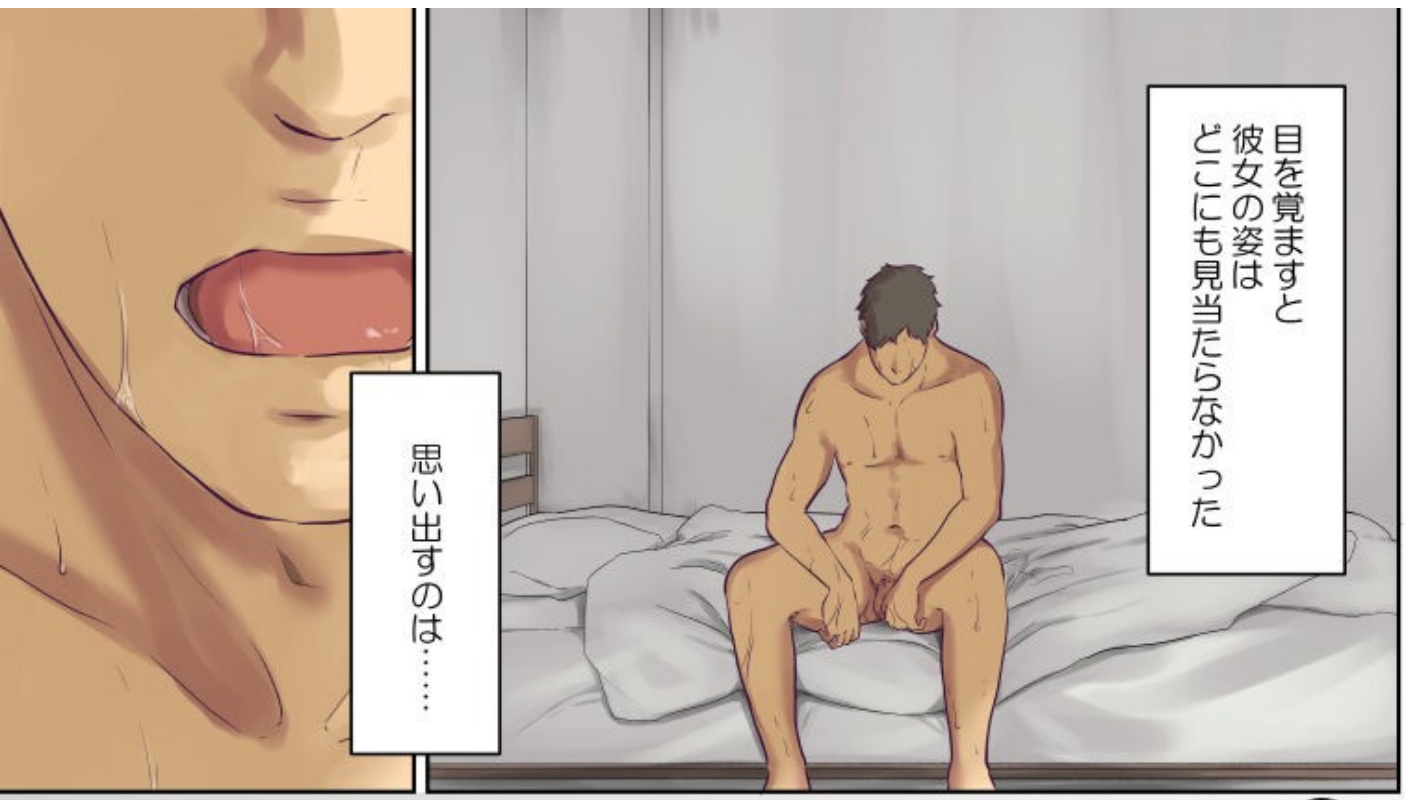

良くないことだと
やめなければ
いけないことだと
分かってはいる
けれど…
彼女の体は
僕を放してくれない

いや……
これは言い訳だな
僕は、この
至極の快楽の中で
こんな日が
永遠に続けばいいと
そう……
思ってしまった…


はぁ
はぁ
はぁ
ヌサ
ヌサ
ヌサ
ビクッ
ビクンッ
ちろ…
8:11
4/9
あっ
あっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あぁ♡


ぱん
ぱん
ぱんッ
あっ
あッ
んッあッ
パチュッ
パチュッ
んぐッ
ぐぁ
ぐぁ
ぐぁ
ぐぁ

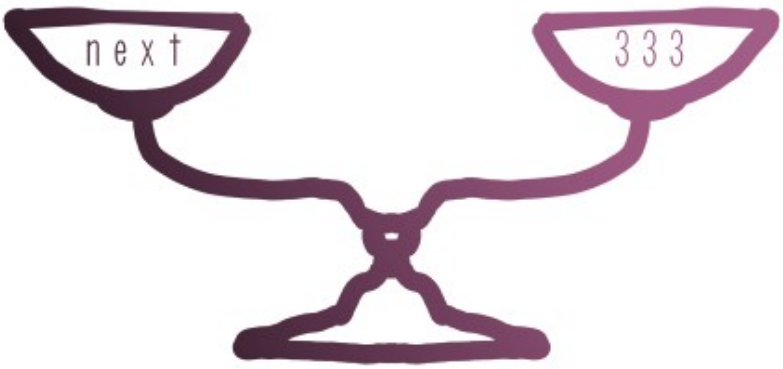

ピピピ
ピピピピ!!!


目を覚ますと
彼女の姿は
どこにも見当たらなかった
思い出すのは……

僕は…
僕は君のことが…
君と離れたくない
だから僕とッ
ピトッ
駄目よ…
それ以上言ったら…

私はね…
興味ないの……
人の物しか……
人の物しか……
ブクッ

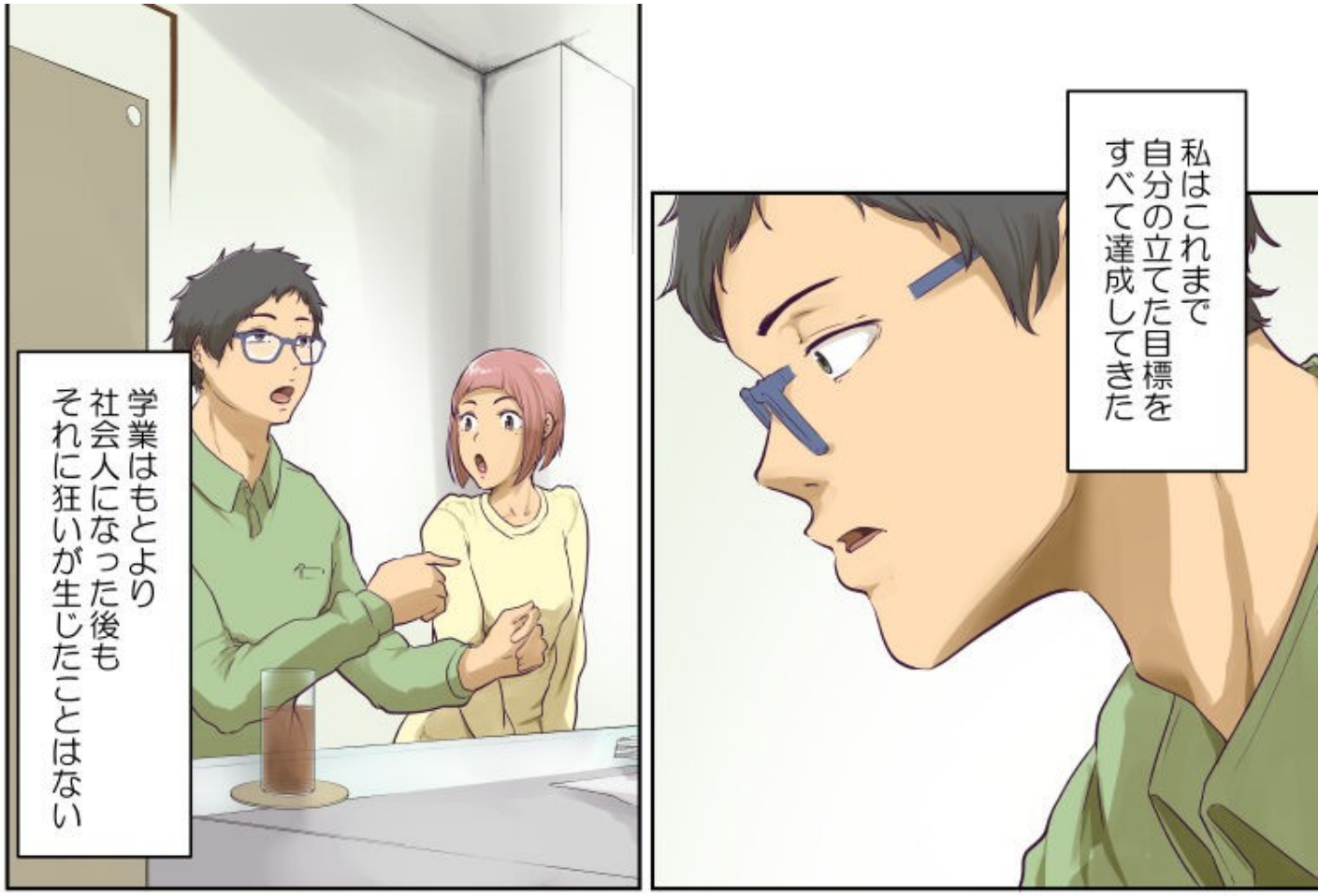
物語を終える



他の魔女を楽しむ

褐色ハーフ魔女編

Happy wedding
ﾒｯﾛ
ﾒｯﾛ
衣装は…
……はい
出来ればその形で
最近の流行は…
……そうですね
お勧めは…


私はこれまで
自分の立てた目標を
すべて達成してきた
学業はもとより
社会人になった後も
それに狂いが生じたことはない

人脈を作り・出世を
繰り返した
そうして、経営陣の娘との
婚約までこぎつけた
ゆくゆくは
関連企業を任せて
もらえるだろう

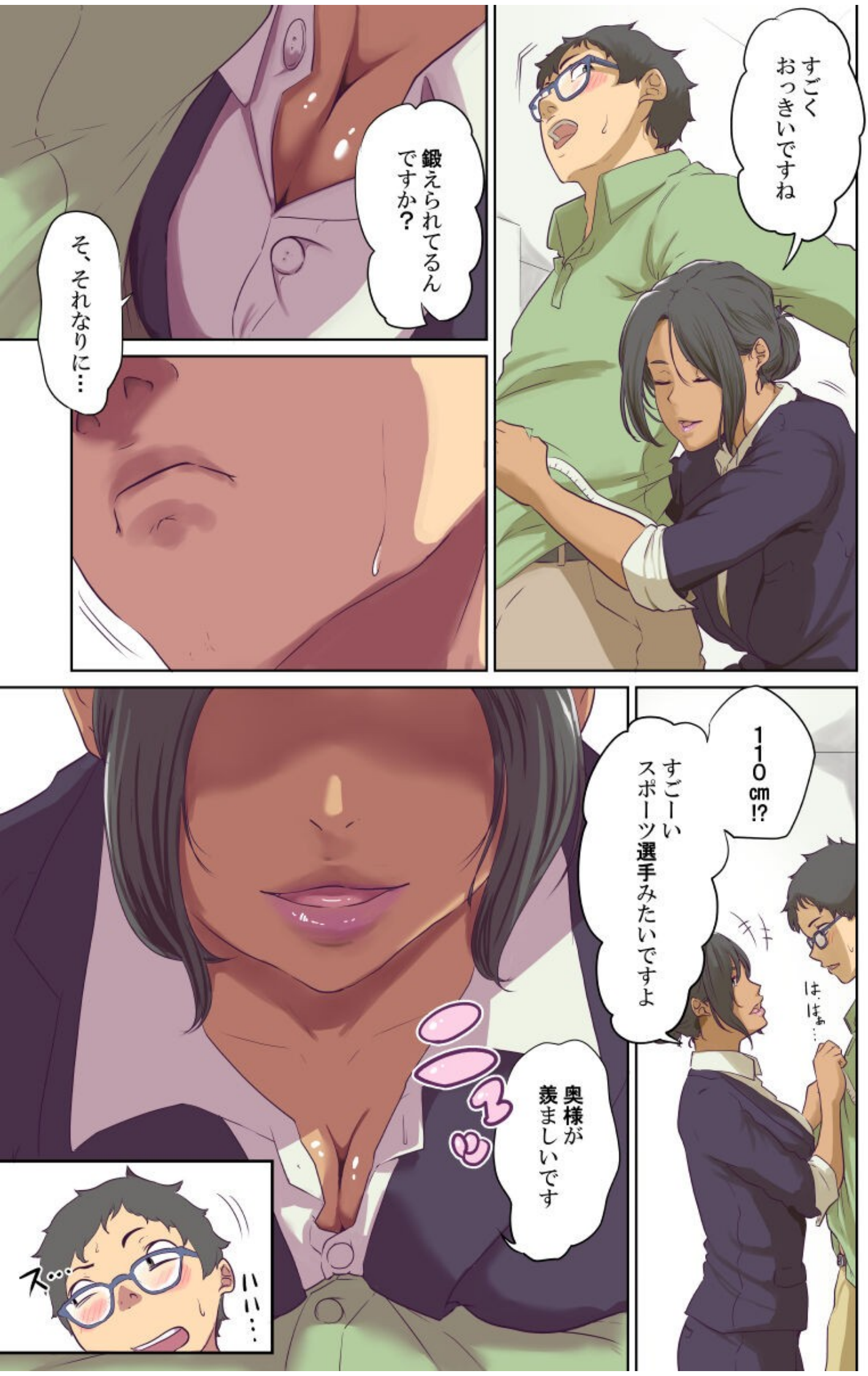
誰が見ても成功者
私の心は
満たされる……

はずだった
?
はず…だった
それでは
衣装の試着に
移りましょうか
あっ…はい
お願いします
ギュッ

じゃあねー
バタン
まさか
こんなことになるとは…

どんな服が
お好みですか?
ドキ
……
ドキ
てっきり
佳苗の担当だと…

……
どうかされました?
あっいえ…
何も…
?


すごくおっきいですね
鍛えられてるんですか？
そ、それなりに…
110cm!?
すごーいスポーツ選手みたいですよ
はぁはぁ…
奥様が羨ましいです
ハハハ…

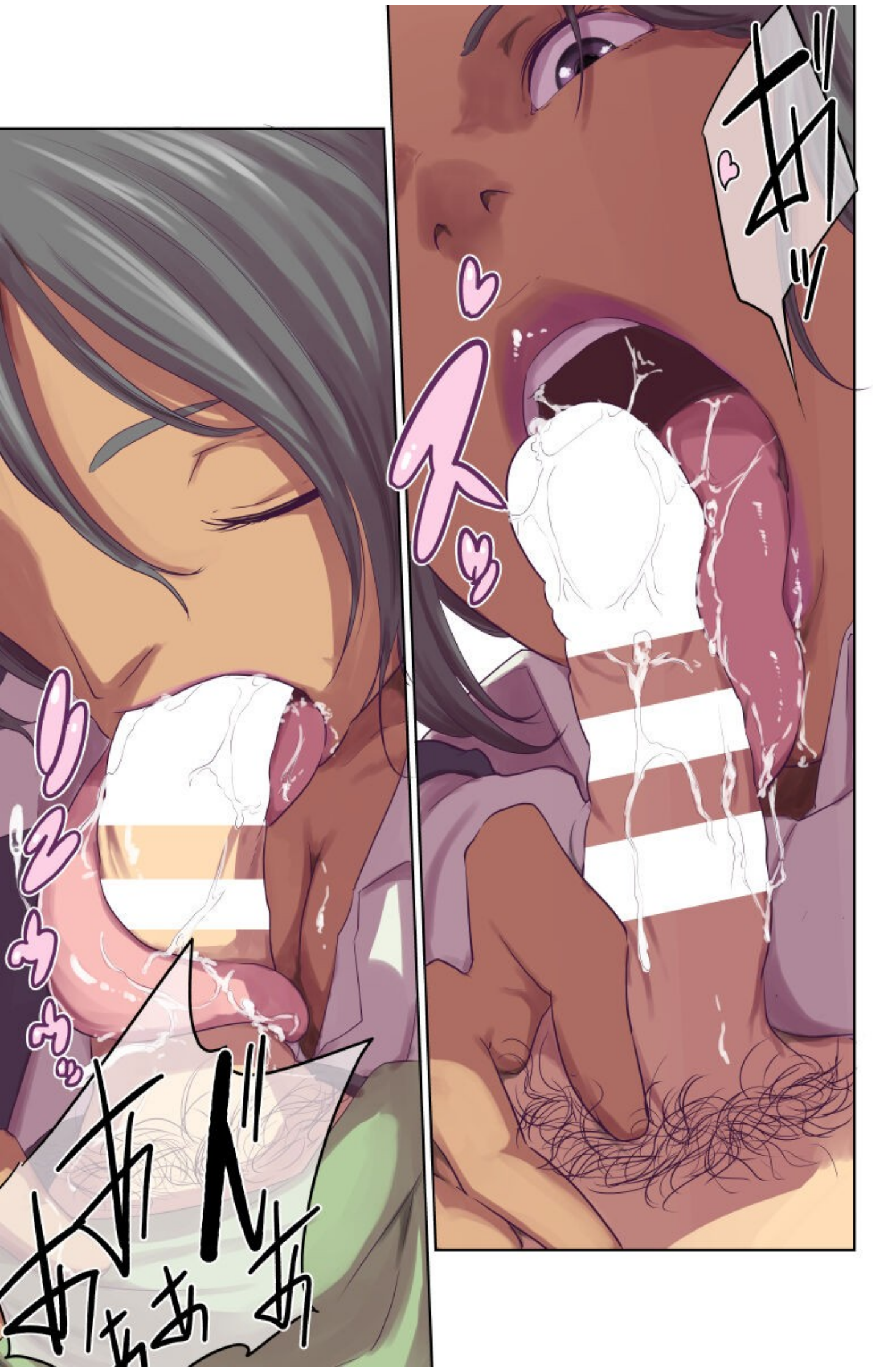
今度はウエスト測りますね
腕上げてくださーい
あっはい
ギュン
あっ…
ムクッ
ムクッ
ポンッ
カーッ

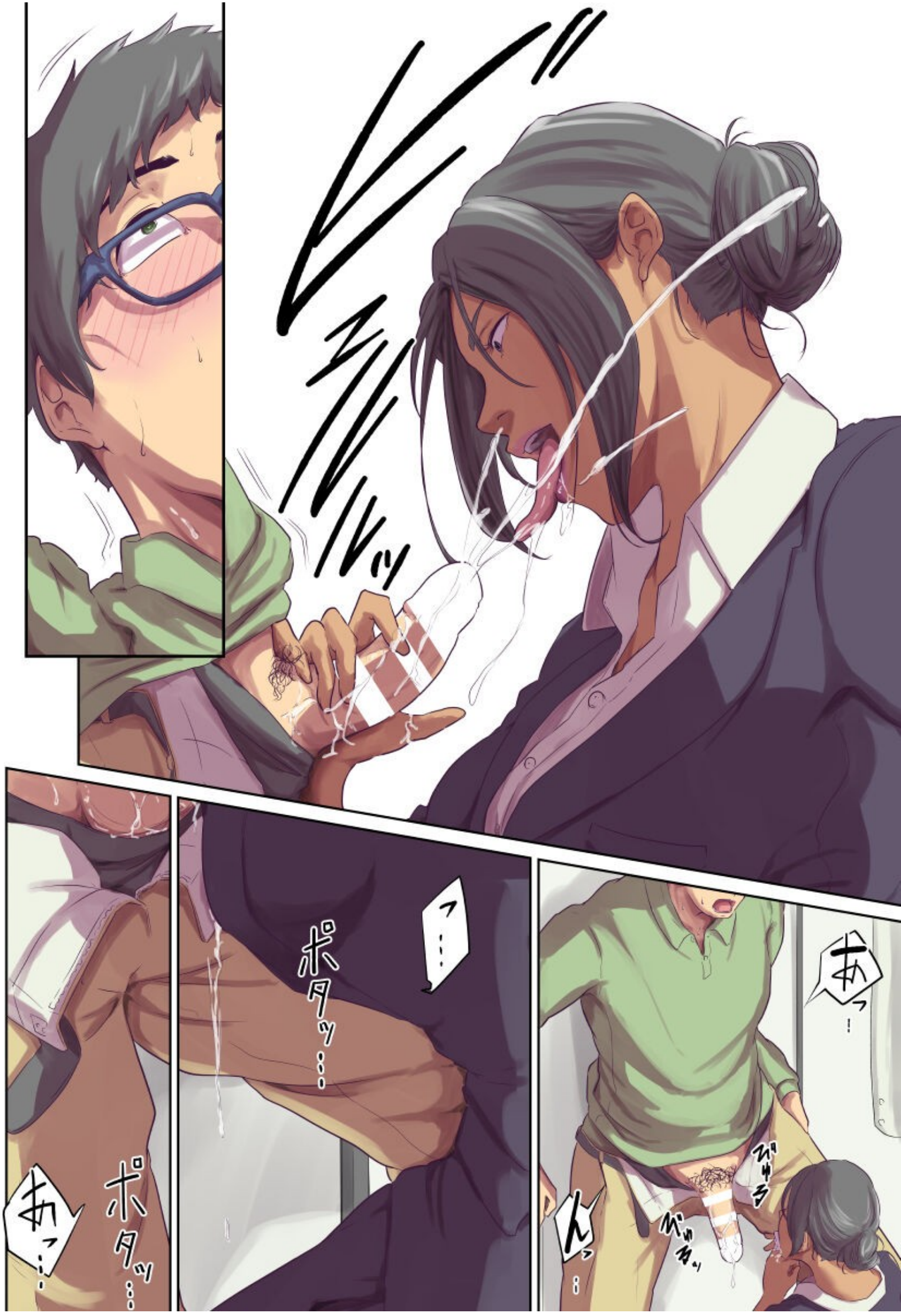
す、すッ
すみませんッ
ギ
ぁぁぁ
ぁぁぁッ
フタ
フタ
大丈夫ですよ
私に
お任せください
えっ？
お客様のケアは…
我々の仕事ですから
エッ？
ちょッ
エッ!?

し、白崎さんッ
何をしてるんですか
いやいやいや
そんなの少しほっとけば…
早く治めないと
試着できませんから

あっ
ちらっ
ちゅぱ
ちゅぱ
あッ
あッ
はぁッ
んっふぅ
あぁッ
あっあっあっ

ゴポ
ゴポゴポッ




あっ！
んっ…
ぴゅるっ
ぴゅるッ
っ…
ポタッ…
ポタッ…
あっ…

パクッ

あッ

じゅぷぽっ

えっ？

えっ!?

ちょっ

まっ…

くちゅくちゅ

あぁぁぁぁぁぁぁぁ

し、白崎さん
も…
これ以上はッ…

あっ

コリュ

あッ

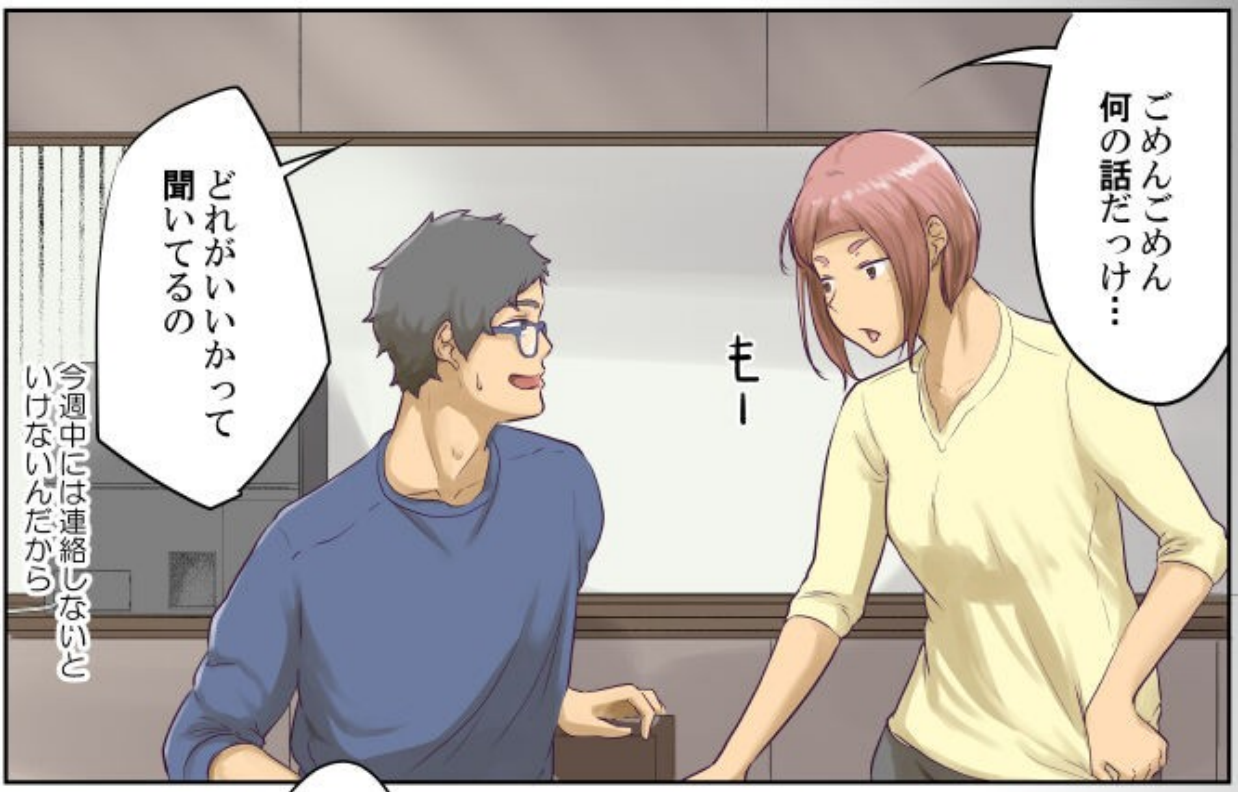
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ

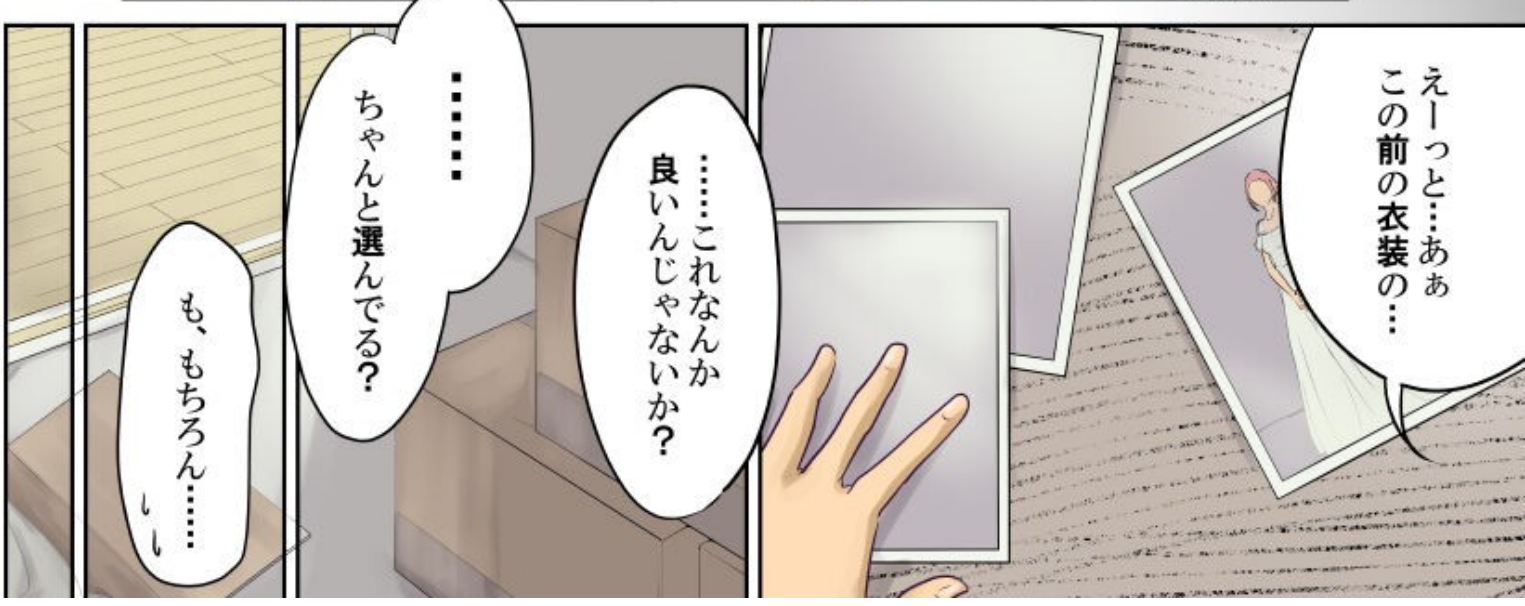
コリコリ

はぁぁ
レロレロレロ
ビクッ
ビクッ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ

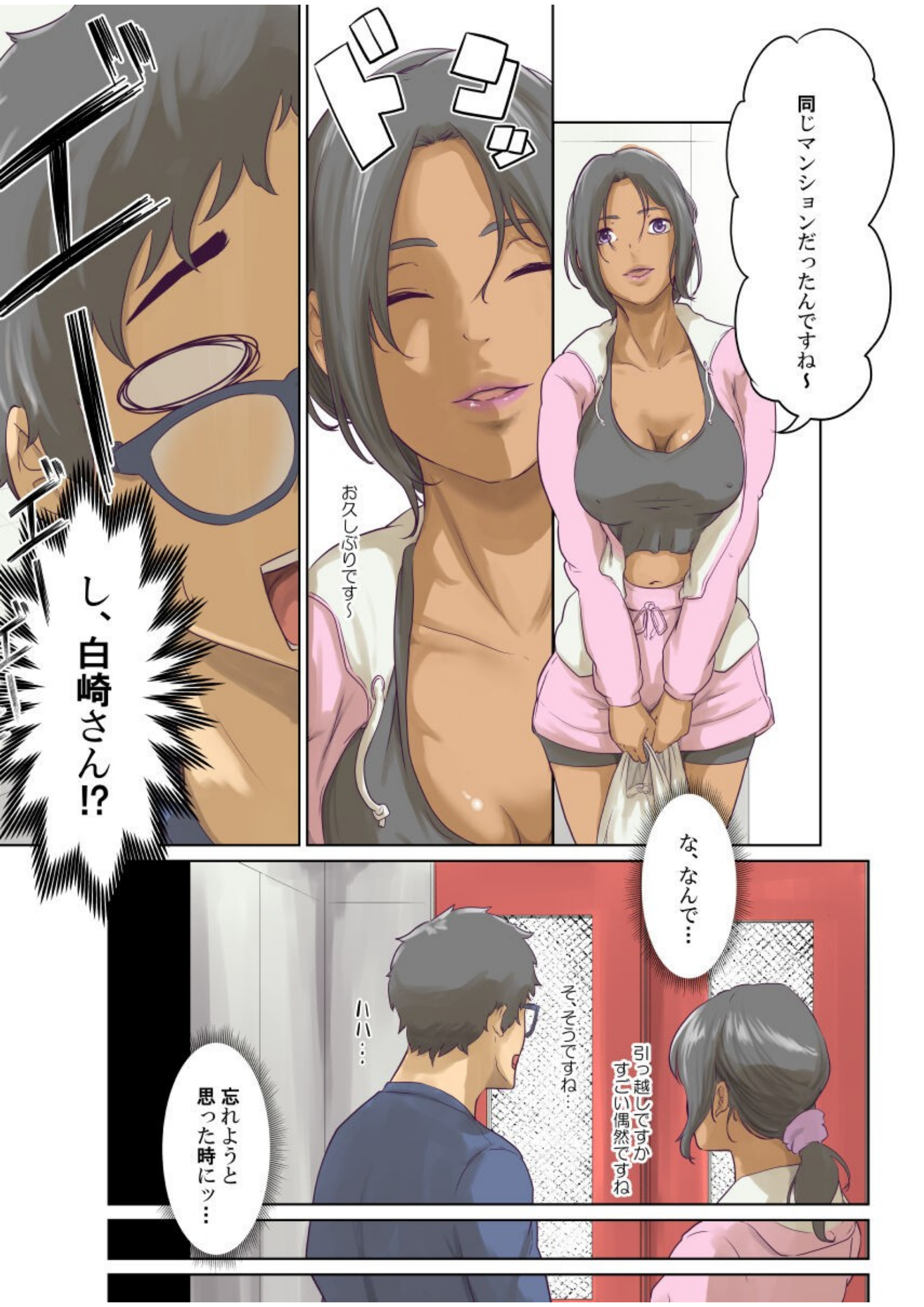
ビクッビクッ
ゴキュッゴキュッ
ビュルルルルルル

――た
…うた
ぼーっ
良太!!
はっ


ごめんごめん
何の話だっけ…
もー
どれがいいかって
聞いてるの
今週中には連絡しないと
いけないんだから

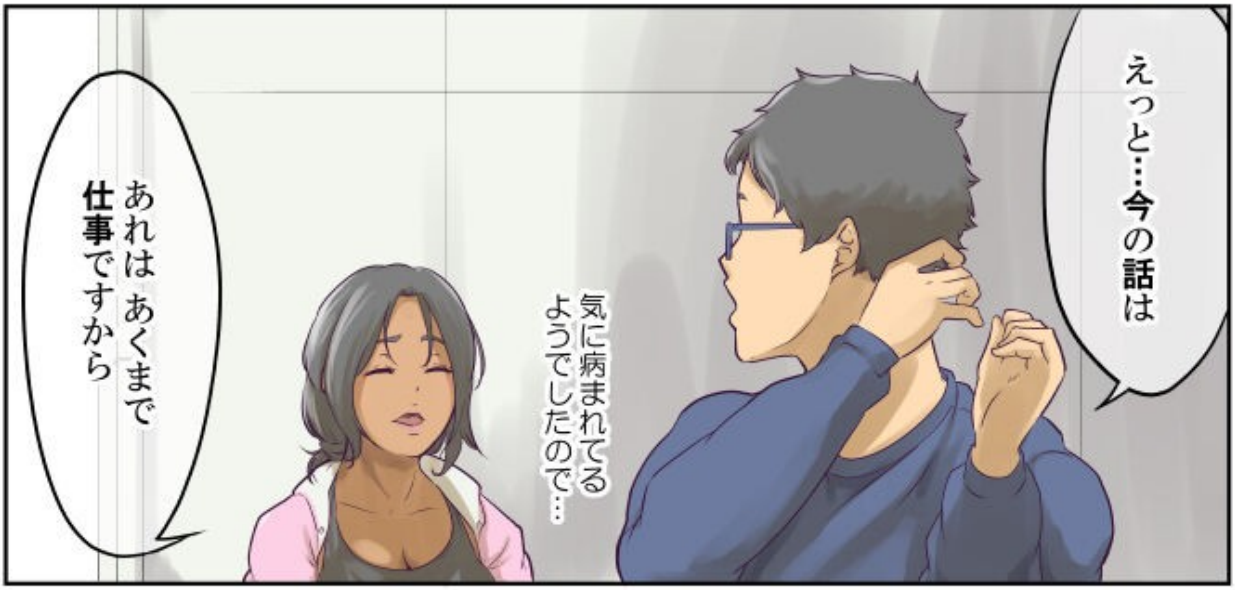

えーっと…あぁ
この前の衣装の…
……これなんか
良いんじゃないか?
……
ちゃんと選んでる?
も、もちろん……
いい

はぁっ
ホント駄目だ…
最近あの時のことばかり
考えてしまう
ガチャ
マジで
忘れないとッ
カチャ
カチャ
カチャ
結婚するってのに…
あれ？
黒川さんじゃ
ないですか？
ピタッ
……
はい？


同じマンションだったんですね～
ドンッ
お久しぶりです～
し、白崎さん!?
な、なんで…
引っ越しですか
すごい偶然ですね
そ、そうですね…
ハハ…
忘れようと
思った時にッ…

この辺りは、ほんと住みやすいですよね～
ハーハーハー…
デスヨネー
……
クスッ
あの日のことは気にしなくてもいいですよ
イッ

ひゃあぁああああぁっ
ん？


えっと…今の話は
気に病まれてるようでしたので…
あれは あくまで仕事ですから

いや、でも…
風俗にでも行ったとでもお考え下さい
しかし…
それに…恋仲になったわけでもないでしょう？

ま、まぁ…
それとも…
ほんとに好きになっちゃいました？
えっ…あっ
スルッ
私のこと……

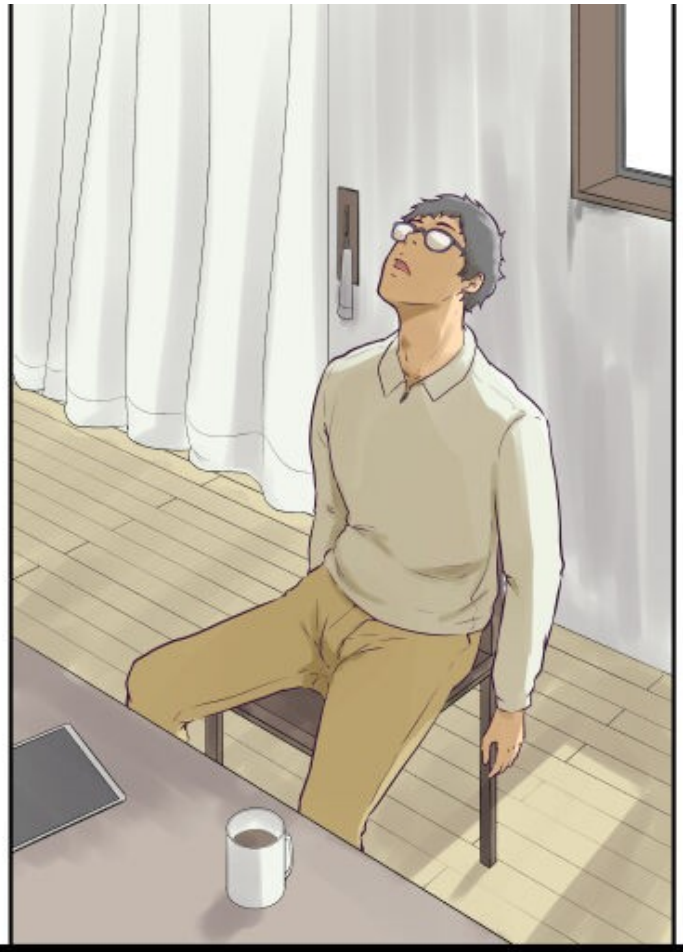
します？
えっ…
ドッ
ドッ
あの日の続き…
ソワ
ソワ
あっ…

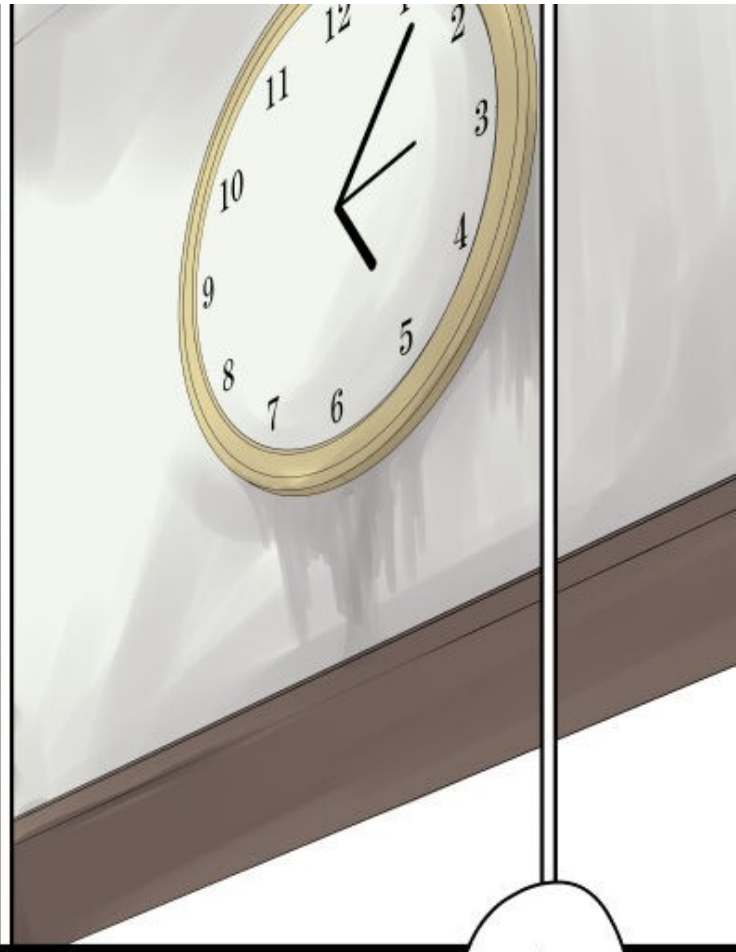
わたっ

な~んて

冗談ですよっ

それでは
あっ





お義父さんが？

うん
ごめんね

どうしても
結婚前に旅行したいんだって

はぁ…

ははははっ
寂しいんだよ

良いよ
行っておいで

ナメ

17:21
20XX年4月
日 月 火 水 木
1 2 3 4
7 8 9 1
Conbini
ウィーンッ
佳苗が旅行に出て数日……
手料理が食べられない侘しさを感じつつも
僕は…
僕の頭の中は…

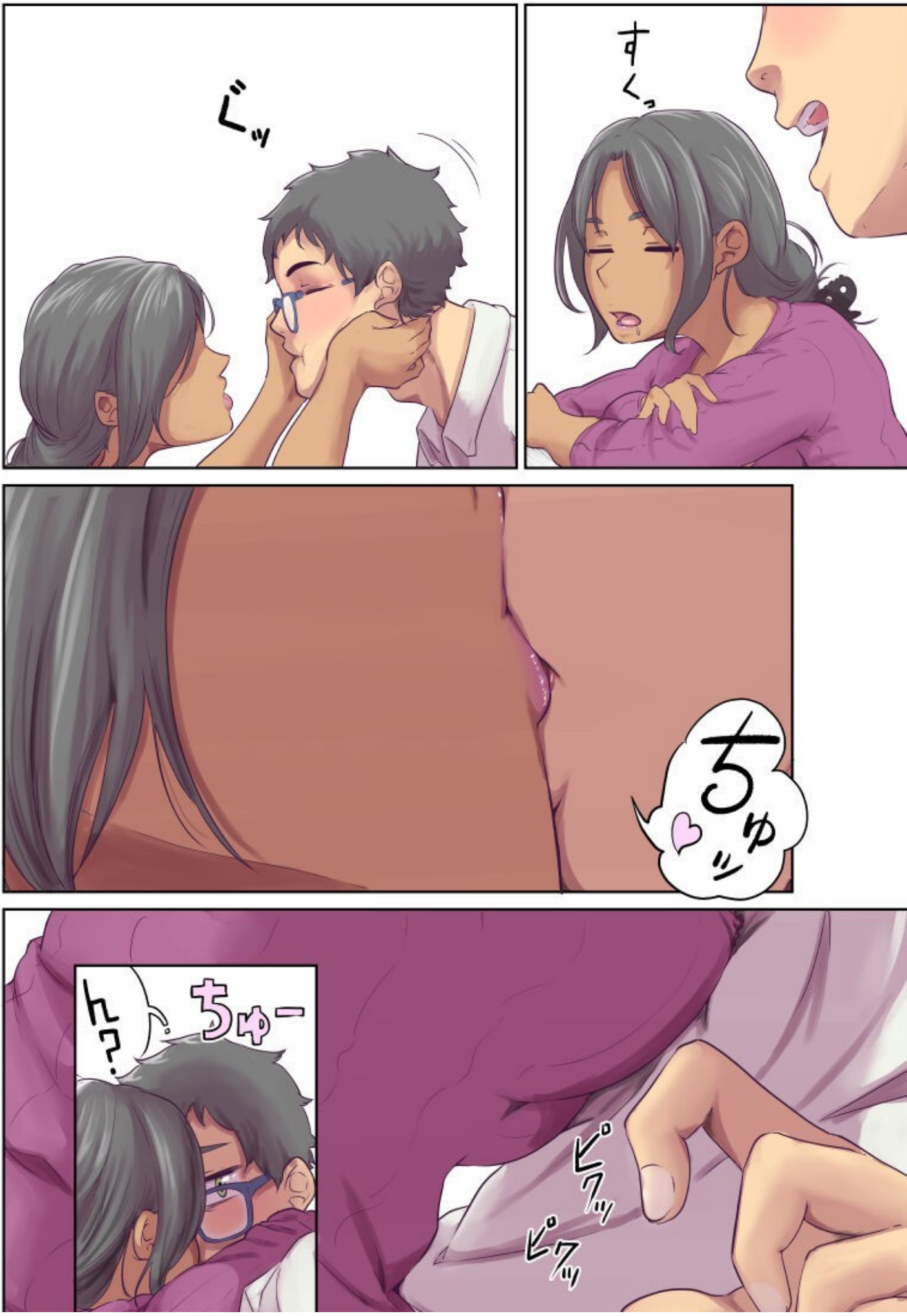
彼女のことで…
あっ黒川さん
ドキドキ
どうも…
いっぱいだった

だからだろうか
だから僕は…
も～駄目ですよ
コンビニばかりじゃあ
ははは…
どうも作るのは苦手で…

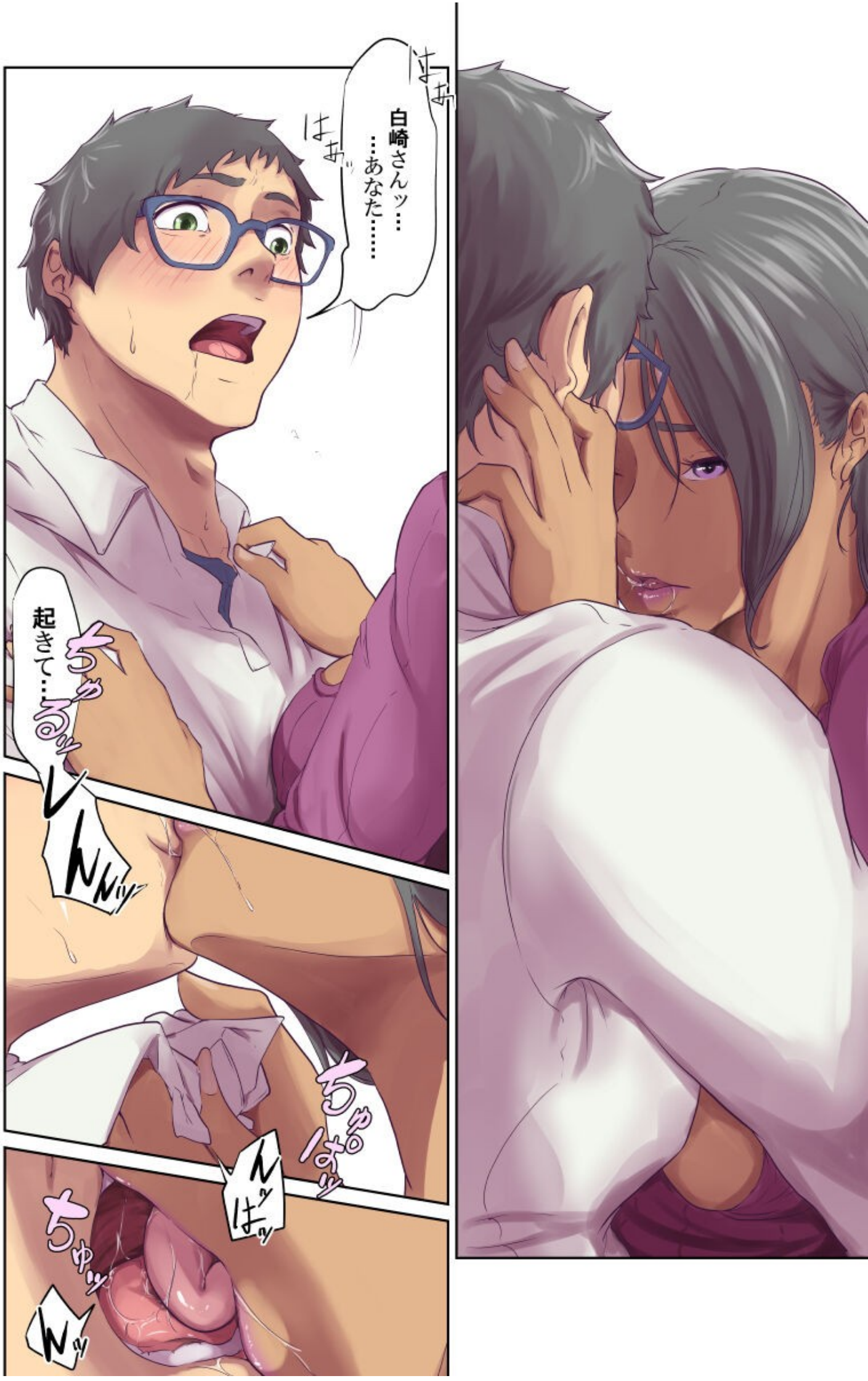
えっ？
だから～
食べていきますか？
晩御飯
いや、それは
さすがに…
悪いよ
イヤ
イヤ
イヤ
別に大丈夫ですよ
むしろ
今日は買いすぎちゃって
お願いしたいくらいなんです
い、いや
でも…
プルッ
プルンッ
ほら
遠慮しないで
ユサッ

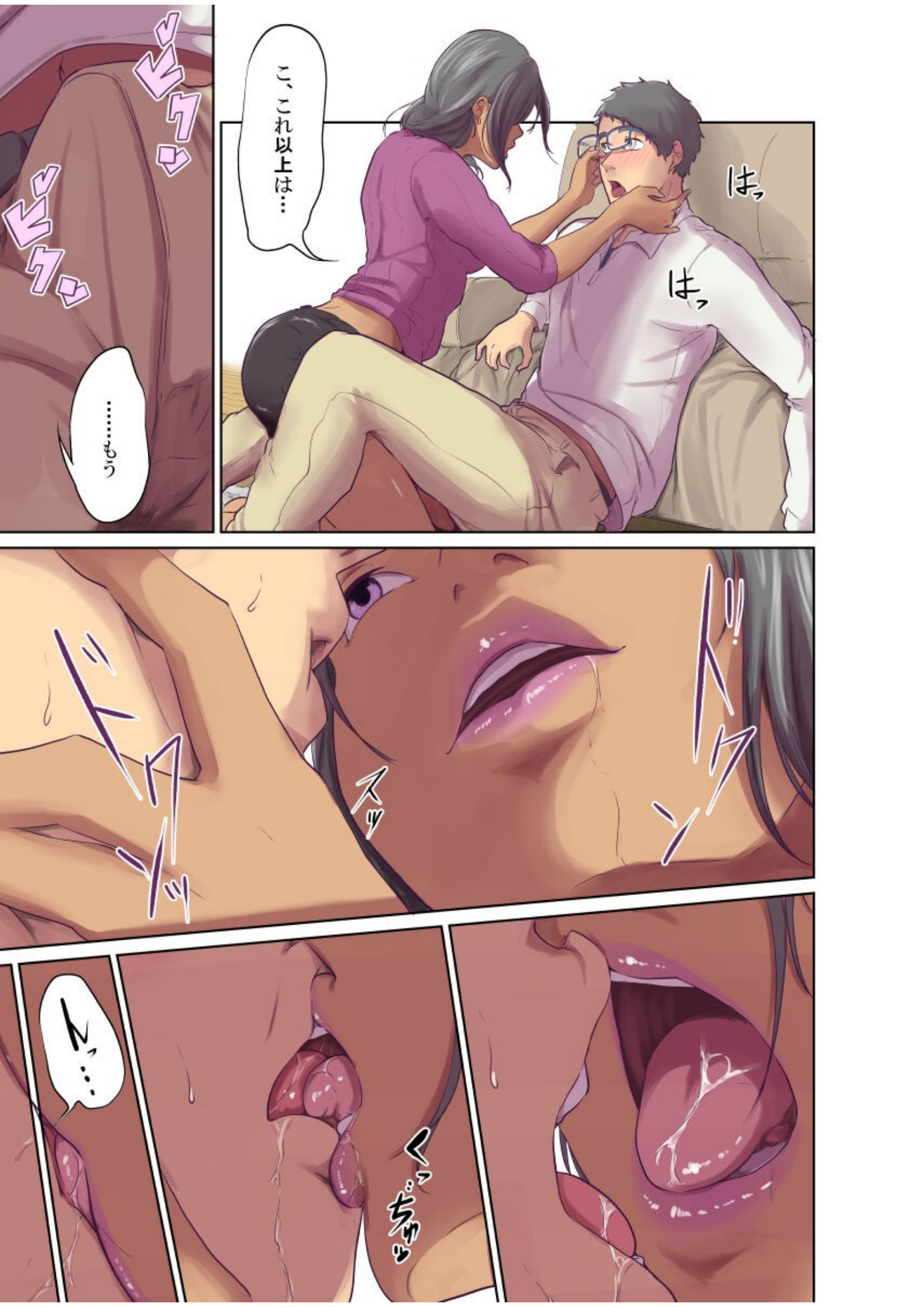
デンッ
ぶわッ
何をやってるんだ
僕は～ッ
いーやー
出来ましたよ～
コトンッ
すっ
スッポン鍋……
ずーん
なぜこの時期に…

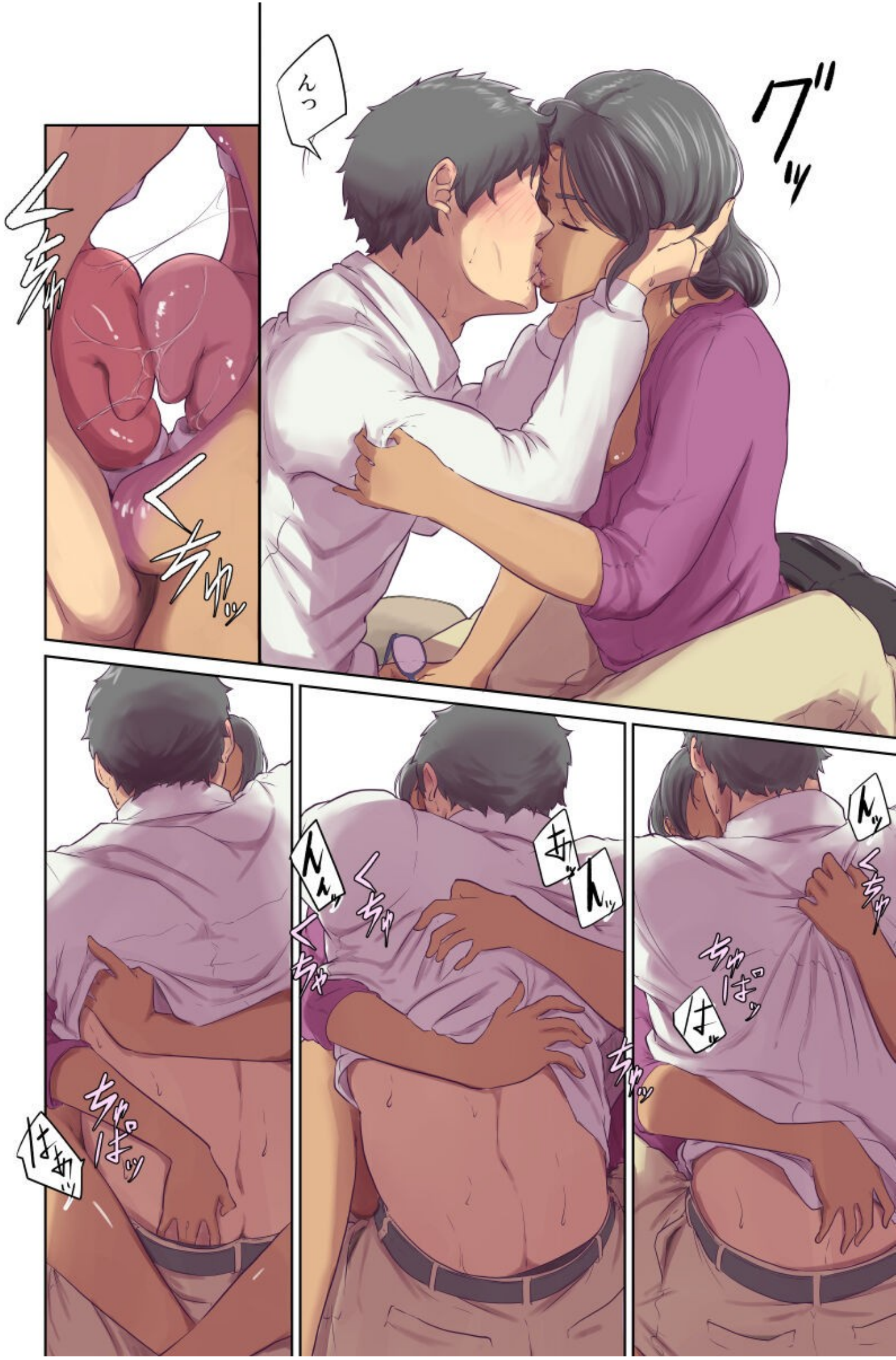
ふ～
くったくった
スー
スー
ヒクッ
しらさささぁ～ん
こんなところで
寝たら風邪ひきますよぉ～
ヒク
ヒグッ
ガオー
おそっちゃうぞ～
うー
白崎さんってば～


ぐッ
すくっ
ちゅッ
ん？
ちゅー
ピクッ
ピクッ

ギュッ
ちょッ…あッ
ブルルッ
ちょッ
ちょっと待って白崎さん
目を覚まして!!
ん…
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ん…

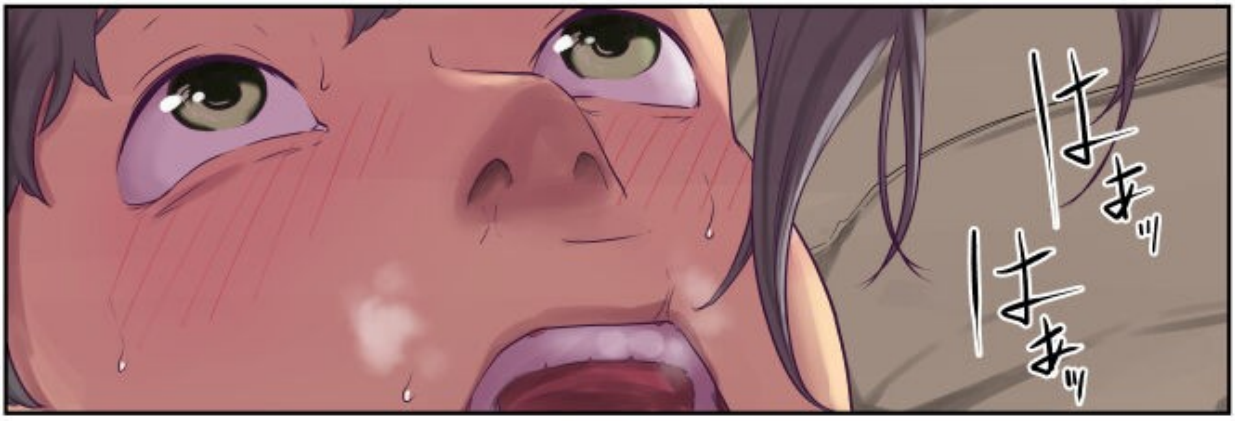

はぁ
はぁッ
白崎さんッ…
…あなた……
起きて…
ちゅるッ
んんッ
ちゅぱッ
んッはッ
ちゅッ
んッ

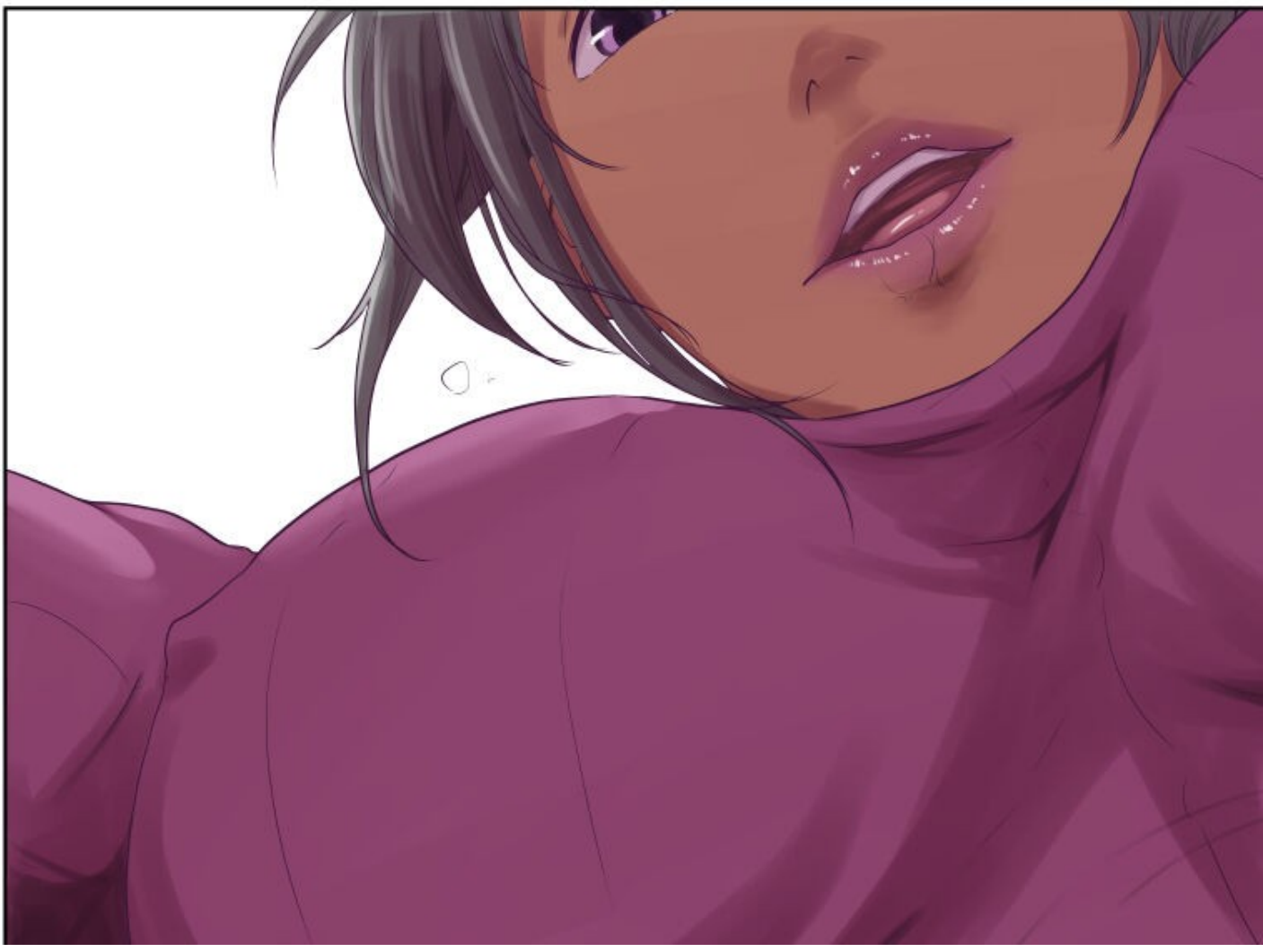

こ、これ以上は…
はっ
はっ
ビクン
ビクン
……もう
ドクン
スッ
ドクンッ
んっ…
くっ
ちゅッ

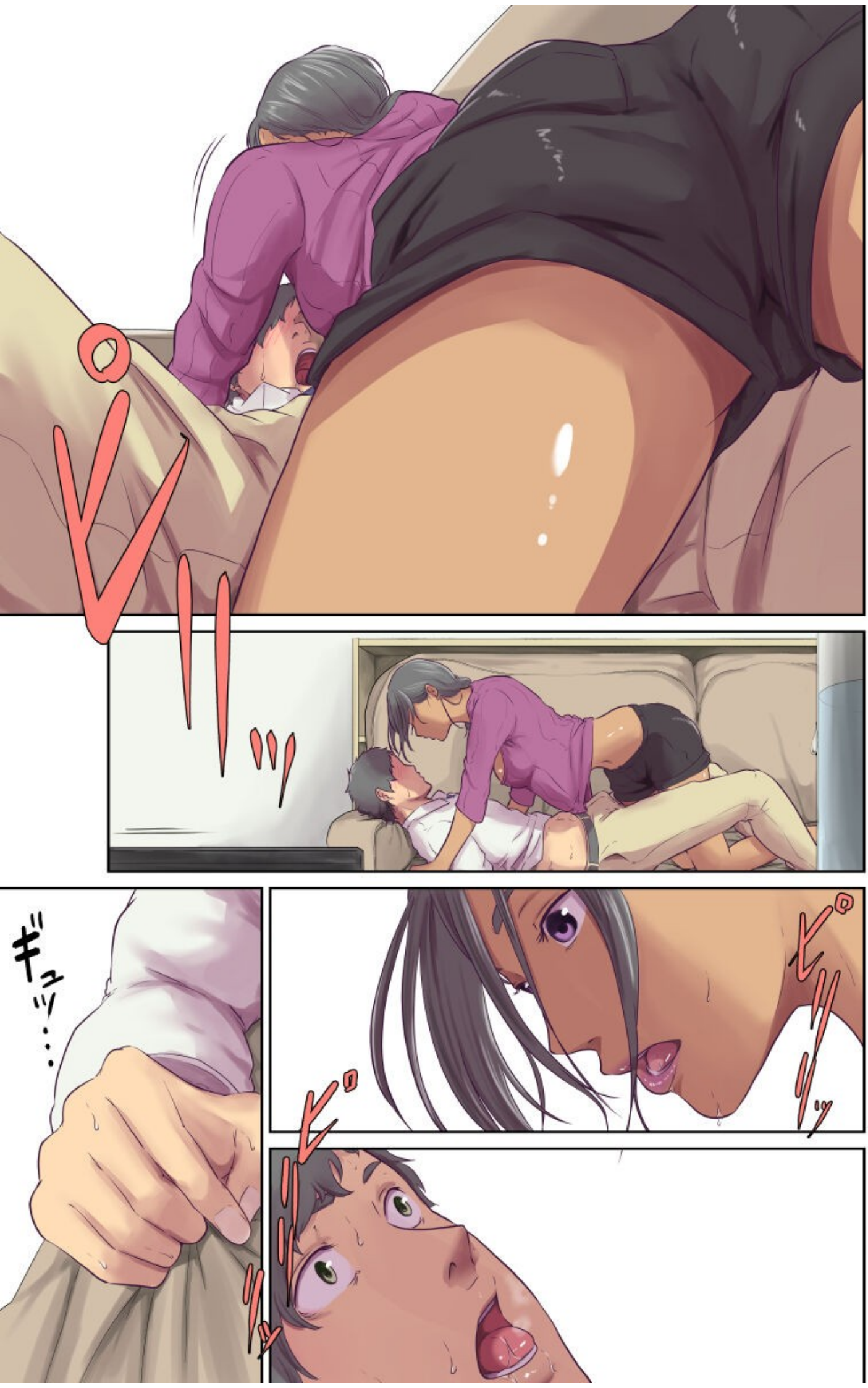

グッ
んっ
くちゅ
くちゅッ
んッ
くちゅ
ちゅぽッ
はッ
ちゅッ
あッ
んッ
んんッ
くちゅ
くちゃ
ちゅぽッ
はあッ

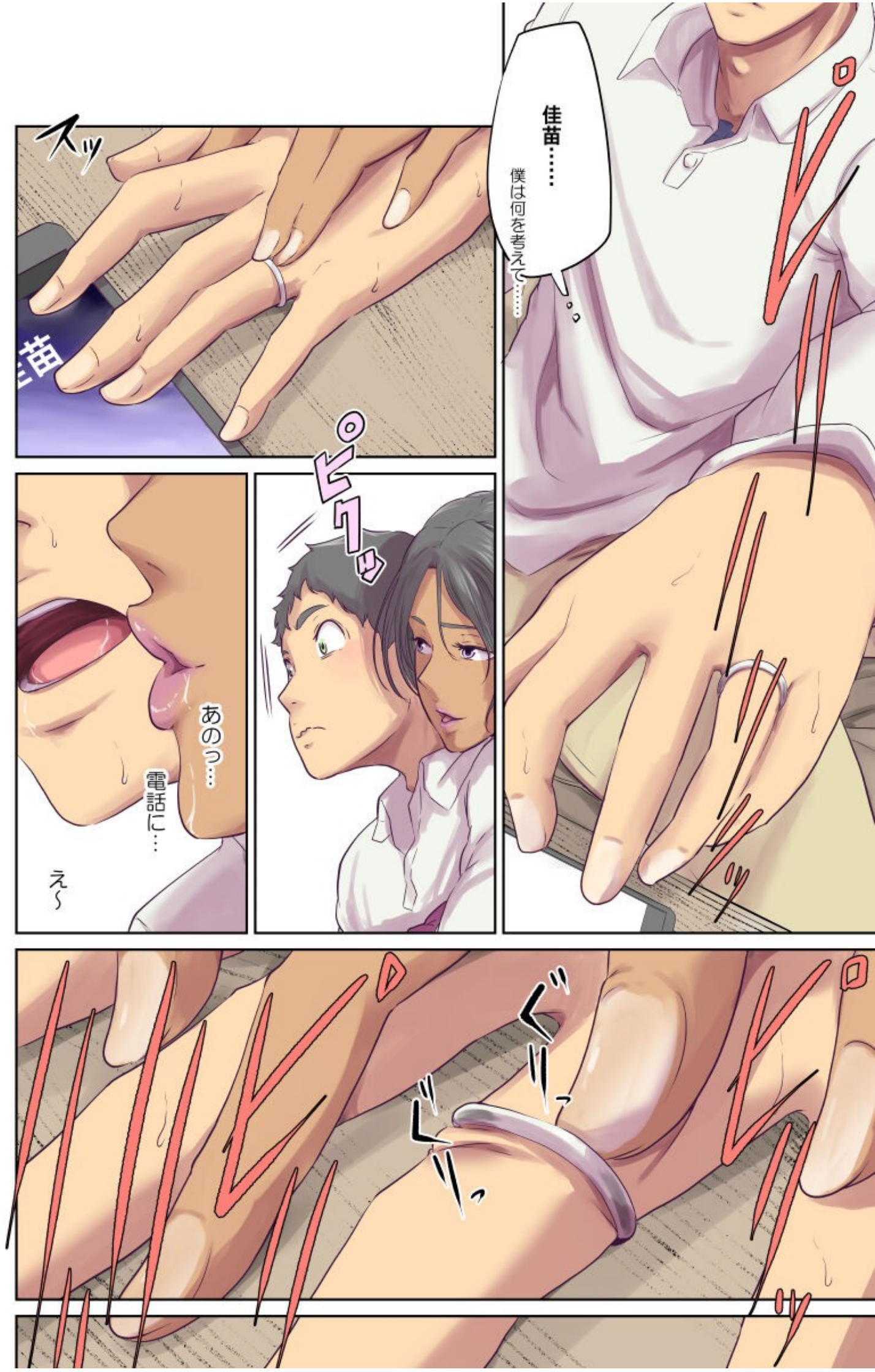
はあ
はあッ
レロォッ
レロォ

ギシッ


はぁ…
はぁ…




ギュッ…


佳苗……
僕は何を考えて……
スッ
ピクッ
あのっ…
電話に…
え～

はぁ
はぁ
も、もう止(よ)そう…
こんなこと間違ってる……
あらっ
どうして？
こんなに辛そうなのに…
くりっ
くりっ
ん
カリ
カリ
カリ
無理しないで……

ずっと私の胸…
見てたでしょう
初めて会ったあの日…
触ってみたかったんでしょ

ほらッ…
良太のだ～いすきな

おっぱいですよ～

おちんちん
たべちゃうぞ～

あっ

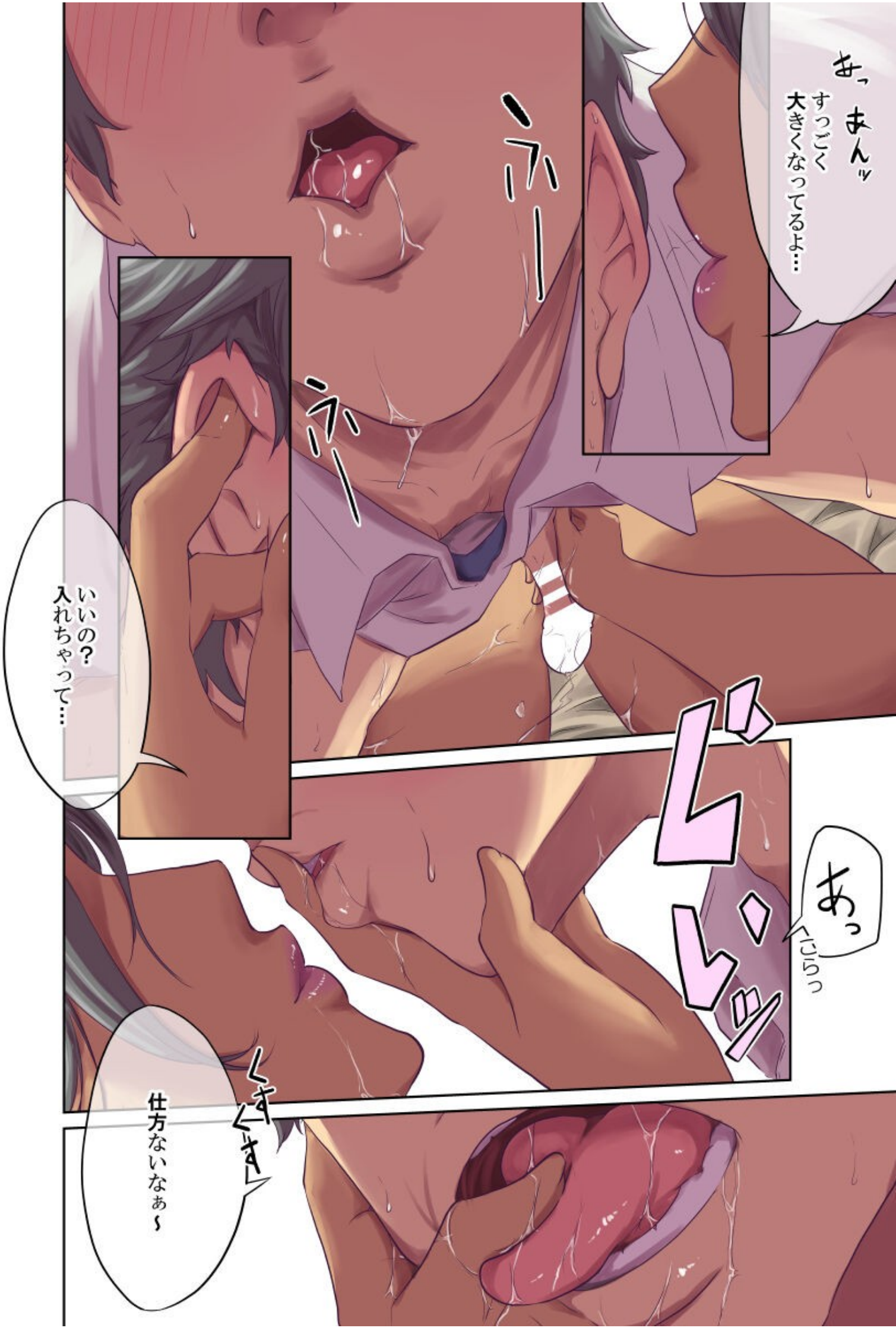
あっ

ほら思い出すでしょ？
隣に奥さんがいるのに
他の女にフェラされて
気持ちよくなっちゃって…
興奮してたでしょ？
ダッ

へ・ん・た・い・っ♡
あッ♡

電話繋がらなかったのか？
ビクッ
多分仕事中だと思う忙しいから…
そうか…
あなた～干渉し過ぎは嫌われるわよぉぉぉ～
ウィィィィン
なッ
嫉妬は駄目よぉ～
だから～
いや私は心配だっただけで…

はぁっ
はぁっ


おっ おんッ
すっごく
大きくなってるよ…
ふーー
ふーー
いいの？
入れちゃって…
ビッ
ビッッ
あっ
こらっ
仕方ないなぁ～
くすくす

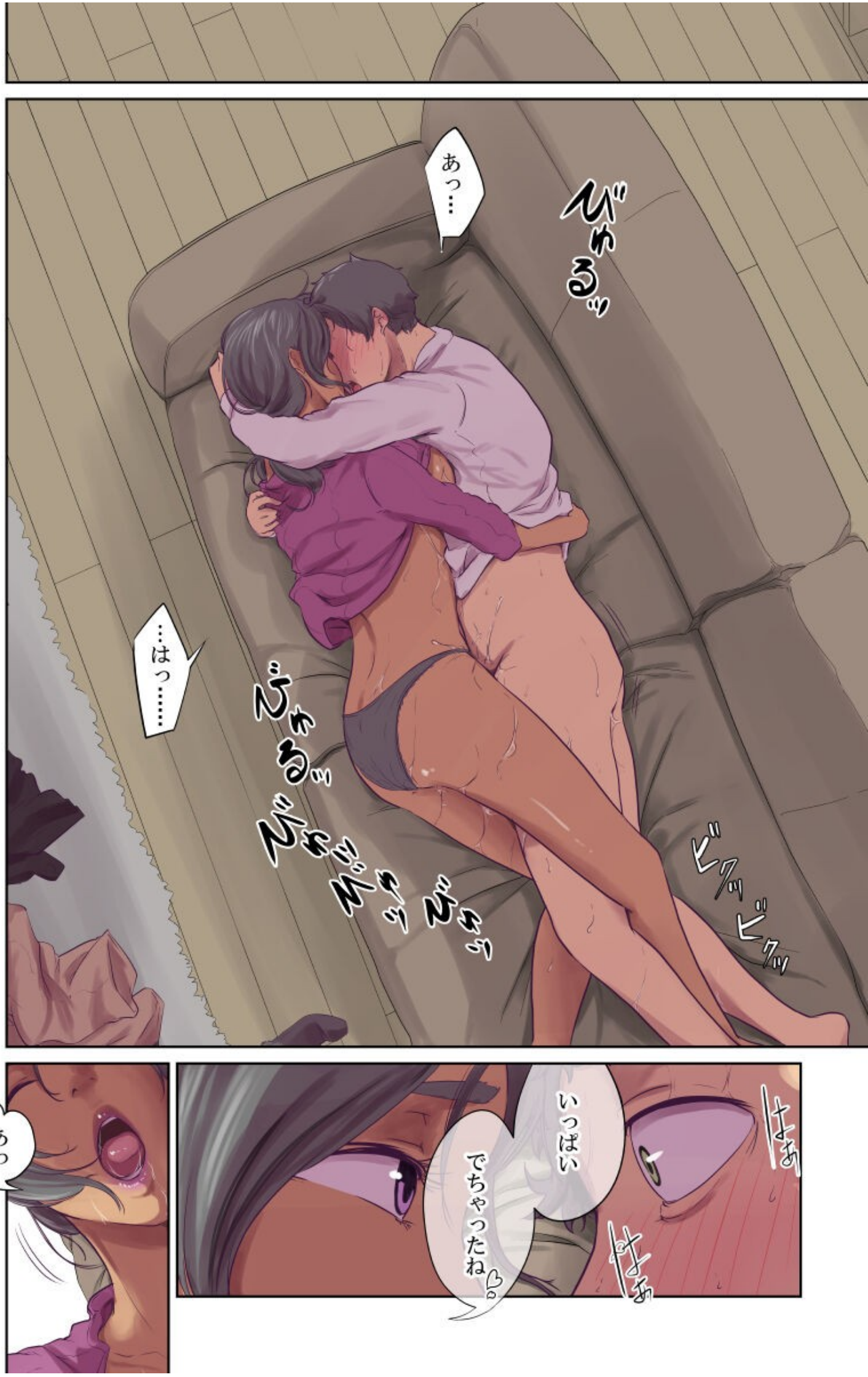
おいでッ♡
ぬぬッ
おッ
ぬぬッ

ぱんッ…
ぱッ…
うっッ
ビクンッ

気持ちいいっ
はあ
はあ
生き物みたいに締め付けてくるッ
止まらないッ
こっこんなSEX——

気持ちよすぎる!!
こんなっ
こんなにっ違うなんてッ

ぢゅうううッ
離れられない…
…あっ……
は…
離し…たくないッ
パン
パン
パン



あっ…

びゅるッ

…はっ……

ぶゅるッ

ぶゅぶゅッ

ぶゅッ

ビクッ

ビクッ

はぁ

はぁ

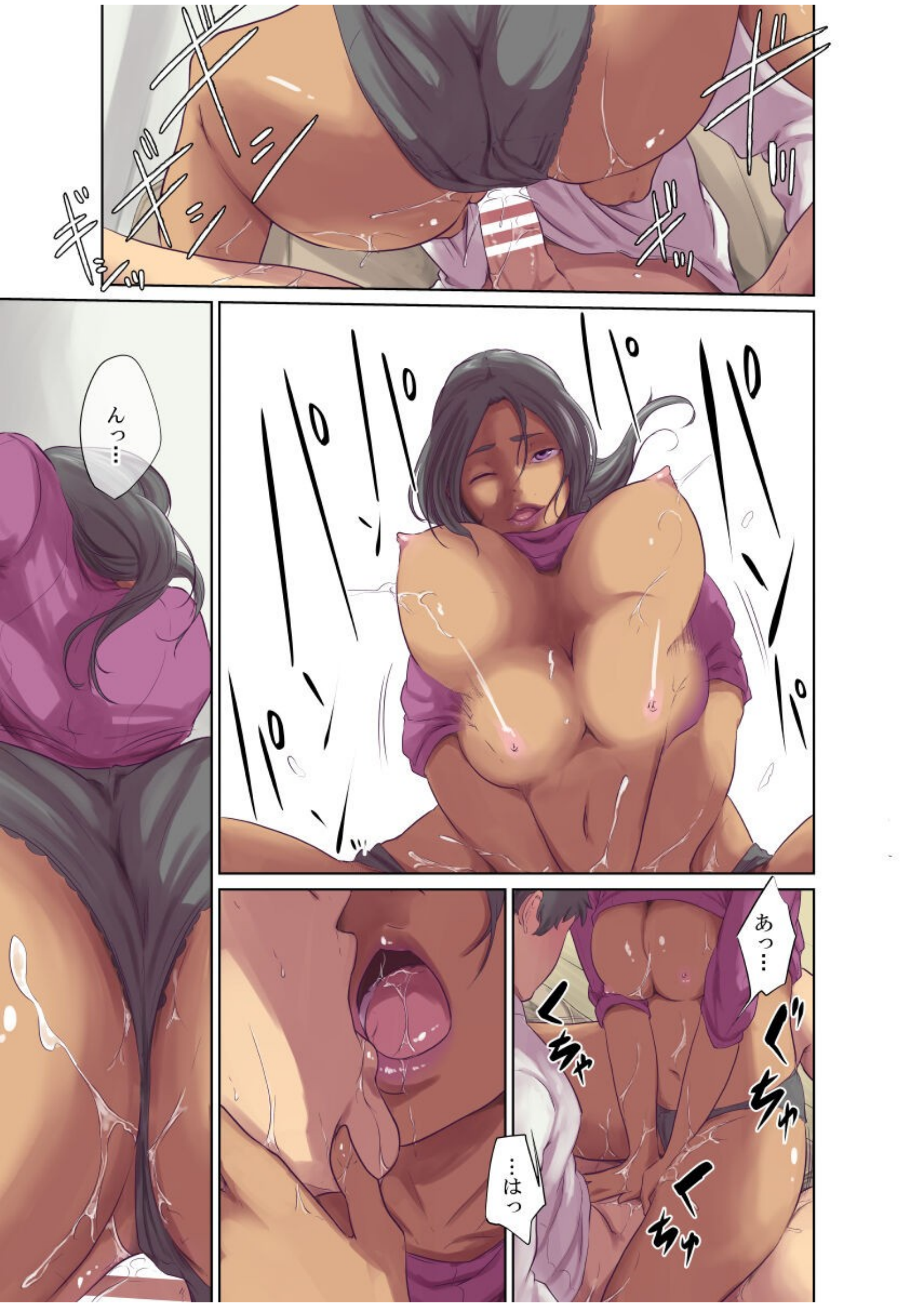
いっぱい

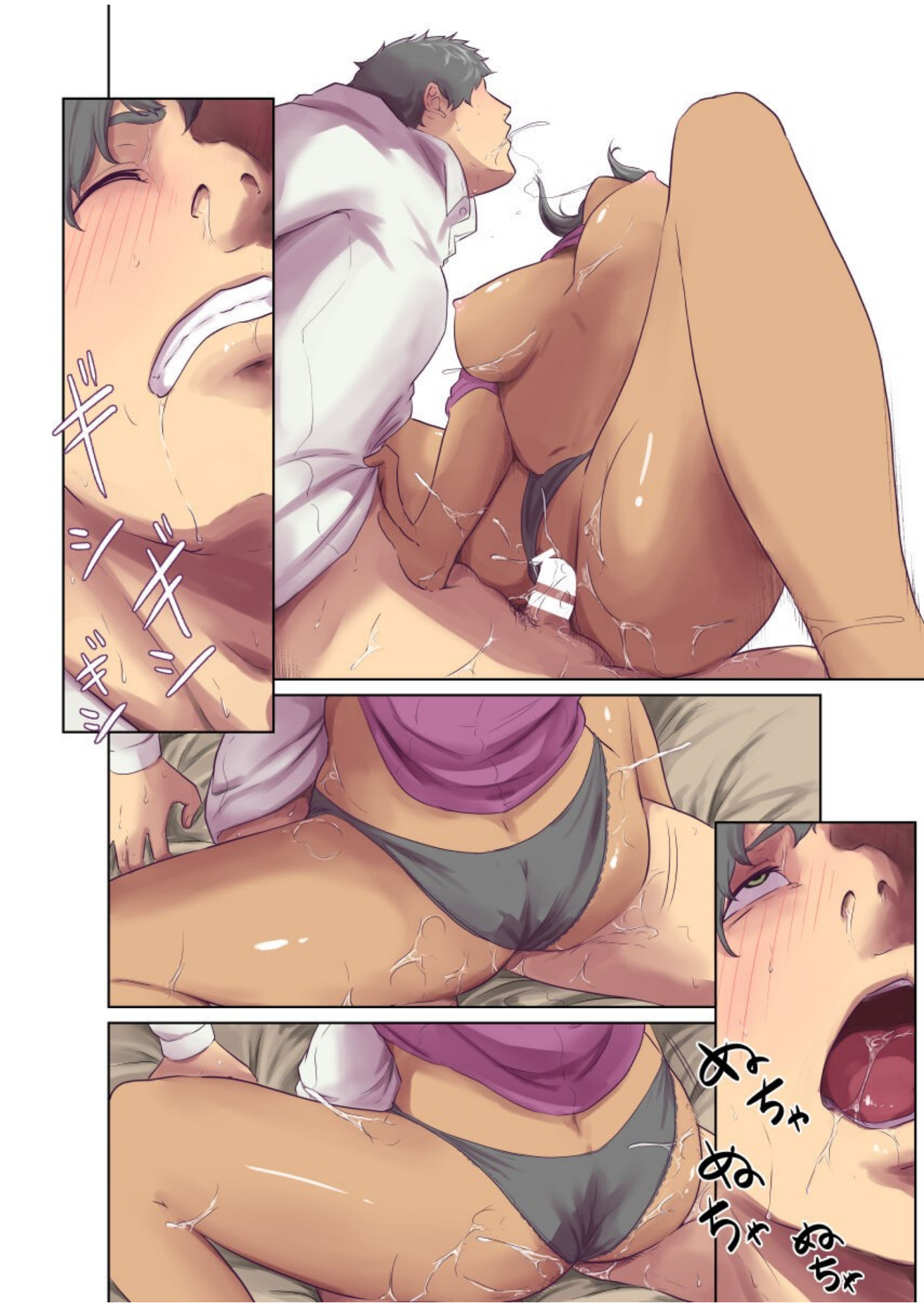
でちゃったね♪

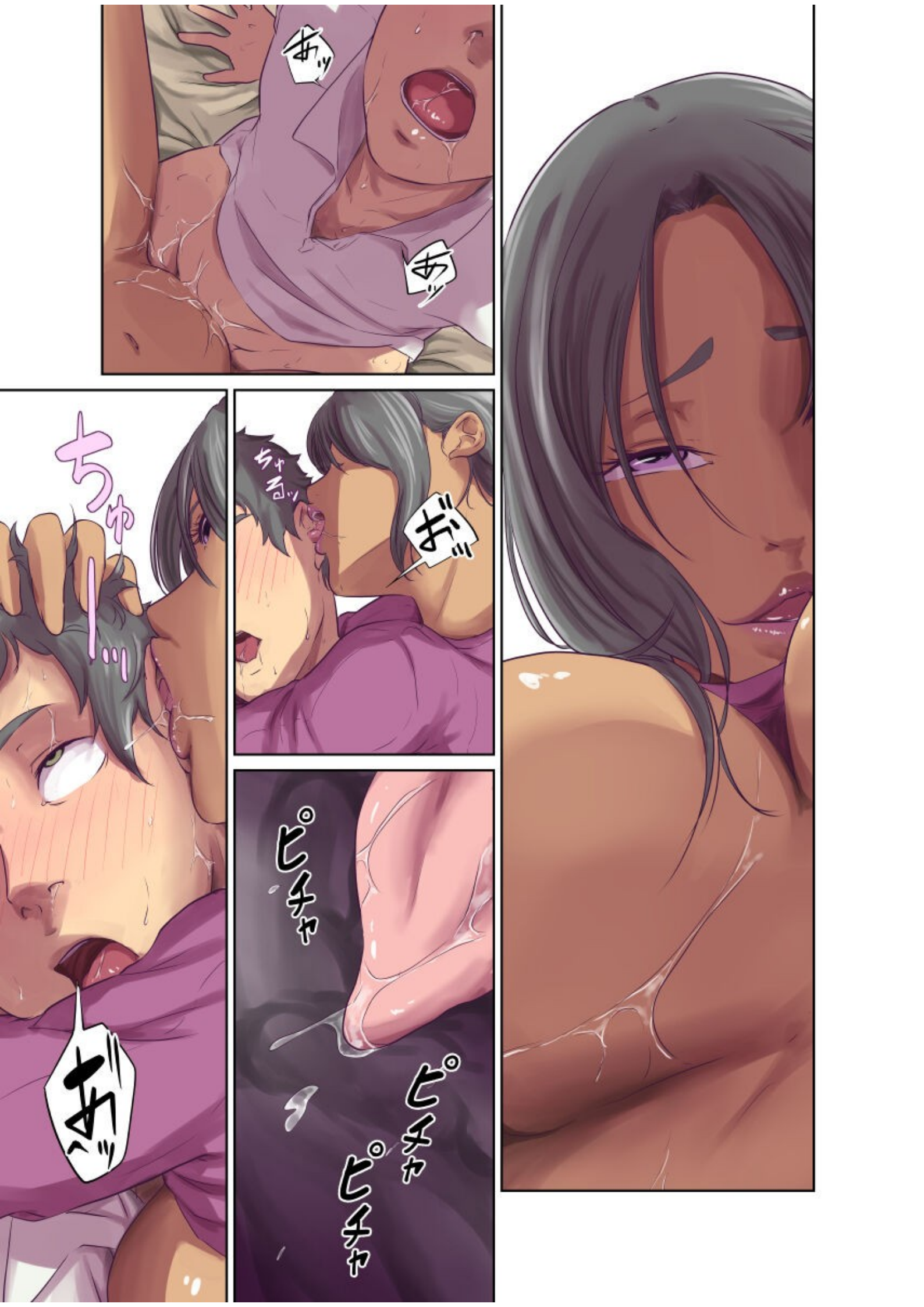
あっ

くすくす
……まだ…
出し足りないの？
ギュッ
ムクムクッ
あっ…
…あんッ
ドキンッ
ドキンッ
赤ちゃん…
できちゃうよ？

はッ
はぁッ
ぬちゃ
ぬちゃッ
んッ……
ビクッビクンッ
ぴゅぴゅっ


ギシッ
んっ…
パン
パン
パン
あっ…
ぐちゃ
ぐちゃ
…はっ
ぐちゃ
ぐちゃ


ギシ
ギシ
ギシ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ

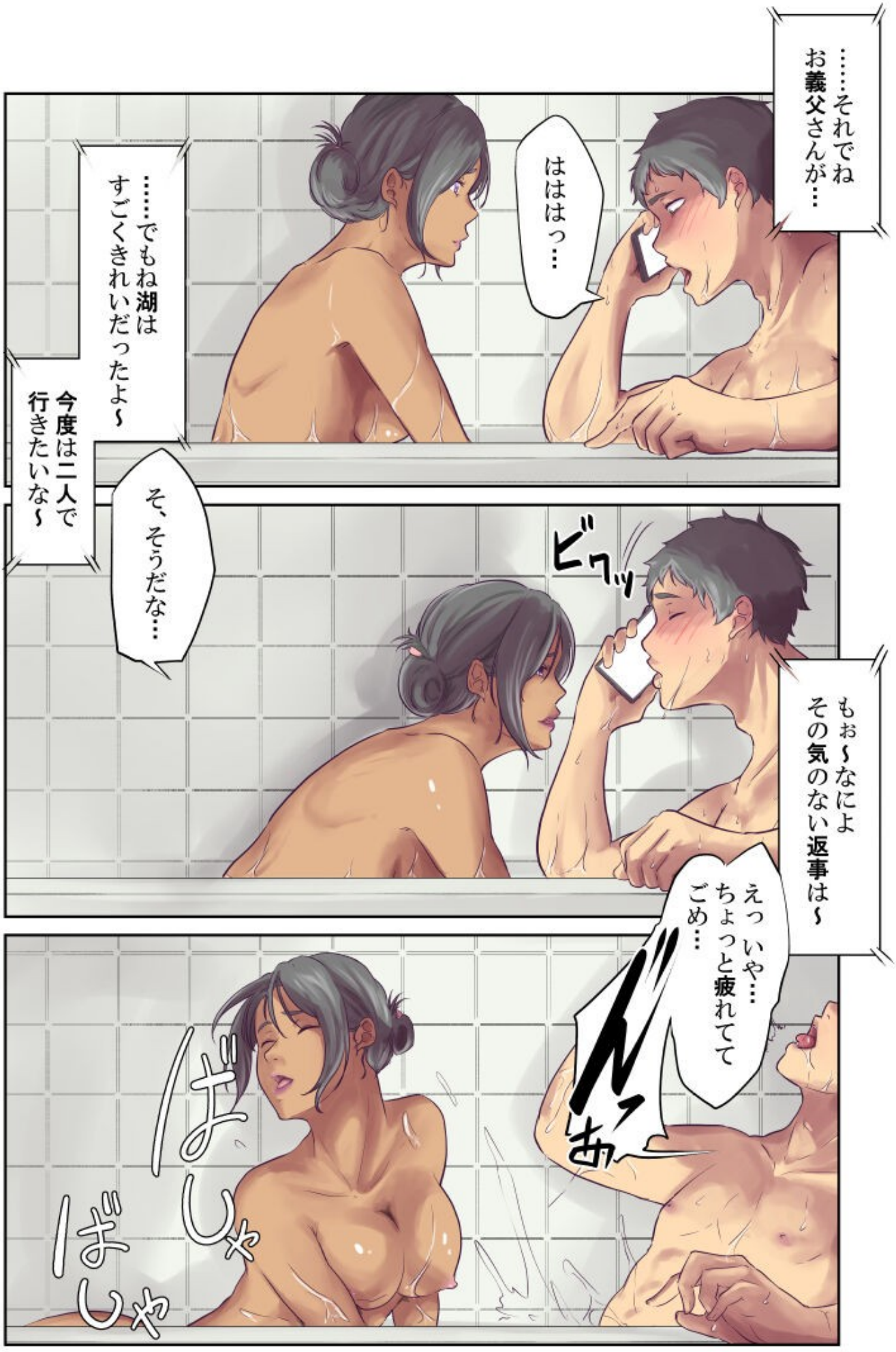

あッ
あッ
ちゅるッ
おッ
ちゅー…
ピチャ
ピチャ
ピチャ
あッ

アッ
アッ

…あっ
ビク
ビク
んっ…
ぶりゅッ
ぶりゅりゅッ
ピクッ
ピクッ

ブーブー
佳苗

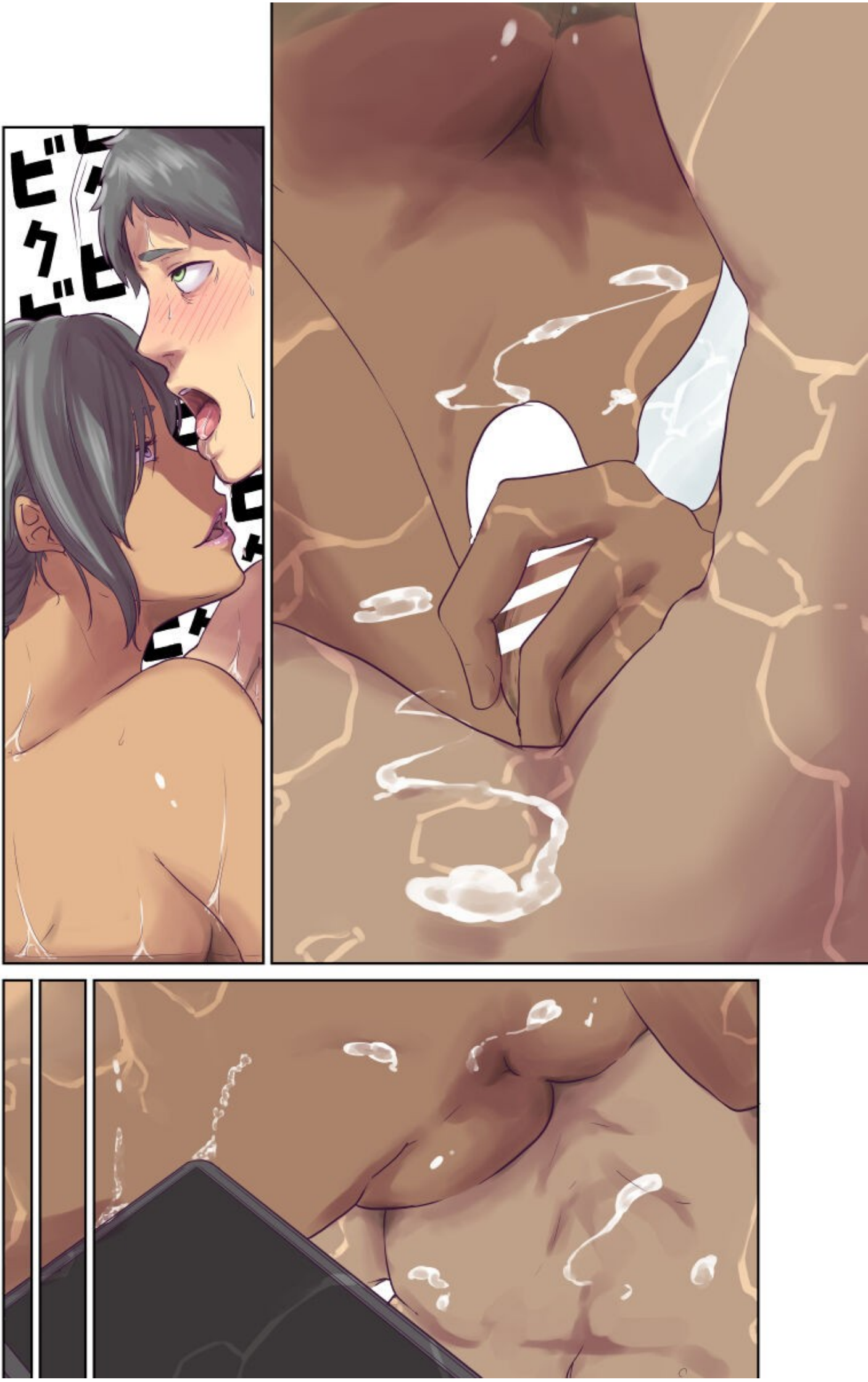
も、もしもし？
ど…うした
あ～
やっと繋がったぁ
仕事中だったの？
あっ…いや
もう終わったから…
チャプッ
？…今…
お風呂？
えっ…
あっうん
リフレッシュも
兼ねてね…
ぎゅ
…で、どうした？
え～
良太どうしてるかな～って
イロッ
？…良太
…大丈夫…？
あ、足
うっちゃって…
ははは…
も～
気を付けなよ～
プッ
あっ


……それでね
お義父さんが…
ははは…
……でもね湖は
すごくきれいだったよ～
今度は二人で
行きたいな～
そ、そうだな…
もぉ～なによ
その気のない返事は～
ビクッ
えっ いや…
ちょっと疲れてて
ごめ…
ばしゃ
ばしゃ

ちょっ
ちょっと
どうしたのよ
なんでもない
なんでもッ
ほんとに大丈夫？
あーん
ちゅろろッ
ビクッ
…まさか
また、ご飯抜いて
仕事してたんじゃ
ないでしょうね？
い、いや
ちゃんと
食べてるよ
コンビニだけど…
ビクン
ビクン
ビクン

コンビニ弁当ばかりじゃ駄目だよ
ちゃんと自炊しないと
ゴポッ
ゴポポッ
わ、わかッ…てるよ
じゃあ今日は何食べたのよぉ～
えっ…
鍋だよ鍋をッ…
ビクッ
ビクッ
ほんとに～？
ゴポッ
ゴポッ
ゴポッ

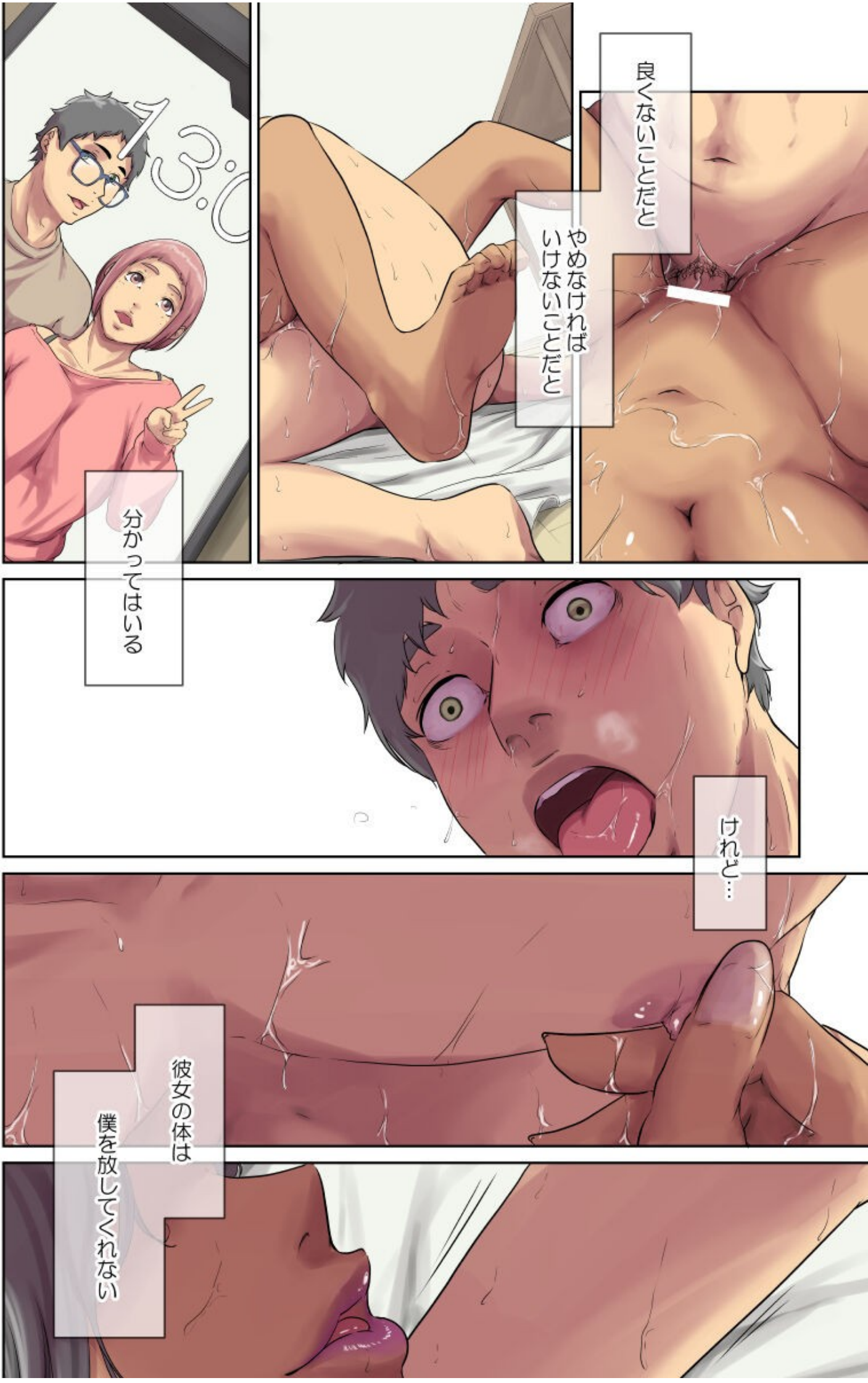
はぁ
はぁ
はぁッ
レロレロ
ビクッ
ビクッ
じゃぽッ
じゃぽッ
ぐぢゅ
あッ♡
ポロッ


ビクビク

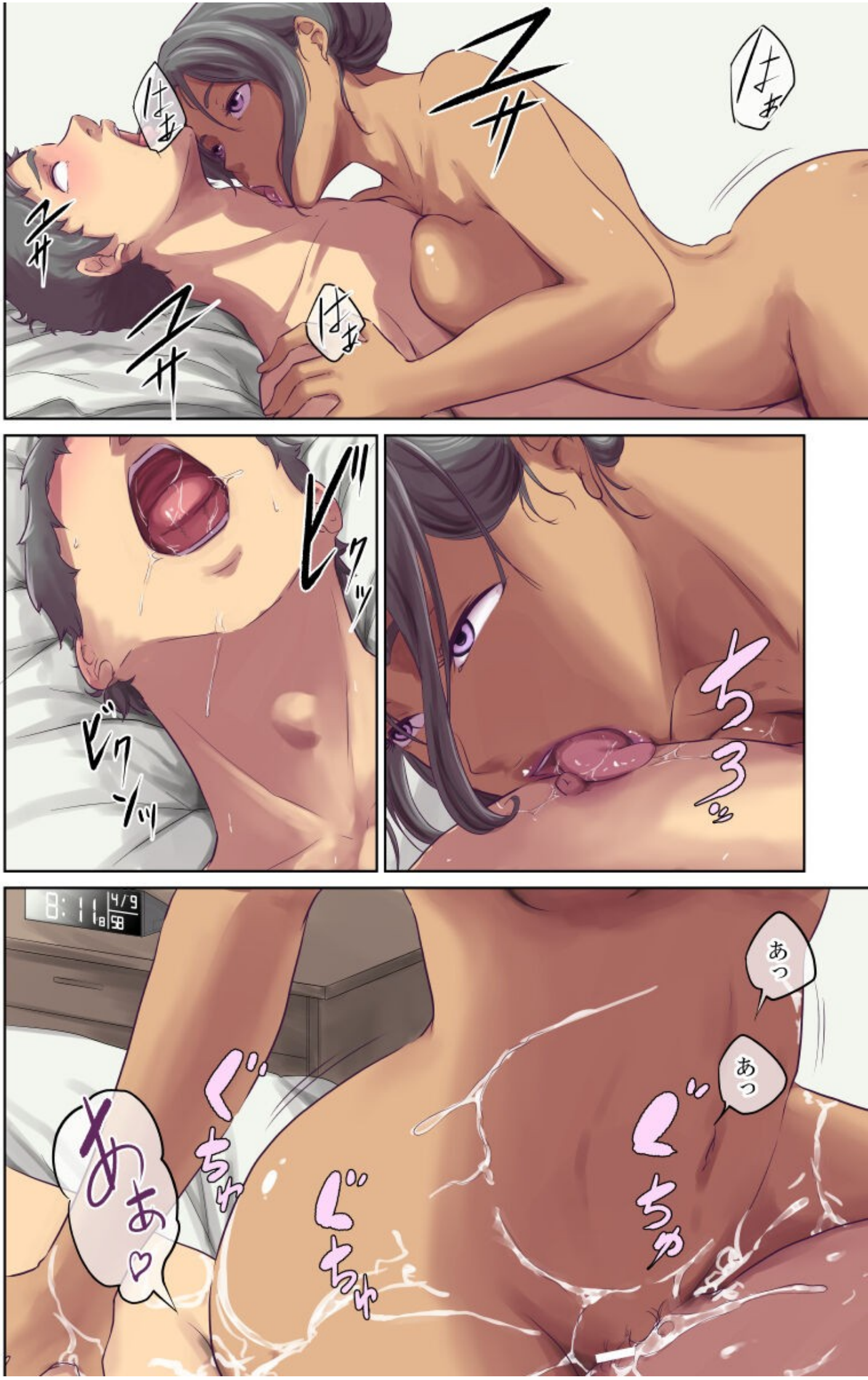
佳苗～
ケータイばかり見ないで
景色を見たらどうだ？
きれいだぞ～
切れちゃった…
ツー
ツー
通話終了
あなた～
男の嫉妬は
見苦しいわよ～
……
少しくらい
いいじゃないの
いや私はね…
あなた～
前見て運転しなさいよ～
まったく…

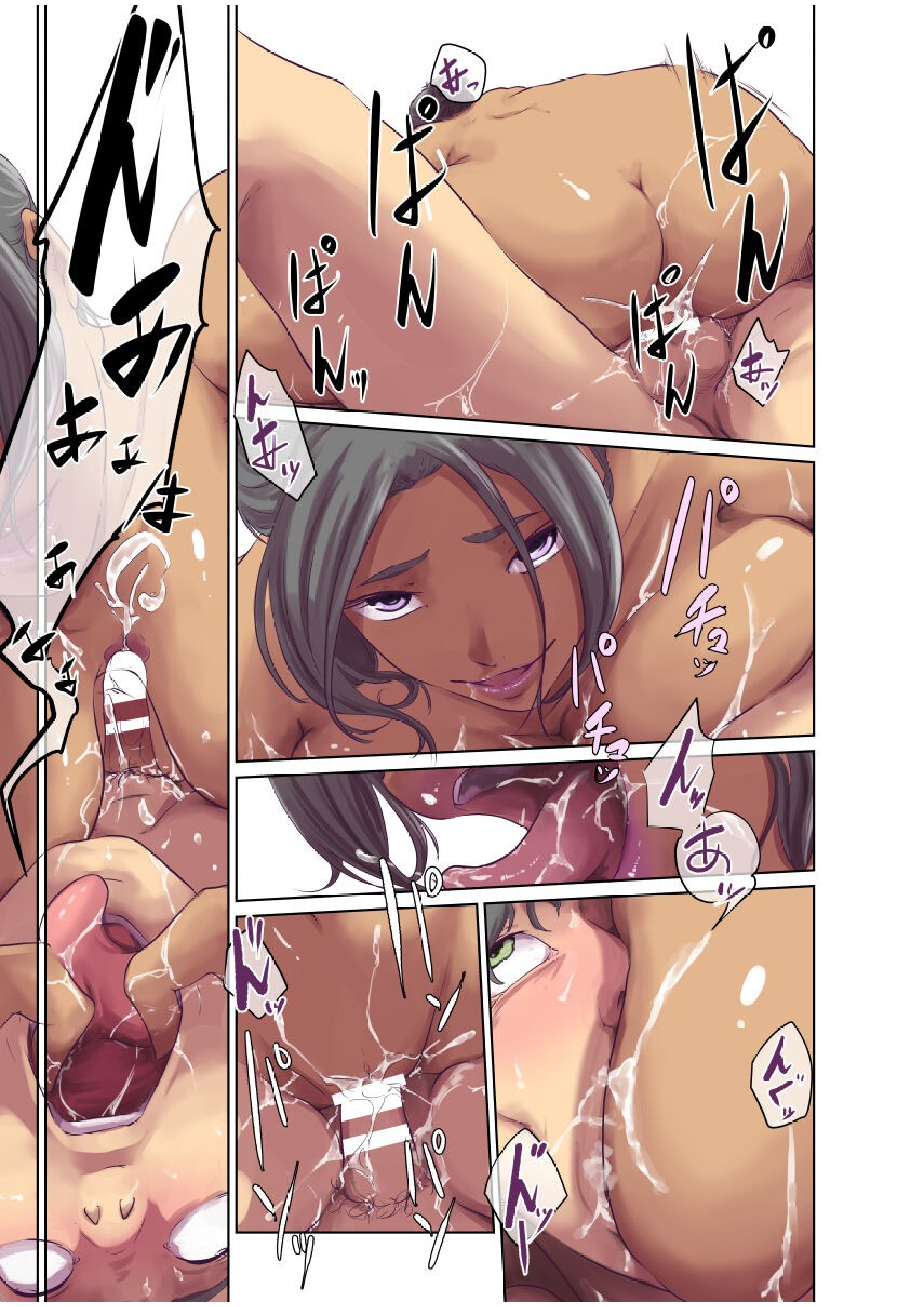
4/8
13:58
あッ
あ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン

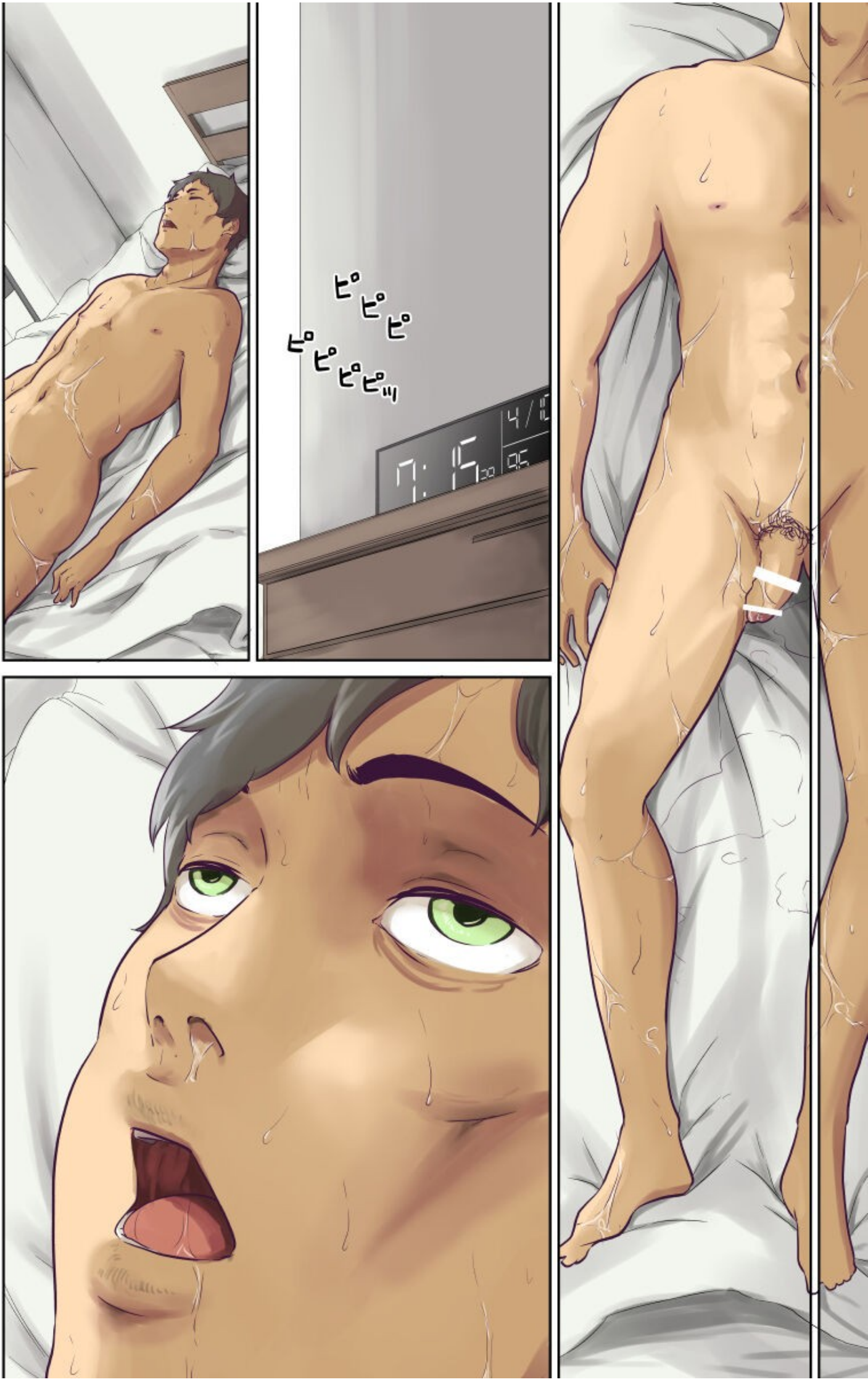
あれから
どれ位経ったのだろう
どちらのものか
分からなくなるほど
汗だくになりながら
僕は
彼女と交わり続けた


良くないことだと
やめなければ
いけないことだと
分かってはいる
けれど…
彼女の体は
僕を放してくれない

いや……
これは言い訳だな
僕は、この
至極の快楽の中で
こんな日が
永遠に続けばいいと
そう……
思ってしまった…


はぁ
はぁ
はぁ
ヌチ
ヌチ
ヌチ
ビクッ
ビクンッ
ちろ…
8:11
4/9
あっ
あっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あぁ♡

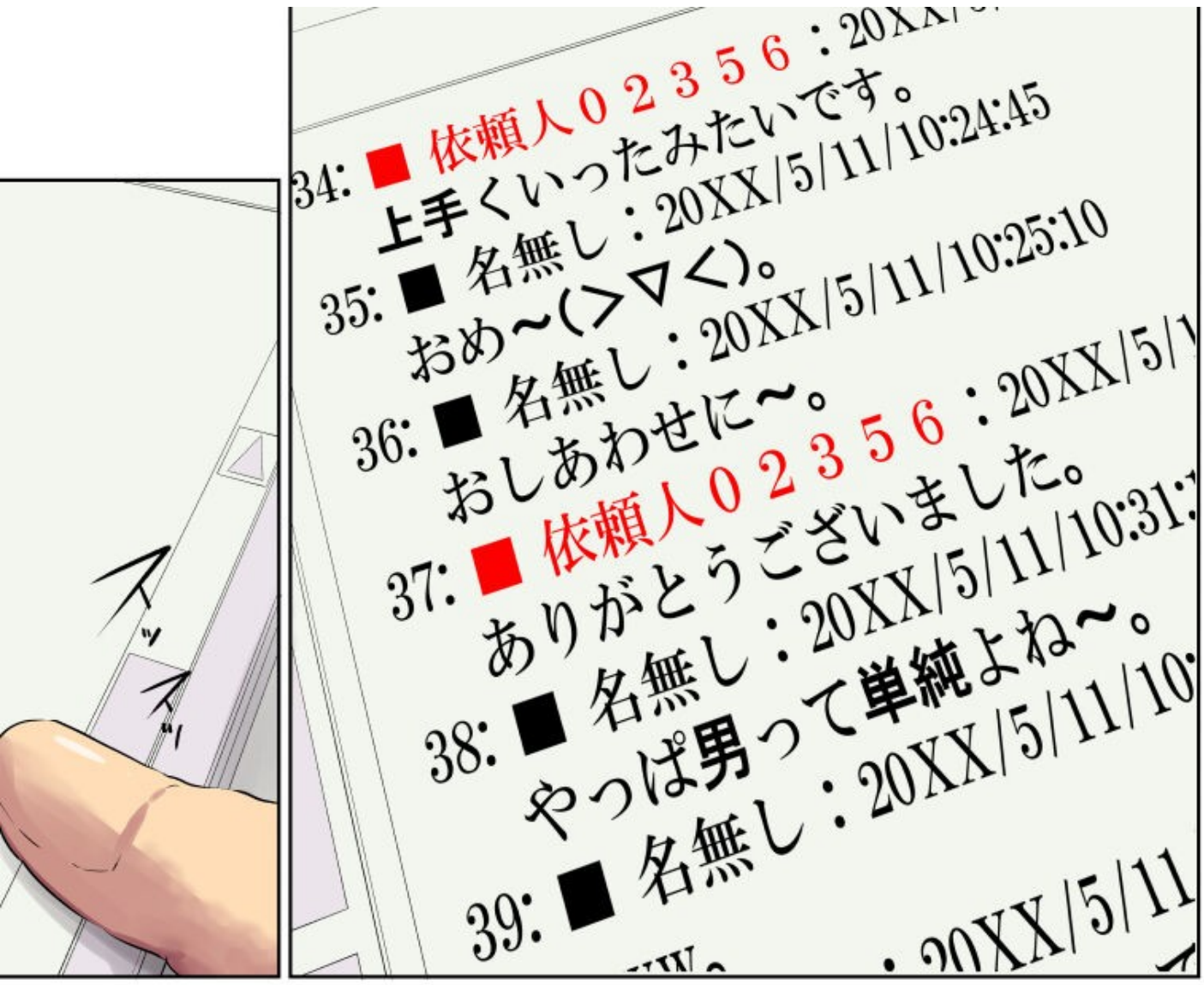

ぱん
ぱん
あっ
ぱん
ぱんッ
あッ
んあッ
パチュッ
パチュッ
んッ
あッ
パンパンッ
ドッ
パンッ
イぐッ
どッ
ドあぁあはぁあ

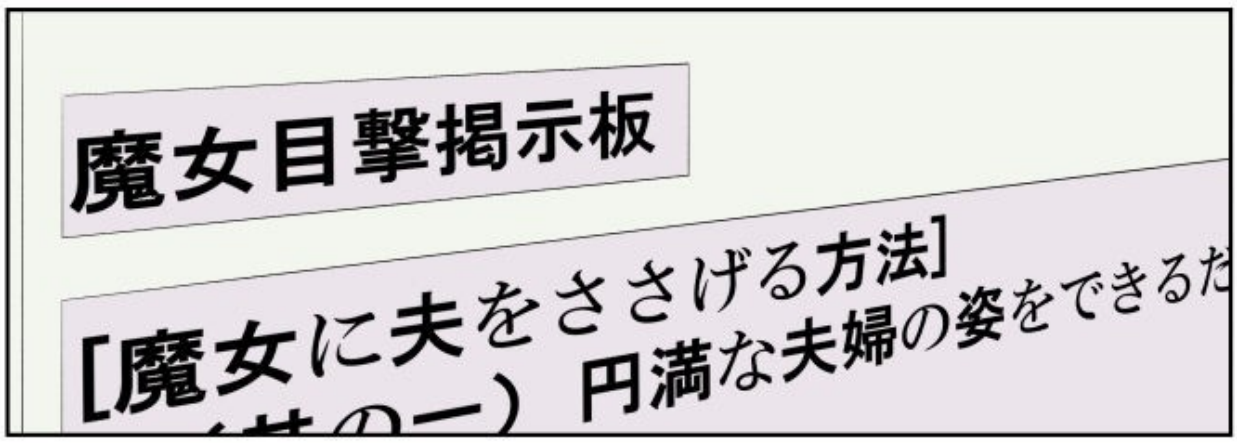

ピピピ
ピピピピ!!!

目を覚ますと
彼女の姿は
どこにも見当たらなかった
思い出すのは……
僕は…
僕は君のことが…
君と離れたくない
だから僕とッ
ピトッ
駄目よ…
それ以上言ったら…

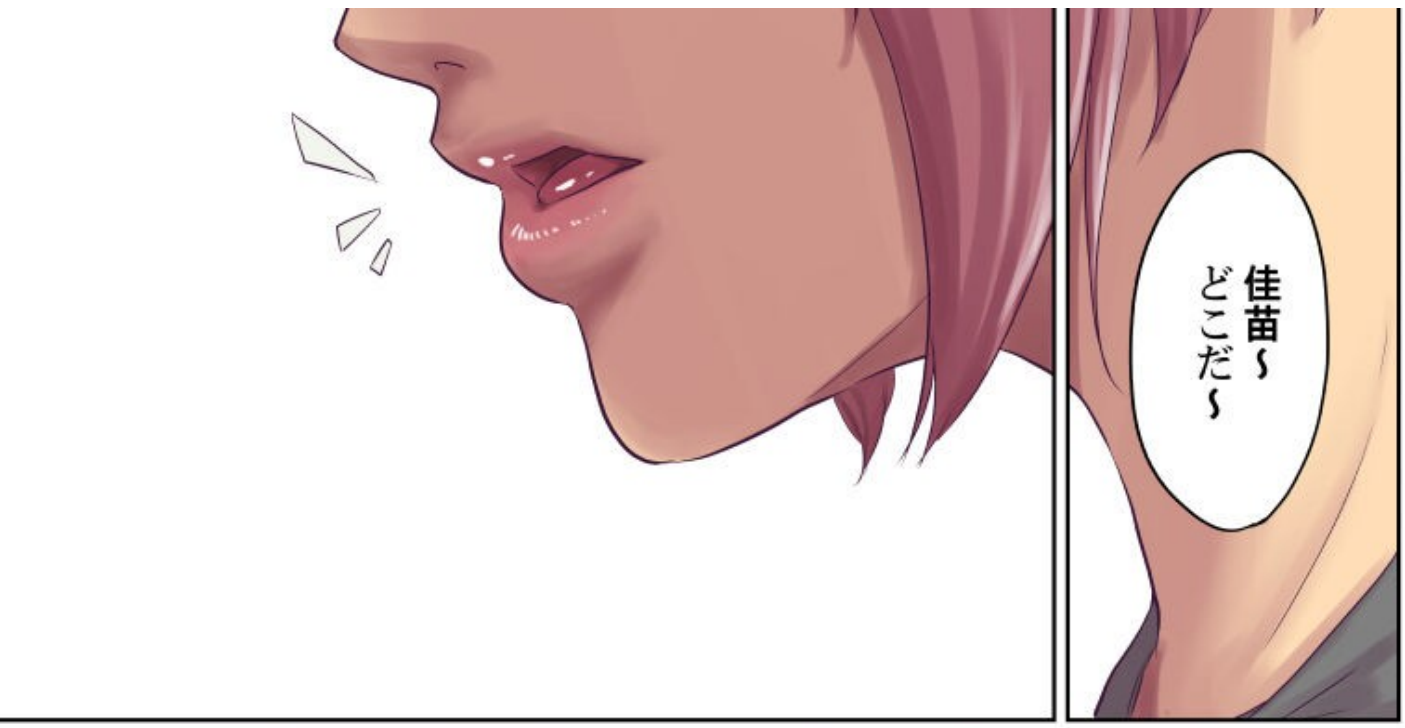
私はね…
興味ないの……
人の物しか……
人の物しか……
ブクッ

エピローグ


34: ■ 依頼人０２３５６：20XX/
上手くいったみたいです。
35: ■ 名無し：20XX/5/11/10:24:45
おめ～(>▽<)。
36: ■ 名無し：20XX/5/11/10:25:10
おしあわせに～。
37: ■ 依頼人０２３５６：20XX/5/
ありがとうございました。
38: ■ 名無し：20XX/5/11/10:31:
やっぱ男って単純よね～。
39: ■ 名無し：20XX/5/11/10:
・20XX/5/11

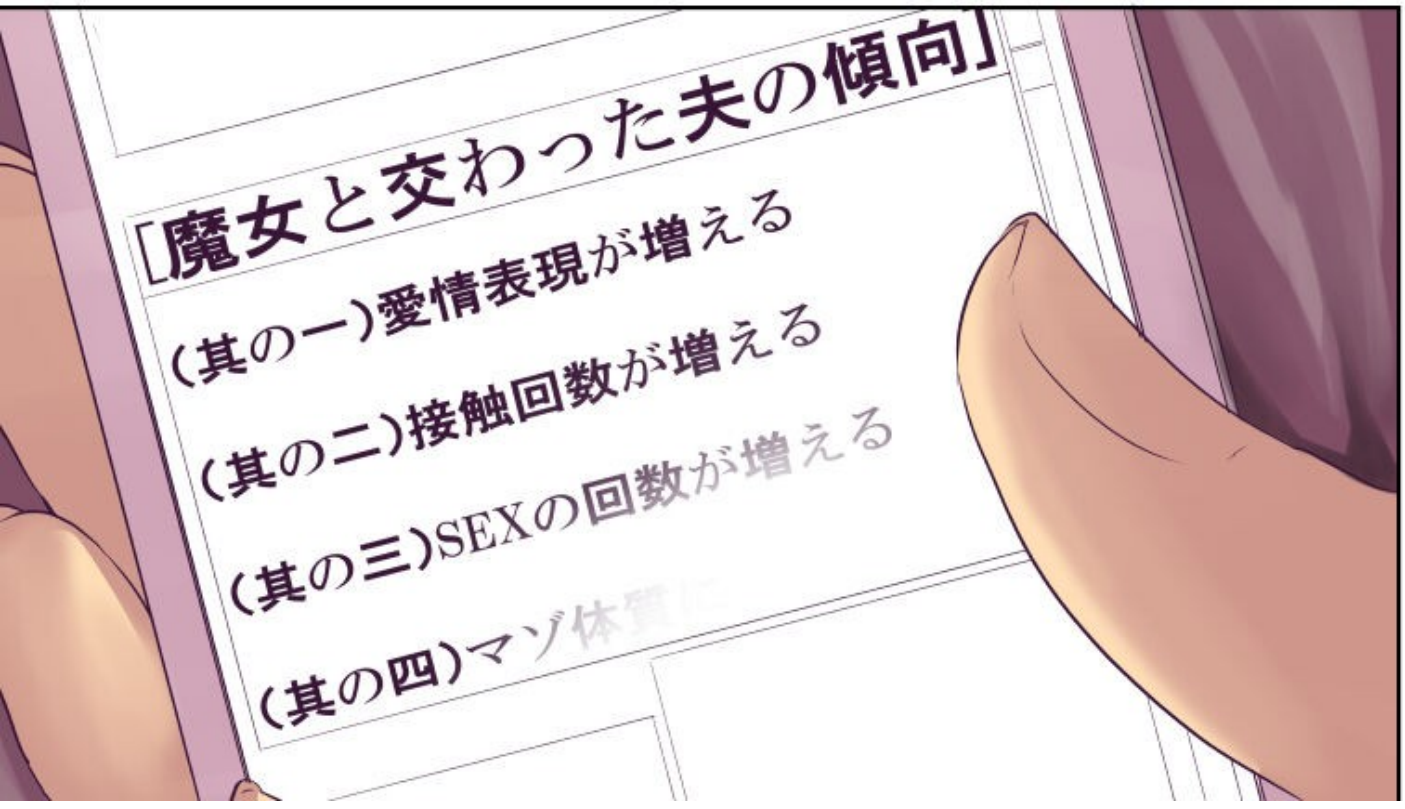

魔女目撃掲示板
[魔女に夫をささげる方法]
（其の一） 円満な夫婦の姿をできるだ

カ
カ

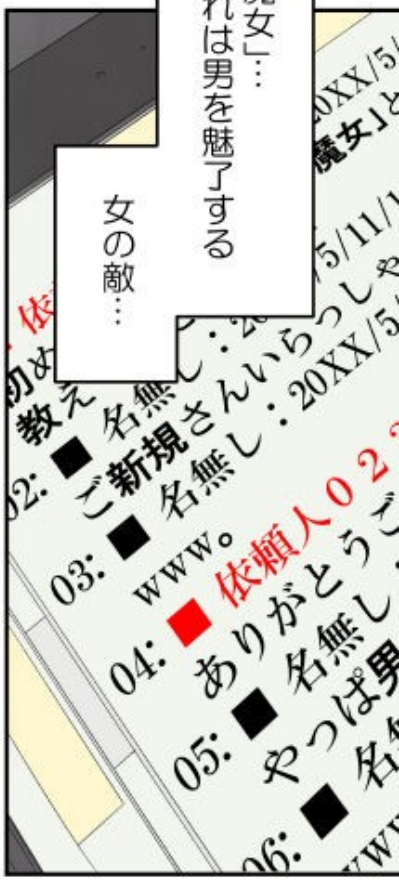

佳苗～
どこだ～

旅行で疲れたろ
今日は僕がご飯を
用意するよ
いたいた
ほんと？
ありがと

何かしてほしい
ことがあったら
言ってくれよ
夫婦は助け合いが
大切だからな
うん
そうするね


「魔女と交わった夫の傾向」
(其の一)愛情表現が増える
(其の二)接触回数が増える
(其の三)SEXの回数が増える
(其の四)マゾ体質

「魔女」…
それは男を魅了する
女の敵…



だけれども

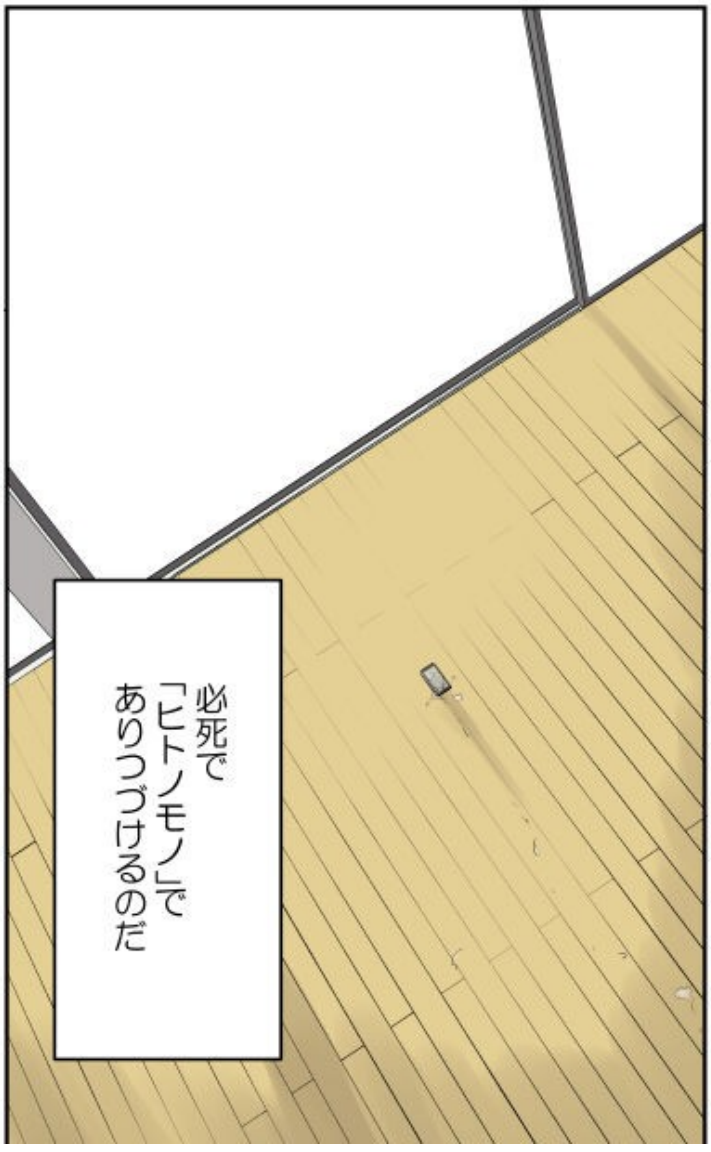
一部の女性にとって
彼女たちは
「夫婦円満の女神」となる

魔女は人の物にしか
興味がない…

ゆえに

魅了された夫達は
いつ会えるかもわからない
魔女のために

必死で
「ヒトノモノ」で
ありつづけるのだ



Twitter：@MonochroDouzin

「どれだけかかってんねん！」

……わかります。

正直、作品を描きながら、自分でも突っ込んでいました（泣）

永遠に感じるほど、描いても書いても終わらない無限牢獄にいるようでした

あとがき

ご購読まことにありがとうございます。

いかがでしたでしょうか。

ご満足いただける内容であれば幸いです。

今回の作品は、カラー作品ということもあって、カラーならではの物語にしてみました。一種の偶像…怪奇現象、男が捕らわれる淫夢のような、人によって見え方が変わる魔女。カラーならではですね。モノクロでは表現しきれませんから…。

皆さんは、どの「魔女」がお好みでしたでしょうか？

ちなみに私は黒ギャ……こほん。

今作は、カラー漫画というものを甘く見ていた所が反省点ですね。こんなに時間がかかるとは……。

数年分のイラストを描いた気分です（笑）。

さて、次回作は…色々と案はあるのですが、「探偵×容疑者」「大人なお姉さん×ピュアボーイ」で迷っています（笑）。

作品に関してご意見ご感想などありましたらコメントしていただけると嬉しいです。

お気軽にどうぞ～。

モノクロイド

ヒトノモノ

2022年7月

ヒトノモノ

作者…　モノクロイド

シリーズ… SocietyMemorys

本作品はフィクションであり
実在の**人物**、**団体**などとは**関係**ありません

本書の無断複写・複製・改ざん
web上へのアップロードを
禁止しています。

©Monochroid2022SummerJuly